

新型コロナウイルス感染症対策アドバイザーボード 資料集

第15回（2020年11月24日）

目次

1. 議事概要	2
2. 感染状況等に関するデータ	16
3. 押谷先生提出資料：全国・県別エピカーブ（2020/06/15-2020/11/23）	36
4. 鈴木先生提出資料：全国の実効再生産数	85
5. 西浦先生提出資料：推定日11月23日/最新推定感染日11月7日	87
6. 私たちの考え—分科会から政府への提言—	103
7. 積極的疫学調査等における優先順位について	124
8. 直近の感染状況の評価等	141

新型コロナウイルス感染症対策アドバイザーボード（第15回）
議事概要

1 日時

令和2年11月24日（火）19:30～20:30

2 場所

厚生労働省専用第21会議室

3 出席者

座長	脇田 隆字	国立感染症研究所長
構成員	今村 顕史	東京都立駒込病院感染症科部長
	太田 圭洋	日本医療法人協会副会長
	岡部 信彦	川崎市健康安全研究所長
	押谷 仁	東北大学大学院医学系研究科微生物学分野教授
	尾身 茂	独立行政法人地域医療機能推進機構理事長
	釜范 敏	公益社団法人日本医師会 常任理事
	河岡 義裕	東京大学医科学研究所感染症国際研究センター長
	川名 明彦	防衛医科大学校教授
	鈴木 基	国立感染症研究所感染症疫学センター長
	舘田 一博	東邦大学微生物・感染症学講座教授
	田中 幹人	早稲田大学大学院政治学研究科准教授
	中山 ひとみ	霞ヶ関総合法律事務所弁護士
	武藤 香織	東京大学医科学研究所公共政策研究分野教授
	吉田 正樹	東京慈恵会医科大学感染制御科教授

座長が出席を求める関係者

	大曲 貴夫	国立国際医療研究センター病院国際感染症センター長
	齋藤 智也	国立保健医療科学院健康危機管理研究部長
	中澤 よう子	全国衛生部長会会長
	中島 一敏	大東文化大学スポーツ・健康科学部健康科学科教授
	西浦 博	京都大学大学院医学研究科教授
	前田 秀雄	東京都北区保健所長
	和田 耕治	国際医療福祉大学医学部公衆衛生学医学研究科教授

厚生労働省 田村 憲久 厚生労働大臣

山本 博司	厚生労働副大臣
大隈 和英	厚生労働大臣政務官
こやり 隆史	厚生労働大臣政務官
樽見 秀樹	厚生労働事務次官
福島 靖正	医務技監
正林 督章	健康局長
迫井 正深	医政局長
中村 博治	内閣審議官
間 隆一郎	大臣官房審議官（医政、医薬品等産業振興、精神保健医療担当）
佐々木 健	内閣審議官
佐々木 裕介	地域保健福祉施策特別分析官
江浪 武志	健康局結核感染症課長

4 議題

1. 現時点における感染状況等の分析・評価について
2. その他

5 議事概要

<田村厚生労働大臣挨拶>

委員の皆様方には、今日もお集まりいただきまして、ありがとうございます。

全国の新規感染者数でありますけれども、昨日、1,513人が確認されました。1週間移動平均で見ると2週間で2倍を超えているという状況が続いており、御評価いただいておりますとおり、このままでは大変な状況を迎えるということでもあります。

そんな中において、先週、分科会で医療への負荷を過大にしないためにも短期間に集中して感染リスクが高い状況に焦点を絞った対策を行うべきとの御提言をいただいて、21日、対策本部を開催し、これまでの知見に基づく効果的な対策を迅速に実行することとしたところであります。

具体的には感染拡大が一定のレベルに達した地域では、その状況を考慮した上で都道府県知事と連携し、より強い措置を講じていくということにいたしました。また、厚生労働省といたしましても重症者の発生を可能な限り食い止めていく、また、国民の命を守るといって高齢者施設の重点的な検査の徹底でありますとか、また、病床・宿泊施設等々の着実な確保や入院措置の見直しを踏まえた運用の徹底等を今日、自治体のほうに通知をさせていただいたところであります。

感染拡大が続く中において、社会経済活動に対し、さらに一段と強い対策を講ずる事態を回避するためにも国民の皆様方の御協力が不可欠でありまして、飲食時のマスク等々を

お願いしていかなければならないわけではありますが、ぜひとも日常生活、この国民の生活の中で重ねて、どういう状況が感染を拡大させるリスクが高いか、そこに対してどのような対応をしていけばリスクを下げられるか、こういうことも一段とまた御分析をいただければありがたいというように思いますので、よろしく願いいたします。今日もいろいろな御議論、よろしく願いします。

<議題1 現時点における感染状況の評価・分析について>

※事務局より資料1に基づき説明。押谷構成員より資料2-1、鈴木構成員より資料2-2、西浦参考人より資料2-3に基づき、それぞれ現在の感染状況の評価・分析について説明。事務局より、資料3、4に基づき説明。

(尾身構成員)

- 例えば北海道ならば札幌が感染の中心地であるということは誰でも知っているが、その他の地域について名前を出さないというのは分かるけれども、北海道の例えば札幌とその他の地域は格段の差があるので、そのことさえも公表できないのか。
- 愛知の中で名古屋市がどうなっているか教えていただきたい。
- 資料4の感染状況に、病床占有率も上昇が続いていると書いてある。実は病床利用率というのは必ずしもリアリティーを反映していない。例えば我々のステージのパーセントは北海道全体だけれども、札幌を見たら全然桁違い。現場にいくと病床の逼迫は深刻になっている。単に病床占有率が上昇しているというのはミスリーディングで、北海道の一部や地域、大阪というだけでなく、もう東京なんかでもかなり逼迫しているのだということ。これがリアリティーだと思う。その意味では、1ページの最後の行は、もうステージⅢに来ていると思う。東京も大阪も、総合的に判断して、ステージⅢでないと言うことはほとんど不可能。実態的には東京も大阪も北海道も、いわゆる都市圏ではやはり医療の急迫というのが一番大事。あれをステージⅡと言うのはもたないと思う。
- したがって、接触機会の削減云々ということよりも、もう北海道や大阪の一部の地域だけではなく、東京、愛知においても医療の状態が極めて逼迫しつつあるということを書かないと、ミスリーディングになるのではないか。

(和田参考人)

- この週末にかけてステージⅢに準じた対策としていろいろなことが行われたが、一番東京が出遅れているということについては、アドバイザリーボードとしてはきちんと指摘をする。大阪は少しずつ始めているようだが、この点についてはぜひとも、少なくとも話題になったということの状態にはしておくべきだろうというように思う。
- 資料4の直近の感染状況の評価、3つ目のポツ、宿泊療養の無症状病原体保有者、軽症者について、多分これは高齢者のことを言っている。つまり、65歳以上の人というのを、今、自治体によってはもう70歳、75歳まで上げていると思う。高齢者のことに

おいては年齢だけではなくて状態を見ながらというのを想定しているのではないかと
思うので、言葉を補って欲しい。

- そろそろ年末やお正月のことを少しキーワードに入れてもいいと思う。感染者が減る
までに3週間かかる中で、今の段階で感染者を減らすような方向性に持っていかないと、
当然ながら医療従事者も休みが必要であり、年末年始、手薄になるところに向けて
しっかりと対策を強化していくということは必要であるというように考える。

(今村構成員)

- 東京の厳しさをお伝えしておきたい。病床の占有率、もしくは最大確保できると想定
されている重症病床のうちのどれぐらいを占めているかというのは、恐らくもう当て
はまらない状況になっている。例えばうちの病院は最大60~70人を診ていた。でも、
今の患者層でいくとその時と同じ人員数で60人は決して診られない。最初の頃は軽症
が多かったが、今は軽症者については効率よく宿泊療養もしくは自宅療養に振り分け
られている。入院してきているのは軽症でもADLの悪い人、もしくは中等症以上の人。
前から有効病床数と言っているのですけれども、その対応にかかる人数はその重症度
とかADLによって変わってくる。例えばごく軽症の人は、ホテルで療養できるのでも分
かるように、管理する人が少なくても診ていける。ところが、ADLの悪い人、中等症あ
るいは重症になるとに必要な人員数はどんどん増えていく。この状況で今、スター
トを切ってしまうので、もしも効果が出ない、もしくは足りないままに行って
しまったときの3週間を耐えられるかがポイントだが、私は耐えられないと思う。現
状を考えると、早期に感染者をある程度下げる、あるいは抑えるという対策をとらな
いと、医療機関は早期に厳しい状況になることが予想される。
- 東京では、これまでの経験をもとに、フロー作成などによって宿泊療養も積極的に利
用してはいる。しかし、感染者数が増えていけば、それに合わせて入院適応の患者数
も増加してしまうので、やはり感染者数の抑制は早期に考えなければならない。

(太田構成員)

- 病床がどれぐらい逼迫しているかということに関して、県単位の判断はなかなか難し
い。特に都市部はかなりタイトになってきている。厚労省の病床確保に関する施策で
協力と重点というのがあった。もともと協力というものは疑似症を診るというよう
な形で設定をされていて、重点の病床が基本的には確定症例を診るという形になっ
ているが、多分県がある一定程度、名古屋市内で確保していると判断しているのは
協力と重点を全部足し算した数字になっています。実際、重点というところだけで
言うと、もうほぼ名古屋は逼迫しているというよりも天井に届いた形まで今、直
近来ている。協力でも何とか少しずつ入れたりしながら、今をしのいでいるという
ような状況になっている。
- 病床をもっと増やしてくれというのは7月、8月の第二波のときにも結構行政のほう
から言われたが、正直、大幅に増やすのはかなり厳しい。何が一番厳しいかとい
うと、

結論から言うと、やはり人。コロナを診るところで勤めていただく、病棟で勤めていただくというのは業務命令では無理。私の病院でもコロナの病棟に配置する人というのは、最終的には手挙げで何とかスタッフをかき集めて回ってきて、今の病床を維持してきたのが実態。全員が全員、感染症と闘っていいよという形で病院に勤めているわけではないし、医療スタッフも全員家族もいる。子供さんもいますし、お父さん、お母さんもいる中で、無理に働けと言ったら基本的には辞められる可能性がかなり高い。春先にほかの病院の話も聞いたが、実際にこの病棟をコロナ病棟にするからという形でやった段階で、集団で離職する騒ぎが起こって、引き下がって、またいわゆる手挙げ選抜制にして、というような形で、何とかぎりぎり各病院でコロナを診てもいいという人でチームをつくって確保してきている。簡単に病床が不足してきているから増やせと言われても、ハードとして病棟を変更するというのは多分できるだろうとは思いますが、そこで働くスタッフを確保するのは難しいし、確保し続けるのも難しいし、短期的に確保するのはさらに至難の業だろう。病床というのは国民の方々が思っているほど簡単には出てこない。今、現行、我々が頑張ってきた数で何とかしのぐという形で方針を立てていただきたい。

- 退院の話について、札幌は厳しいと正直思っている。札幌は第二波、あまり大きいのを経験していないので、いわゆる回復期機能の病床及び慢性期機能の病床というのが、コロナの患者さんに一定程度接する、関わるということがほとんどなしで過ぎてきてしまって、今、北海道は多分混乱している。
- 例えば名古屋の立場で言うと、これと同じ問題を第二波のときに経験をしている。急性期のコロナ受入れの病院が満床になって出せないのどうするという話。私が聞いているのは、東京もかなりコーディネーターが頑張って何とか外に出すような形、川下が受けないと川上でもう患者さんが入れられなくなるので、先生のところの病院で陽性者が出てもう引き受ける先がなくなるのだからというような形で様々、病院間の調整をやって何とか渋々、とにかく10日たったら出すから受けて欲しいみたいな形の体制をつくってきた。札幌は多分そこまで地域間の医療機関の調整ができていないのだと思う。
- どうしても回復期機能、慢性期機能というのは主に民間病院が各地域で担っているので、当然、様々なことで引き受けづらいところはある。地域の中の病院のコミュニティーの中でしっかりと話し合いをしていただいて、協力をいただく体制をつくらないといけない。正直、国のほうから何らかの形のお願いをしたほうが、もしかすると地域の話合いがスムーズに進むかもしれないというように思う。医療者であり、これは地域で、みんなで頑張らないと川上の病院が全く空かない、大変なことになるというのは分かるので、その後押しをしていただくというのは非常に重要。
- 11月22日に、資料3-7の事務連絡を出していただいた。裏の○の3つ目「病床確保や都道府県全体の入院調整に最大限努力したうえ」という文章を入れていただいて、

感謝している。前回、名古屋市の患者さんがなかなか名古屋市の外の病院に入院していかなくて、名古屋市の病床が非常に逼迫しているというお話をした。保健所の管轄が違うことのためにスムーズに患者さんの情報共有ができていないのかはよく分からないが、私の足元の名古屋市はこれがスムーズにできていないので名古屋市の病床が想像以上に逼迫をしている。周りにはかなりしっかりした感染症病院が近隣にあって、その病床は空いているにもかかわらず、名古屋市が逼迫している。この事務連絡を出していただいたので、愛知県内でこれからいろいろと頑張ろうというように思っているが、そういう調整をしっかりとするという指示は、ぜひ特に都市部を抱えているところ、もしかしたら同じように困ってらっしゃるところ、エリアがあるかもしれないので、ぜひお願いしたい。

(前田参考人)

- なかなか保健所の逼迫の状況が伝わりにくいので、今朝都内の保健所に一斉メールしたら、パソコンから悲鳴があふれ出てきて、もう何とかしてくれというような状態。大半の保健所が入院調整、宿泊調整、その日に届出が来てもその日のうちに処理し切れないというような状況になっている、積極的疫学調査はできる範囲のところで行っていますという感じ。東京都はかなり入院調整をしっかりと示して、中等症の低いほうからみんな宿泊療養になるが、この宿泊療養も今あふれてしまった。週末には宿泊療養についても基準が示され、軽症者はもう宿泊療養できない。自宅療養という名の自宅待機の方がほぼ同数になってきているという状況。いつ重症化するかわからないというレベルの方も自宅療養になり始めており、かなり健康観察を密にやらなければいけないというところで、非常に業務量が逼迫しているというような状況になってきている。先週も尾身先生からクラスター対策をできなくなっているだろうかという話があり、私も先週ぐらいにはそういうところもちょっとあるかと思ったが、今週聞いたら、もうほとんどがクラスターなんてとんでもありませんという状況になってきている。
- 濃厚接触者の基準とか高齢者に集中という話があったが、今の東京の状態に当てはめると、もう濃厚接触者の施設以外は積極的疫学調査をしないのでいいというように思わざるを得ない。もう濃厚接触者の調査はいいから、とにかく重症者を出さないために高齢者施設だけは全員やってくれよというようにしか解釈できないというような状況になっている。
- この状態は、先ほど今村先生からもお話があったように周辺県のほうがもっと深刻になる。保健所のキャパシティ、能力も人的な能力も、その受け止める病院の能力も低いということがあり、破綻するのは周辺県のほうが先かなという気がする。東京から見ていても山梨とか静岡とか茨城とか、そういうところが非常に悪化しており、非常に怖いと思っている。
- 保健所と医療機関の関係はダムと堤防みたいな関係。保健所が必死にせき止めて、放

流された分は堤防である医療機関がそれを食い止めるという状況。保健所、要するにダム自体が決壊するといけないので緊急放流ということで、もう医療調整しかしません、濃厚接触者等々はしませんのでどんどん流れていってくださいという形になる。そうすると、堤防である医療機関自身も決壊するような事態になってしまうので、あまりきめ細かくここを抑えればとかということをする状態ではなくて、全体として流量を止めないといけないという事態になっている。

- 評価等に、首都圏とか東京とか大阪と書いてあるが、こういう状態では恐らくないだろう。一度、全部一旦止めないと、この動きは食い止められない。尾身先生が当初言われたオーバーシュートも本当に現実的になってきている感覚を覚える。国民が一丸となってというよりも、いろいろなことで制限等を加えて、国民も事業者も国も自治体も一丸となってということをしなければ非常に厳しいというのが我々、最前線で感染者の方と対応している側の印象。

(斎藤参考人)

- 資料3-4から7でいろいろな対策の優先順位というものが明確に示されたことは大変よかった。
- 資料4の2ページ目の〈今後の対応について〉について、この感染症の特徴は地域によって状況が全く違う。その中で地域の状況によってしっかりと明確に状況に応じた戦略を切り替えていくというのが非常に重要だと思う。前田先生がおっしゃったように全体として流れを止めるというのは確かに一つあると思うが、一方で、その地域によって求められている公衆衛生的な戦略が恐らく違うだろう。よく火事に例えるが、ぼやを一個一個消して止めていける、そして、そこにまずリソースを注ぐべき地域も当然ある。一方で、もう火事が大きくなっていて、ぼやがいっぱい起きているけれども、その中で大火事を見つけて消し止めていかなければいけないところもあれば、さらにそれが消せない山火事になりそうなところを食い止めていかなければいけない地域もある。
- 今の書きぶりだと、あれもやれ、これもやれという形でずっと連ねてある形になっているので、地域によってそういったリソースの振り分け、優先順位を明確化してやっていくということ。あれもやれ、これもやれではなくて、時にはこういうのを諦めるという部分も含めて記載するべきではないか。

(中島参考人)

- 先週から今週にかけて、悲鳴にも似た厳しい状況のお話を現場から耳にする。この資料4の1ページ目、2ページ目の書きぶりが、緊迫感がいま一つ伝わってこない書きぶりではないかなというのは全体を見て思う。例えば「公衆衛生体制や医療提供体制が急速に厳しくなっている」。確かに先週、急速に厳しくなっていたが、もう既に一部の地域では、この厳しい状況になっている、もう提供がままならない状況になっているというのが、現状評価のところでも対策の上位部分でもちゃんと示されるべ

きではないか。

- <今後の対応>を見ると、既に逼迫状況に向かっているところと、まだ大きな感染が見られない地域と、二極化して書いている。実はそうではなくて、急速に悪化している地域というのがその中間にあって、今村先生もおっしゃったようにこれから2週間、3週間先のことを考えて、各地域が前倒し、前倒しで事前型対応を行えるような体制を構築する。リスク評価も含めて、そういうところが書かれていくべきではないか。
- 4ポツ目、逼迫していないところで、迅速・適切なクラスター対策というところが強調されているのは違和感がある。予防とクラスター対策は両輪であって、今、まさに求められているのは予防のほうの強化。分科会で提言された、いろいろな行動制限だとか自粛というのはそういうことだと思う。そこを受けた書きぶりがここに必要ではないか。
- 先週からいろいろ聞くと、移動することがリスクであるということが多く伝わっていない。人が移動して接点が増えることによる感染のリスクが重要であって、それを何としても今、止めていくのだというところが全体として出てくる必要があるのではないか。

(川名構成員)

- 資料4、病床占有率という言葉がインパクトに欠けるのではないか。コロナとの付き合いが10か月以上になって日本の多くの一般の人たちもコロナの怖さに対する相場観というものが出てきていると思うが、特に若い人たちには、コロナはあまり怖くないと思ってらっしゃる方も多いのではないかと思う。この病床占有率という言葉で言うと、あくまでもコロナに感染した人の問題、どちらかというと他人事に近い感じになってくると思うが、我々が目指さなければいけないのは、一つは医療崩壊を防ぐということだと思う。医療崩壊というのはある日突然ぽんと起こるのではなく、医療サービスがだんだん低下していった先にあると思うが、もう現在、医療サービスの低下というのは確実に始まっている。例えば救急の受入れを抑制しているとか、コロナ病棟をつくるために入院している患者さんを退院させてしまうとか、呼吸器とか感染症とか救急が専門ではない医師や看護師がコロナの診療に当たらなければいけなくなっているとか、そういう意味で非常に医療サービスが低下してきていると思う。もうこれは医療崩壊がひたひたと近づいてきているというぐらいの危機感が必要ではないか。病床占有率というより、もう既に国民全体に向けての医療サービスが低下し始めているのだというぐらいのメッセージが必要ではないか。定量化するのは非常に難しいと思うが、現場としてはそのぐらいの危機感があると思う。

(押谷構成員)

- 大阪の状況が発症日ベースで解析できなくなっているという問題。大阪は独自のデータベースで管理していたのをHER-SYSに一本化したとホームページには書かれているが、やはり大阪の状況がきちんとモニタリングできないというのは大きな問題なので、

これはどういようにするかということをおそらく厚生労働省のほうで考えていただく必要がある。

- 以前の議論では、都道府県ごとにステージの考え方を整理するという話だったが、今は、ここでも議論になったように、それだけでは不十分だということになっている。しかし、いまだに指標は都道府県ごとにしか出てこなくて、市町村レベルのデータがいま一つきちんと出てこない。今の状況を都道府県ごとではなく評価するにはどうしたらいいのかということは、今後考えなければいけないと思う。
- 資料4、直近の感染状況の評価というところもいま一つ、ほかの方もおっしゃっているように緊迫感が伝わってこないという問題がある。全国的に広がっている、5日前の状況とはかなり変わってきている、明らかに増加していて増加のスピードも速まっているという緊迫感がなかなか伝わってこない。
- <今後の対応について>も、今まで書かれていたものがそのまま書かれているという印象。直近の感染状況の評価に応じてなぜ何をしなければいけないのかというようなところがいま一つきちんと書かれていない。
- 特に会食等での感染がよく見えていない、クラスターがよく見えていないということがこのフェーズの非常に大きな問題。若い人たちの会食とかそういうところはかなり重要な感染拡大のポイントになっている。人の移動によって全国的に感染拡大しているので、このボリュームを下げないと今の傾向は止まらないということになるが、その辺のところもいま一つうまく伝わってこない。

(田村厚生労働大臣)

- 私が知りたかったのは、人の移動において、どういう行動が起こって感染しているのか。例えば電車で感染が拡大しているのか、それとも、人が移動する中で、若い人たちが騒いだり、移動先で接待を伴う飲食業に行ったり、そういうところで広がっているのかというのが分からない。前みたいに緊急事態宣言を出して完全に止めてしまえば、これは完全に止まると思う。しかし、一定程度、人が動く中において何にフォーカスして対策を打つのがいいのか。一つは、夜の何時までに店の開店制限をかけるという、これはそこで感染が起こっていることは多分確かだから分かるが、ほかに例えばどういうものがあるのかというのをぜひとも我々に提案いただければ、それに対しての行動ができる。ただ単に人が動いているだけで感染が拡大しているわけではなくて、どこかに感染拡大の出来事があるわけで、ぜひともそういう御意見もいただければありがたいと思う。

(尾身構成員)

- 一つのことだけで万能にしてやるということは無理で、合わせ技でやるしかない。やはり「5つの場面」とかマスクをしっかりとる、あるいは会食をやらないという、これは基本中の基本。ところが、今、私たちが考えているのは、それだけではもう感染のレベルを下げるできないレベルに達した。これは大きな感染症対策の基本中

の基本だけれども、ある程度感染のレベルが上に行くと個人の努力だけではもうできない。するとどうしても人の動きへの対応となる。

- 今回クラスターが分かりにくい、リンクがなかなか追いにくい重要な背景として、無症状の若者たちが、かなり活発に動いている。彼らは感染してもほとんど重症化しないということが分かっているが、症状がないから動きが分からない。これは実は3月、2月のときに北海道で起きたこととほぼ同じ。北海道でクラスターが若い人の間で起きていた。ところが、これが探知できなかった。分かったときにはもう高齢者に感染していた。これが今、拡大して起きているのだということはほぼ間違いないと思う。
- もう少し別なことで言えば、もうウイルスの密度が前に比べて圧倒的に高くなっている。だから、感染するチャンスは前よりもはるかに多くなっている。そうすると、一部の会食だけではなくて人々の動きそのものを少し下げないと、今のレベルをある程度、早く下げるのが無理な状況になっているということだと思う。

(西浦参考人)

- 今、いろいろな都道府県で実施中の営業時間の短縮だつたり4人以上の会食を制限するというような、いわゆる小ハンマーに相当するような対策がやられているが、今までの実効再生産数の推移を見ていただければ、春と夏のときを比較すると分かるが、春の緊急事態宣言中では、実効再生産数がきれいに1を下回った時期が維持されている。一方で、夏のときというのは東京や大阪のデータを見てみると、確実に実効再生産数が1を下回った時期がずっと持続しているわけではない。1の周辺を行ったり来たりしていて、何が言いたいかというと、効果が恐らく限定的だということ。
- 今、実効再生産数、例えば札幌のデータを毎日更新しながら見ているが、これで1を下回らないときというのは可能性としては十分にあり得ると思う。なので、そのモニタリングをしっかりと今後やっておかないといけないということは当たり前だとして、その上で、もし落ちなかったときにより強い対応も考えないといけない、現実的にプランの中に入れておかないと時間として間に合わないという心配をしている。
- もう一つが病床のお話。例えば重症患者数の予測というのを今、私自身も厚労省の医療体制班の事務局の方々とプロトタイプのようなものをつくっているし、ここ最近だとGoogleが予測で入院患者数の予測というのをやってくれるので、複数の短期予測で入院患者数とか重症患者数というのがちょっと先を見通せるようになっている。今の逼迫している状態では、モニタリングをちゃんとしておいて、明らかにキャパシティを超えそうというのもある程度数週先はもう見通せるので、それに応じて、より強い対応をするかどうかを判断していく準備をしないといけない。もう記載して準備をしておいたほうがいいのではないかなと思う。

(押谷構成員)

- 先ほどの大臣の話、今、なぜこういう状況になっているのかというところが、我々も脇田先生が言われたように非常に見えにくいクラスターが広がっているのだろうと思

われるが実態がよく分からない。8月の中旬ぐらいからずっと定常状態に来ていて、保健所はかなり頑張ってクラスターを探していくことはしているので、見つかるものは見つかって、そこを潰していった結果、見つからないところでかなり広範に広がっているということが今の状況でないかと私自身は思っている。その見つからないところで特に若い人たちとか、かなり広範に広がってしまっているというのが今の状況ではないかと思う。

- ここに来る前にEUの人たちと議論していたが、EUでもやはり若い人たちが広がっていて、気がついたときにはかなりひどいことになっていて、今、非常に苦労している状況。恐らく同じようなことが起きていて、若い人たちのモビリティが非常に高い。それが3月、4月ぐらいは見えていた。京都の大学生、卒業旅行に行き帰ってきた人たちがいろいろなところに広がってしまったというようなことが見えていたのだが、もう保健所がそういうことを追えなくなっている。特に見えにくい人たちに流行の中心が移ってしまっていて、それが見えなくなっている。
- モビリティの高い、若いポピュレーションが東京に来て感染して持ち帰る。みんなGo Toの問題というのを東京とか首都圏、都市圏の人たちが家族旅行するとかそういうイメージで見ていると思うが、同時に若い人たちが同じものを使って都市部に遊びに来ることもある。普通に旅行してもそんなに行った先で感染を広げることはないと思う。全くないわけではないが、可能性は低い。逆に地方の人がやってくると、感染して帰った先では家族がいたり、また仲間と飲む機会があったり。そういうことで地域に広がっていくというところが恐らくあるのだと思うが、そこが全然見えていない。何とかこのボリュームを下げないと今の状況は改善していかないと思う。

(武藤構成員)

- 資料4について。資料1枚目の〈感染状況について〉の4ポツ、60歳以上の感染者数が増加しているというのはもう要らないのではないかとこのこと、その代わりに、今、病院でどういうことが起きているかということについての例示を加えていただきたい。例えば予定された手術はもう中止で、延期という生ぬるいのではないのもある。救急医療の受入れの制限、あと搬送にすごい時間がかかる。先ほど川名先生がおっしゃったコロナ病床のために転院させられる。だから、4つぐらい並べてはいかがか。それはもう既に今、起きていることだということをお認めいただき、「このままの状況が続けば」の後にやはり入れたほうが良いと思う。それは何なのかということについて作文をお願いしたい。
- 情報発信の必要性のところ、医療が無尽蔵ではない、病床はすぐ出てこないし、これ以上増えないというようなことの情報発信。医療をみんなで守りましょうという類いの情報発信を入れないといけないのではないかと。何となくみんな病床を増やすように指示しましたというように国が言っていると聞くと、増えると思ってしまって全然緊張感が出ないので、もうそんなに医療は楽に使えないということをおっしゃっていただく必

要がある。

- 地域の対応はすごく違う。例えば山梨県はまだ全例入院をやっていて、宿泊療養施設が全然確保できていなくて、ホテルの協力もすごく得にくいとおっしゃっているが、保健所も怖がってしまって入院させないと不安みたいな、ちょっと前の東京みたいな感じがほかの県で起きており、全然間に合わないのではないかという気がする。その辺りの書き分けをしていただいて、感染者が少ないところはそちらを頑張れという話と、それから、感染者がすごい多いところは精いっぱい提供体制を強化と言ってもこれ以上増やせるのかどうかというところがよく分からないので、あまりそれを万能な感じで書かないほうがいいだろうと思う。

(岡部構成員)

- 最初の3月、4月ぐらいのときに、逼迫状況がなかなか多くの人に目に見えていない。いろいろな数字の指標が出てきているけれども、それをクリアしている、していないという問題がそのときあった。でも、そのときに臨床の実際の現場にいる人たちが、もうそろそろ危ないと言ったのが緊急事態宣言に持っていく大きいきっかけだった。
- 今回も数字上では見えないところがあるけれども、特に都会地域では臨床が逼迫しているという一言はすごく強いことであって、そこで数字をこれから求めようとする時間がすごくかかると思う。実際、それにかかる人材をこれからそろえとか病棟を増やす、もちろんそれはやったほうがいいが、それは経験上どうも間に合わないというようなことであれば、やはり一定の何らかのことをやらなければいけないのではないかと、強い対策を取らなければいけないのではないかと。しかし、緊急事態宣言までやるのかというと、そこまで行く手前にもう少しやるのだとすると、いわゆる観光で行ったり人が多く動いたり、しかし、教育であるとか日常の生活を何とか抑えるということの工夫が今できることではないかというように思う。
- 緊急事態宣言を外すときも同じような議論があって、数字上はクリアしているけれども、まだ医療が逼迫であるからもう少し継続しようとか、あるいは数字はぎりぎりだったが、医療は少し余裕が出てきたから外す、というようなことに同意したこともある。数字だけをがっちり見るというようにすると少し判断が遅れる可能性があるもので、私は今、そのタイミングではないかというように思う。
- もう一つ、検査の値をどうやって見るかというのはこの辺でそろそろ腹をくくらなければいけない。つまり、PCR陽性、陰性ということだけの判断ではなくて、これまでの疫学状況ではPCR陽性であっても一定の期間を過ぎて二次感染、三次感染を起こしているというような状況は入っていないということ。それから、実際にはISRIに投稿しているように C_t 値、一定のところになればウイルス分離はない、あるいはそこからさらにウイルスを増やそうと思っても増えないのがもう三次ぐらいで来ているわけで、多少幅を取るにしてもその辺がエビデンスを持ってPCR陽性であっても感染性は極めて低い、したがって、スタンダードプレコーションプラスアルファで大丈夫だというよう

なことはそろそろ出してもいいのではないかと思う。

(今村構成員)

- 毎日、東京都のモニタリングを大曲先生と一緒に参加して行っているが、感染者数が高止まりしている間に、都内各地に広まってしまっていて、小規模なクラスターが都内各地で発生するようになってきている。こういう状況になってしまうと、どこをたたくというピンポイントの対応は難しくなり、また行動変容にも限界があり、コントロールは非常に難しくなっている。
- むしろ止められないものは何か、止められるものは何かと、全体の動きを考えないと、少なくとも東京はコントロールの困難なところまで来ていると思う。

(川名構成員)

- 先ほどの臨床の現場の逼迫状況という話ですが、少し追加させていただきますと、うちでは今もう泌尿器科の先生とか消化器内科の先生とかもコロナの診療をやっている。肺炎で入ってきて泌尿器科の先生が診る、あと看護師も例えば産婦人科病棟の看護師がコロナの診療をする、そういう状況になっているので、かなり危機的な状況と思う。
- 先ほど大臣が言われた、具体的にどうしたらいいかという話。人の移動に関連したことで言うと、例えば東京とか大阪で言うと、満員電車の中を何とかしなくてはいけないのではないかなというのを非常に思う。私はもちろんCOCOAをインストールしているが、外来診療をやっているにもかかわらず陽性にならないのに、11月上旬に2回続けてCOCOAが陽性になった。それを調べてみると患者さんの診療をしている日ではなくて満員電車に乗っている日。2回陽性になって、もちろんPCR検査もやって陰性だったが、満員電車の中でそういうことが起こり得るといって、そのぐらいのデンシティーになっているのだというのを実感している。

(和田参考人)

- 何を止めるかというところで言うと、もう東京都においては〈今後の対応について〉の5番目、感染リスクが高い「5つの場面」を止めるというところがすごく大事なところで、3つぐらい、飲食の場であったりという話があるわけですが、寮生活とかは感染対策を徹底するみたいな形での表現になると思っている。前日も若い人たちに対して「5つの場面」について情報発信するということで、初音ミクとかいろいろ使っただけという話があるが、確かにこれが情報発信だけでは十分足りない、いわゆる会食をやめるということも選択肢として今後近く出てくるのか、もう出てくるのかというような状況ではないかと考えている。

(前田参考人)

- 今村先生等々のお話にあったとおり、非常に逼迫した状況で、〈今後の対応について〉の3ポツ目と4ポツ目がもう何を今さらというような状況になってきている。自治体のニーズに応じて、迅速・機動的な保健師等人材の派遣と言っても、もうやり尽くして、これ以上はできない。自治体では春の時期は確かに母子保健等々の事業、全部

中止になっていたのも、そちらから振り向けるというのができたが、今、そちらも両立ということで事業が戻っているのも、そうしたポテンシャルもなくなってきている。

- 先ほど某自治体から急に調査結果が出てこなくなってHER-SYSに切り替わったからだと言われて私も驚いてしまった。私のところにその自治体から、もう調査が回り切らないというのが来た。もう、データを出し切れなくなってきている状況になってきている。そういう意味で、保健師人材を出せとか、あるいはその後に宿泊療養にすることは必要であると言っても、宿泊療養も既に破綻しかけているという状況で、この文章がこのまま残っているのかなという気がする。
- 押谷先生がお話ししたが、もうクラスターで追っても、これをやったから何とかしろという話は周回遅れになりつつある気がする。その後の感染拡大に備えて医療提供体制の準備・確保等をしっかり進めていく必要があるというのは、何を今さらというような、臨床の先生方のお話にあったように、これももう何周か周回遅れになっていること。この記載があるとかえってまったりするので、ある意味、すっぱり切ってしまうぐらいがいいような気がする。それはできないのであれば、もう少し緊迫感の持った文章にしないとここは厳しいというように感じている。

(尾身構成員)

- 資料4の1ページ目の一番最後、感染状況の動向で一番大事なことは、もう医療体制とか保健所が逼迫しているところが出てきている。近づきつつあるのではなくて、その地域がもう出てきている。ここは対応を書くところではないから、一部のところでは病床というか医療供給体制、保健所の機能がもう逼迫しているのだということここには書けば十分。その次の対応のところに、医療が逼迫し、保健所がもうひーひー一いつているところでは、人の動きも含めていわゆる接触機会の削減など強い体制。ここではあまり時短だとかと言う必要はない。今までよりも強い対策が必要だと考えるというのを対応のほうに入れたらいいと思う。

以上

感染状況等に関するデータ

1. 感染状況等の推移に関するデータ

- ① 都道府県別の感染者数の推移 1
- ② 入院患者・重症者等の推移 3
 - (1) 入院者数、受入確保病床数に占める入院者数の割合 3
 - (2) 重症者数、重症患者受入確保病床数に占める重症者数の割合 6
 - (3) 宿泊療養者数、宿泊施設受入可能室数に占める宿泊療養者数の割合 9
 - (4) 自宅療養者数、社会福祉施設等療養者数、確認中の人数 12
- ③ 都道府県別 PCR 等検査実施状況の推移 15

2. 直近の感染状況等

- ① 全国の感染状況等 17
- ② 都道府県の医療提供体制等の状況 19

①都道府県別の感染者数の推移

Table with columns for dates (3月28日~4月3日 to 8月1日~8月7日) and rows for prefectures (全国, 北海道, 青森, 岩手, 宮城, 秋田, 山形, 福島, 茨城, 栃木, 群馬, 埼玉, 千葉, 東京, 神奈川, 新潟, 富山, 石川, 福井, 山梨, 長野, 岐阜, 静岡, 愛知, 三重, 滋賀, 京都, 大阪, 兵庫, 奈良, 和歌山, 鳥取, 島根, 岡山, 広島, 山口, 徳島, 香川, 愛媛, 高知, 福岡, 佐賀, 長崎, 熊本, 大分, 宮崎, 鹿児島, 沖縄). Each cell contains infection count and percentage.

※アンリンクの割合は、土曜日から金曜日までの新規感染者について、各都道府県が全曜24時時点で把握している数値を、翌週の月曜日に報告していただくよう各都道府県に対し依頼している。
※アンリンクの割合について、千葉県及び三重県の数値は8/7時点であることに留意。

	8月8日～8月14日		8月15日～8月21日		8月22日～8月28日		8月29日～9月4日		9月5日～9月11日		9月12日～9月18日		9月19日～9月25日		9月26日～10月2日		10月3日～10月9日		10月10日～10月16日		10月17日～10月23日		10月24日～10月30日		10月31日～11月6日		11月7日～11月13日		11月14日～11月20日		3週間前	3週間前	前々週	前々週	直近1週間	直近1週間	直近1週間	直近1週間	人口
	感染者数	アソビ%	感染者数	アソビ%	感染者数	アソビ%	感染者数	アソビ%	感染者数	アソビ%	感染者数	アソビ%	感染者数	アソビ%	感染者数	アソビ%	感染者数	アソビ%	感染者数	アソビ%	感染者数	アソビ%	感染者数	アソビ%	感染者数	アソビ%	感染者数	アソビ%	感染者数	アソビ%	感染者数	アソビ%	感染者数	アソビ%	感染者数	アソビ%	感染者数	アソビ%	
全国	8029	52%	7070	51%	5554	51%	4314	48%	3696	49%	3460	48%	2948	49%	3660	49%	3441	54%	3747	49%	3788	47%	4543	44%	5614	47%	9156	48%	12780		4896	3.88	6668	5.29	10250	8.12	14919	11.82	126167
北海道	77	49%	76	46%	79	44%	54	30%	52	46%	61	52%	105	34%	109	55%	182	40%	168	34%	212	38%	352	43%	626	53%	1374	39%	1629		447	8.51	920	17.52	1462	27.85	1686	32.11	5250
青森	1	0%	0	-	2	0%	0	-	0	-	0	-	0	-	2	0%	0	-	46	7%	75	4%	64	6%	47	6%	6	0%	5		55	4.41	30	2.41	5	0.40	2	0.16	1246
岩手	2	100%	3	33%	8	13%	3	0%	1	-	0	-	0	-	0	-	1	0%	2	50%	1	100%	0	-	2	100%	28	24%	61		0	0.00	3	0.24	45	3.67	66	5.38	1227
宮城	3	67%	7	100%	7	56%	33	35%	59	36%	61	37%	34	21%	33	53%	56	13%	48	27%	43	33%	135	15%	135	19%	139	33%	102		162	7.03	101	4.38	123	5.33	121	5.25	2306
秋田	10	0%	7	57%	3	33%	2	50%	0	-	1	100%	2	50%	0	-	5	0%	1	0%	2	50%	0	100%	6	20%	3	0%	4		3	0.31	3	0.31	6	0.62	1	0.10	966
山形	0	-	1	100%	0	-	1	100%	0	-	0	-	0	-	0	-	3	33%	0	-	3	33%	2	0%	0	-	8	0%	13		0	0.00	2	0.19	10	0.93	11	1.02	1078
福島	7	71%	20	35%	29	24%	22	23%	27	56%	18	33%	24	38%	21	48%	32	51%	52	26%	32	35%	8	27%	23	27%	18	53%	38		3	0.16	29	1.57	20	1.08	40	2.17	1846
茨城	75	33%	47	47%	48	38%	29	59%	39	44%	16	44%	10	80%	36	42%	32	44%	23	35%	14	43%	27	41%	32	31%	110	47%	233		30	1.05	52	1.82	152	5.31	307	10.73	2860
栃木	31	39%	19	37%	14	50%	7	71%	19	32%	48	8%	49	33%	7	50%	10	27%	16	33%	18	53%	11	23%	9	38%	13	50%	41		13	0.67	9	0.47	18	0.93	56	2.90	1934
群馬	59	54%	91	24%	71	46%	39	64%	46	49%	112	31%	67	28%	23	52%	28	54%	19	37%	73	63%	55	67%	24	58%	33	45%	65		32	1.65	25	1.29	34	1.75	92	4.74	1942
埼玉	375	37%	350	61%	341	60%	274	63%	149	63%	166	60%	128	46%	194	44%	237	58%	335	40%	275	43%	265	34%	306	37%	505	39%	689		261	3.55	382	5.20	612	8.33	796	10.83	7350
千葉	289	53%	342	51%	270	55%	199	53%	179	52%	217	44%	190	48%	221	43%	264	59%	241	54%	262	41%	264	40%	252	45%	385	48%	566		244	3.90	307	4.90	473	7.56	589	9.41	6259
東京	1962	63%	1796	62%	1457	59%	1153	58%	1156	54%	1197	51%	1013	52%	1328	54%	1146	60%	1282	56%	1100	58%	1179	52%	1260	58%	2017	56%	2634		1170	8.40	1482	10.65	2164	15.54	3091	22.20	13921
神奈川	580	51%	632	48%	471	53%	544	54%	538	46%	432	48%	334	50%	453	47%	368	53%	435	49%	402	38%	401	40%	486	47%	772	50%	1094		412	4.48	583	6.34	844	9.18	1198	13.02	9198
新潟	3	0%	9	33%	4	20%	3	67%	3	0%	14	7%	7	29%	2	0%	6	14%	4	33%	0	-	3	0%	4	50%	38	5%	62		2	0.09	15	0.67	28	1.26	91	4.09	2223
富山	30	27%	35	29%	34	47%	31	18%	9	33%	1	50%	1	50%	11	30%	1	-	0	-	1	-	1	0%	1	100%	2	100%	15		1	0.10	1	0.10	5	0.48	17	1.63	1044
石川	94	21%	107	35%	81	29%	68	21%	43	34%	20	26%	27	35%	6	60%	3	33%	8	23%	10	50%	9	54%	10	44%	11	33%	4		13	1.14	11	0.97	7	0.62	5	0.44	1138
福井	1	100%	3	0%	49	4%	35	0%	3	0%	0	-	0	-	0	-	5	20%	5	0%	2	0%	0	-	1	0%	14	0%	27		1	0.13	5	0.65	12	1.56	29	3.78	768
山梨	12	42%	24	29%	9	78%	2	67%	5	50%	1	100%	1	100%	12	42%	3	67%	3	100%	4	50%	10	30%	16	35%	52	19%	24		12	1.48	25	3.08	45	5.55	39	4.81	811
長野	18	80%	18	86%	56	15%	65	14%	12	60%	3	60%	4	50%	8	11%	7	13%	5	17%	7	60%	9	20%	12	25%	78	14%	138		10	0.49	40	1.95	87	4.25	147	7.17	2049
岐阜	65	38%	33	34%	18	24%	13	67%	10	38%	22	18%	15	44%	16	38%	5	60%	10	33%	26	24%	13	43%	45	21%	70	32%	94		21	1.06	49	2.47	81	4.08	109	5.49	1987
静岡	54	35%	34	39%	48	29%	9	36%	17	10%	15	20%	9	18%	25	19%	14	43%	10	62%	13	46%	58	17%	61	29%	115	23%	294		65	1.78	95	2.61	138	3.79	373	10.24	3644
愛知	762	52%	484	47%	346	41%	226	40%	199	45%	204	36%	178	42%	186	35%	101	64%	132	42%	175	45%	319	43%	488	40%	775	43%	1017		413	5.47	550	7.28	841	11.14	1150	15.23	7552
三重	63	35%	56	18%	34	18%	34	9%	56	2%	14	14%	20	25%	36	11%	10	20%	11	18%	9	67%	8	25%	24	4%	23	17%	74		13	0.73	29	1.63	24	1.35	111	6.23	1781
滋賀	51	22%	50	12%	63	25%	25	39%	9	78%	8	63%	10	50%	17	59%	8	50%	9	56%	16	40%	12	50%	46	35%	53	17%	75		18	1.27	62	4.38	53	3.75	69	4.88	1414
京都	149	52%	190	38%	141	35%	115	32%	73	33%	55	47%	51	28%	61	32%	48	37%	90	27%	53	47%	61	49%	98	39%	125	43%	185		87	3.37	106	4.10	133	5.15	201	7.78	2583
大阪	1152	56%	1043	54%	760	59%	569	47%	547	54%	480	60%	415	66%	387	66%	342	62%	357	64%	466	52%	731	54%	875	51%	1386	62%	1874		862	9.79	944	10.72	1601	18.17	2436	27.65	8809
兵庫	278	36%	261	66%	164	61%	95	62%	106	63%	114	54%	87	49%	132	66%	114	75%	96	68%	101	61%	145	45%	234	54%	362	66%	670		129	2.36	264	4.83	477	8.73	841	15.39	5466
奈良	62	32%	109	19%	36	33%	23	35%	14	62%	7	0%	9	44%	15	40%	20	60%	15	40%	14	43%	16	40%	74	28%	99	35%	136		39	2.93	81	6.09	110	8.27	148	11.13	1330
和歌山	17	16%	33	7%	5	43%	3	0%	5	0%	0	-	2	0%	4	0%	8	0%	5	0%	14	0%	6	20%	6	20%	29	17%	64		5	0.54	12	1.30	45	4.86	62	6.70	925
鳥取	0	-	1	100%	0	-	0	-	1	100%	13	0%	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	3	33%	4	75%	10	30%	1		1	0.18	12	2.16	2	0.36	1	0.18	556
島根	103	2%	2	0%	3	0%	0	-	0	-	0	-	3	67%	0	-	0	-	0	-	0	-	1	0%	0	-	0	-	1		0	0.00	0	0.00	0	0.00	1	0.15	674
岡山	16	31%	10	50%	12	60%	1	0%	0	-	2	0%	2	25%	7	33%	6	20%	7	60%	24	24%	79	11%	50	33%	44	45%	91		85	4.50	49	2.59	59	3.12	109	5.77	1890
広島	37	44%	14	71%	8	44%	3	50%	5	43%	11	22%	30	13%	83	22%	34	26%	25	21%	7	67%	5	29%	11	50%	17	45%	46		6	0.21	16	0.57	28	1.00	56		

資料1-1 ②

②(1) 入院者数、受入確保病床数に占める入院者数の割合

	4月28日			5月7日			5月13日			5月21日			5月27日			6月3日			6月10日			6月17日			6月24日			7月1日			7月8日			7月15日			7月22日			7月29日			8月5日		
	入院者数	病床数 (5/1)	入院者数 /病床数	入院者数	病床数 (5/8)	入院者数 /病床数	入院者数	病床数 (5/15)	入院者数 /病床数	入院者数	病床数 (5/20)	入院者数 /病床数	入院者数	病床数	入院者数 /病床数	入院者数	病床数	入院者数 /病床数	入院者数	病床数	入院者数 /病床数	入院者数	病床数	入院者数 /病床数	入院者数	病床数	入院者数 /病床数	入院者数	病床数	入院者数 /病床数	入院者数	病床数	入院者数 /病床数	入院者数	病床数	入院者数 /病床数	入院者数	病床数	入院者数 /病床数	入院者数	病床数	入院者数 /病床数			
日本	5,514	16,081	34%	4,436	16,352	27%	3,423	17,290	20%	2,058	17,698	12%	1,369	18,346	7%	1,015	19,206	5%	781	19,474	4%	587	19,497	3%	559	19,532	3%	696	19,606	4%	1,039	19,503	5%	1,717	19,496	9%	2,744	19,558	14%	4,034	20,314	20%	5,112	22,190	23%
北海道	305	499	61%	306	499	61%	284	693	41%	215	693	31%	186	700	27%	159	700	23%	111	700	16%	95	700	14%	79	700	11%	99	700	14%	65	700	9%	54	700	8%	58	700	8%	55	700	8%	80	700	11%
青森県	9	99	9%	10	99	10%	6	126	5%	2	126	2%	2	128	2%	0	128	0%	0	128	0%	0	128	0%	0	144	0%	0	144	0%	0	144	0%	3	158	2%	4	158	3%	1	158	1%	2	158	1%
岩手県	0	38	0%	0	38	0%	0	93	0%	0	93	0%	0	93	0%	0	93	0%	0	93	0%	0	93	0%	0	93	0%	0	93	0%	0	93	0%	0	93	0%	0	93	0%	0	93	0%	3	205	1%
宮城県	26	388	7%	10	388	3%	5	388	1%	1	388	0%	1	388	0%	0	388	0%	1	388	0%	4	388	1%	4	388	1%	4	388	1%	4	388	1%	7	388	2%	13	388	3%	10	388	3%	20	388	5%
秋田県	6	105	6%	3	105	3%	1	105	1%	0	105	0%	0	105	0%	0	105	0%	0	105	0%	0	105	0%	0	105	0%	0	105	0%	0	105	0%	0	105	0%	2	235	1%	2	235	1%			
山形県	28	150	19%	15	150	10%	11	150	7%	6	150	4%	3	150	2%	3	150	2%	2	150	1%	1	150	1%	1	150	1%	1	150	1%	3	150	2%	4	150	3%	3	150	2%	1	150	1%	1	215	0%
福島県	48	229	21%	36	229	16%	24	229	10%	10	229	4%	7	229	3%	6	229	3%	3	229	1%	2	229	1%	2	229	1%	1	229	0%	1	229	0%	2	229	1%	2	229	1%	3	229	1%	4	229	2%
茨城県	68	151	45%	54	151	36%	33	151	22%	19	151	13%	12	151	8%	10	151	7%	7	151	5%	6	151	4%	11	151	7%	5	151	3%	12	151	8%	15	151	10%	17	166	10%	29	167	17%	50	171	29%
栃木県	37	130	28%	26	130	20%	19	130	15%	17	130	13%	18	271	7%	12	271	4%	4	271	1%	1	271	0%	1	271	0%	16	271	6%	17	271	6%	20	271	7%	45	271	17%	58	271	21%	74	311	24%
群馬県	105	152	69%	69	165	42%	51	170	30%	24	170	14%	16	170	9%	9	170	5%	7	170	4%	3	170	2%	2	170	1%	3	170	2%	3	170	2%	6	240	3%	15	240	6%	25	307	8%	33	302	11%
埼玉県	277	575	48%	262	575	46%	172	602	29%	102	602	17%	71	602	12%	46	602	8%	26	602	4%	20	602	3%	35	602	6%	81	602	13%	111	602	18%	182	602	30%	248	602	41%	243	602	40%	298	683	44%
千葉県	296	807	37%	245	807	30%	151	807	19%	79	819	10%	51	819	6%	29	819	4%	20	819	2%	20	819	2%	21	819	3%	40	819	5%	66	819	8%	126	819	15%	177	819	22%	179	819	22%	292	1,147	25%
東京都	1,832	3,300	56%	1,511	3,300	46%	1,320	3,300	40%	753	3,300	23%	424	3,300	13%	319	3,300	10%	271	3,300	8%	236	3,300	7%	238	3,300	7%	297	3,300	9%	453	3,300	14%	728	3,300	22%	992	3,300	30%	1,250	3,300	38%	1,416	3,300	43%
神奈川県	217	1,082	20%	214	1,082	20%	197	1,296	15%	163	1,346	12%	141	1,346	10%	109	2,018	5%	87	2,040	4%	56	2,050	3%	46	2,050	2%	51	2,050	2%	59	2,050	3%	92	1,979	5%	122	1,979	6%	145	1,979	7%	184	1,951	9%
新潟県	38	411	9%	29	411	7%	26	411	6%	12	411	3%	5	411	1%	1	411	0%	1	411	0%	1	411	0%	2	411	0%	0	411	0%	1	411	0%	3	411	1%	6	411	1%	8	411	2%	20	456	4%
富山県	104	500	21%	87	500	17%	64	500	13%	31	500	6%	21	500	4%	10	500	2%	4	500	1%	7	500	1%	0	500	0%	0	500	0%	2	500	0%	2	500	0%	5	500	1%	5	500	1%	20	500	4%
石川県	150	170	88%	113	233	48%	90	233	39%	69	233	30%	56	233	24%	41	233	18%	33	233	14%	29	233	12%	24	233	10%	16	233	7%	8	233	3%	4	254	2%	9	254	4%	15	254	6%	16	258	6%
福井県	48	122	39%	25	131	19%	16	165	10%	8	173	5%	5	176	3%	2	176	1%	1	176	1%	0	176	0%	0	176	0%	0	176	0%	0	176	0%	2	176	1%	3	176	2%	4	176	2%	19	190	10%
山梨県	21	80	26%	10	80	13%	6	80	8%	7	80	9%	1	80	1%	4	80	5%	3	80	4%	2	80	3%	1	80	1%	1	80	1%	0	80	0%	1	80	1%	4	80	5%	10	170	6%	18	250	7%
長野県	50	300	17%	40	300	13%	26	300	9%	16	300	5%	10	300	3%	5	300	2%	4	300	1%	1	300	0%	2	300	1%	1	300	0%	1	300	0%	4	300	1%	9	300	3%	20	350	6%	35	350	10%
岐阜県	73	353	21%	37	353	10%	15	353	4%	6	373	2%	3	353	1%	4	351	1%	9	356	3%	10	357	3%	5	354	1%	2	362	1%	6	342	2%	9	325	3%	38	281	14%	97	387	25%	146	397	37%
静岡県	27	200	14%	29	200	15%	12	200	6%	3	200	2%	3	200	2%	3	200	2%	2	200	1%	4	200	2%	4	200	2%	4	200	2%	6	200	3%	11	200	6%	28	200	14%	63	200	32%	91	300	30%
愛知県	176	445	40%	122	445	27%	76	500	15%	31	500	6%	15	500	3%	10	500	2%	7	500	1%	7	500	1%	5	500	1%	3	500	1%	4	500	1%	13	500	3%	104	500	21%	195	500	39%	258	766	34%
三重県	25	171	15%	15	171	9%	10	175	6%	5	175	3%	3	175	2%	0	176	0%	0	176	0%	0	176	0%	1	176	1%	0	176	0%	0	176	0%	3	171	2%	9	171	5%	23	171	13%	69	358	19%
滋賀県	51	109	47%	31	113	27%	23	184	13%	16	242	7%	9	259	3%	8	278	3%	2	264	1%	1	264	0%	2	264	1%	2	245	1%	4	161	2%	5	141	4%	14	141	10%	52	141	37%	72	141	51%
京都府 <small>(1130内)</small>	252	-	-	75	252	30%	55	264	21%	34	264	13%	19	264	7%	10	264	4%	5	431	1%	5	431	1%	5	431	1%	16	431	4%	35	431	8%	53	431	12%	84	431	19%	118	431	27%	112	495	23%
大阪府	580	1,074	54%	466	1,112	42%	386	1,137	34%	252	1,151	22%	155	1,179	13%	82	1,203	7%	52	1,225	4%	26	1,225	2%	30	1,247	2%	26	1,252	2%	48	1,253	4%	97	1,254	8%	305	1,257	24%	534	1,257	42%	372	1,257	30%
兵庫県	258	509	51%	163	509	32%	108	515	21%	43	515	8%	34	515	7%	18	515	3%	4	515	1%	3	515	1%	7	515	1%	6	515	1%	12	515	2%	28	515	5%	72	515	14%	148	652	23%	239	652	37%
奈良県	42	240	18%	29	240	12%	18	240	8%	7	240	3%	3	318	1%	2	415	0%	1	422	0%	0	434	0%	0	434	0%	0	434	0%	9	434	2%	35	434	8%	44	434	10%	66	467	14%	69	467	15%
和歌山県	29	117	25%	17	117	15%	12	124	10%	9	124	7%	6	124																															

	8月12日			8月19日			8月26日			9月2日			9月9日			9月16日			9月23日			9月30日			10月7日			10月14日			10月21日			10月28日			11月4日			11月11日			11月18日		
	入院者数	病床数	入院者数/病床数	入院者数	病床数	入院者数/病床数	入院者数	病床数	入院者数/病床数	入院者数	病床数	入院者数/病床数	入院者数	病床数	入院者数/病床数	入院者数	病床数	入院者数/病床数	入院者数	病床数	入院者数/病床数	入院者数	病床数	入院者数/病床数	入院者数	病床数	入院者数/病床数	入院者数	病床数	入院者数/病床数	入院者数	病床数	入院者数/病床数	入院者数	病床数	入院者数/病床数	入院者数	病床数	入院者数/病床数						
日本	6,009	22,457	27%	5,973	22,795	26%	5,576	22,781	24%	4,994	26,370	19%	4,174	26,330	16%	3,754	26,378	14%	3,630	26,498	14%	3,266	26,520	12%	2,979	26,551	11%	3,064	26,649	11%	2,982	26,729	11%	3,121	26,878	12%	3,592	26,901	13%	4,517	26,934	17%	5,951	26,987	22%
北海道	97	700	14%	95	700	14%	101	628	16%	93	1,767	5%	53	1,767	3%	40	1,767	2%	62	1,767	4%	86	1,767	5%	110	1,811	6%	121	1,811	7%	110	1,811	6%	151	1,811	8%	215	1,811	12%	434	1,811	24%	693	1,811	38%
青森県	2	158	1%	1	158	1%	0	158	0%	2	161	1%	2	161	1%	2	166	1%	0	165	0%	1	165	1%	1	187	1%	2	187	1%	46	187	25%	56	201	28%	55	201	27%	50	201	25%	29	201	14%
岩手県	6	205	3%	5	205	2%	6	205	3%	12	374	3%	5	374	1%	1	374	0%	0	374	0%	0	374	0%	1	374	0%	2	374	1%	3	374	1%	4	374	1%	4	374	1%	7	374	2%	35	374	9%
宮城県	14	388	4%	7	345	2%	3	345	1%	9	345	3%	34	345	10%	63	345	18%	45	345	13%	25	345	7%	34	345	10%	34	345	10%	31	345	9%	98	345	28%	131	345	38%	65	345	19%	68	345	20%
秋田県	15	231	6%	12	231	5%	5	231	2%	4	222	2%	2	222	1%	0	222	0%	0	222	0%	0	222	0%	1	222	0%	2	222	1%	1	222	0%	2	222	1%	4	222	2%	6	222	3%	7	222	3%
山形県	1	215	0%	0	215	0%	1	215	0%	2	215	1%	2	215	1%	2	215	1%	2	216	1%	2	216	1%	1	216	0%	3	216	1%	1	216	0%	5	216	2%	4	216	2%	10	216	5%	13	216	6%
福島県	11	229	5%	19	229	8%	36	229	16%	58	469	12%	50	469	11%	45	469	10%	38	469	8%	38	469	8%	49	469	10%	68	469	14%	77	469	16%	41	469	9%	28	469	6%	34	469	7%	45	469	10%
茨城県	59	171	35%	54	171	32%	36	171	21%	38	546	7%	36	546	7%	32	546	6%	22	546	4%	26	546	5%	40	546	7%	31	546	6%	18	546	3%	9	546	2%	22	546	4%	30	546	5%	71	546	13%
栃木県	57	311	18%	44	311	14%	31	311	10%	21	311	7%	21	311	7%	63	313	20%	92	313	29%	51	313	16%	25	313	8%	22	313	7%	29	313	9%	28	313	9%	26	313	8%	22	313	7%	35	313	11%
群馬県	53	302	18%	104	302	34%	93	302	31%	70	302	23%	71	302	24%	93	305	30%	127	305	42%	45	305	15%	36	305	12%	34	305	11%	36	305	12%	46	305	15%	31	305	10%	23	316	7%	29	316	9%
埼玉県	357	683	52%	323	967	33%	340	974	35%	303	1,078	28%	234	1,095	21%	212	1,095	19%	211	1,201	18%	154	1,201	13%	191	1,201	16%	202	1,206	17%	240	1,206	20%	231	1,206	19%	268	1,206	22%	347	1,206	29%	458	1,232	37%
千葉県	325	1,147	28%	281	1,147	24%	256	1,147	22%	242	1,147	21%	190	1,147	17%	198	1,147	17%	195	1,147	17%	168	1,147	15%	178	1,147	16%	178	1,147	16%	183	1,147	16%	193	1,147	17%	169	1,147	15%	188	1,147	16%	254	1,147	22%
東京都	1,725	3,300	52%	1,665	3,300	50%	1,588	3,300	48%	1,418	4,000	35%	1,255	4,000	31%	1,234	4,000	31%	1,250	4,000	31%	1,182	4,000	30%	996	4,000	25%	1,146	4,000	29%	1,008	4,000	25%	960	4,000	24%	1,042	4,000	26%	1,070	4,000	27%	1,312	4,000	33%
神奈川県	225	1,939	12%	300	1,939	15%	269	1,939	14%	265	1,939	14%	269	1,939	14%	286	1,939	15%	275	1,939	14%	289	1,939	15%	281	1,939	14%	257	1,939	13%	267	1,939	14%	261	1,939	13%	245	1,939	13%	329	1,939	17%	410	1,939	21%
新潟県	12	456	3%	11	456	2%	11	456	2%	8	456	2%	7	456	2%	7	456	2%	20	456	4%	9	456	2%	2	456	0%	6	456	1%	1	456	0%	3	456	1%	4	456	1%	18	456	4%	69	456	15%
富山県	41	500	8%	48	500	10%	43	500	9%	50	500	10%	22	500	4%	12	500	2%	5	500	1%	9	500	2%	9	500	2%	2	500	0%	0	500	0%	0	500	0%	0	500	0%	2	500	0%	5	500	1%
石川県	70	258	27%	125	258	48%	138	258	53%	131	258	51%	101	258	39%	65	258	25%	68	258	26%	40	258	16%	26	258	10%	20	258	8%	22	258	9%	9	258	3%	18	258	7%	16	258	6%	6	258	2%
福井県	18	190	9%	6	190	3%	18	190	9%	65	190	34%	53	215	25%	24	215	11%	9	215	4%	2	215	1%	2	215	1%	4	215	2%	8	215	4%	2	215	1%	1	215	0%	10	215	5%	19	215	9%
山梨県	27	250	11%	23	285	8%	35	285	12%	15	285	5%	10	285	4%	9	285	3%	4	285	1%	6	285	2%	7	285	2%	4	285	1%	1	285	0%	8	285	3%	14	285	5%	31	285	11%	52	285	18%
長野県	39	350	11%	29	350	8%	48	350	14%	86	350	25%	40	350	11%	18	350	5%	10	350	3%	5	350	1%	11	350	3%	5	350	1%	8	350	2%	8	350	2%	16	350	5%	48	350	14%	71	350	20%
岐阜県	134	397	34%	65	397	16%	45	397	11%	27	625	4%	18	625	3%	37	625	6%	19	625	3%	31	625	5%	17	625	3%	11	625	2%	17	625	3%	28	625	4%	42	625	7%	88	625	14%	103	625	16%
静岡県	68	300	23%	51	300	17%	37	300	12%	34	466	7%	27	384	7%	16	384	4%	9	384	2%	8	384	2%	17	384	4%	5	384	1%	9	384	2%	23	384	6%	34	384	9%	78	384	20%	84	398	21%
愛知県	318	766	42%	352	791	45%	369	791	47%	289	791	37%	219	791	28%	172	791	22%	174	791	22%	152	791	19%	108	791	14%	87	791	11%	82	860	10%	98	860	11%	148	860	17%	200	860	23%	286	860	33%
三重県	125	358	35%	82	358	23%	76	363	21%	46	363	13%	84	363	23%	78	363	21%	79	363	22%	83	363	23%	53	363	15%	23	363	6%	16	363	4%	10	349	3%	20	349	6%	41	349	12%	41	349	12%
滋賀県	116	154	75%	90	173	52%	89	175	51%	81	429	19%	47	429	11%	34	429	8%	20	429	5%	28	429	7%	16	429	4%	16	429	4%	14	429	3%	21	429	5%	22	429	5%	45	429	10%	48	429	11%
京都府	100	495	20%	108	495	22%	110	495	22%	78	515	15%	81	515	16%	54	515	10%	72	515	14%	40	530	8%	49	530	9%	75	530	14%	61	530	12%	48	569	8%	60	569	11%	78	569	14%	106	569	19%
大阪府	473	1,257	38%	561	1,257	45%	483	1,257	38%	488	1,282	38%	443	1,282	35%	375	1,324	28%	379	1,337	28%	318	1,337	24%	239	1,337	18%	217	1,361	16%	187	1,361	14%	266	1,377	19%	366	1,377	27%	462	1,391	33%	571	1,405	41%
兵庫県	226	652	35%	224	652	34%	189	652	29%	125	663	19%	99	663	15%	113	663	17%	89	663	13%	89	663	13%	96	663	14%	106	663	16%	104	663	16%	115	663	17%	149	663	22%	226	671	34%	297	671	44%
奈良県	76	467	16%	87	467	19%	86	467	18%	38	467	8%	34	467	7%	19	467	4%	18	467	4%	14	467	3%	17	467	4%	27	467	6%	21	467	4%	17	467	4%									

	10月7日			10月14日			10月21日			10月28日			11月4日			11月11日			11月18日		
	重症者数	病床数	重症者数/病床数	重症者数	病床数	重症者数/病床数	重症者数	病床数	重症者数/病床数	重症者数	病床数	重症者数/病床数	重症者数	病床数	重症者数/病床数	重症者数	病床数	重症者数/病床数	重症者数	病床数	重症者数/病床数
日本	296	3,388	9%	317	3,440	9%	279	3,439	8%	290	3,432	8%	319	3,467	9%	388	3,467	11%	483	3,478	14%
北海道	0	182	0%	1	182	1%	2	182	1%	2	182	1%	6	182	3%	11	182	6%	20	182	11%
青森県	0	31	0%	0	31	0%	2	31	6%	2	31	6%	3	31	10%	2	31	6%	2	31	6%
岩手県	0	59	0%	0	59	0%	0	59	0%	0	59	0%	0	59	0%	0	59	0%	0	59	0%
宮城県	1	43	2%	1	43	2%	1	43	2%	4	43	9%	5	43	12%	6	43	14%	5	43	12%
秋田県	0	22	0%	0	22	0%	0	22	0%	0	22	0%	1	22	5%	1	22	5%	1	22	5%
山形県	0	26	0%	0	26	0%	0	26	0%	0	26	0%	0	26	0%	0	26	0%	0	26	0%
福島県	3	42	7%	3	42	7%	3	42	7%	5	42	12%	3	42	7%	3	42	7%	5	42	12%
茨城県	5	72	7%	4	72	6%	2	72	3%	1	72	1%	0	72	0%	1	72	1%	3	72	4%
栃木県	0	41	0%	0	41	0%	0	41	0%	0	41	0%	0	41	0%	4	41	10%	4	41	10%
群馬県	3	23	13%	4	23	17%	5	23	22%	5	23	22%	4	23	17%	2	23	9%	2	23	9%
埼玉県	6	128	5%	10	128	8%	10	128	8%	9	128	7%	9	128	7%	8	128	6%	15	128	12%
千葉県	10	101	10%	12	101	12%	9	101	9%	11	101	11%	10	101	10%	6	101	6%	8	101	8%
東京都	128	500	26%	135	500	27%	116	500	23%	121	500	24%	128	500	26%	154	500	31%	187	500	37%
神奈川県	20	200	10%	23	200	12%	23	200	12%	24	200	12%	24	200	12%	23	200	12%	35	200	18%
新潟県	0	112	0%	0	112	0%	0	112	0%	0	112	0%	0	112	0%	0	112	0%	0	112	0%
富山県	1	36	3%	0	36	0%	0	36	0%	0	36	0%	0	36	0%	0	36	0%	0	36	0%
石川県	4	35	11%	4	35	11%	3	35	9%	1	35	3%	1	35	3%	1	35	3%	0	35	0%
福井県	0	24	0%	0	24	0%	0	24	0%	0	24	0%	1	24	4%	0	24	0%	0	24	0%
山梨県	1	24	4%	1	24	4%	0	24	0%	0	24	0%	0	24	0%	1	24	4%	2	24	8%
長野県	0	48	0%	0	48	0%	1	48	2%	1	48	2%	0	48	0%	0	48	0%	0	48	0%
岐阜県	2	51	4%	1	51	2%	1	51	2%	1	51	2%	1	51	2%	0	51	0%	0	51	0%
静岡県	2	34	6%	0	34	0%	0	34	0%	0	34	0%	0	34	0%	0	34	0%	2	34	6%
愛知県	12	70	17%	10	70	14%	10	70	14%	10	70	14%	11	70	16%	15	70	21%	15	70	21%
三重県	2	51	4%	0	51	0%	0	51	0%	2	53	4%	4	53	8%	3	53	6%	5	53	9%
滋賀県	0	45	0%	0	45	0%	0	45	0%	0	45	0%	0	45	0%	0	45	0%	0	45	0%
京都府	9	86	10%	12	86	14%	8	86	9%	7	86	8%	15	86	17%	13	86	15%	19	86	22%
大阪府	37	333	11%	45	355	13%	35	355	10%	39	355	11%	50	355	14%	91	355	26%	103	366	28%
兵庫県	11	110	10%	13	110	12%	17	110	15%	15	110	14%	16	110	15%	17	110	15%	17	110	15%
奈良県	0	25	0%	1	25	4%	2	27	7%	1	27	4%	0	27	0%	1	27	4%	3	27	11%
和歌山県	0	40	0%	0	40	0%	0	40	0%	0	40	0%	0	40	0%	0	40	0%	1	40	3%
鳥取県	0	47	0%	0	47	0%	0	47	0%	0	47	0%	0	47	0%	0	47	0%	0	47	0%
島根県	0	25	0%	0	25	0%	0	25	0%	0	25	0%	0	25	0%	0	25	0%	0	25	0%
岡山県	3	37	8%	2	37	5%	1	37	3%	0	37	0%	2	37	5%	1	37	3%	3	37	8%
広島県	1	72	1%	1	72	1%	1	72	1%	0	72	0%	0	72	0%	1	72	1%	1	72	1%
山口県	1	102	1%	1	102	1%	1	102	1%	1	102	1%	0	137	0%	1	137	1%	3	137	2%
徳島県	0	25	0%	0	25	0%	0	25	0%	0	25	0%	0	25	0%	0	25	0%	2	25	8%
香川県	0	25	0%	0	25	0%	0	25	0%	0	26	0%	0	26	0%	0	26	0%	0	26	0%
愛媛県	0	33	0%	0	33	0%	0	33	0%	0	33	0%	0	33	0%	0	33	0%	0	33	0%
高知県	0	57	0%	0	57	0%	0	58	0%	0	58	0%	0	58	0%	0	58	0%	0	58	0%
福岡県	6	60	10%	7	90	8%	5	90	6%	4	90	4%	4	90	4%	4	90	4%	3	90	3%
佐賀県	0	46	0%	0	46	0%	0	46	0%	0	46	0%	0	46	0%	0	46	0%	0	46	0%
長崎県	0	27	0%	0	27	0%	0	27	0%	0	27	0%	0	27	0%	0	27	0%	0	27	0%
熊本県	0	59	0%	1	59	2%	0	59	0%	0	59	0%	1	59	2%	3	59	5%	3	59	5%
大分県	0	41	0%	0	41	0%	0	41	0%	0	41	0%	0	41	0%	0	41	0%	0	41	0%
宮崎県	0	33	0%	0	33	0%	0	33	0%	0	33	0%	1	33	3%	1	33	3%	0	33	0%
鹿児島県	0	48	0%	0	48	0%	0	48	0%	0	38	0%	0	38	0%	0	38	0%	0	38	0%
沖縄県	28	57	49%	25	57	44%	21	53	40%	24	53	45%	19	53	36%	14	53	26%	14	53	26%

②(3) 宿泊療養者数、宿泊施設受入可能室数に占める宿泊療養者数の割合

	4月28日			5月7日			5月13日			5月21日			5月27日			6月3日			6月10日			6月17日			6月24日			7月1日		
	宿泊療養者数①	受入可能室数②	①/②	宿泊療養者数①	受入可能室数②	①/②	宿泊療養者数①	受入可能室数②	①/②	宿泊療養者数①	受入可能室数②	①/②	宿泊療養者数①	受入可能室数②	①/②	宿泊療養者数①	受入可能室数②	①/②	宿泊療養者数①	受入可能室数②	①/②	宿泊療養者数①	受入可能室数②	①/②	宿泊療養者数①	受入可能室数②	①/②	宿泊療養者数①	受入可能室数②	①/②
日本	906			863	16,113	5%	611	18,254	3%	289	19,430	1%	169	19,565	1%	105	19,680	1%	111	19,778	1%	95	19,711	0%	62	19,675	0%	111	20,010	1%
北海道	49			111	260	43%	60	930	6%	22	930	2%	11	930	1%	9	930	1%	13	930	1%	14	930	2%	4	930	0%	4	930	0%
青森県	0			0	30	0%	0	30	0%	0	30	0%	0	30	0%	0	30	0%	0	30	0%	0	30	0%	0	30	0%	0	30	0%
岩手県	0			0	-	-	0	-	-	0	85	0%	0	85	0%	0	85	0%	0	85	0%	0	85	0%	0	85	0%	0	85	0%
宮城県	7			4	200	2%	1	200	1%	0	200	0%	0	200	0%	0	200	0%	1	200	1%	0	200	0%	2	200	1%	1	100	1%
秋田県	0			0	16	0%	0	16	0%	0	16	0%	0	16	0%	0	16	0%	0	16	0%	0	16	0%	0	16	0%	0	16	0%
山形県	0			0	-	-	0	203	0%	0	203	0%	0	203	0%	0	188	0%	0	188	0%	0	188	0%	0	188	0%	0	188	0%
福島県	2			8	200	4%	4	200	2%	3	300	1%	2	300	1%	0	300	0%	0	300	0%	0	300	0%	0	300	0%	0	100	0%
茨城県	33			14	175	8%	7	175	4%	0	175	0%	0	175	0%	0	34	0%	0	34	0%	0	34	0%	0	34	0%	0	34	0%
栃木県	0			4	111	4%	0	111	0%	0	111	0%	0	111	0%	1	111	1%	0	111	0%	0	111	0%	0	111	0%	0	111	0%
群馬県	0			11	150	7%	7	150	5%	1	150	1%	0	150	0%	0	150	0%	0	150	0%	0	150	0%	0	150	0%	0	150	0%
埼玉県	53			61	1,055	6%	39	1,055	4%	25	1,055	2%	8	1,055	1%	3	1,055	0%	1	1,055	0%	0	1,055	0%	6	1,055	1%	10	1,055	1%
千葉県	13			37	526	7%	36	666	5%	14	666	2%	8	666	1%	0	736	0%	1	736	0%	4	736	1%	0	736	0%	5	736	1%
東京都	198			149	2,865	5%	117	2,865	4%	53	2,865	2%	25	2,865	1%	24	2,865	1%	48	2,865	2%	64	2,865	2%	45	2,865	2%	71	2,865	2%
神奈川県	74			76	2,303	3%	51	2,323	2%	36	2,359	2%	40	2,395	2%	23	2,395	1%	16	2,431	1%	10	2,431	0%	3	2,431	0%	12	2,431	0%
新潟県	0			3	50	6%	4	50	8%	2	50	4%	2	50	4%	0	50	0%	0	50	0%	0	50	0%	0	50	0%	0	50	0%
富山県	10			10	100	10%	8	100	8%	1	100	1%	1	100	1%	0	100	0%	0	100	0%	1	100	1%	0	100	0%	0	100	0%
石川県	50			37	170	22%	22	170	13%	4	340	1%	5	340	1%	5	340	1%	0	340	0%	0	340	0%	0	340	0%	0	340	0%
福井県	1			0	115	0%	0	115	0%	1	115	1%	0	115	0%	0	115	0%	0	115	0%	0	115	0%	0	35	0%	0	15	0%
山梨県	0			1	21	5%	0	21	0%	1	21	5%	1	21	5%	0	21	0%	0	21	0%	0	21	0%	0	21	0%	0	21	0%
長野県	0			0	200	0%	0	200	0%	0	200	0%	0	200	0%	0	200	0%	0	200	0%	0	200	0%	0	200	0%	0	200	0%
岐阜県	0			0	265	0%	0	265	0%	0	317	0%	0	366	0%	0	366	0%	0	428	0%	0	466	0%	0	466	0%	0	466	0%
静岡県	0			0	-	-	0	155	0%	0	155	0%	0	155	0%	0	155	0%	0	155	0%	0	155	0%	0	155	0%	0	155	0%
愛知県	28			15	1,300	1%	9	1,300	1%	3	1,300	0%	0	1,300	0%	0	1,300	0%	0	1,300	0%	0	1,300	0%	0	1,300	0%	0	1,300	0%
三重県	0			0	64	0%	0	64	0%	0	64	0%	0	64	0%	0	64	0%	0	64	0%	0	64	0%	0	64	0%	0	64	0%
滋賀県	10			9	62	15%	6	62	10%	3	62	5%	1	62	2%	0	62	0%	0	62	0%	0	62	0%	0	62	0%	0	62	0%
京都府	24			21	338	6%	15	338	4%	6	338	2%	2	338	1%	0	338	0%	0	338	0%	0	338	0%	0	338	0%	0	338	0%
大阪府	135			165	1,565	11%	146	1,565	9%	70	1,565	4%	37	1,565	2%	12	1,565	1%	0	1,565	0%	1	1,565	0%	2	1,565	0%	8	1,565	1%
兵庫県	90			47	578	8%	30	578	5%	17	578	3%	7	578	1%	3	578	1%	0	578	0%	0	578	0%	0	578	0%	0	578	0%
奈良県	3			3	108	3%	2	108	2%	1	108	1%	2	108	2%	0	108	0%	0	108	0%	0	108	0%	0	108	0%	0	108	0%
和歌山県	0			0	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-	-	0	137	0%	0	137	0%	0	137	0%	0	137	0%	0	137	0%
鳥取県	0			0	412	0%	0	412	0%	0	640	0%	0	640	0%	0	640	0%	0	640	0%	0	640	0%	0	640	0%	0	640	0%
島根県	0			0	45	0%	0	45	0%	0	45	0%	0	45	0%	0	45	0%	0	45	0%	0	45	0%	0	45	0%	0	65	0%
岡山県	0			0	-	-	0	78	0%	0	78	0%	0	78	0%	0	78	0%	0	78	0%	0	78	0%	0	78	0%	0	78	0%
広島県	4			8	130	6%	10	130	8%	6	130	5%	4	130	3%	0	130	0%	0	130	0%	0	130	0%	0	130	0%	0	130	0%
山口県	0			0	594	0%	0	594	0%	0	594	0%	0	594	0%	0	594	0%	0	594	0%	0	594	0%	0	638	0%	0	638	0%
徳島県	0			0	200	0%	0	208	0%	0	208	0%	0	208	0%	0	208	0%	0	208	0%	0	208	0%	0	208	0%	0	208	0%
香川県	0			0	101	0%	0	101	0%	0	101	0%	0	101	0%	0	101	0%	0	101	0%	0	101	0%	0	101	0%	0	101	0%
愛媛県	3			2	67	3%	1	67	1%	7	67	10%	7	67	10%	2	67	3%	1	67	1%	0	67	0%	0	67	0%	0	67	0%
高知県	11			2	16	13%	1	16	6%	0	16	0%	0	16	0%	0	16	0%	0	16	0%	0	16	0%	0	16	0%	0	16	0%
福岡県	88			56	826	7%	30	826	4%	9	826	1%	3	826	0%	23	826	3%	30	826	4%	1	826	0%	0	826	0%	0	826	0%
佐賀県	2			6	230	3%	5	230	2%	4	230	2%	3	230	1%	0	230	0%	0	230	0%	0	230	0%	0	230	0%	0	230	0%
長崎県	0			0	-	-	0	-	-	0	6	0%	0	6	0%	0	6	0%	0	6	0%	0	163	0%	0	163	0%	0	163	0%
熊本県	0			0	-	-	0	867	0%	0	1,366	0%	0	1,366	0%	0	1,430	0%	0	1,430	0%	0	1,430	0%	0	1,430	0%	0	1,430	0%
大分県	0			0	65	0%	0	65	0%	0	65	0%	0	65	0%	0	65	0%	0	65	0%	0	65	0%	0	65	0%	0	700	0%
宮崎県	0			0	150	0%	0	150	0%	0	150	0%	0	200	0%	0	200	0%	0	200	0%	0	200	0%	0	200	0%	0	200	0%
鹿児島県	0			0	188	0%	0	188	0%	0	188	0%	0	188	0%	0	188	0%	0	188	0%	0	188	0%	0	188	0%	0	188	0%
沖縄県	18			3	262	1%	0	262	0%	0	262	0%	0	262	0%	0	262	0%	0	262	0%	0	0	-	0	0	-	0	0	-

(資料) 厚生労働省「新型コロナウイルス感染症患者の療養状況、病床数等に関する調査結果」を基に作成

注: 「受入可能室数」は、受け入れが確実な宿泊施設の部屋として都道府県が判断し、厚生労働省に報告した室数。都道府県の運用によっては、事務職員の宿泊や物資の保管、医師・看護師の控え室のために使用する居室等として、一部使われる場合がある。(当該居室数が具体的に確認できた場合、数値を置き換えることにより、数値が減る場合がある。)

	7月8日			7月15日			7月22日			7月29日			8月5日			8月12日			8月19日			8月26日			9月2日			9月9日		
	宿泊療養者数①	受入可能室数②	①/②	宿泊療養者数①	受入可能室数②	①/②	宿泊療養者数①	受入可能室数②	①/②	宿泊療養者数①	受入可能室数②	①/②	宿泊療養者数①	受入可能室数②	①/②	宿泊療養者数①	受入可能室数②	①/②	宿泊療養者数①	受入可能室数②	①/②	宿泊療養者数①	受入可能室数②	①/②	宿泊療養者数①	受入可能室数②	①/②	宿泊療養者数①	受入可能室数②	①/②
日本	335	18,368	2%	343	16,762	2%	697	16,950	4%	984	16,996	6%	1,660	18,924	9%	1,592	18,102	9%	1,435	19,276	7%	1,437	19,734	7%	1,151	20,879	6%	800	22,151	4%
北海道	6	810	1%	9	930	1%	26	810	3%	25	810	3%	37	810	5%	50	810	6%	29	810	4%	32	810	4%	28	1,170	2%	28	1,170	2%
青森県	0	30	0%	0	30	0%	0	30	0%	0	30	0%	0	30	0%	0	30	0%	0	30	0%	0	30	0%	0	30	0%	0	30	0%
岩手県	0	85	0%	0	85	0%	0	85	0%	0	85	0%	0	225	0%	0	225	0%	0	225	0%	0	225	0%	0	225	0%	0	225	0%
宮城県	2	100	2%	2	100	2%	9	100	9%	0	100	0%	3	100	3%	5	100	5%	0	100	0%	3	100	3%	9	160	6%	14	300	5%
秋田県	0	16	0%	0	16	0%	0	16	0%	0	16	0%	0	16	0%	4	16	25%	5	16	31%	0	16	0%	0	16	0%	1	16	6%
山形県	0	188	0%	0	188	0%	0	188	0%	0	188	0%	0	188	0%	0	188	0%	0	188	0%	0	188	0%	0	188	0%	0	188	0%
福島県	0	100	0%	0	100	0%	0	100	0%	0	100	0%	0	100	0%	0	100	0%	0	100	0%	0	100	0%	0	100	0%	0	100	0%
茨城県	2	34	6%	7	34	21%	6	34	18%	5	34	15%	10	34	29%	7	34	21%	6	104	6%	17	104	16%	13	324	4%	9	324	3%
栃木県	0	111	0%	0	111	0%	1	111	1%	0	111	0%	0	111	0%	0	111	0%	0	111	0%	0	111	0%	0	111	0%	0	284	0%
群馬県	0	150	0%	0	150	0%	0	150	0%	0	150	0%	0	150	0%	2	150	1%	4	150	3%	23	150	15%	8	363	2%	2	1,300	0%
埼玉県	44	1,055	4%	78	904	9%	100	904	11%	104	1,225	8%	76	1,225	6%	56	1,225	5%	65	1,225	5%	99	1,225	8%	94	1,225	8%	66	1,225	5%
千葉県	7	736	1%	15	736	2%	30	736	4%	42	736	6%	72	710	10%	103	710	15%	78	710	11%	80	710	11%	58	710	8%	42	710	6%
東京都	162	1,307	12%	118	371	32%	155	371	42%	213	670	32%	442	2,148	21%	417	2,148	19%	278	3,044	9%	279	3,044	9%	265	1,860	14%	179	1,860	10%
神奈川県	51	2,431	2%	49	2,431	2%	131	2,486	5%	106	2,486	4%	140	2,486	6%	148	749	20%	175	749	23%	143	545	26%	136	1,000	14%	131	545	24%
新潟県	0	50	0%	0	50	0%	0	50	0%	0	150	0%	0	176	0%	0	176	0%	0	176	0%	0	176	0%	0	176	0%	0	176	0%
富山県	0	100	0%	0	100	0%	0	100	0%	0	100	0%	0	150	0%	0	200	0%	3	200	2%	5	200	3%	8	100	8%	2	100	2%
石川県	0	340	0%	0	340	0%	0	340	0%	0	340	0%	0	340	0%	2	340	1%	13	340	4%	16	340	5%	3	340	1%	10	340	3%
福井県	0	15	0%	0	42	0%	0	42	0%	0	65	0%	0	65	0%	0	75	0%	0	75	0%	0	75	0%	3	75	4%	0	75	0%
山梨県	0	21	0%	0	21	0%	0	21	0%	0	21	0%	3	21	14%	4	21	19%	1	21	5%	1	28	4%	0	100	0%	0	100	0%
長野県	0	200	0%	0	200	0%	0	200	0%	0	200	0%	0	200	0%	0	250	0%	0	250	0%	0	250	0%	0	250	0%	0	250	0%
岐阜県	0	466	0%	0	466	0%	0	466	0%	0	466	0%	5	381	1%	1	381	0%	3	379	1%	0	466	0%	0	466	0%	0	466	0%
静岡県	0	155	0%	2	155	1%	2	155	1%	26	155	17%	20	155	13%	8	155	5%	7	155	5%	6	155	4%	4	450	1%	0	223	0%
愛知県	0	1,300	0%	0	1,300	0%	0	1,300	0%	5	1,300	0%	47	1,300	4%	47	1,300	4%	45	1,300	3%	57	1,300	4%	50	1,300	4%	34	1,300	3%
三重県	0	100	0%	0	100	0%	0	100	0%	0	100	0%	0	100	0%	0	100	0%	0	100	0%	1	100	1%	1	100	1%	0	100	0%
滋賀県	0	62	0%	0	62	0%	0	62	0%	0	62	0%	6	62	10%	11	62	18%	15	62	24%	11	62	18%	10	250	4%	2	260	1%
京都府	3	338	1%	3	338	1%	29	338	9%	34	338	10%	45	338	13%	24	338	7%	22	338	7%	31	338	9%	34	338	10%	28	338	8%
大阪府	23	1,565	1%	40	712	6%	154	712	22%	233	712	33%	362	957	38%	273	1,229	22%	226	1,229	18%	203	1,517	13%	144	1,517	9%	128	1,517	8%
兵庫県	1	578	0%	2	500	0%	30	500	6%	55	500	11%	50	488	10%	50	488	10%	59	488	12%	43	488	9%	33	698	5%	19	698	3%
奈良県	0	108	0%	0	108	0%	3	108	3%	1	108	1%	4	108	4%	3	108	3%	35	108	32%	22	108	20%	1	108	1%	1	108	1%
和歌山県	0	137	0%	0	137	0%	0	137	0%	0	137	0%	0	137	0%	0	137	0%	0	137	0%	0	137	0%	0	137	0%	0	137	0%
鳥取県	0	640	0%	0	640	0%	0	640	0%	0	340	0%	0	340	0%	0	340	0%	0	340	0%	0	340	0%	0	340	0%	0	340	0%
島根県	0	65	0%	0	98	0%	0	98	0%	0	98	0%	0	98	0%	0	98	0%	57	163	35%	57	163	35%	0	98	0%	0	98	0%
岡山県	0	78	0%	0	78	0%	0	285	0%	2	285	1%	1	207	0%	3	207	1%	0	207	0%	3	207	1%	0	180	0%	0	207	0%
広島県	0	130	0%	0	130	0%	0	176	0%	0	150	0%	2	150	1%	7	150	5%	2	295	1%	0	295	0%	0	854	0%	0	854	0%
山口県	0	638	0%	0	638	0%	0	638	0%	0	638	0%	0	638	0%	0	638	0%	0	638	0%	0	638	0%	0	638	0%	0	638	0%
徳島県	0	208	0%	0	208	0%	0	208	0%	0	208	0%	0	208	0%	8	208	4%	2	208	1%	6	208	3%	6	150	4%	7	150	5%
香川県	0	101	0%	0	101	0%	1	101	1%	0	101	0%	1	101	1%	1	101	1%	1	101	1%	1	101	1%	1	101	1%	1	101	1%
愛媛県	0	67	0%	0	67	0%	0	67	0%	0	67	0%	0	67	0%	0	67	0%	0	67	0%	0	67	0%	0	117	0%	0	117	0%
高知県	0	16	0%	0	16	0%	0	16	0%	0	16	0%	0	16	0%	0	16	0%	0	16	0%	0	16	0%	0	420	0%	0	361	0%
福岡県	0	826	0%	0	826	0%	12	826	1%	101	455	22%	182	455	40%	198	838	24%	183	838	22%	191	1,057	18%	154	1,057	15%	67	1,057	6%
佐賀県	0	230	0%	0	230	0%	0	230	0%	0	230	0%	4	230	2%	19	230	8%	8	230	3%	5	230	2%	3	253	1%	0	253	0%
長崎県	0	163	0%	3	163	2%	6	163	4%	7	163	4%	40	163	25%	36	163	22%	13	163	8%	6	224	3%	9	224	4%	5	224	2%
熊本県	0	1,430	0%	0	1,430	0%	0	1,430	0%	0	1,430	0%	0	1,430	0%	0	1,430	0%	0	1,430	0%	5	1,430	0%	9	1,430	1%	2	1,430	0%
大分県	0	700	0%	0	700	0%	0	700	0%	0	700	0%	0	700	0%	2	700	0%	4	700	1%	17	700	2%	5	170	3%	1	700	0%
宮崎県	0	200	0%	0	250	0%	0	250	0%	14	250	6%	43	250	17%	19	250	8%	18	250	7%	25	250	10%	2	250	1%	0	250	0%
鹿児島県	34	188	18%	15	370	4%	2	370	1%	11	370	3%	13	370	4%	3	370	1%	12	370	3%	3	370	1%	8	370	2%	3	370	

	9月16日			9月23日			9月30日			10月7日			10月14日			10月21日			10月28日			11月4日			11月11日			11月18日		
	宿泊療養者数①	受入可能室数②	①/②	宿泊療養者数①	受入可能室数②	①/②	宿泊療養者数①	受入可能室数②	①/②	宿泊療養者数①	受入可能室数②	①/②	宿泊療養者数①	受入可能室数②	①/②	宿泊療養者数①	受入可能室数②	①/②	宿泊療養者数①	受入可能室数②	①/②	宿泊療養者数①	受入可能室数②	①/②	宿泊療養者数①	受入可能室数②	①/②	宿泊療養者数①	受入可能室数②	①/②
日本	821	22,647	4%	814	22,647	4%	770	21,988	4%	896	22,269	4%	972	22,049	4%	1,025	22,941	4%	1,194	22,942	5%	1,575	23,042	7%	2,104	23,199	9%	3,213	23,566	14%
北海道	22	1,170	2%	47	1,170	4%	50	1,170	4%	64	1,170	5%	86	1,170	7%	106	1,170	9%	180	1,170	15%	355	1,170	30%	508	1,170	43%	708	1,500	47%
青森県	0	30	0%	0	30	0%	0	30	0%	0	130	0%	0	130	0%	14	130	11%	6	130	5%	6	230	3%	7	260	3%	2	260	1%
岩手県	0	381	0%	0	381	0%	0	381	0%	0	381	0%	0	381	0%	0	381	0%	0	381	0%	0	381	0%	0	381	0%	22	381	6%
宮城県	11	300	4%	16	300	5%	11	300	4%	9	300	3%	12	300	4%	9	300	3%	26	300	9%	88	300	29%	22	300	7%	32	300	11%
秋田県	1	16	6%	2	16	13%	0	16	0%	4	16	25%	3	58	5%	0	58	0%	0	58	0%	0	58	0%	1	58	2%	1	58	2%
山形県	0	188	0%	0	188	0%	0	188	0%	0	188	0%	0	188	0%	0	188	0%	0	188	0%	0	188	0%	0	188	0%	1	188	1%
福島県	0	160	0%	0	160	0%	0	160	0%	0	160	0%	2	160	1%	1	160	1%	1	160	1%	0	160	0%	4	160	3%	0	160	0%
茨城県	8	324	2%	6	324	2%	5	324	2%	7	324	2%	1	324	0%	13	324	4%	6	324	2%	10	324	3%	7	324	2%	32	324	10%
栃木県	0	284	0%	0	284	0%	0	284	0%	0	284	0%	0	284	0%	0	284	0%	0	284	0%	0	284	0%	0	284	0%	0	284	0%
群馬県	4	1,300	0%	9	1,300	1%	8	1,300	1%	0	1,300	0%	4	1,300	0%	12	1,300	1%	54	1,300	4%	16	1,300	1%	15	1,300	1%	17	1,300	1%
埼玉県	54	1,225	4%	46	1,225	4%	56	1,225	5%	80	1,225	7%	110	1,225	9%	106	1,225	9%	100	1,225	8%	78	1,225	6%	155	1,225	13%	208	1,225	17%
千葉県	47	710	7%	55	710	8%	52	710	7%	83	710	12%	66	710	9%	61	710	9%	107	710	15%	78	710	11%	132	710	19%	158	710	22%
東京都	261	1,860	14%	239	1,860	13%	249	1,860	13%	243	1,860	13%	308	1,910	16%	295	1,910	15%	261	1,910	14%	274	1,910	14%	382	1,910	20%	592	1,910	31%
神奈川県	112	825	14%	127	825	15%	118	811	15%	121	811	15%	121	811	15%	141	861	16%	108	862	13%	131	862	15%	163	861	19%	264	859	31%
新潟県	0	176	0%	0	176	0%	0	176	0%	0	176	0%	0	176	0%	0	176	0%	0	176	0%	0	176	0%	0	176	0%	3	176	2%
富山県	0	100	0%	0	100	0%	0	100	0%	0	125	0%	0	125	0%	0	125	0%	0	125	0%	1	125	1%	0	125	0%	0	125	0%
石川県	7	340	2%	1	340	0%	6	340	2%	1	340	0%	0	340	0%	0	340	0%	2	340	1%	1	340	0%	0	340	0%	1	340	0%
福井県	0	75	0%	0	75	0%	0	75	0%	0	75	0%	0	75	0%	0	75	0%	0	75	0%	0	75	0%	0	75	0%	0	75	0%
山梨県	0	100	0%	0	100	0%	0	100	0%	6	100	6%	0	100	0%	0	100	0%	0	100	0%	2	100	2%	1	100	1%	6	139	4%
長野県	1	250	0%	0	250	0%	0	250	0%	0	250	0%	1	250	0%	0	250	0%	0	250	0%	0	250	0%	2	250	1%	24	250	10%
岐阜県	0	466	0%	0	466	0%	0	466	0%	0	466	0%	0	466	0%	0	466	0%	0	466	0%	0	466	0%	0	466	0%	4	466	1%
静岡県	1	223	0%	5	223	2%	2	223	1%	9	379	2%	3	379	1%	5	379	1%	2	379	1%	21	379	6%	16	379	4%	52	379	14%
愛知県	37	1,300	3%	58	1,300	4%	41	1,300	3%	34	1,300	3%	26	1,300	2%	32	1,300	2%	50	1,300	4%	106	1,300	8%	153	1,300	12%	225	1,300	17%
三重県	0	100	0%	0	100	0%	0	100	0%	0	100	0%	0	100	0%	0	100	0%	0	100	0%	0	100	0%	0	100	0%	0	100	0%
滋賀県	0	260	0%	0	260	0%	0	260	0%	0	260	0%	0	260	0%	0	260	0%	0	260	0%	1	260	0%	28	260	11%	30	260	12%
京都府	5	338	1%	3	338	1%	5	338	1%	4	338	1%	15	338	4%	12	338	4%	4	338	1%	11	338	3%	18	338	5%	29	338	9%
大阪府	170	1,517	11%	136	1,517	9%	99	872	11%	89	872	10%	93	560	17%	106	1,517	7%	146	1,517	10%	247	1,517	16%	275	1,517	18%	465	1,517	31%
兵庫県	13	698	2%	17	698	2%	12	698	2%	26	698	4%	24	698	3%	15	698	2%	34	698	5%	29	698	4%	51	698	7%	162	698	23%
奈良県	0	108	0%	0	108	0%	1	108	1%	1	108	1%	0	108	0%	0	108	0%	1	108	1%	5	108	5%	12	108	11%	21	108	19%
和歌山県	0	137	0%	0	137	0%	0	137	0%	0	137	0%	0	137	0%	0	137	0%	0	137	0%	0	137	0%	0	137	0%	0	137	0%
鳥取県	0	340	0%	0	340	0%	0	340	0%	0	340	0%	0	340	0%	0	340	0%	0	340	0%	0	340	0%	0	340	0%	0	340	0%
島根県	0	98	0%	0	98	0%	0	98	0%	0	98	0%	0	98	0%	0	98	0%	0	98	0%	0	98	0%	0	98	0%	0	98	0%
岡山県	0	207	0%	0	207	0%	0	207	0%	1	207	0%	1	207	0%	2	207	1%	4	207	2%	21	207	10%	9	207	4%	7	207	3%
広島県	1	854	0%	5	854	1%	3	854	0%	13	854	2%	2	854	0%	0	709	0%	0	709	0%	0	709	0%	0	709	0%	2	709	0%
山口県	0	834	0%	0	834	0%	0	834	0%	0	834	0%	0	834	0%	0	834	0%	0	834	0%	0	834	0%	1	834	0%	3	834	0%
徳島県	5	150	3%	2	150	1%	0	150	0%	0	150	0%	0	150	0%	0	150	0%	0	150	0%	0	150	0%	0	150	0%	0	150	0%
香川県	1	101	1%	0	101	0%	0	101	0%	0	101	0%	1	101	1%	0	101	0%	0	101	0%	0	101	0%	0	101	0%	2	101	2%
愛媛県	0	117	0%	0	117	0%	0	117	0%	0	117	0%	0	117	0%	0	117	0%	0	117	0%	0	117	0%	0	117	0%	0	117	0%
高知県	0	361	0%	0	361	0%	0	361	0%	0	361	0%	0	361	0%	0	361	0%	0	361	0%	0	361	0%	0	361	0%	0	361	0%
福岡県	43	1,057	4%	15	1,057	1%	3	1,057	0%	11	1,057	1%	11	1,057	1%	9	1,057	1%	13	1,057	1%	22	1,057	2%	27	1,057	3%	35	1,057	3%
佐賀県	0	253	0%	0	253	0%	0	253	0%	1	253	0%	3	253	1%	3	253	1%	2	253	1%	4	253	2%	8	253	3%	5	253	2%
長崎県	2	224	1%	1	224	0%	1	224	0%	0	224	0%	2	224	1%	0	224	0%	1	224	0%	0	224	0%	0	352	0%	1	352	0%
熊本県	2	1,430	0%	0	1,430	0%	0	1,430	0%	6	1,430	0%	17	1,430	1%	8	1,430	1%	2	1,430	0%	6	1,430	0%	9	1,430	1%	9	1,430	1%
大分県	0	700	0%	0	700	0%	0	700	0%	0	700	0%	0	700	0%	0	700	0%	0	700	0%	0	700	0%	0	700	0%	0	700	0%
宮崎県	0	250	0%	0	250	0%	0	250	0%	0	250	0%	0	250	0%	0	250	0%	0	250	0%	0	250	0%	0	250	0%	0	250	0%
鹿児島県	1	370	0%	7	370	2%	25	370	7%	17	370	5%	13	37																

②(4) 自宅療養者数、社会福祉施設等療養者数、確認中の人数

	4月28日			5月7日			5月13日			5月21日			5月27日			6月3日			6月10日			6月17日			6月24日			7月1日			7月8日			7月15日			7月22日		
	自宅療養者数	社会福祉施設等療養者数	確認中の人数	自宅療養者数	社会福祉施設等療養者数	確認中の人数	自宅療養者数	社会福祉施設等療養者数	確認中の人数	自宅療養者数	社会福祉施設等療養者数	確認中の人数	自宅療養者数	社会福祉施設等療養者数	確認中の人数	自宅療養者数	社会福祉施設等療養者数	確認中の人数	自宅療養者数	社会福祉施設等療養者数	確認中の人数	自宅療養者数	社会福祉施設等療養者数	確認中の人数	自宅療養者数	社会福祉施設等療養者数	確認中の人数	自宅療養者数	社会福祉施設等療養者数	確認中の人数	自宅療養者数	社会福祉施設等療養者数	確認中の人数	自宅療養者数	社会福祉施設等療養者数				
日本	1,984	147	160	955	206	213	645	147	13	257	48	0	152	38	10	78	23	23	42	10	10	43	6	33	46	0	33	67	0	49	187	0	182	436	0	314	813	0	
北海道	0	0	39	0	52	11	0	58	7	6	29	0	5	25	0	4	19	0	1	10	0	1	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	4	0	
青森県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
宮城県	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
秋田県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
山形県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
福島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
茨城県	29	1	0	8	0	0	7	0	0	8	0	0	4	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
栃木県	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	0	
群馬県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
埼玉県	354	0	0	131	0	0	40	0	0	5	0	0	3	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	2	0	9	6	0	10	28	0	22	32	0	42	57	0		
千葉県	258	73	4	177	68	0	93	20	4	25	4	0	19	2	0	9	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	10	24	0	2	24	0	4	30	0
東京都	635	3	0	312	25	199	301	17	0	83	2	0	38	2	10	18	0	5	13	0	7	35	0	32	27	0	24	46	0	39	103	0	158	292	0	268	457	0	
神奈川県	251	0	0	174	0	0	128	0	0	102	0	0	65	0	0	32	0	0	21	0	0	6	0	0	8	0	5	0	0	17	0	0	50	0	0	51	0		
新潟県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
富山県	9	23	0	9	22	0	3	17	0	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
石川県	0	0	4	0	0	3	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
福井県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
山梨県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
長野県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
岐阜県	2	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
静岡県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
愛知県	14	0	0	2	0	0	0	0	0	2	0	0	3	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	4	0	4	0	0	3	0	0	2	0	0	77	0		
三重県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0		
滋賀県	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
京都府	(113の内数)	0	113	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	9	0	0	33	0	
大阪府	332	0	0	111	0	0	56	0	0	14	0	0	7	0	0	3	0	0	3	0	0	0	0	4	0	4	0	0	6	0	0	16	0	0	16	0	38	0	
兵庫県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
奈良県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
和歌山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
鳥取県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
島根県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
岡山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
広島県	3	38	0	0	31	0	0	29	0	0	9	0	0	8	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
山口県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
徳島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
香川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
愛媛県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
高知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
福岡県	81	9	0	26	8	0	16	6	0	9	2	0	5	1	0	6	0	18	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	63	0		
佐賀県	0																																						

	7月29日			8月5日			8月12日			8月19日			8月26日			9月2日			9月9日			9月16日			9月23日			9月30日			10月7日			10月14日					
	確認中の人数	自宅療養者数	社会福祉施設等療養者数	確認中の人数	自宅療養者数	社会福祉施設等療養者数	確認中の人数	自宅療養者数	社会福祉施設等療養者数	確認中の人数	自宅療養者数	社会福祉施設等療養者数	確認中の人数	自宅療養者数	社会福祉施設等療養者数	確認中の人数	自宅療養者数	社会福祉施設等療養者数	確認中の人数	自宅療養者数	社会福祉施設等療養者数	確認中の人数	自宅療養者数	社会福祉施設等療養者数	確認中の人数	自宅療養者数	社会福祉施設等療養者数	確認中の人数	自宅療養者数	社会福祉施設等療養者数	確認中の人数	自宅療養者数	社会福祉施設等療養者数						
日本	432	1,686	0	684	3,392	8	1,558	4,514	33	1,414	3,282	0	1,218	2,534	0	860	2,132	3	671	1,432	27	501	1,155	4	562	1,147	0	597	919	2	446	859	1	427	874	1	354	751	
北海道	0	2	0	0	6	0	0	6	0	0	4	0	0	3	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
青森県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宮城県	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	0	0	14	0	0	2	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0
秋田県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山形県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
茨城県	0	3	0	0	22	0	0	28	0	0	22	0	0	11	0	0	5	0	0	8	0	0	6	0	0	3	0	0	1	0	0	2	0	0	7	0	0	0	0
栃木県	0	1	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
群馬県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
埼玉県	47	55	0	55	98	0	49	126	0	36	104	0	24	72	0	35	94	0	46	40	0	12	19	0	19	13	0	14	25	0	25	23	0	20	37	0	31	30	
千葉県	12	44	0	19	106	0	35	158	0	28	107	0	16	97	0	18	50	0	20	41	0	21	40	0	15	76	0	13	50	0	15	40	1	22	64	0	17	76	
東京都	372	542	0	520	556	0	838	663	3	888	690	0	705	538	0	490	466	3	413	405	9	353	417	2	371	475	0	385	455	2	296	415	0	280	390	1	169	234	
神奈川県	0	58	0	0	115	0	0	193	0	0	177	0	0	166	0	0	169	0	0	189	18	0	199	2	0	233	0	0	123	0	0	113	0	0	130	0	0	148	
新潟県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
石川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福井県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山梨県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長野県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岐阜県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
静岡県	1	0	0	32	0	0	23	0	0	8	0	0	7	0	0	9	0	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0	6	0	0	4	0	0	1	0	
愛知県	0	512	0	58	1,139	0	120	1,314	0	67	782	0	57	417	0	43	321	0	24	180	0	11	141	0	21	151	0	9	129	0	28	133	0	14	95	0	24	101	
三重県	0	0	0	0	15	0	0	1	0	0	4	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
滋賀県	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	4	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
京都府	0	60	0	0	62	0	0	63	0	0	91	0	0	79	0	0	54	0	0	28	0	0	20	0	0	10	0	0	14	0	0	8	0	0	29	0	0	12	
大阪府	0	157	0	0	282	0	493	481	27	387	504	0	409	617	0	263	445	0	158	167	0	101	161	0	133	103	0	173	70	0	76	63	0	87	55	0	112	77	
兵庫県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
奈良県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
和歌山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鳥取県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
島根県	0	0	0	0	0	0	0	61	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岡山県	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	
広島県	0	1	0	0	5	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	4	0	0	0	
山口県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
徳島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
香川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
愛媛県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福岡県	0	226	0	0	563	0	0	775	0	0	430	0	0	403	0	0	417	0	0	333	0	0	131	0	0	45	0	0	15	0	0	12	0	0	19	0	0	10	
佐賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長崎県	0	0	0	0	35	0	0	10	0	0	7	0	0	6	0	0	12	0	0	5	0	0	2	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	2	0	0	1	
熊本県	0	0	0	0	60	0	0	69	2	0	5	0	0	3	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	6	0	0		

	10月21日		10月28日		11月4日		11月11日		11月18日					
	社会福祉施設等療養者数	確認中の人数	自宅療養者数	社会福祉施設等療養者数	確認中の人数	自宅療養者数	社会福祉施設等療養者数	確認中の人数	自宅療養者数	社会福祉施設等療養者数	確認中の人数			
日本	0	381	784	0	473	1,017	0	700	1,657	1	919	3,017	0	1,131
北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	218	0	0	502	0	0
青森県	0	36	21	0	43	10	0	9	2	0	0	0	0	0
岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宮城県	0	0	1	0	0	0	0	0	95	0	0	90	0	0
秋田県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山形県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
茨城県	0	0	0	0	0	3	0	0	27	0	0	122	0	0
栃木県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
群馬県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
埼玉県	0	33	27	0	29	21	0	30	37	0	67	66	0	88
千葉県	0	17	65	0	16	68	0	13	73	0	18	185	0	22
東京都	0	173	217	0	178	206	0	294	347	1	335	520	0	327
神奈川県	0	0	163	0	0	169	0	0	170	0	0	353	0	0
新潟県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
石川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福井県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山梨県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長野県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21	0	0
岐阜県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
静岡県	0	0	0	0	2	0	0	16	0	0	10	0	0	36
愛知県	0	13	111	0	35	240	0	85	352	0	129	540	0	138
三重県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0
滋賀県	0	0	2	0	0	1	0	0	1	0	1	6	0	1
京都府	0	0	11	0	0	27	0	0	28	0	0	56	0	0
大阪府	0	106	107	0	164	198	0	249	235	0	358	406	0	513
兵庫県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
奈良県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
和歌山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鳥取県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
島根県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岡山県	0	3	3	0	6	6	0	4	4	0	1	22	0	6
広島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0
山口県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
徳島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
香川県	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
愛媛県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福岡県	0	0	11	0	0	13	0	0	19	0	0	15	0	0
佐賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長崎県	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	2	0	0
熊本県	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	11	0	0
大分県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宮崎県	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	9	0	0
鹿児島県	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0
沖縄県	0	0	43	0	0	51	0	0	45	0	0	86	0	0

資料1-1 ③

③都道府県別のPCR等検査実施状況の推移

	3月30日～4月5日		4月6日～4月12日		4月13日～4月19日		4月20日～4月26日		4月27日～5月3日		5月4日～5月10日		5月11日～5月17日		5月18日～5月24日		5月25日～5月31日		6月1日～6月7日		6月8日～6月14日		6月15日～6月21日		6月22日～6月28日		6月29日～7月5日		7月6日～7月12日		7月13日～7月19日		7月20日～7月26日		7月27日～8月2日		8月3日～	
	検査実施 件数	陽性者数/ 検査件数	検査実施 件数	陽性者数/ 検査件数	検査実施 件数	陽性者数/ 検査件数	検査実施 件数	陽性者数/ 検査件数	検査実施 件数	陽性者数/ 検査件数	検査実施 件数	陽性者数/ 検査件数	検査実施 件数	陽性者数/ 検査件数	検査実施 件数	陽性者数/ 検査件数	検査実施 件数	陽性者数/ 検査件数	検査実施 件数	陽性者数/ 検査件数	検査実施 件数	陽性者数/ 検査件数	検査実施 件数	陽性者数/ 検査件数	検査実施 件数	陽性者数/ 検査件数	検査実施 件数	陽性者数/ 検査件数	検査実施 件数	陽性者数/ 検査件数	検査実施 件数	陽性者数/ 検査件数	検査実施 件数	陽性者数/ 検査件数	検査実施 件数	陽性者数/ 検査件数	検査実施 件数	陽性者数/ 検査件数
日本	28215	6.6%	42092	8.8%	51272	6.8%	53506	5.0%	51736	3.2%	40827	1.9%	47599	0.9%	36083	0.7%	33627	0.9%	37821	0.7%	40762	0.7%	38837	1.0%	41896	1.3%	48776	2.6%	70180	3.0%	93577	3.6%	86562	6.0%	127700	6.7%	166094	
北海道	496	3.6%	981	7.4%	1,309	12.8%	2088	8.7%	2073	11.2%	1730	6.1%	1625	3.7%	1336	3.1%	1889	1.9%	1390	2.2%	1567	3.1%	1654	1.6%	1260	3.3%	1352	2.8%	1523	1.1%	1844	2.9%	1687	2.5%	2540	2.5%	3402	
青森県	89	4.5%	202	5.4%	147	0.0%	92	0.0%	147	2.7%	79	1.3%	68	0.0%	32	0.0%	66	0.0%	34	0.0%	95	0.0%	17	0.0%	202	0.0%	84	0.0%	123	2.4%	230	0.4%	103	0.0%	48	2.1%	111	
岩手県	36	0.0%	66	0.0%	81	0.0%	66	0.0%	61	0.0%	51	0.0%	48	0.0%	45	0.0%	37	0.0%	36	0.0%	40	0.0%	35	0.0%	29	0.0%	20	0.0%	117	0.0%	36	0.0%	59	0.0%	132	3.0%	294	
宮城県	464	4.5%	533	5.4%	924	3.5%	604	0.3%	577	0.5%	382	0.0%	388	0.0%	256	0.0%	256	0.0%	350	0.0%	369	0.0%	555	0.2%	479	1.0%	443	0.9%	745	1.1%	822	3.2%	795	1.3%	1138	2.3%	1285	
秋田県	188	3.7%	115	3.5%	192	0.5%	91	0.0%	49	0.0%	31	0.0%	24	0.0%	17	0.0%	8	0.0%	12	0.0%	15	0.0%	10	0.0%	5	0.0%	9	0.0%	74	0.0%	28	0.0%	29	6.9%	89	0.0%	334	
山形県	262	3.8%	487	4.9%	669	3.4%	493	1.0%	337	0.6%	153	0.7%	172	0.0%	132	0.0%	112	0.0%	101	0.0%	92	0.0%	94	0.0%	164	0.0%	97	1.0%	211	0.5%	349	1.1%	153	0.0%	146	0.7%	236	
福島県	163	8.6%	357	6.2%	458	5.2%	459	1.5%	551	1.6%	637	0.5%	755	0.0%	713	0.0%	628	0.0%	626	0.0%	662	0.0%	532	0.2%	518	0.0%	644	0.0%	693	0.1%	767	0.1%	608	0.3%	948	0.3%	948	
茨城県	1046	4.6%	1070	4.2%	1,085	2.6%	1320	1.7%	1342	0.3%	1098	0.3%	1334	0.0%	1078	0.0%	944	0.0%	1067	0.0%	1111	0.0%	995	0.2%	1099	0.3%	1281	0.8%	1615	1.0%	1819	1.4%	1608	1.1%	2598	2.9%	4170	
栃木県	394	0.5%	378	5.6%	514	2.3%	456	2.0%	515	0.0%	451	0.4%	622	0.6%	458	1.1%	462	0.2%	591	0.2%	587	0.0%	494	0.0%	601	1.3%	901	1.4%	1154	0.7%	1113	3.4%	1202	2.5%	1581	2.3%	1597	
群馬県	910	0.9%	394	16.2%	495	6.9%	794	2.4%	706	0.7%	377	0.3%	441	0.0%	334	0.6%	296	0.0%	330	0.6%	387	0.0%	319	0.0%	392	0.3%	475	0.6%	706	0.0%	944	1.3%	793	1.5%	1055	1.2%	1191	
埼玉県	1175	8.4%	2169	10.7%	2,955	8.6%	3566	4.4%	4177	2.2%	3903	1.7%	4052	0.6%	3377	0.4%	3208	0.2%	3781	0.1%	3782	0.4%	3733	0.5%	4061	1.7%	4991	2.6%	7555	3.0%	8643	3.4%	8605	3.6%	9609	4.1%	11608	
千葉県	2413	3.9%	3229	6.9%	2,820	7.7%	2780	4.4%	2913	1.6%	2260	0.8%	2858	0.6%	2116	0.3%	1994	0.3%	1829	0.3%	1845	0.7%	1897	0.3%	2895	0.9%	4514	1.3%	4348	2.5%	6592	2.7%	4688	3.8%	6179	4.9%	6821	
東京都	4774	12.9%	9125	12.4%	10,617	10.0%	12004	7.2%	11451	5.9%	9631	3.1%	12311	0.9%	9969	0.5%	8772	1.0%	10925	1.3%	13243	1.2%	12409	1.9%	13561	2.5%	15195	4.3%	21350	5.4%	30666	4.8%	23525	7.7%	32065	7.0%	43887	
神奈川県	1836	6.6%	2299	14.0%	2,800	8.6%	3217	5.5%	3429	4.2%	2678	2.7%	3569	2.7%	2870	2.2%	2950	1.3%	3150	0.9%	3676	0.3%	3192	0.8%	3256	1.0%	3838	3.2%	4818	3.3%	6500	3.9%	5973	4.0%	7703	4.9%	11495	
新潟県	414	0.2%	419	2.4%	469	3.0%	642	2.2%	625	1.3%	376	1.1%	499	0.2%	373	0.0%	265	0.0%	253	0.0%	291	0.0%	284	0.4%	338	0.0%	310	0.3%	458	0.4%	506	0.6%	366	1.1%	845	2.6%	964	
富山県	230	4.3%	510	3.9%	416	14.9%	466	18.2%	400	9.3%	473	1.9%	439	0.9%	345	0.6%	330	0.0%	268	0.0%	292	0.0%	245	0.0%	184	0.0%	255	0.4%	386	0.5%	318	0.3%	304	1.3%	533	1.7%	866	
石川県	192	17.7%	369	19.0%	517	12.6%	720	7.1%	379	9.2%	330	4.2%	365	2.5%	210	3.8%	158	1.9%	120	0.8%	90	0.0%	81	0.0%	72	1.4%	68	0.0%	108	0.0%	209	1.4%	340	2.9%	375	2.7%	443	
福井県	197	19.3%	451	8.2%	429	5.6%	454	2.0%	504	0.2%	250	0.0%	221	0.0%	143	0.0%	109	0.0%	32	0.0%	112	0.0%	2	0.0%	1	0.0%	2	0.0%	339	0.3%	472	0.6%	435	0.7%	368	3.0%	825	
山梨県	594	1.5%	685	3.4%	983	1.7%	918	0.2%	1182	0.3%	1007	0.0%	979	0.1%	1020	0.3%	1003	0.4%	1133	0.3%	1226	0.3%	1156	0.1%	1031	0.2%	1072	0.1%	969	0.1%	1050	0.2%	1022	0.8%	1340	1.3%	1763	
長野県	321	1.2%	437	3.9%	420	5.5%	419	3.8%	377	1.3%	404	1.2%	356	0.3%	267	0.0%	229	0.0%	266	0.0%	229	0.0%	211	0.5%	256	0.0%	237	0.0%	432	0.2%	357	1.7%	589	1.4%	1329	1.9%	1223	
岐阜県	381	7.6%	646	9.6%	933	3.6%	585	1.2%	390	0.3%	253	0.0%	249	0.0%	223	0.0%	234	0.0%	268	0.4%	335	0.6%	480	0.6%	370	0.0%	175	2.3%	587	0.3%	1176	1.3%	1678	3.2%	1560	7.7%	2163	
静岡県	720	0.7%	729	4.3%	848	1.4%	752	1.5%	886	1.1%	557	0.0%	683	0.0%	549	0.4%	465	0.2%	511	0.0%	534	0.4%	553	0.5%	764	0.0%	993	0.6%	1271	0.6%	1125	1.2%	1545	5.0%	2811	4.3%	2792	
愛知県	971	6.3%	1543	6.4%	1,561	5.3%	1628	4.2%	1241	1.2%	1191	0.8%	1406	0.6%	908	0.1%	615	0.2%	739	0.4%	824	0.6%	899	0.8%	625	0.0%	651	0.3%	1506	0.4%	1663	6.5%	2946	15.6%	5661	19.0%	7663	
三重県	349	1.1%	266	1.5%	447	4.3%	430	2.1%	303	0.0%	185	0.0%	181	0.0%	99	0.0%	59	0.0%	49	0.0%	71	0.0%	130	0.8%	85	0.0%	91	0.0%	98	4.1%	359	1.9%	419	3.1%	1001	5.4%	1905	
滋賀県	156	7.7%	298	6.7%	451	7.3%	490	4.7%	340	0.6%	225	1.3%	282	0.7%	246	0.8%	233	0.0%	244	0.0%	238	0.0%	232	0.4%	233	0.0%	244	0.8%	366	0.8%	385	1.0%	192	22.4%	389	8.0%	363	
京都府	454	14.3%	751	10.9%	1,200	4.8%	1271	3.4%	1582	2.4%	1293	1.6%	1447	0.4%	889	0.0%	647	0.2%	728	0.1%	729	0.1%	651	0.8%	737	1.4%	1089	2.4%	1327	3.5%	1882	4.9%	1549	7.6%	2451	7.0%	3391	
大阪府	2585	7.7%	3267	12.3%	4,399	9.1%	4371	6.4%	4852	3.6%	3808	2.1%	4373	0.7%	3088	0.6%	2506	0.4%	2354	0.1%	2298	0.2%	2521	0.9%	2719	0.4%	2751	2.3%	4082	3.5%	6515	6.0%	7950	9.6%	11287	11.1%	14788	
兵庫県	839	7.5%	1422	12.7%	1,668	8.5%	1686	6.9%	1697	2.4%	1304	2.0%	1338	0.6%	922	0.3%	690	0.0%	955	0.0%	1061	0.0%	711	0.4%	771	0.4%	933	0.8%	1467	1.7%	2138	4.5%	1961	9.2%	3398	8.8%	4412	
奈良県	240	5.8%	311	5.1%	490	4.3%	496	3.0%	555	1.8%	356	1.1%	513	0.0%	307	0.0%	321	0.3%	334	0.0%	295	0.0%	294	0.0%	227	0.0%	275	1.1%	1646	1.5%	1919	1.8%	922	5.5%	986	6.0%	1651	
和歌山県	361	2.2%	708	2.1%	503	1.2%	882	1.5%	624	0.6%	419	0.0%	326	0.6%	205	0.0%	158	0.0%	137	0.0%	93	0.0%	67	0.0%	106	0.9%	128	0.0%	538	3.0%	640	1.4%	849	3.9%	969	4.6%	1026	
鳥取県	98	0.0%	155	0.6%	388	0.5%	314	0.0%	139	0.0%	86	0.0%	101	0.0%	146	0.0%	146	0.0%	177	0.0%	149	0.0%	118	0.0%	193	0.0%	460	0.2%	363	0.3%	372	0.0%	218	0.5				

	-8月9日		8月10日～8月16日		8月17日～8月23日		8月24日～8月30日		8月31日～9月6日		9月7日～9月13日		9月14日～9月20日		9月21日～9月27日		9月28日～10月4日		10月5日～10月11日		10月12日～10月18日		10月19日～10月25日		10月26日～11月1日		11月2日～11月8日		11月9日～11月15日	
	陽性者数/ 検査件数	検査実施 件数	陽性者数/ 検査件数	検査実施 件数	陽性者数/ 検査件数	検査実施 件数	陽性者数/ 検査件数	検査実施 件数	陽性者数/ 検査件数	検査実施 件数	陽性者数/ 検査件数	検査実施 件数	陽性者数/ 検査件数	検査実施 件数	陽性者数/ 検査件数	検査実施 件数	陽性者数/ 検査件数	検査実施 件数	陽性者数/ 検査件数	検査実施 件数	陽性者数/ 検査件数	検査実施 件数	陽性者数/ 検査件数	検査実施 件数	陽性者数/ 検査件数	検査実施 件数	陽性者数/ 検査件数	検査実施 件数	陽性者数/ 検査件数	検査実施 件数
日本	5.8%	125891	5.8%	152389	4.3%	133493	3.9%	136868	2.9%	126734	2.9%	124970	2.8%	101820	2.9%	133770	2.6%	129212	2.8%	131554	2.8%	131595	3.0%	138332	3.5%	146467	4.4%	182720	5.5%	
北海道	2.9%	2488	3.0%	2722	3.1%	3122	2.0%	3294	1.7%	2548	1.9%	3354	2.5%	2903	3.4%	4294	2.9%	5619	3.5%	5941	2.8%	6324	4.1%	5878	6.8%	7653	10.7%	8449	17.4%	
青森県	0.0%	72	1.4%	76	0.0%	78	2.6%	88	0.0%	37	0.0%	122	0.0%	216	0.0%	199	1.0%	152	0.0%	627	10.7%	909	8.1%	1369	4.2%	981	3.8%	786	0.6%	
岩手県	1.0%	170	1.2%	364	0.5%	173	4.6%	217	1.8%	222	0.0%	216	0.0%	168	0.0%	218	0.5%	217	0.0%	261	0.8%	216	0.5%	223	0.0%	311	1.0%	1068	3.7%	
宮城県	1.1%	751	0.3%	910	0.9%	900	1.3%	1250	3.0%	1713	4.0%	1691	3.4%	1264	2.0%	1891	1.9%	1616	3.6%	1780	2.2%	1834	4.1%	2337	6.0%	2178	5.7%	2756	4.5%	
秋田県	5.1%	140	5.0%	224	1.3%	164	2.4%	103	1.0%	111	0.0%	358	0.8%	329	0.0%	196	2.6%	192	0.5%	161	0.0%	215	0.9%	196	1.0%	334	1.2%	396	1.5%	
山形県	0.0%	131	0.0%	215	0.5%	182	0.5%	237	0.0%	185	0.0%	138	0.0%	140	0.0%	234	0.0%	130	2.3%	254	0.0%	212	1.4%	326	0.6%	210	0.5%	506	2.0%	
福島県	0.7%	944	1.0%	1241	1.6%	1619	2.0%	1488	1.3%	1380	2.2%	1770	0.7%	1392	1.9%	1643	1.2%	1924	2.4%	2376	2.0%	2420	1.0%	1947	0.1%	3108	0.9%	3056	0.7%	
茨城県	1.8%	3780	1.5%	4075	1.3%	3844	1.1%	3482	1.1%	3952	0.7%	3567	0.3%	2677	0.5%	4127	0.9%	4177	0.8%	4601	0.4%	3978	0.3%	4087	0.7%	3964	1.2%	4995	3.0%	
栃木県	2.9%	1596	1.9%	1259	1.0%	1053	1.3%	1037	0.7%	1049	2.7%	1512	3.2%	1563	2.5%	1255	0.8%	1194	0.7%	1310	1.6%	1362	0.9%	1292	0.9%	1605	0.6%	1807	1.0%	
群馬県	3.1%	1121	6.4%	1649	5.0%	1673	3.4%	1593	2.8%	2001	3.2%	3625	3.2%	1583	2.3%	1779	1.6%	1929	1.6%	1973	0.8%	2446	3.8%	4155	0.8%	1763	1.4%	1451	2.1%	
埼玉県	3.6%	7230	4.7%	9201	3.7%	8214	4.2%	10108	2.2%	8896	1.8%	9150	1.6%	6942	2.1%	8721	2.5%	10004	2.8%	10098	2.9%	9667	2.6%	9589	2.8%	9301	3.8%	12794	4.5%	
千葉県	5.6%	4836	6.2%	6542	4.8%	5153	5.1%	6589	2.7%	6708	2.9%	6348	3.7%	5452	3.1%	7515	3.2%	7319	3.6%	6645	3.3%	6264	4.5%	7161	3.5%	6232	4.7%	7570	5.7%	
東京都	5.5%	28074	6.6%	39882	4.1%	36090	3.8%	37362	2.8%	37369	3.3%	34379	3.5%	28525	3.7%	38758	3.2%	36339	3.4%	35215	3.6%	35157	3.0%	35496	3.3%	35724	4.0%	45644	4.7%	
神奈川県	5.7%	8912	6.6%	12473	4.5%	10140	4.8%	12364	4.2%	13488	3.8%	12754	3.4%	10833	3.3%	13354	3.0%	12643	2.9%	12382	3.5%	12954	3.3%	12069	3.4%	15348	3.7%	15998	5.1%	
新潟県	1.2%	603	0.2%	902	1.2%	640	0.5%	865	0.3%	658	0.6%	924	1.7%	497	1.0%	669	0.0%	730	1.2%	894	0.1%	543	0.4%	552	0.4%	768	1.6%	1673	1.9%	
富山県	5.1%	833	2.3%	884	3.7%	876	4.9%	726	2.6%	650	1.2%	577	0.3%	348	0.6%	775	1.3%	500	0.0%	630	0.2%	535	0.0%	505	0.2%	573	0.2%	679	0.7%	
石川県	9.3%	699	13.2%	1109	9.9%	1117	5.2%	1264	6.3%	861	3.0%	880	2.7%	787	2.8%	1014	0.1%	917	0.3%	959	1.6%	911	0.4%	1081	1.3%	1023	1.0%	1241	0.6%	
福井県	1.7%	427	0.2%	884	0.9%	1255	4.7%	1212	1.7%	499	0.2%	414	0.0%	301	0.0%	431	0.0%	416	1.2%	523	1.3%	680	0.0%	395	0.3%	365	0.5%	1445	0.9%	
山梨県	1.5%	1601	0.6%	1249	2.2%	1831	0.3%	1213	0.2%	1253	0.2%	1127	0.1%	1025	0.2%	1500	0.8%	1375	0.2%	1219	0.2%	1321	0.3%	1547	0.8%	3036	0.8%	2706	1.6%	
長野県	1.1%	837	2.0%	986	2.4%	1213	6.3%	1852	2.1%	836	1.1%	666	0.8%	537	0.7%	950	0.8%	839	0.8%	860	0.7%	1082	0.7%	851	1.1%	1001	2.7%	1708	5.3%	
岐阜県	5.3%	1372	3.4%	798	3.4%	1035	1.5%	869	1.0%	804	3.5%	959	0.5%	667	2.8%	711	2.0%	639	0.6%	601	1.3%	1027	2.9%	674	2.2%	913	5.3%	1726	4.3%	
静岡県	2.0%	2389	2.2%	2977	0.9%	2985	1.3%	1969	0.7%	1849	0.5%	2522	0.8%	1702	0.6%	2214	1.2%	1735	0.5%	1844	0.7%	1790	0.8%	2381	2.9%	2929	3.1%	3149	4.2%	
愛知県	13.3%	5535	11.0%	5359	8.4%	4707	6.5%	4110	5.0%	4315	4.6%	4204	4.9%	3861	4.8%	4265	3.4%	3479	2.9%	3998	3.7%	4429	4.2%	5532	7.3%	7246	7.4%	8851	9.4%	
三重県	6.0%	1041	4.4%	1293	4.5%	812	3.2%	937	6.0%	716	5.0%	601	1.8%	665	3.6%	1012	3.5%	751	1.1%	508	2.2%	484	1.2%	572	1.9%	779	3.9%	1097	2.2%	
滋賀県	29.5%	820	5.6%	871	6.3%	1597	3.4%	1091	1.7%	753	1.2%	547	1.3%	693	2.5%	623	1.6%	573	1.6%	750	1.3%	639	2.3%	581	2.6%	432	11.1%	854	7.3%	
京都府	4.6%	2879	4.7%	4395	4.6%	2911	4.5%	2948	4.3%	2732	1.8%	2659	2.5%	2243	1.8%	2407	2.3%	2432	2.6%	2726	2.8%	2589	1.8%	2167	4.0%	2691	3.9%	3310	3.9%	
大阪府	9.0%	12718	8.5%	14090	7.1%	10634	6.2%	12294	4.5%	9986	5.7%	10057	4.6%	9280	4.2%	10353	3.5%	9131	3.8%	9972	3.6%	10358	5.1%	11049	7.5%	10821	8.7%	16483	9.7%	
兵庫県	7.3%	3573	7.4%	3679	6.2%	4172	3.4%	3414	2.5%	3090	3.8%	3025	3.5%	3000	3.3%	4350	2.9%	2896	3.7%	3297	3.1%	3269	4.1%	3328	3.8%	4054	6.3%	4616	9.9%	
奈良県	4.0%	1404	4.6%	1338	7.2%	1001	2.5%	1276	1.8%	796	1.0%	740	1.2%	743	1.1%	1052	1.8%	1005	1.8%	814	1.7%	755	1.6%	1033	3.4%	1140	6.8%	1743	6.1%	
和歌山県	1.2%	877	1.9%	1140	2.5%	461	1.1%	447	0.7%	329	0.9%	259	0.0%	345	1.2%	351	0.6%	532	1.5%	392	1.5%	513	3.3%	462	0.6%	478	2.7%	936	4.2%	
鳥取県	0.3%	484	0.0%	512	0.2%	291	0.0%	242	0.0%	261	3.8%	465	0.9%	239	0.0%	414	0.0%	326	0.0%	330	0.0%	256	0.8%	436	0.2%	424	1.2%	488	1.8%	
島根県	35.0%	918	1.1%	358	0.6%	184	1.6%	104	0.0%	88	0.0%	73	0.0%	154	1.9%	157	0.0%	91	0.0%	81	0.0%	90	1.1%	101	0.0%	41	0.0%	90	0.0%	
岡山県	2.1%	1060	1.4%	945	1.3%	773	0.9%	736	0.1%	650	0.0%	655	0.3%	640	0.8%	1035	0.5%	887	0.6%	975	1.0%	1553	1.9%	2941	3.0%	2787	1.7%	2739	2.1%	
広島県	2.7%	1206	2.4%	1661	0.8%	1000	0.7%	695	0.1%	837	1.1%	910	0.9%	1234	4.5%	2227	3.2%	1772	1.5%	1372	1.5%	1085	0.6%	1088	0.6%	1069	1.3%	1354	1.8%	
山口県	7.9%	323	2.2%	380	7.4%	1300	4.1%	590	3.4%	667	1.5%	574	0.2%	510	0.6%	453	0.7%	748	1.1%	532	0.0%	437	0.9%	394	0.0%	316	3.8%	1376	3.0%	
徳島県	7.5%	1229	2.6%	1055	1.5%	1042	2.1%	530	3.2%	318	0.6%	174	0.0%	186	0.0%	225	0.9%	130	0.0%	232	3.9%	228	2.6%	139	0.0%	153	2.0%	136	2.9%	
香川県	2.3%	764	0.7%	606	1.0%	537	1.3%	734	1.0%	742	0.7%	763	0.5%	334	0.0%	456	0.0%	394	0.8%	860	0.3%	553	0.4%	470	0.0%	535	0.9%	632	1.3%	
愛媛県	6.5%	116	6.9%	155	2.6%	155	0.0%	105	0.0%	61	0.0%	91	0.0%	136	0.0%	150	0.7%	48	0.0%	138	0.7%	52	0.0%	59	0.0%	53	1.9%	179	6.7%	
高知県	2.1%	267	7.1%	312	2.2%	327	4.9%	245	2.9%	147	3.4%	138	0.0%	122	0.8%	137	0.0%	122	0.8%	130	0.8%	108	1.9%	127	1.6%	106	0.0%	80	0.0%	
福岡県	7.3%	10525	5.9%	10565	4.6%	8878	5.1%	8702	2.9%	6652	1.9%	6713	0.9%	3913	0.6%	5684	0.5%	5991	0.8%	5644	0.7%	5482	0.8%	5825	0.8%	4458	1.1%	7057	1.4%	
佐賀県	7.2%	736	5.6%	589	4.6%	391	3.8%	150	2.0%	151	2.6%	167	0.0%	194	0.5%	204	0.5%	196	1.0%	250	1.6%	154	1.3%	96	0.0%	490	2.9%	423	2.4%	
長崎県	2.0%	1559	1.2%	3716	0.4%	2012	1.4%	1547	0.3%	960	0.1%	1275	0.1%	818	0.0%	1233	0.2%	1376	0.2%	989	0.1%	1197	0.2%	1355	0.1%	844	0.5%	1320	0.2%	
熊本県	4.1%	1477	3.6%	1749	3.7%	1389	2.9%	1214	2.8%	1274	1.9%	743	0.3%	548	0.2%	807	4.3%	1178	7.0%	1149	4.7%	1007	2.5%	1041	3.2%	3093	1.7%	1400	4.4%	
大分県	3.1%	924	1.7%	1594	2.2%	1402	0.5%	780	1.5%	397	0.3%	593	0.0%	307	0.0%	548	0.0%	302	0.0%	366	0.3%	318	0.0%	341	0.0%	312	0.6%	576	0.5%	
宮崎県	6.1%	539	6.3%	596	9.1%	388	3.9%	212	1.4%	155	1.9%	180	1.1%	80	0.0%	231	0.0%	171	0.0%	266	0.4%	234	0.4%	374</						

(1) 感染の状況 (疫学的状況)

(2) ①医療提供体制 (療養状況)

資料1-2 ①

Table with columns A-L: A (人口), B (直近1週間累積陽性者数), C (対人口10万人B/(A/100)), D (その前1週間累積陽性者数), E (直近1週間とその前1週間の比(B/D)), F (感染経路不明な者の割合(アリンク割合)), G (入院患者・入院確定数), H (うち重症者数), I (入院患者・入院確定数), J (うち重症者数), K (宿泊療養者数), L (宿泊療養者数). Rows include prefectures like 北海道, 青森県, etc., and a 全国 (National) total row.

※：人口推計 第4表 都道府県，男女別人口及び人口性比－総人口，日本人人口（2019年10月1日現在）
※：累積陽性者数は、感染症法に基づく陽性者数の累積（各都道府県の発表日ベース）を記載。自治体に確認を得てない暫定値であることに留意。
※：入院患者・入院確定数、重症者数及び宿泊患者数（G列～L列）は、厚生労働省「新型コロナウイルス感染症患者の療養状況等及び入院患者受入病床数等に関する調査」による。同調査では、記載日の翌日 00:00時点としてとりまとめている。
※：入院確定数は、一両日中に入院すること及び入院先が確定している者の数。
※：重症者数は、集中治療室（ICU）等での管理、人工呼吸器管理又は体外式心肺補助（ECMO）による管理が必要な患者数。
※：各数値は、資料掲載時点において把握している最新の値としている。掲載時以降に数値が更新されることにより、前週の値が前週公表の値と一致しない場合がある。
※：東京都、滋賀県、京都府、福岡県及び沖縄県の重症者数については、これまで都府県独自の基準に則って報告された数値を掲載していたが、8/21公表分からは、国の基準に則って、集中治療室（ICU）等での管理が必要な患者も含めた数値が報告されている。

(2) ②医療提供体制（病床確保等）

	M	N	O	P	Q	R
	新型コロナ対策協議会の設置状況	患者受入れ調整本部の設置状況	周産期医療の協議会開催状況	受入確保病床数	受入確保想定病床数	宿泊施設確保数
時点	5/1	5/1	5/19	11/17	11/17	11/17
単位				床	床	室
北海道	済	済	済	1,811	1,811	1,500
青森県	済	済	済	201	225	260
岩手県	済	済	済	374	374	381
宮城県	済	済	済	345	450	300
秋田県	済	済	済	222	235	58
山形県	済	済	予定	216	216	188
福島県	済	済	済	469	469	160
茨城県	済	済	済	546	546	324
栃木県	済	済	済	313	313	284
群馬県	済	済	済	316	330	1,300
埼玉県	済	済	済	1,232	1,400	1,225
千葉県	済	済	済	1,147	1,200	710
東京都	済	済	済	4,000	4,000	1,910
神奈川県	済	済	済	1,939	1,939	859
新潟県	済	済	済	456	456	176
富山県	済	済	済	500	500	125
石川県	済	済	済	258	258	340
福井県	済	済	済	215	215	75
山梨県	済	済	済	285	285	139
長野県	済	済	済	350	350	250
岐阜県	済	済	済	625	625	466
静岡県	済	済	済	398	450	379
愛知県	済	済	済	860	860	1,300
三重県	済	済	済	349	349	100
滋賀県	済	済	済	429	450	260
京都府	済	済	済	569	750	338
大阪府	済	済	済	1,405	1,615	1,517
兵庫県	済	済	予定	671	671	698
奈良県	済	済	済	467	500	108
和歌山県	済	済	済	400	400	137
鳥取県	済	済	済	313	313	340
島根県	済	済	済	253	253	98
岡山県	済	済	済	281	281	207
広島県	済	済	済	553	553	709
山口県	済	済	済	423	423	834
徳島県	済	済	済	200	200	150
香川県	済	済	済	196	196	101
愛媛県	済	済	済	229	229	117
高知県	済	済	済	200	200	361
福岡県	済	済	済	551	760	1,057
佐賀県	済	済	済	274	274	253
長崎県	済	済	済	395	395	352
熊本県	済	済	済	400	400	1,430
大分県	済	済	済	330	330	700
宮崎県	済	済	済	246	246	250
鹿児島県	済	済	済	342	342	370
沖縄県	済	済	済	433	433	370
全国	-	-	-	26,987	27,646	23,566

(3) 検査体制の構築

	S	T	U	V	W
	最近1週間のPCR検査件数	2週間前のPCR検査件数	変化率(S/T)	(参考)それぞれの週の陽性者数	
	~11/15(1W)	~11/8(1W)		~11/15(1W)	~11/8(1W)
	件	件		人	人
北海道	8,449	7,653	1.10	1,473	816
青森県	786	981	0.80	5	37
岩手県	1,068	311	3.43	39	3
宮城県	2,756	2,178	1.27	123	124
秋田県	396	334	1.19	6	4
山形県	506	210	2.41	10	1
福島県	3,056	3,108	0.98	20	27
茨城県	4,995	3,964	1.26	149	48
栃木県	1,807	1,605	1.13	18	9
群馬県	1,451	1,763	0.82	31	24
埼玉県	12,794	9,301	1.38	576	357
千葉県	7,570	6,232	1.21	428	296
東京都	45,644	35,724	1.28	2,141	1,412
神奈川県	15,998	15,348	1.04	819	570
新潟県	1,673	768	2.18	31	12
富山県	679	573	1.18	5	1
石川県	1,241	1,023	1.21	8	10
福井県	1,445	365	3.96	13	2
山梨県	2,706	3,036	0.89	42	25
長野県	1,708	1,001	1.71	91	27
岐阜県	1,726	913	1.89	74	48
静岡県	3,149	2,929	1.08	132	90
愛知県	8,851	7,246	1.22	835	537
三重県	1,097	779	1.41	24	30
滋賀県	854	432	1.98	62	48
京都府	3,310	2,691	1.23	130	105
大阪府	16,483	10,821	1.52	1,606	940
兵庫県	4,616	4,054	1.14	457	254
奈良県	1,743	1,140	1.53	107	78
和歌山県	936	478	1.96	39	13
鳥取県	488	424	1.15	9	5
島根県	90	41	2.20	0	0
岡山県	2,739	2,787	0.98	58	47
広島県	1,354	1,069	1.27	24	14
山口県	1,376	316	4.35	41	12
徳島県	136	153	0.89	4	3
香川県	632	535	1.18	8	5
愛媛県	179	53	3.38	12	1
高知県	80	106	0.75	0	0
福岡県	7,057	4,458	1.58	99	50
佐賀県	423	490	0.86	10	14
長崎県	1,320	844	1.56	2	4
熊本県	1,400	3,093	0.45	61	52
大分県	576	312	1.85	3	2
宮崎県	344	262	1.31	0	6
鹿児島県	1,277	1,577	0.81	23	59
沖縄県	3,756	2,986	1.26	224	157
全国	182,720	146,467	1.25	10,072	6,379

※：受入確保病床数、受入確保想定病床数、宿泊施設確保数は、厚生労働省「新型コロナウイルス感染症患者の療養状況等及び入院患者受入病床数等に関する調査」による。

受入確保想定病床数は、同調査における「最終フェーズにおける即応病床（計画）数」を用いている。同調査では、記載日の翌日 00:00時点としてとりまとめている。

※：受入確保病床数は、ピーク時に新型コロナウイルス感染症患者が利用する病床として、各都道府県が医療機関と調整を行い、確保している病床数。実際には受入れ患者の重症度等により、変動する可能性がある。

※：受入確保想定病床数は、ピーク時に新型コロナウイルス感染症患者が利用する病床として、各都道府県が見込んでいる（想定している）病床数であり変動しうる点に特に留意が必要。また、実際には受入れ患者の重症度等により、変動する可能性がある。

※：確保病床数が確保想定病床数を超える場合には、確保想定病床数は確保病床数と同数として計算している。

※：宿泊施設確保数は、受け入れが確実な宿泊施設の部屋として都道府県が判断し、厚生労働省に報告した室数。都道府県の運用によっては、事務職員の宿泊や物資の保管、医師・看護師の控え室のために使用する居室等として、一部使われる場合がある。（居室数が具体的に確認できた場合、数値を置き換えることにより数値が減る場合がある。）数値を非公表としている県又は調整中の県は「-」で表示。

※：PCR検査件数は、①各都道府県から報告があった地方衛生研究所・保健所のPCR検査件数（PCR検査の体制整備にかかる国への報告について（依頼）（令和2年3月5日））、②厚生労働省から依頼した民間検査会社、大学、医療機関のPCR検査件数を計上。一部、未報告の検査機関があったとしても、現時点で得られている検査件数を計上している。

※：各数値は、資料掲載時点において把握している最新の値としている。掲載時以降に数値が更新されることにより、前週の値が前週公表の値と一致しない場合がある。

【 医療提供体制 】

	A	B		C		D		E	F
	人口	①病床のひっ迫具合				重症患者		②療養者数	
		全入院者		重症患者					
		確保病床使用率	確保想定病床使用率	確保病床使用率【重症患者】	確保想定病床使用率【重症患者】				
時点	2019.10	11/17	11/17	11/17	11/17	11/17	11/17	11/17	
単位	千人	% (前週差)	% (前週差)	% (前週差)	% (前週差)	% (前週差)	% (前週差)	対人口10万人 (前週差)	
ステージⅢの指標		25%	20%	25%	20%			15	
ステージⅣの指標			50%		50%			25	
北海道	5,250	38.3% (+14.3)	38.3% (+14.3)	11.0% (+4.9)	11.0% (+4.9)			36.2 (+14.2)	
青森県	1,246	14.4% (▲10.4)	12.9% (▲9.3)	6.5% (+0.0)	6.5% (▲0.2)			2.5 (▲2.2)	
岩手県	1,227	9.4% (+7.5)	9.4% (+7.4)	0.0% (+0.0)	0.0% (+0.0)			4.6 (+4.1)	
宮城県	2,306	19.7% (+0.9)	15.1% (+0.7)	11.6% (▲2.3)	7.7% (▲1.5)			8.2 (+0.3)	
秋田県	966	3.2% (+0.5)	3.0% (+0.4)	4.5% (+0.0)	3.7% (+0.0)			0.8 (+0.1)	
山形県	1,078	6.0% (+1.4)	6.0% (+1.4)	0.0% (+0.0)	0.0% (+0.0)			1.3 (+0.4)	
福島県	1,846	9.6% (+2.3)	9.6% (▲0.1)	11.9% (+4.8)	10.0% (+4.0)			2.4 (+0.4)	
茨城県	2,860	13.0% (+7.5)	13.0% (+7.0)	4.2% (+2.8)	4.2% (+2.7)			7.9 (+5.6)	
栃木県	1,934	11.2% (+4.2)	11.2% (+4.2)	9.8% (+0.0)	9.8% (+0.0)			1.8 (+0.7)	
群馬県	1,942	9.2% (+1.9)	8.8% (+1.8)	8.7% (+0.0)	4.0% (+0.0)			2.4 (+0.4)	
埼玉県	7,350	37.2% (+8.4)	32.7% (+7.9)	11.7% (+5.5)	7.5% (+3.5)			11.2 (+2.9)	
千葉県	6,259	22.1% (+5.8)	21.2% (+5.5)	7.9% (+2.0)	4.4% (+1.1)			9.9 (+3.3)	
東京都	13,921	32.8% (+6.1)	32.8% (+6.1)	37.4% (+6.6)	37.4% (+6.6)			19.8 (+4.4)	
神奈川県	9,198	21.1% (+4.2)	21.1% (+4.2)	17.5% (+6.0)	17.5% (+6.0)			11.2 (+4.0)	
新潟県	2,223	15.1% (+11.2)	15.1% (+11.2)	0.0% (+0.0)	0.0% (+0.0)			3.2 (+2.4)	
富山県	1,044	1.0% (+0.6)	1.0% (+0.6)	0.0% (+0.0)	0.0% (+0.0)			0.5 (+0.3)	
石川県	1,138	2.3% (▲3.9)	2.3% (▲4.0)	0.0% (▲2.9)	0.0% (▲2.9)			0.6 (▲0.8)	
福井県	768	8.8% (+4.2)	8.8% (+4.2)	0.0% (+0.0)	0.0% (+0.0)			2.5 (+1.2)	
山梨県	811	18.2% (+7.4)	18.2% (+5.8)	8.3% (+4.2)	8.3% (+4.2)			7.2 (+3.2)	
長野県	2,049	20.3% (+6.6)	20.3% (+6.6)	0.0% (+0.0)	0.0% (+0.0)			5.7 (+3.2)	
岐阜県	1,987	16.5% (+2.4)	16.5% (+2.4)	0.0% (+0.0)	0.0% (+0.0)			5.4 (+1.0)	
静岡県	3,644	21.1% (+0.8)	18.7% (+1.3)	5.9% (+5.9)	3.0% (+3.0)			4.7 (+1.9)	
愛知県	7,552	33.3% (+10.0)	33.3% (+9.4)	21.4% (+0.0)	12.4% (+0.0)			15.7 (+4.7)	
三重県	1,781	11.7% (+0.0)	11.7% (+0.0)	9.4% (+3.8)	9.4% (+3.8)			2.5 (+0.2)	
滋賀県	1,414	11.2% (+0.7)	10.7% (+0.7)	0.0% (+0.0)	0.0% (+0.0)			6.0 (+0.7)	
京都府	2,583	18.6% (+4.9)	14.1% (+3.7)	22.1% (+7.0)	22.1% (+7.0)			7.4 (+2.6)	
大阪府	8,809	40.6% (+7.4)	35.4% (+6.7)	28.1% (+2.5)	28.1% (▲14.2)			22.2 (+7.1)	
兵庫県	5,466	44.3% (+10.6)	44.3% (+9.5)	15.5% (+0.0)	14.2% (+0.0)			8.4 (+3.3)	
奈良県	1,330	28.5% (+7.9)	26.6% (+7.4)	11.1% (+7.4)	11.1% (+7.1)			11.6 (+3.5)	
和歌山県	925	13.0% (+7.8)	13.0% (+7.8)	2.5% (+2.5)	2.5% (+2.5)			5.6 (+3.4)	
鳥取県	556	3.5% (+0.0)	3.5% (▲0.2)	0.0% (+0.0)	0.0% (+0.0)			2.0 (+0.0)	
島根県	674	0.4% (+0.4)	0.4% (+0.4)	0.0% (+0.0)	0.0% (+0.0)			0.1 (+0.1)	
岡山県	1,890	26.3% (+2.8)	26.3% (▲0.1)	8.1% (+5.4)	7.5% (+5.0)			5.8 (+1.5)	
広島県	2,804	5.8% (+1.8)	5.8% (+1.4)	1.4% (+0.0)	1.4% (▲0.0)			1.3 (+0.5)	
山口県	1,358	13.0% (+8.7)	13.0% (+8.7)	2.2% (+1.5)	2.2% (+1.5)			4.3 (+2.9)	
徳島県	728	3.0% (+0.0)	3.0% (+0.0)	8.0% (+8.0)	8.0% (+8.0)			0.8 (+0.0)	
香川県	956	7.7% (+4.6)	7.7% (+4.6)	0.0% (+0.0)	0.0% (+0.0)			1.8 (+1.2)	
愛媛県	1,339	11.8% (+9.6)	11.8% (+9.5)	0.0% (+0.0)	0.0% (+0.0)			2.0 (+1.6)	
高知県	698	0.0% (+0.0)	0.0% (+0.0)	0.0% (+0.0)	0.0% (+0.0)			0.0 (+0.0)	
福岡県	5,104	8.5% (▲1.1)	6.2% (▲0.8)	3.3% (▲1.1)	2.7% (▲0.9)			1.9 (▲0.0)	
佐賀県	815	2.2% (▲1.5)	2.2% (▲1.5)	0.0% (+0.0)	0.0% (+0.0)			1.3 (▲0.9)	
長崎県	1,327	1.3% (+0.3)	1.3% (+0.3)	0.0% (+0.0)	0.0% (+0.0)			0.6 (+0.2)	
熊本県	1,748	17.0% (+5.5)	17.0% (+5.5)	5.1% (+0.0)	5.1% (+0.0)			5.0 (+1.8)	
大分県	1,135	5.5% (+4.8)	5.5% (+4.8)	0.0% (+0.0)	0.0% (+0.0)			1.6 (+1.4)	
宮崎県	1,073	1.6% (+0.4)	1.6% (+0.4)	0.0% (▲3.0)	0.0% (▲3.0)			1.2 (+0.9)	
鹿児島県	1,602	7.9% (▲2.3)	7.9% (▲3.8)	0.0% (+0.0)	0.0% (+0.0)			2.1 (▲2.1)	
沖縄県	1,453	35.3% (▲0.4)	35.3% (▲1.1)	26.4% (+0.0)	26.4% (▲1.0)			22.2 (+3.8)	
全国	126,167	22.1% (+5.3)	21.5% (+5.2)	13.9% (+2.7)	13.1% (+2.6)			10.6 (+3.3)	

※：人口推計 第4表 都道府県，男女別人口及び人口性比－総人口，日本人人口（2019年10月1日現在）

※：確保病床使用率、確保想定病床使用率、療養者数は、厚生労働省「新型コロナウイルス感染症患者の療養状況等及び入院患者受入病床数等に関する調査」による。確保想定病床使用率は、同調査における「最終フェーズにおける即応病床（計画）数」を用いて計算している。同調査では、記載日の翌日 00:00時点としてとりまとめている。

※：重症者数は、集中治療室（ICU）等での管理、人工呼吸器管理又は体外式心肺補助（ECMO）による管理が必要な患者数。

※：東京都、滋賀県、京都府、福岡県及び沖縄県の重症者数については、これまで都府県独自の基準に則って報告された数値を掲載していたが、8/21公表からは、国の基準に則って、集中治療室（ICU）等での管理が必要な患者も含めた数値が報告されている。

※：確保病床数が確保想定病床数を超える場合には、確保想定病床数は確保病床数と同数として計算している。

(参考) 都道府県の医療提供体制等の状況② (監視体制・感染の状況)

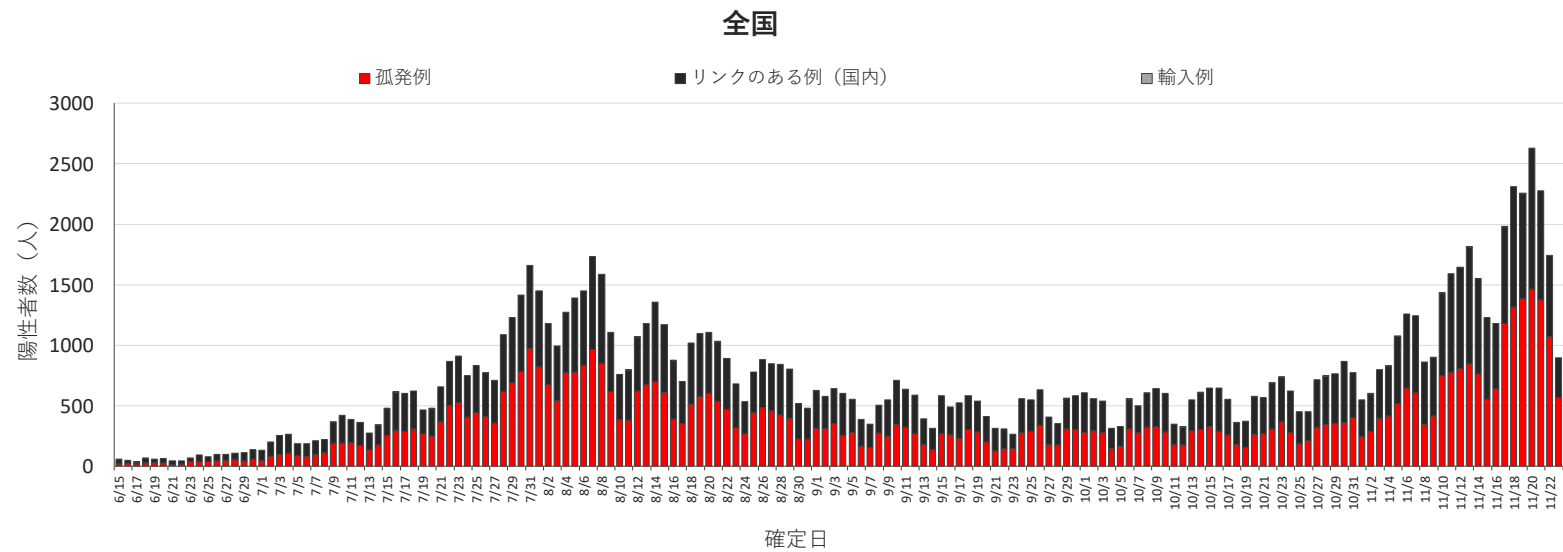
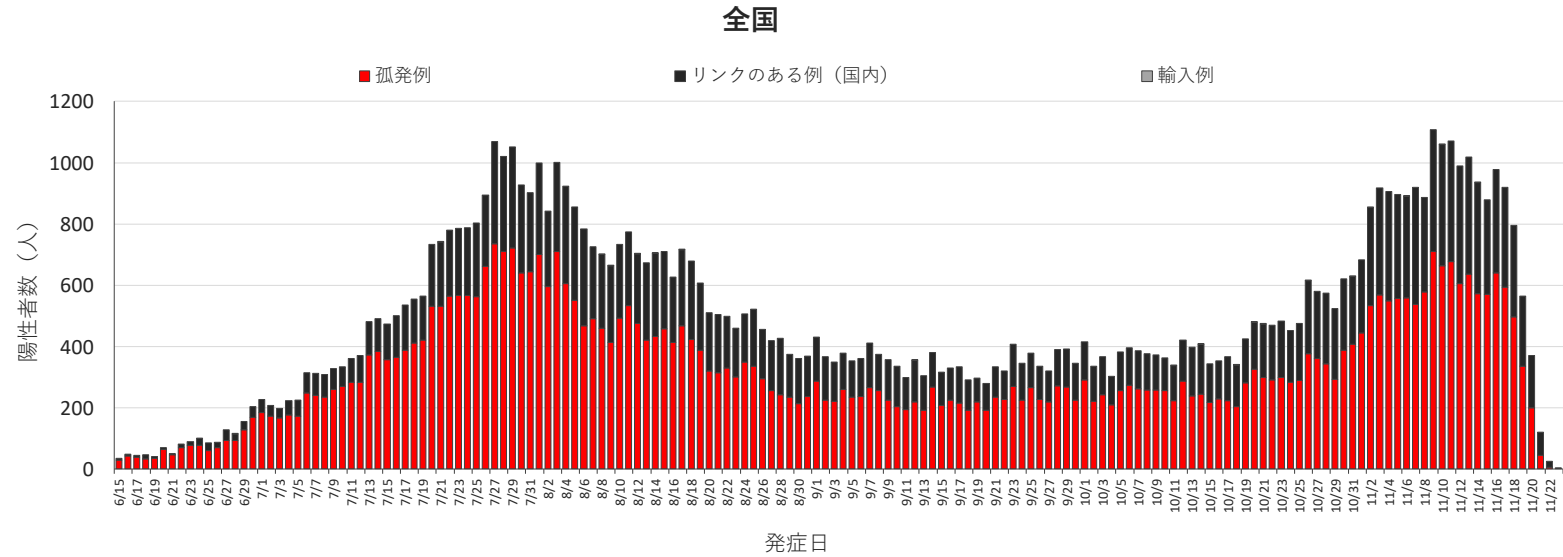
		【監視体制】		【		感染の状況		】	
A	G			H	I		J		
	人口	③陽性者数／PCR検査件数 (最近1週間)		④直近1週間の陽性者数	⑤直近1週間 とその前1週間の比		⑥感染経路 不明な者の割合		
時点	2019.10	~11/15(1W)		~11/19(1W)		~11/13(1W)			
単位	千人	%(前週差)		対人口10万人 (前週差)	(前週差)		%(前週差)		
ステージⅢの指標		10%		15	1		50%		
ステージⅣの指標		10%		25	1		50%		
北海道	5,250	17.4%	(+6.8)	29.71	(+5.8)	1.24	(▲0.92)	38.9%	(▲14.5)
青森県	1,246	0.6%	(▲3.1)	0.40	(▲0.5)	0.45	(+0.22)	0.0%	(▲6.4)
岩手県	1,227	3.7%	(+2.7)	4.48	(+3.4)	4.23	(▲2.27)	23.5%	(▲76.5)
宮城県	2,306	4.5%	(▲1.2)	5.12	(▲0.2)	0.97	(+0.05)	33.1%	(+14.0)
秋田県	966	1.5%	(+0.3)	0.41	(+0.1)	1.33	(+0.83)	0.0%	(▲20.0)
山形県	1,078	2.0%	(+1.5)	0.74	(+0.0)	1.00	-	0.0%	-
福島県	1,846	0.7%	(▲0.2)	2.00	(+1.4)	3.08	(+2.54)	52.6%	(+26.0)
茨城県	2,860	3.0%	(+1.8)	7.66	(+4.5)	2.41	(▲0.44)	47.3%	(+16.0)
栃木県	1,934	1.0%	(+0.4)	1.81	(+1.1)	2.69	(+1.39)	50.0%	(+12.5)
群馬県	1,942	2.1%	(+0.8)	2.68	(+1.2)	1.79	(+0.53)	45.5%	(▲12.9)
埼玉県	7,350	4.5%	(+0.7)	9.20	(+1.9)	1.26	(▲0.86)	39.2%	(+2.0)
千葉県	6,259	5.7%	(+0.9)	8.56	(+2.7)	1.46	(▲0.04)	47.7%	(+2.5)
東京都	13,921	4.7%	(+0.7)	17.86	(+4.3)	1.32	(▲0.22)	55.8%	(▲2.0)
神奈川県	9,198	5.1%	(+1.4)	11.22	(+3.3)	1.41	(▲0.25)	49.5%	(+3.0)
新潟県	2,223	1.9%	(+0.3)	2.34	(+0.7)	1.41	(▲10.93)	5.3%	(▲44.7)
富山県	1,044	0.7%	(+0.6)	0.96	(+0.7)	3.33	(+0.33)	100.0%	(+0.0)
石川県	1,138	0.6%	(▲0.3)	0.35	(▲0.7)	0.33	(▲0.67)	33.3%	(▲11.1)
福井県	768	0.9%	(+0.4)	3.39	(+1.8)	2.17	(▲9.83)	0.0%	(+0.0)
山梨県	811	1.6%	(+0.7)	2.84	(▲3.3)	0.46	(▲3.39)	19.2%	(▲16.1)
長野県	2,049	5.3%	(+2.6)	6.78	(+4.1)	2.48	(▲2.18)	14.3%	(▲10.7)
岐阜県	1,987	4.3%	(▲1.0)	4.53	(+0.8)	1.20	(▲1.07)	32.4%	(+11.0)
静岡県	3,644	4.2%	(+1.1)	6.89	(+3.7)	2.16	(+0.02)	23.3%	(▲5.8)
愛知県	7,552	9.4%	(+2.0)	12.75	(+3.4)	1.36	(▲0.19)	43.5%	(+3.5)
三重県	1,781	2.2%	(▲1.7)	3.37	(+1.6)	1.94	(+0.30)	17.4%	(+13.2)
滋賀県	1,414	7.3%	(▲3.9)	4.46	(+0.1)	1.02	(▲0.62)	17.0%	(▲17.8)
京都府	2,583	3.9%	(+0.0)	7.24	(+2.6)	1.55	(+0.15)	42.7%	(+3.3)
大阪府	8,809	9.7%	(+1.1)	20.07	(+5.4)	1.37	(▲0.16)	62.1%	(+11.2)
兵庫県	5,466	9.9%	(+3.6)	11.14	(+4.9)	1.78	(+0.11)	66.2%	(+12.6)
奈良県	1,330	6.1%	(▲0.7)	10.30	(+3.2)	1.46	(▲0.11)	35.4%	(+7.0)
和歌山県	925	4.2%	(+1.4)	6.27	(+3.7)	2.42	(▲1.01)	17.1%	(▲2.9)
鳥取県	556	1.8%	(+0.7)	0.36	(▲2.0)	0.15	-	30.0%	(▲45.0)
島根県	674	0.0%	(+0.0)	0.15	(+0.1)	-	-	-	-
岡山県	1,890	2.1%	(+0.4)	4.81	(+2.8)	2.33	(+1.61)	45.3%	(+12.7)
広島県	2,804	1.8%	(+0.5)	1.43	(+0.8)	2.35	(+0.23)	45.0%	(▲5.0)
山口県	1,358	3.0%	(▲0.8)	5.08	(+4.3)	6.27	(+5.17)	0.0%	-
徳島県	728	2.9%	(+1.0)	0.69	(▲0.1)	0.83	-	25.0%	(+25.0)
香川県	956	1.3%	(+0.3)	1.57	(+0.6)	1.67	(▲2.83)	44.4%	(+44.4)
愛媛県	1,339	6.7%	(+4.8)	2.39	(+2.0)	6.40	-	16.7%	(+16.7)
高知県	698	0.0%	(+0.0)	0.00	(+0.0)	-	-	-	-
福岡県	5,104	1.4%	(+0.3)	1.92	(+0.1)	1.05	(▲1.01)	33.7%	(▲15.3)
佐賀県	815	2.4%	(▲0.5)	1.72	(+0.5)	1.40	(+0.57)	0.0%	(▲7.7)
長崎県	1,327	0.2%	(▲0.3)	0.38	(+0.2)	1.67	(+0.17)	100.0%	(+50.0)
熊本県	1,748	4.4%	(+2.7)	3.83	(+1.5)	1.63	(+0.81)	37.5%	(+11.0)
大分県	1,135	0.5%	(▲0.1)	2.91	(+2.6)	8.25	-	66.7%	(+66.7)
宮崎県	1,073	0.0%	(▲2.3)	1.40	(+1.3)	15.00	(+14.80)	100.0%	(+100.0)
鹿児島県	1,602	1.8%	(▲1.9)	2.31	(▲0.4)	0.86	(▲0.30)	17.1%	(+15.1)
沖縄県	1,453	6.0%	(+0.7)	18.44	(+5.7)	1.45	(+0.29)	53.2%	(+3.8)
全国	126,167	5.5%	(+1.2)	9.55	(+2.7)	1.40	(▲0.23)	47.8%	(+1.1)

※：人口推計 第4表 都道府県，男女別人口及び人口性比－総人口，日本人口（2019年10月1日現在）
 ※：陽性者数は、感染症法に基づく陽性者数の累積（各都道府県の発表日ベース）を記載。自治体に確認を得てない暫定値であることに留意。
 ※：PCR検査件数は、厚生労働省において把握した、地方衛生研究所・保健所、民間検査会社、大学等及び医療機関における検査件数の合計値。
 ※：各数値は、資料掲載時点において把握している最新の値としている。掲載時以降に数値が更新されることにより、前週差が前週公表の値との差と一致しない場合がある。
 ※：⑤と⑥について、分母が0の場合は、「-」と記載している。

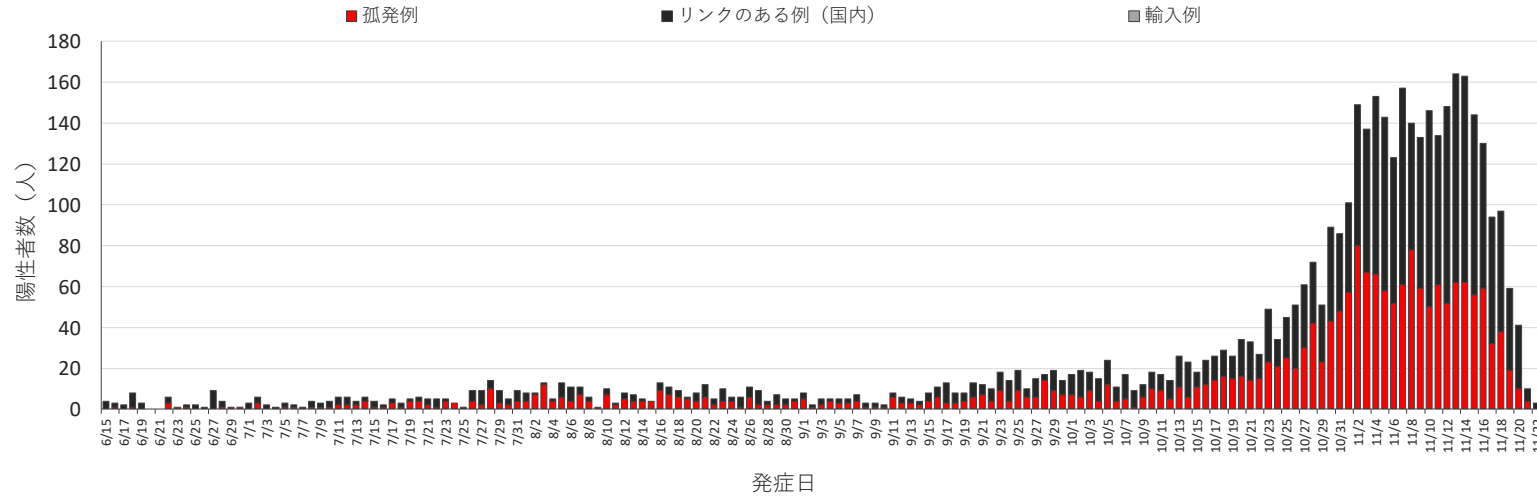
全国・県別エピカーブ

2020/06/15-2020/11/23

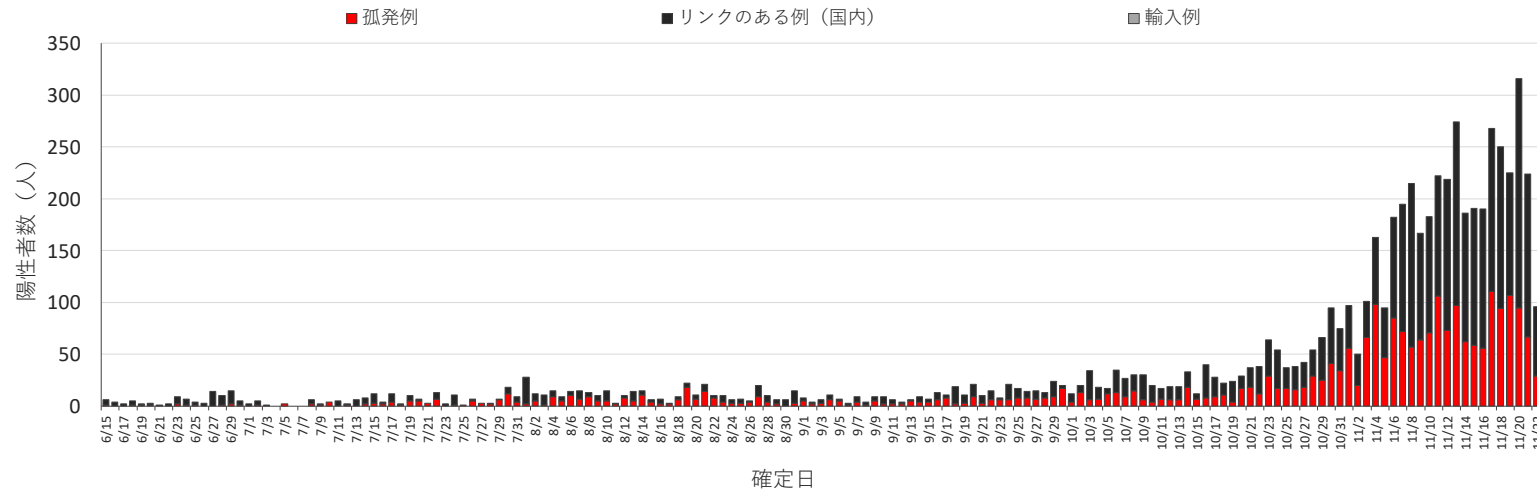
自治体の発表データに基づく
自治体がリンクの有無を公表していない分については孤発例として集計
発症日を公表していない自治体分については発症日ごとのエピカーブは不正確となっている

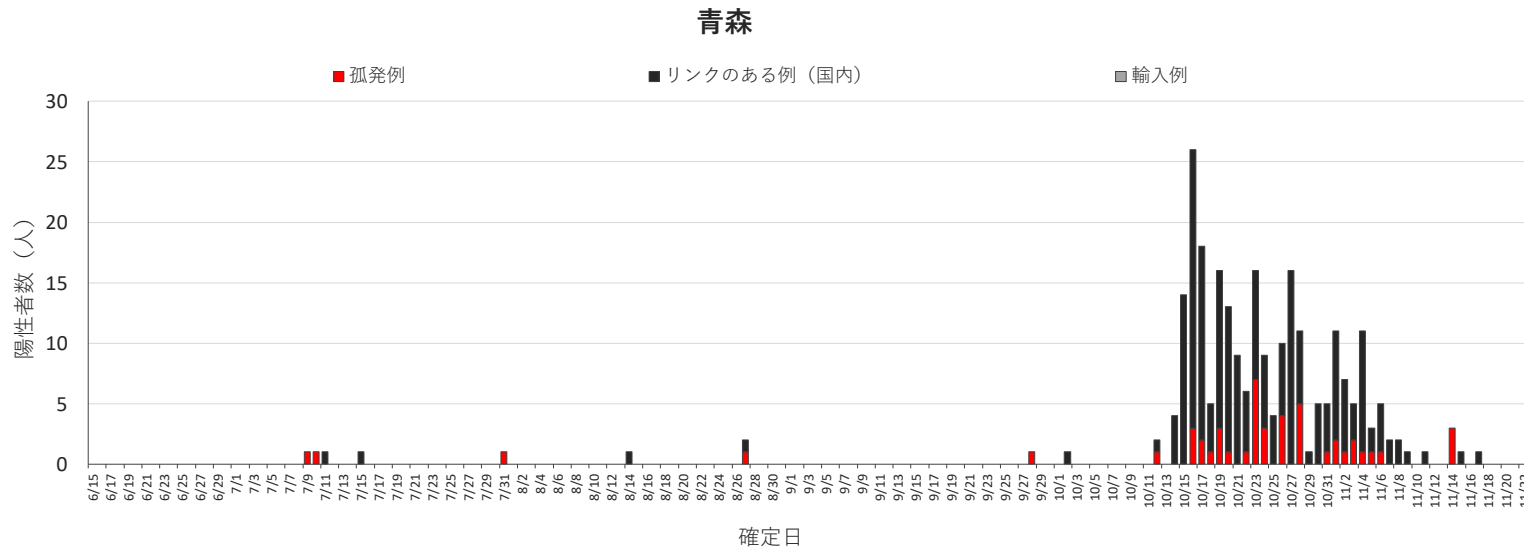
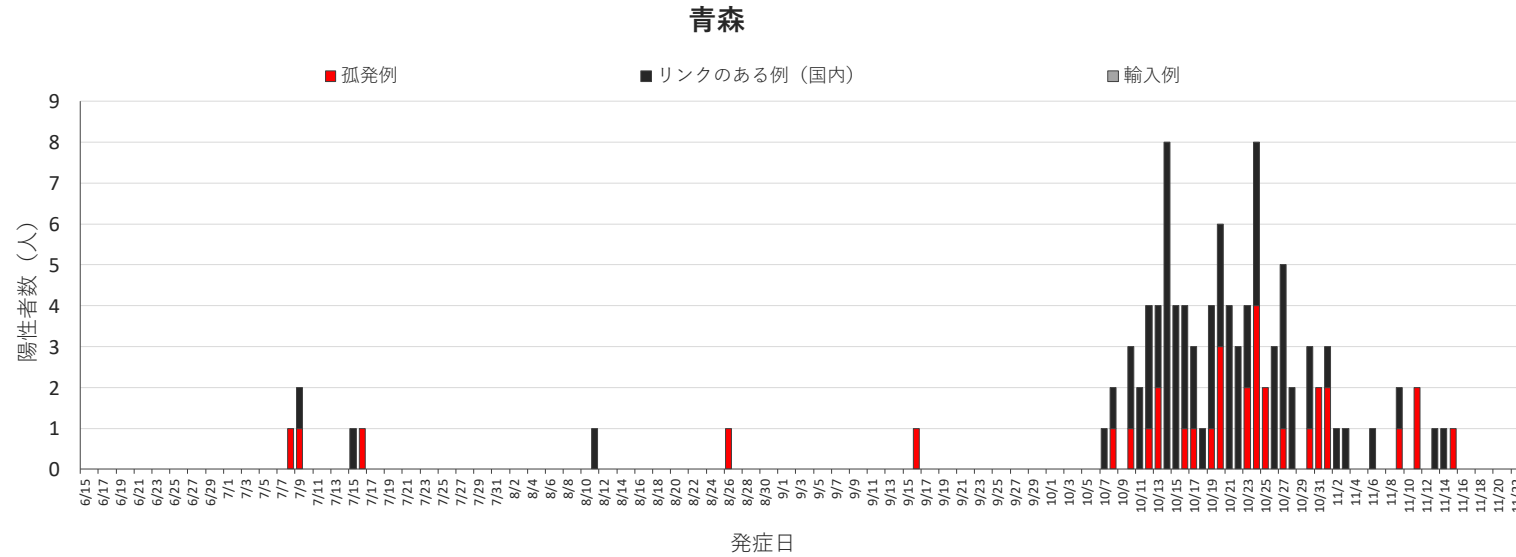


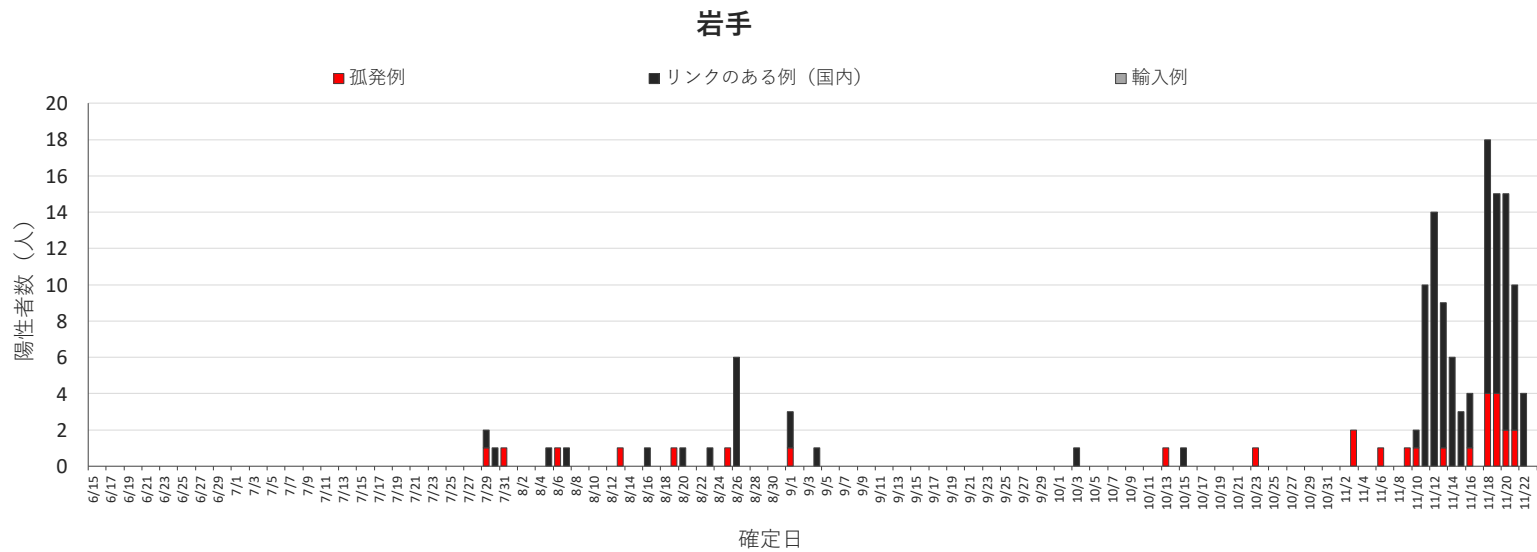
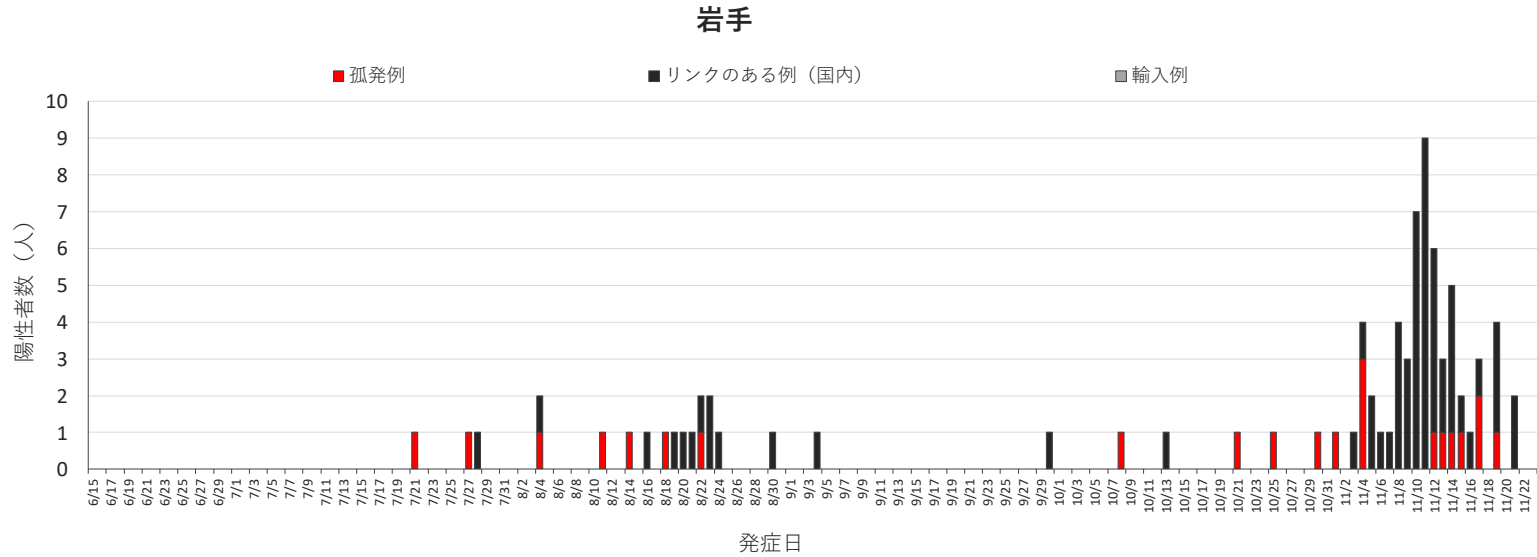
北海道

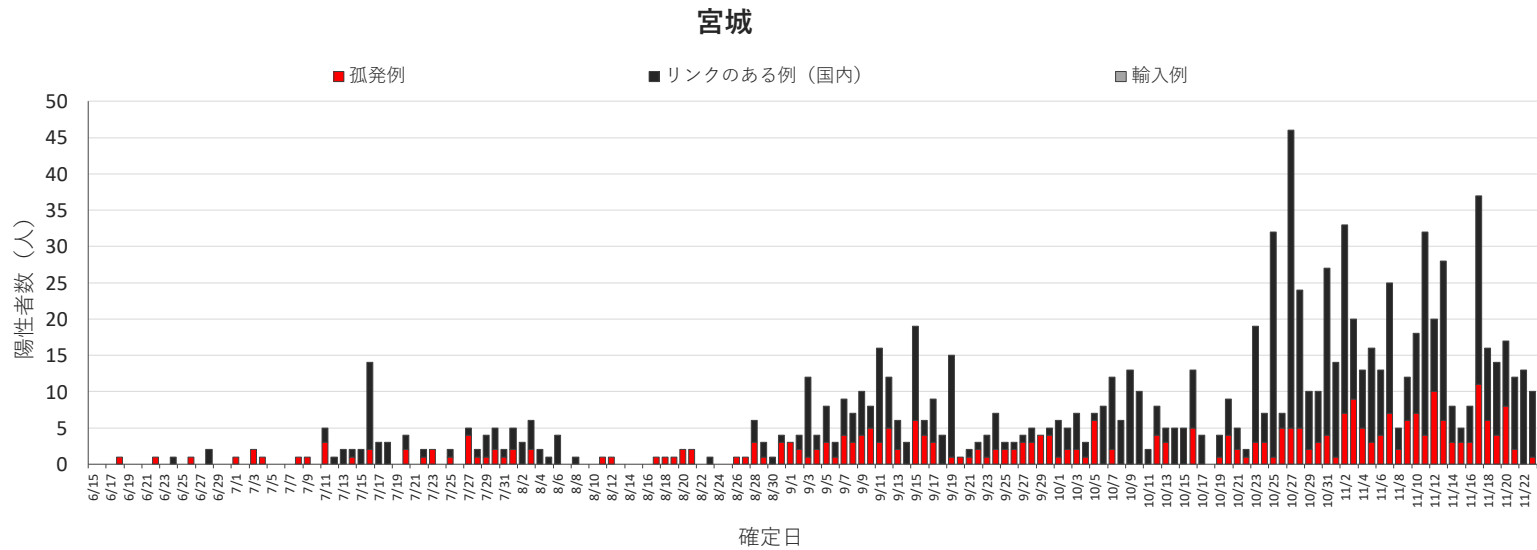
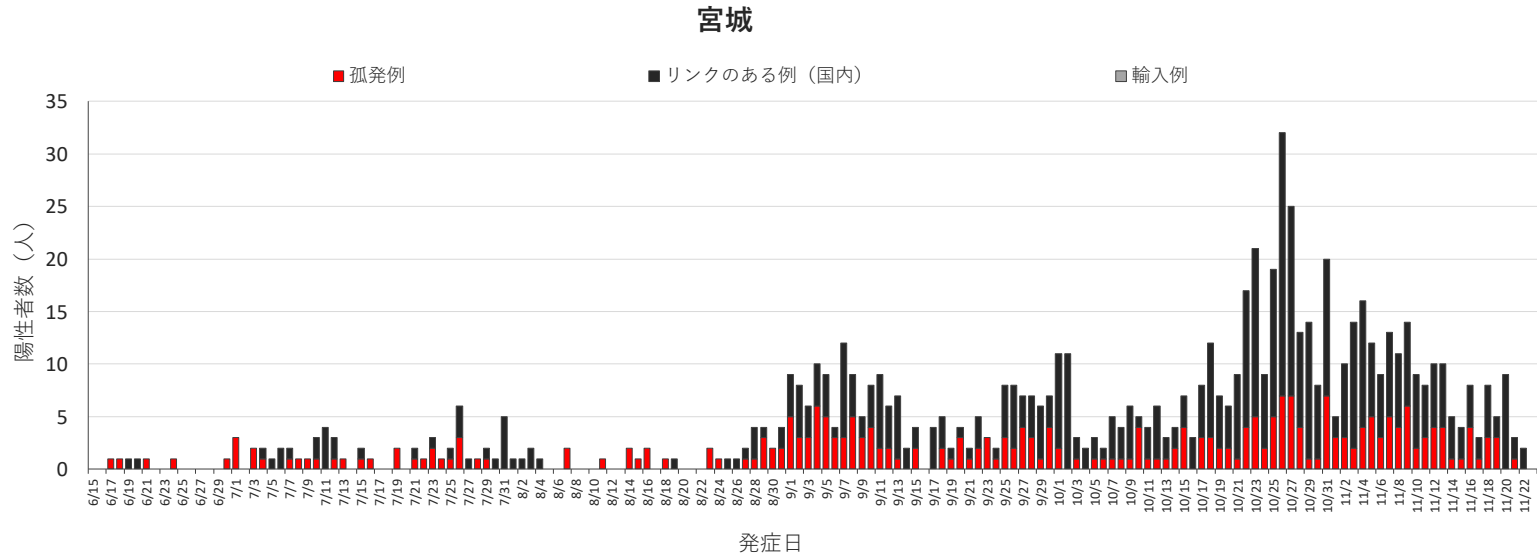


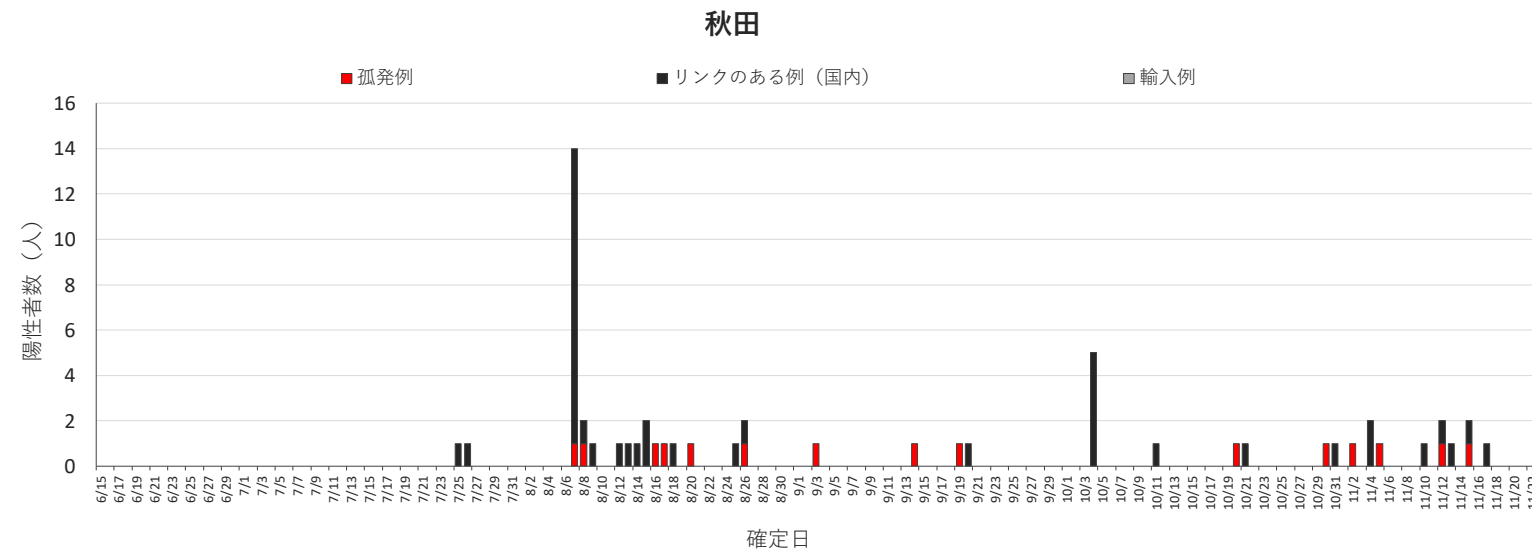
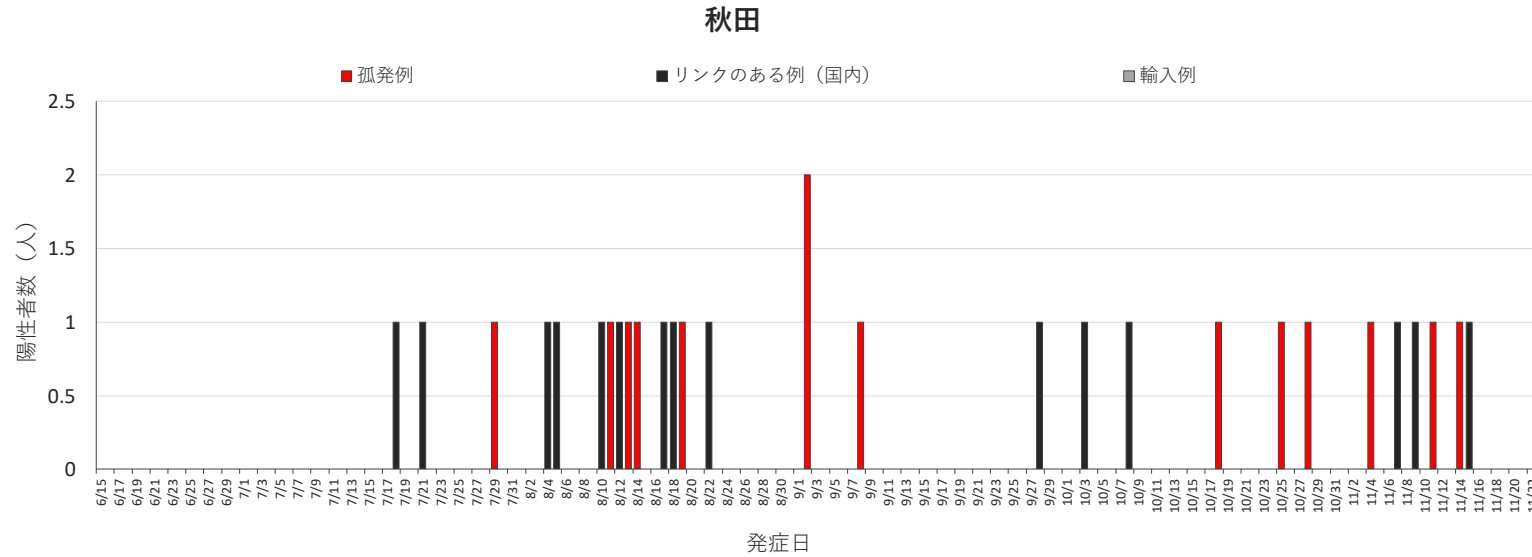
北海道

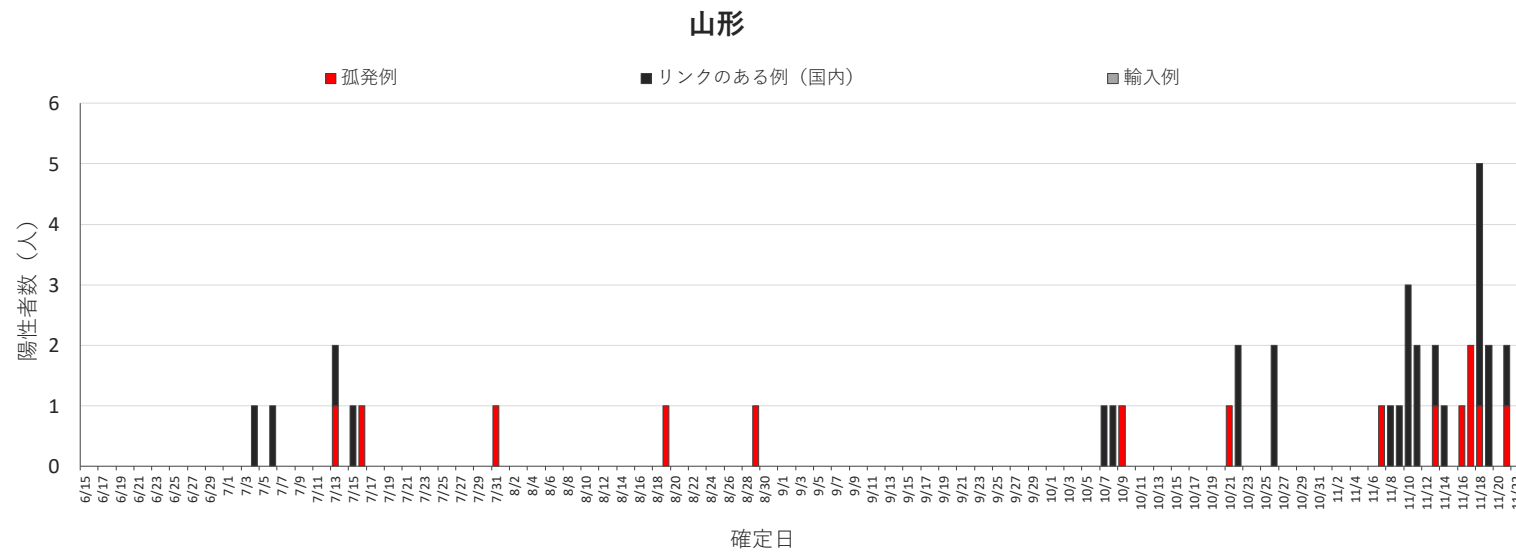
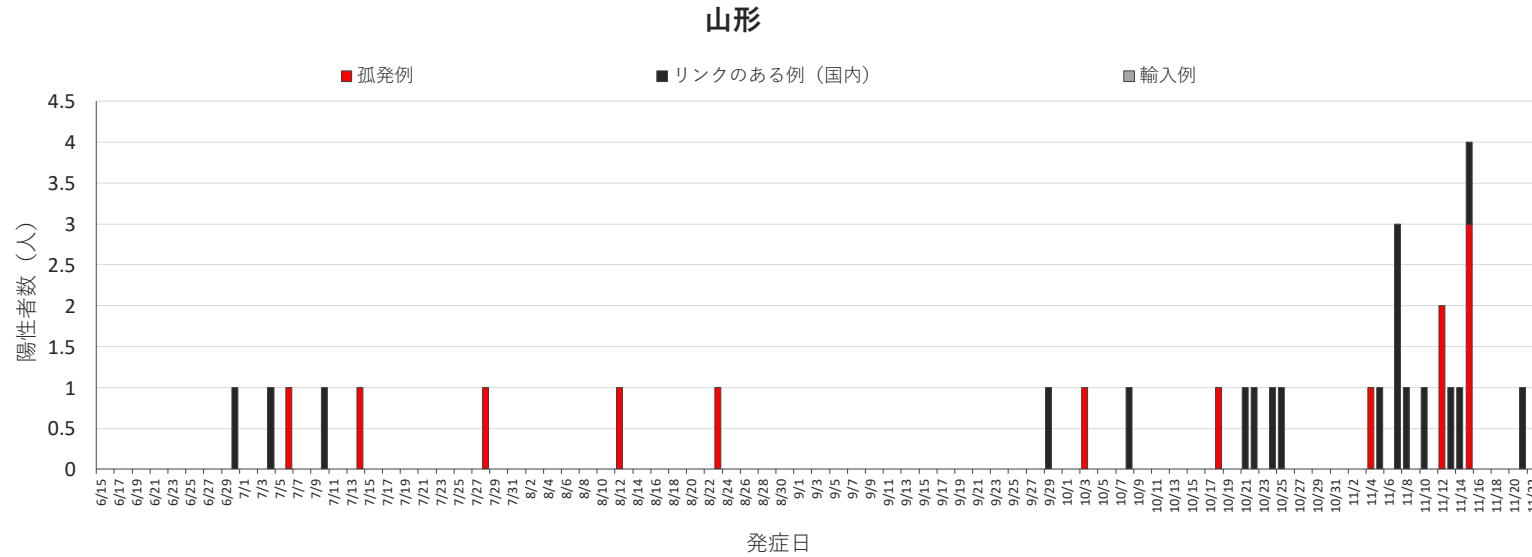


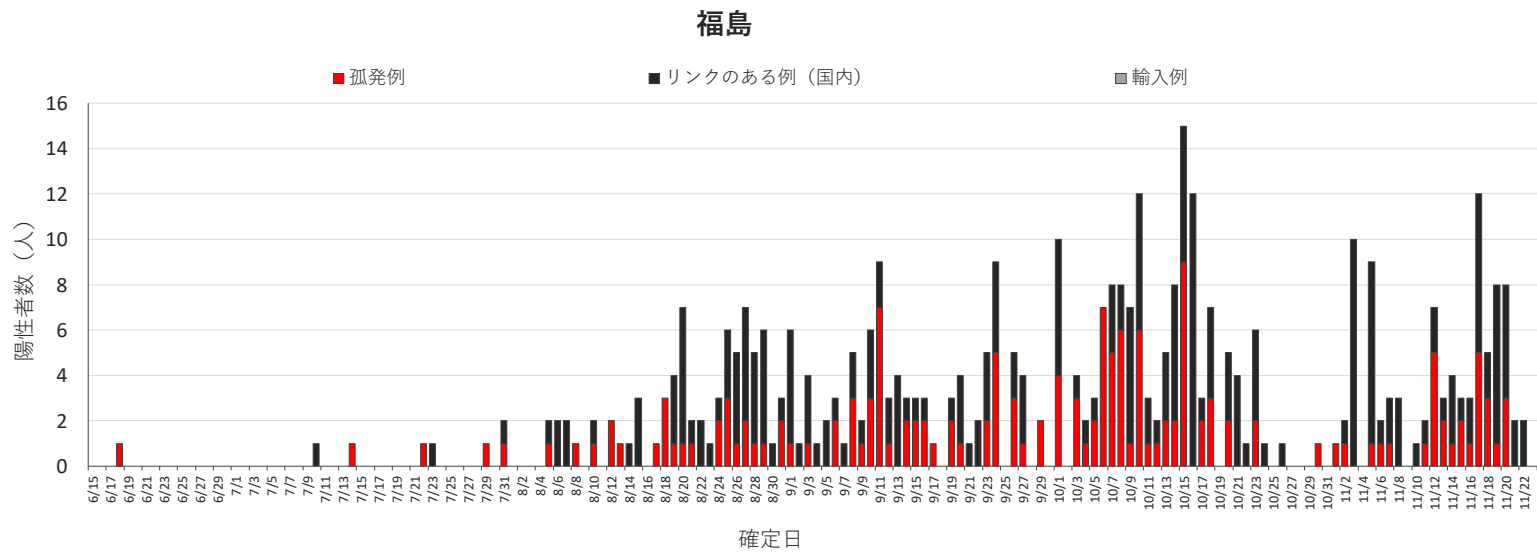
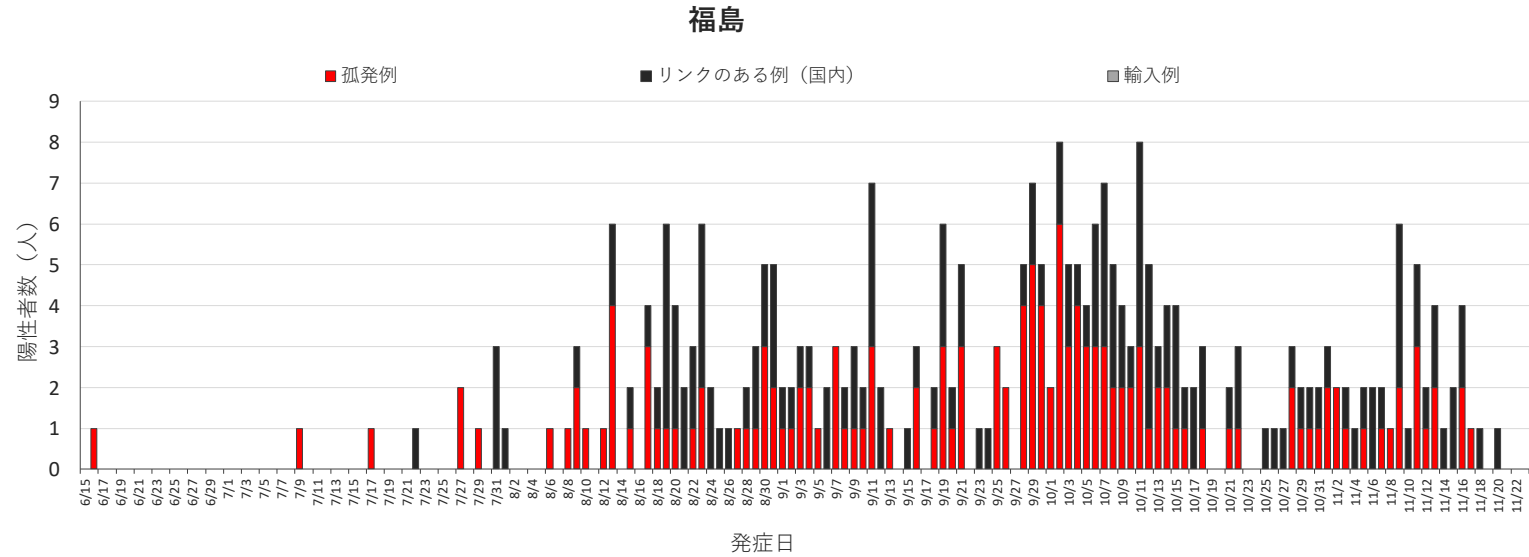


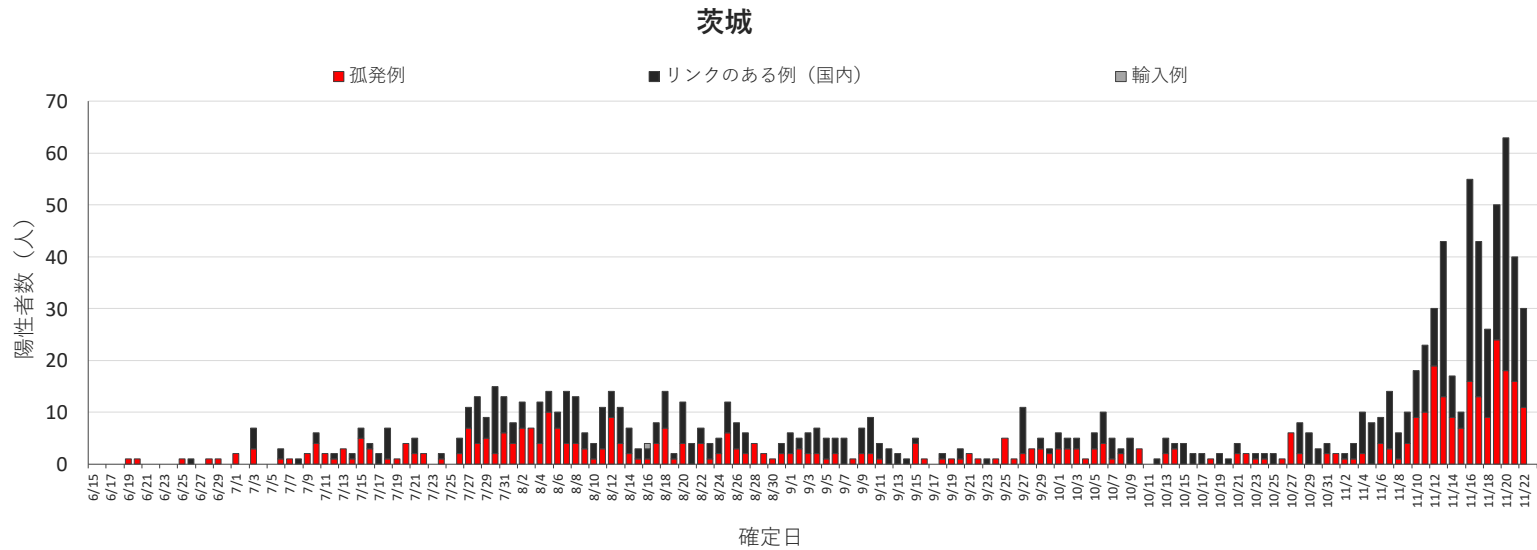
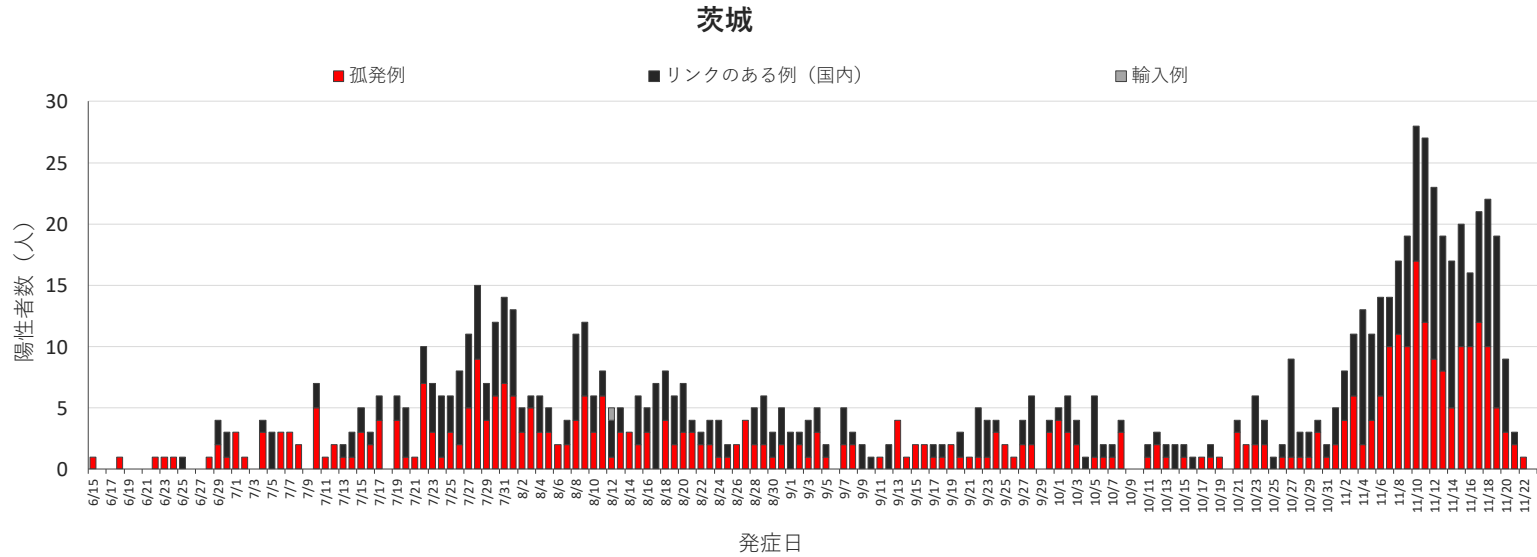


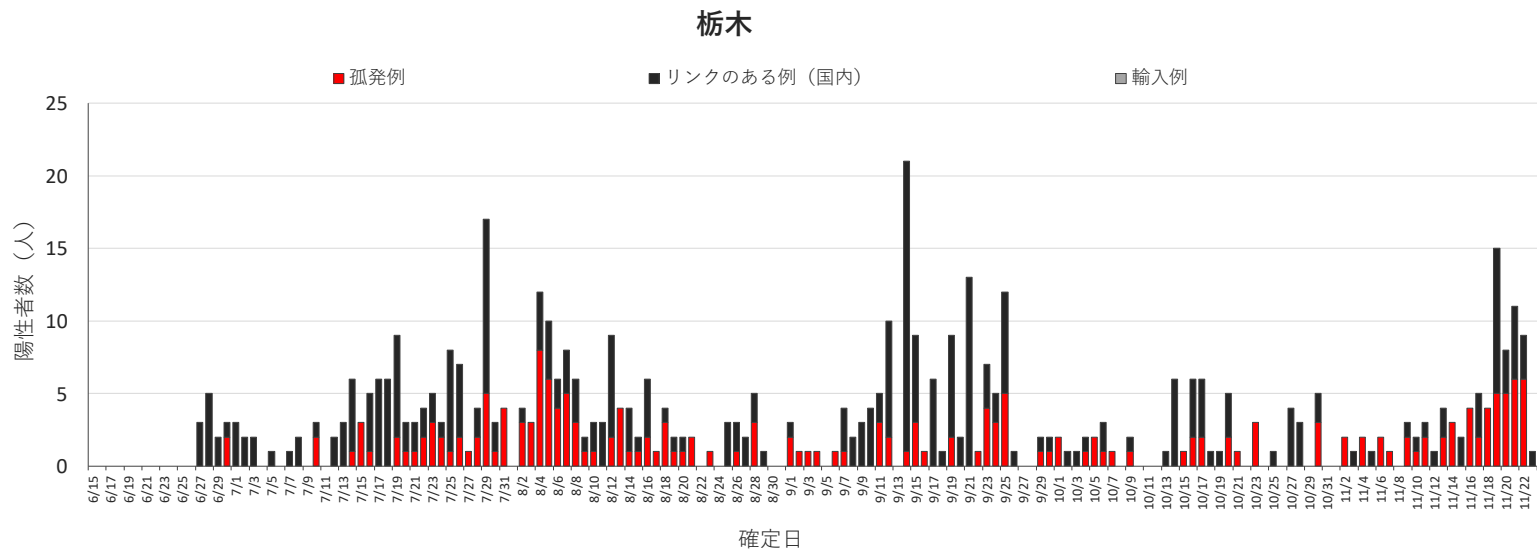
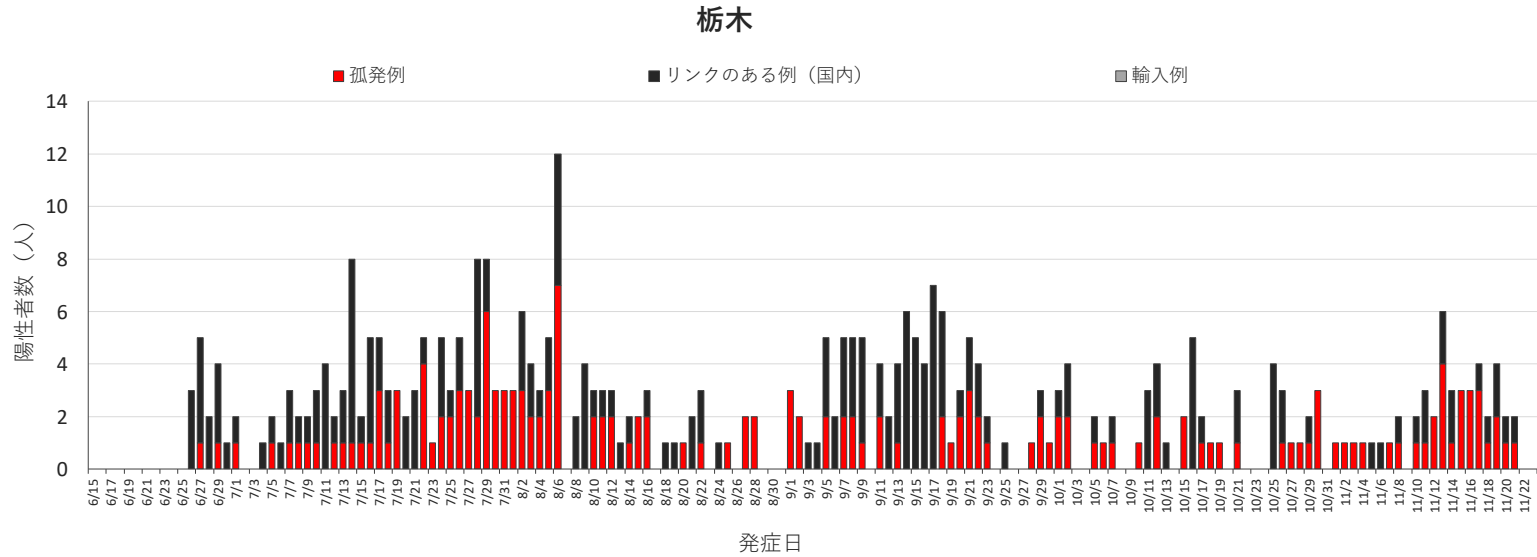


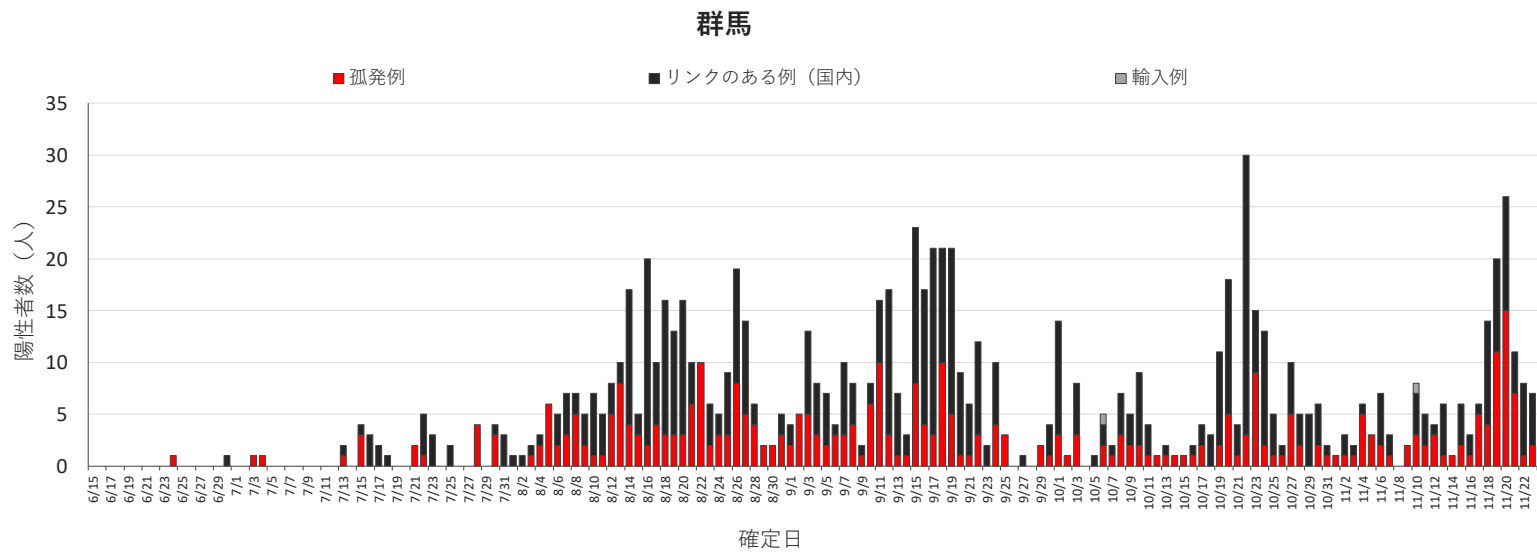
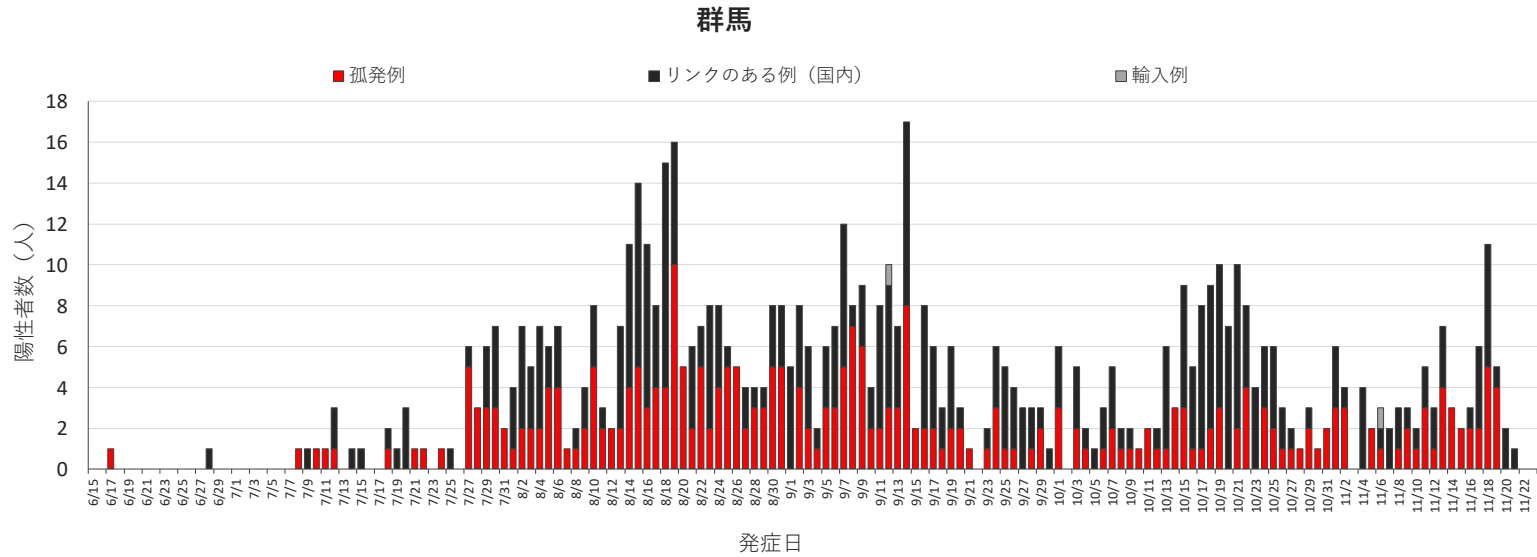


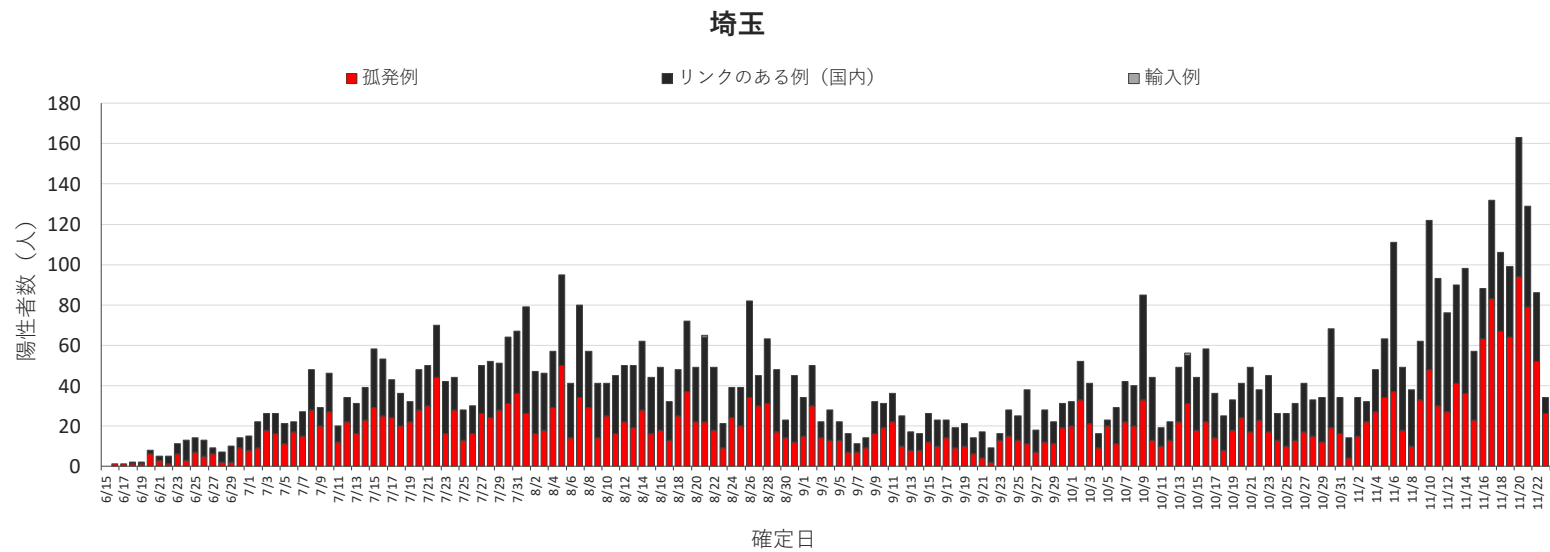
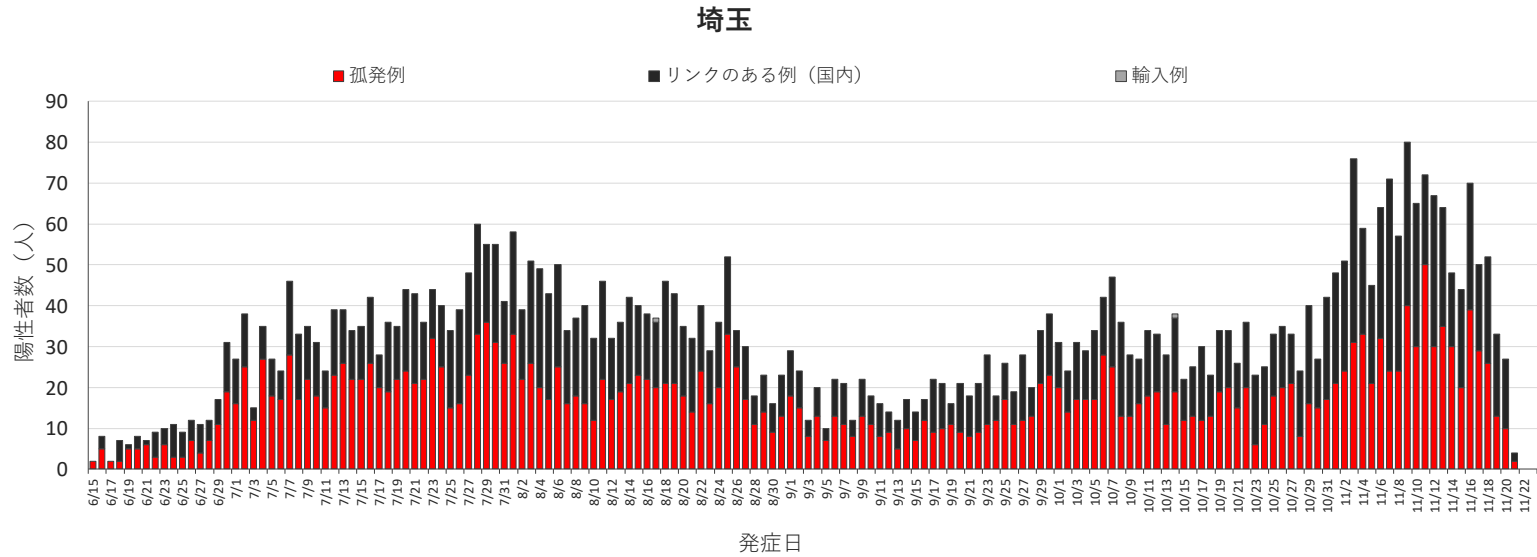


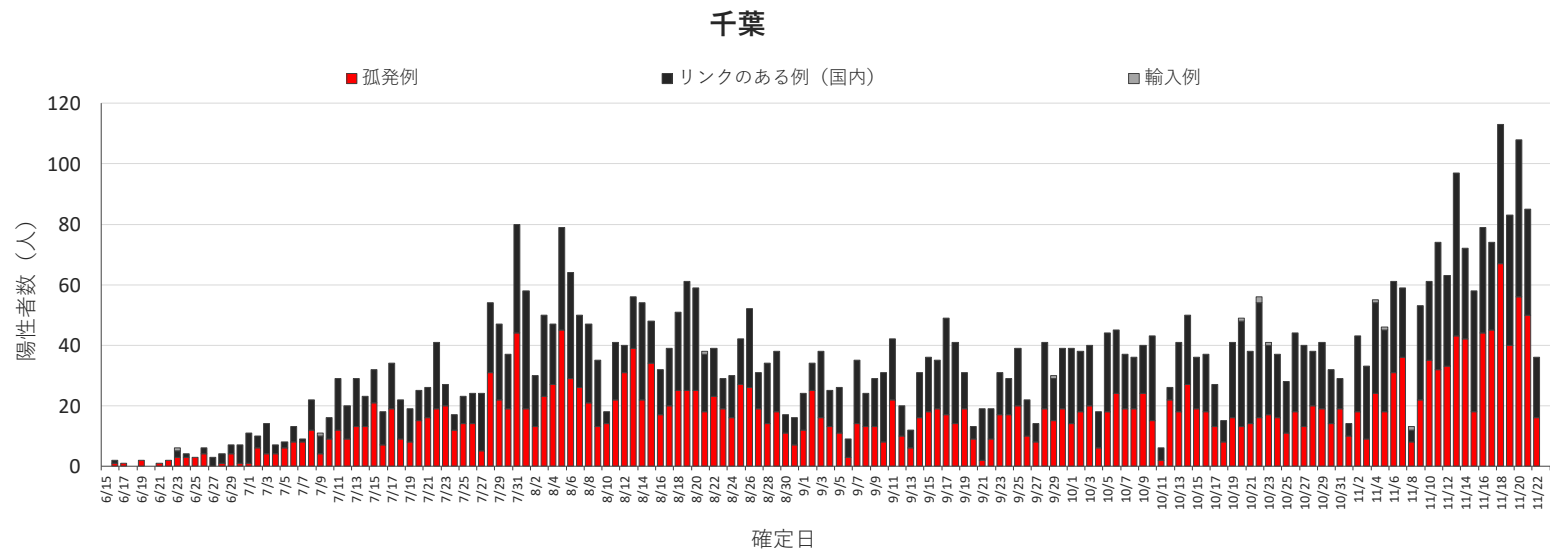
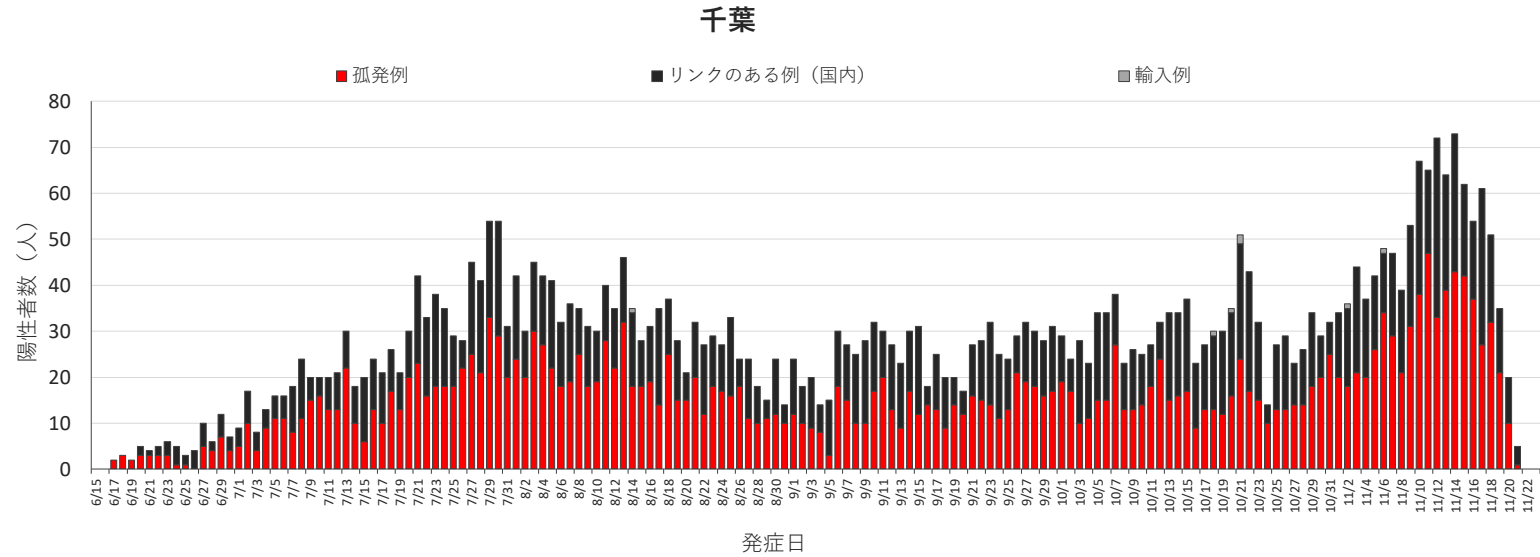


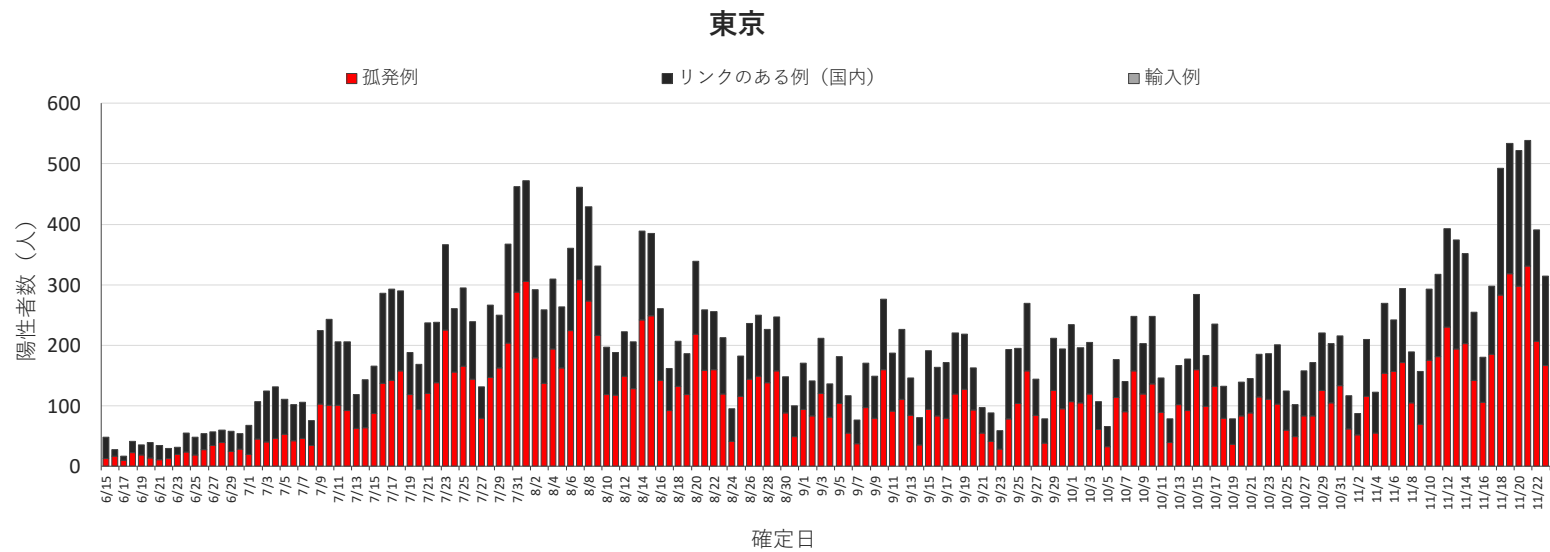
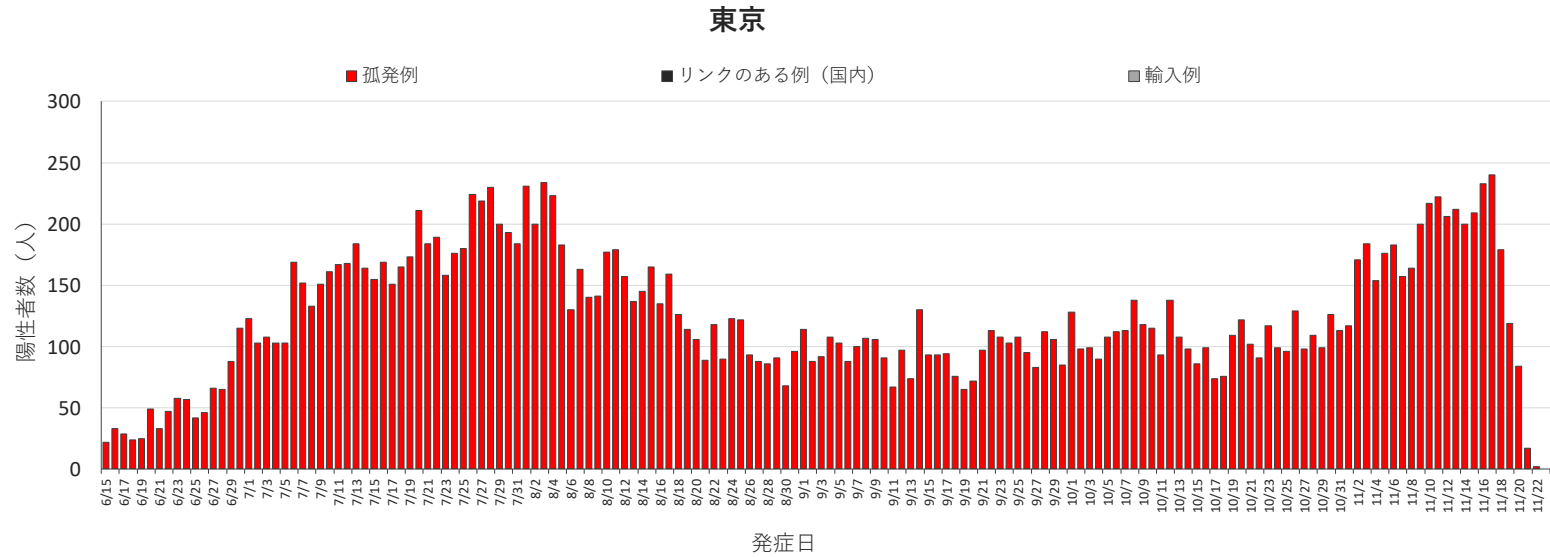


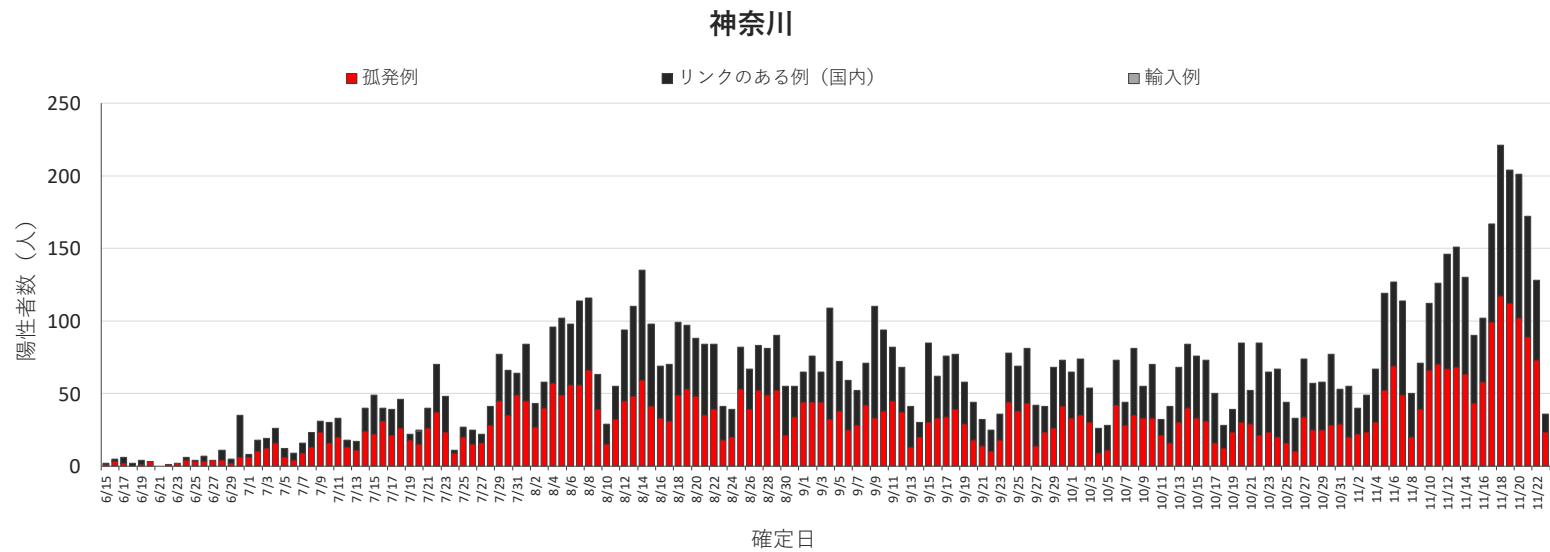
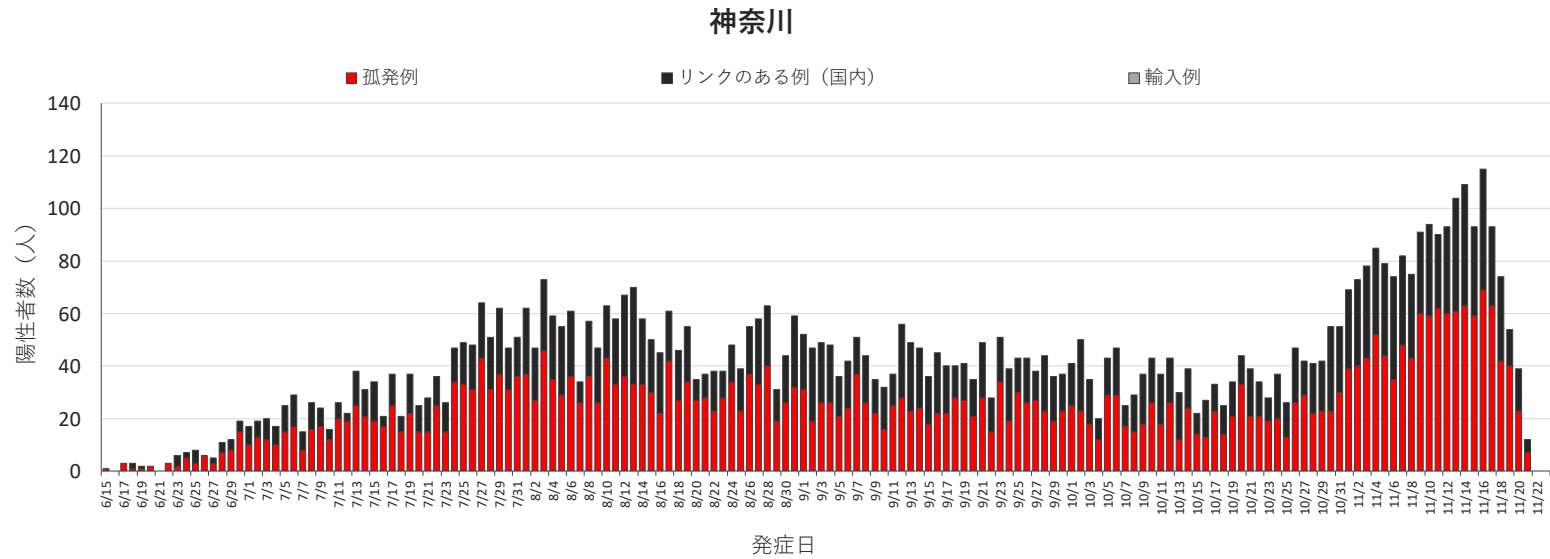


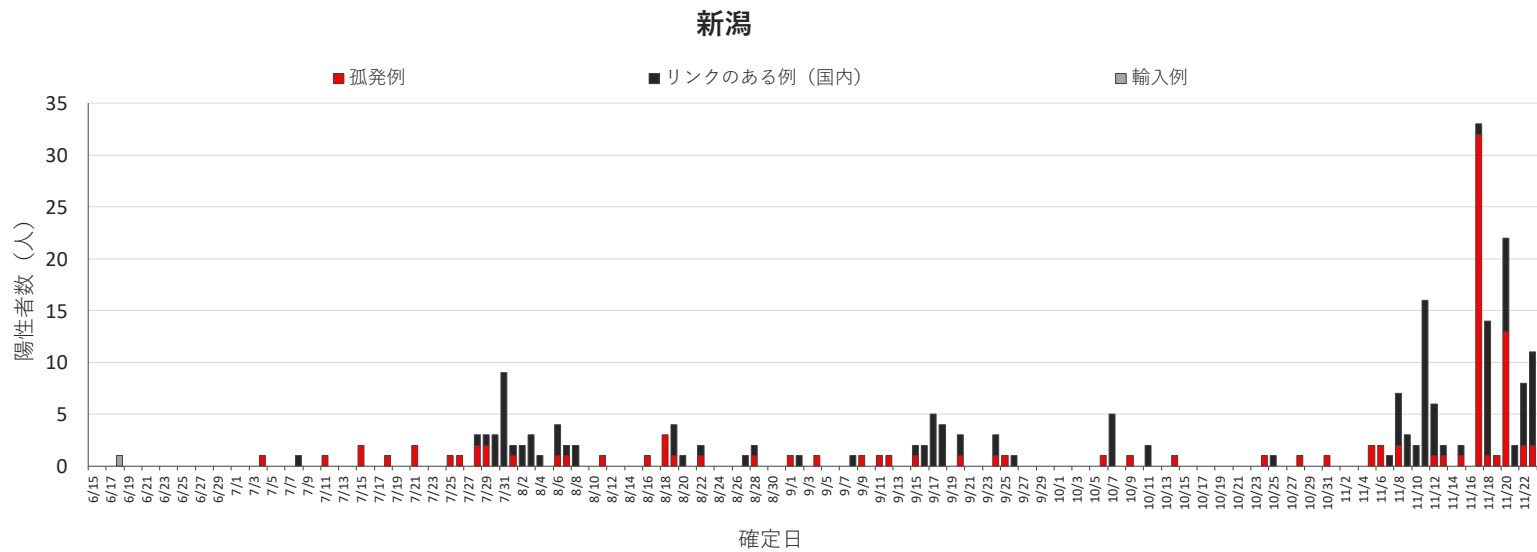
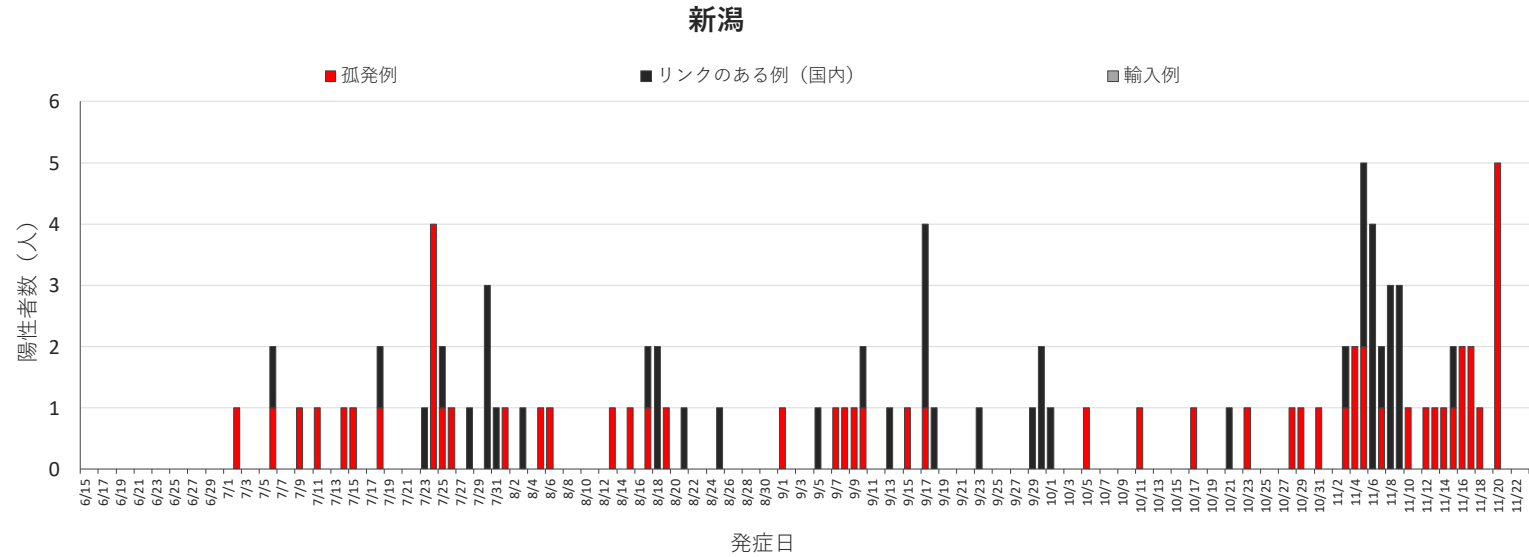


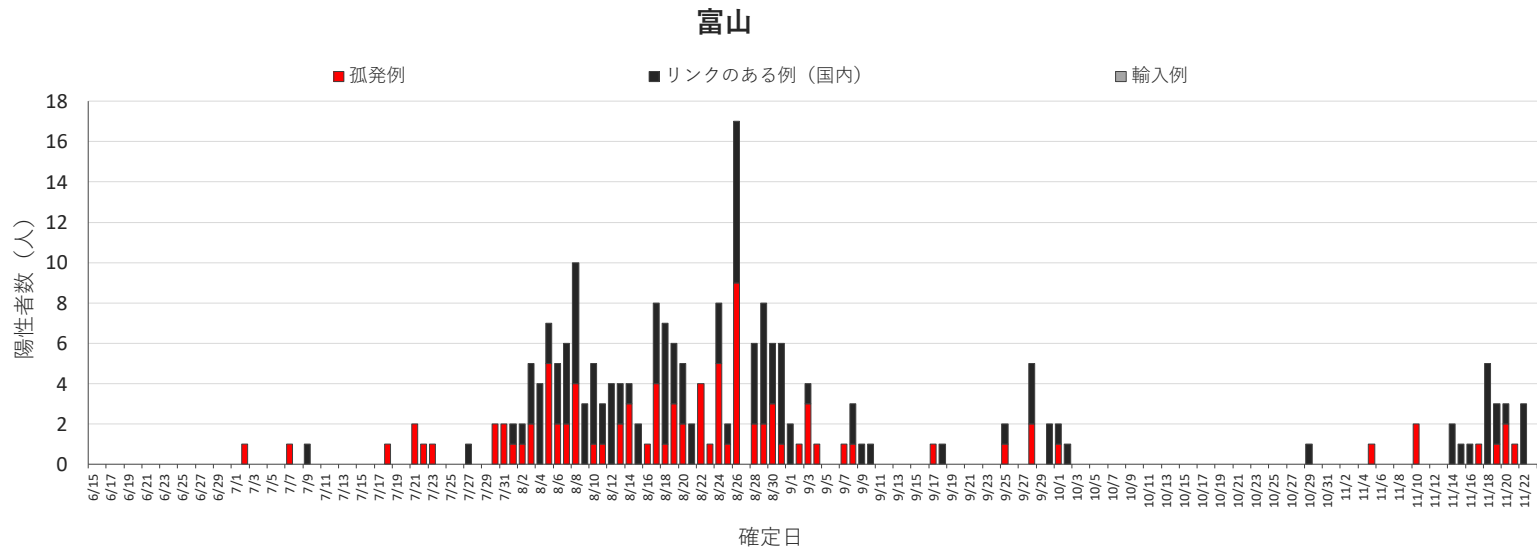
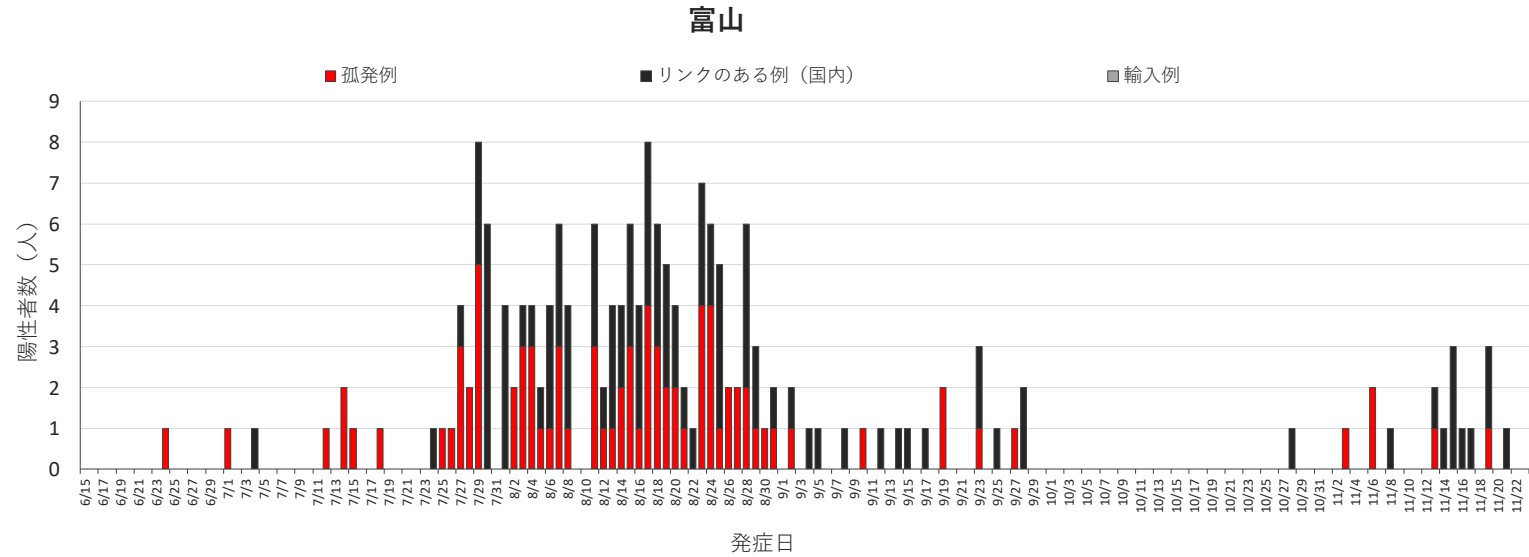


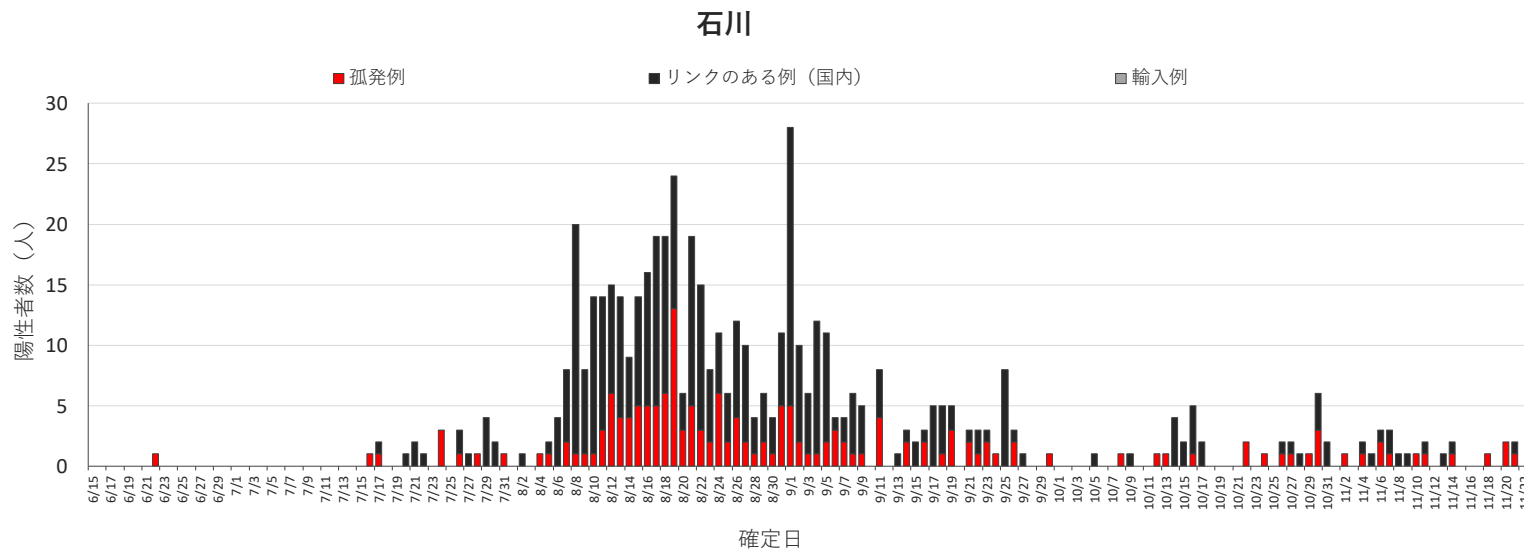
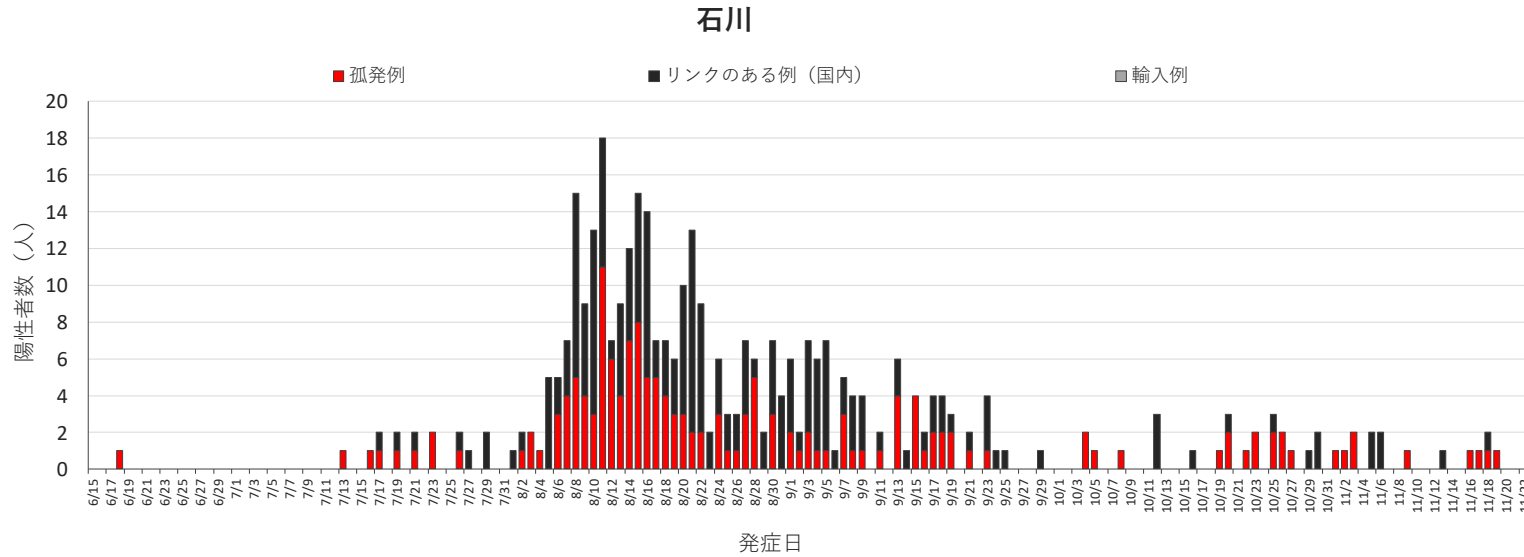


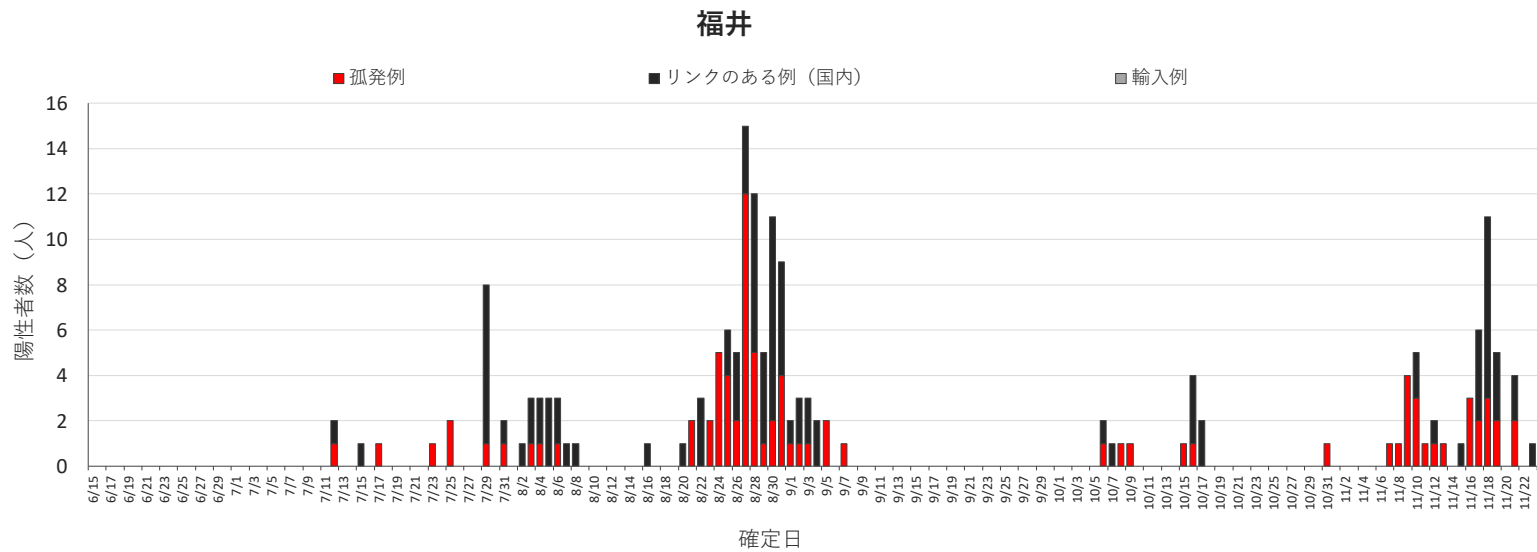
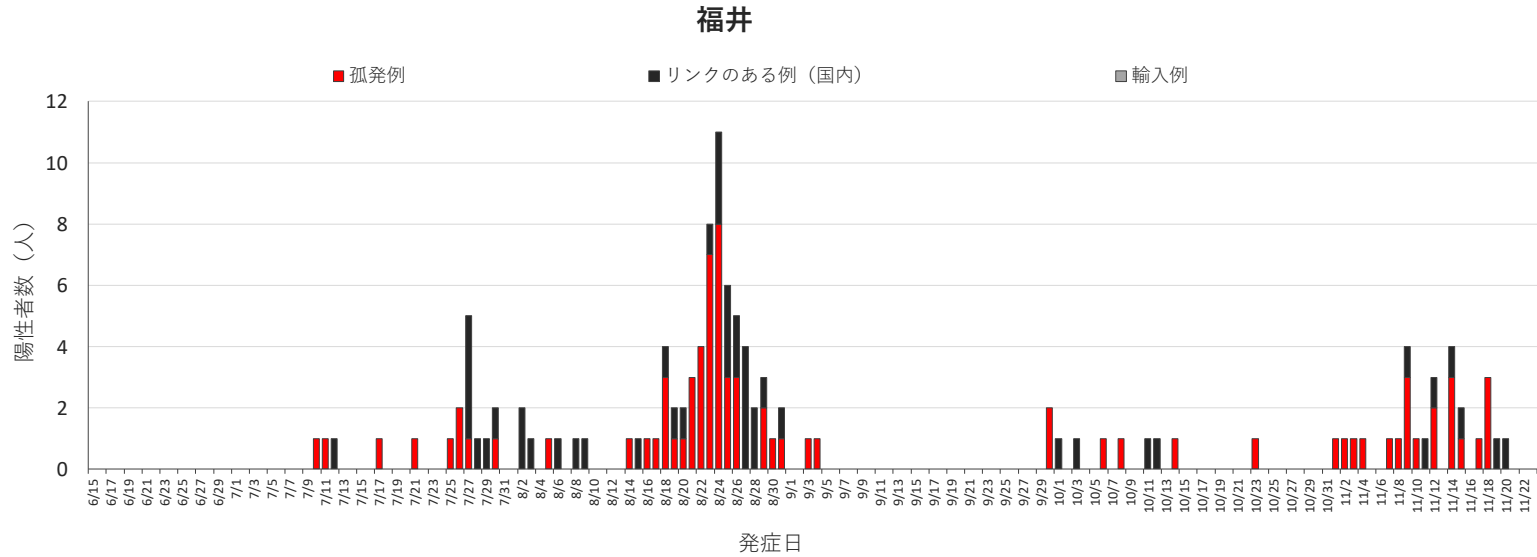


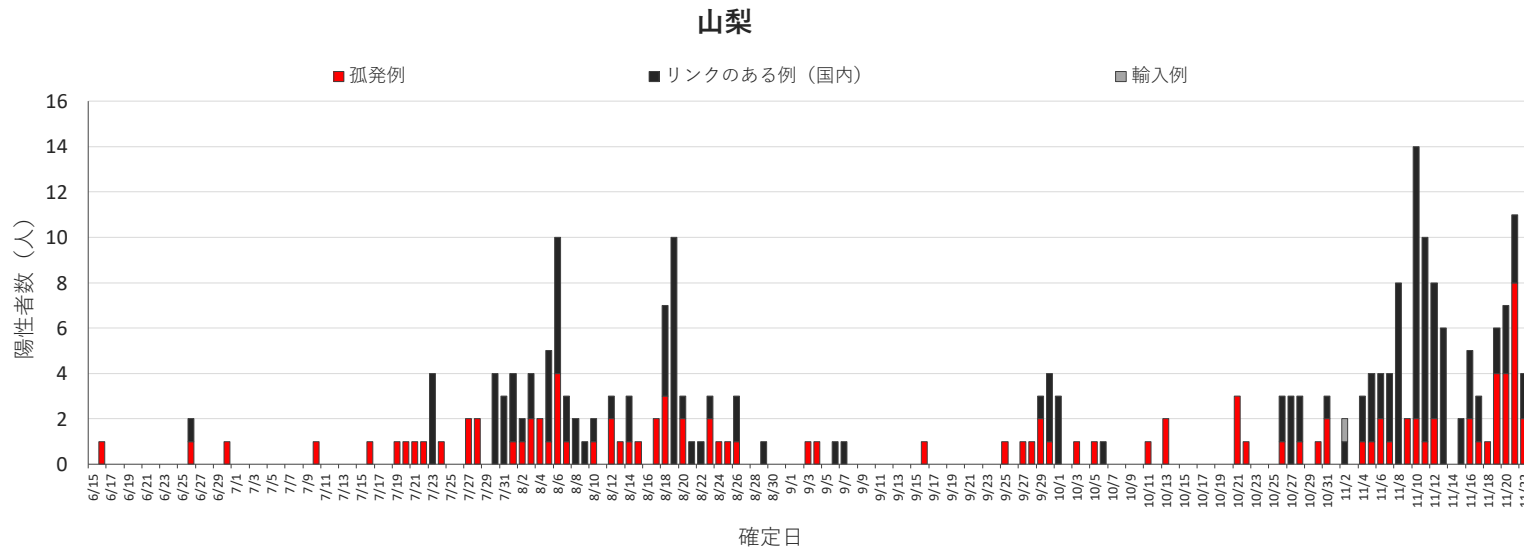
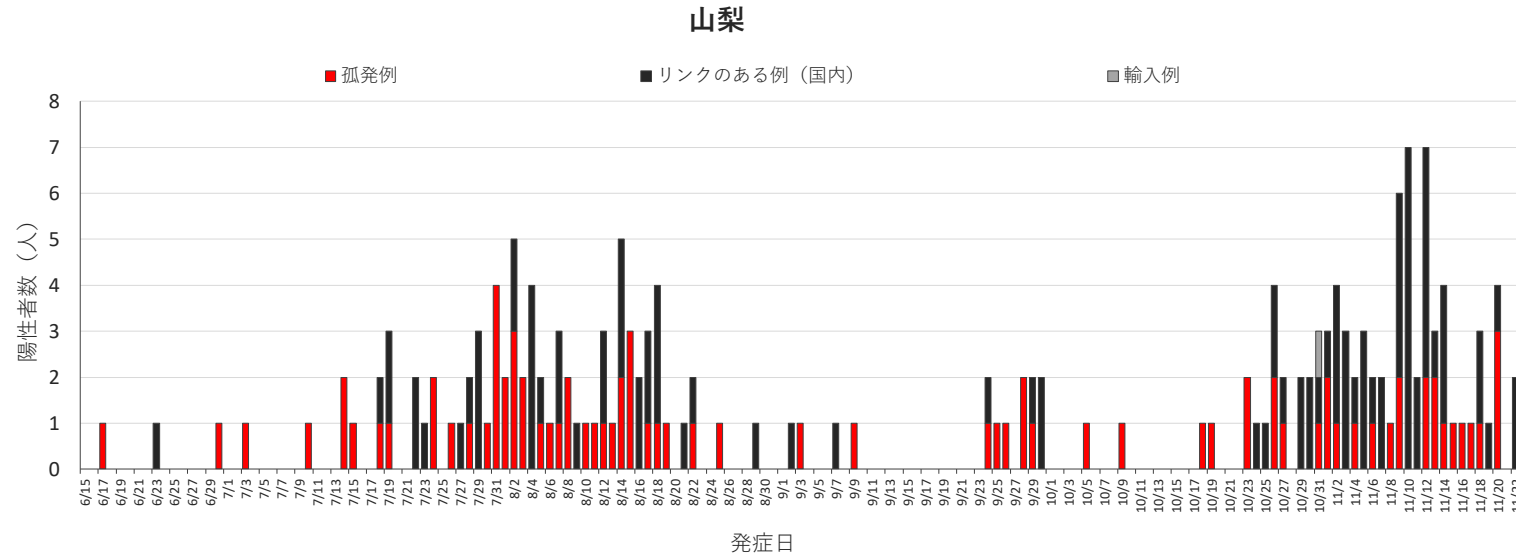


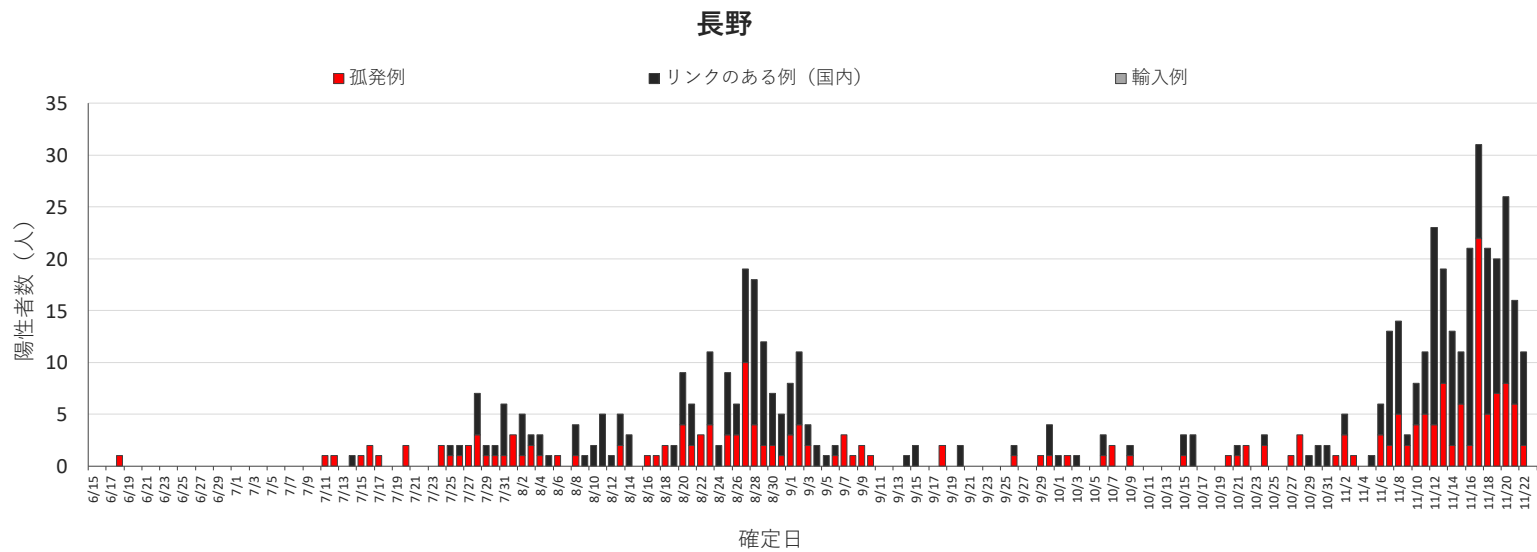
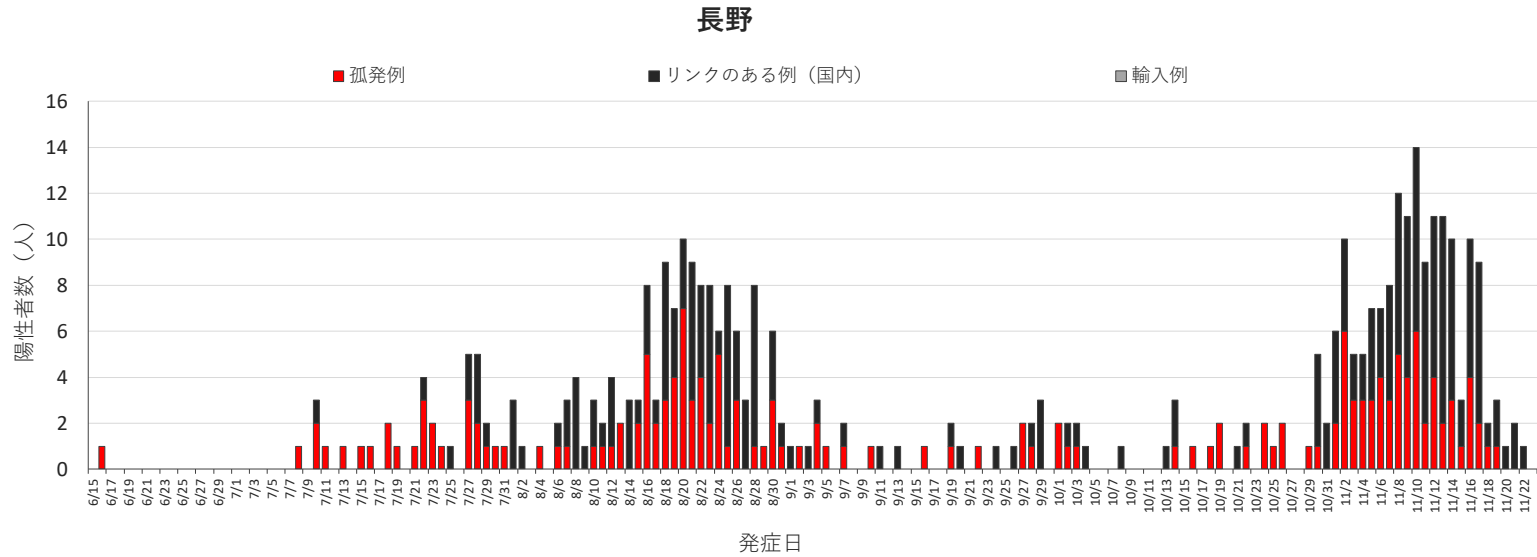


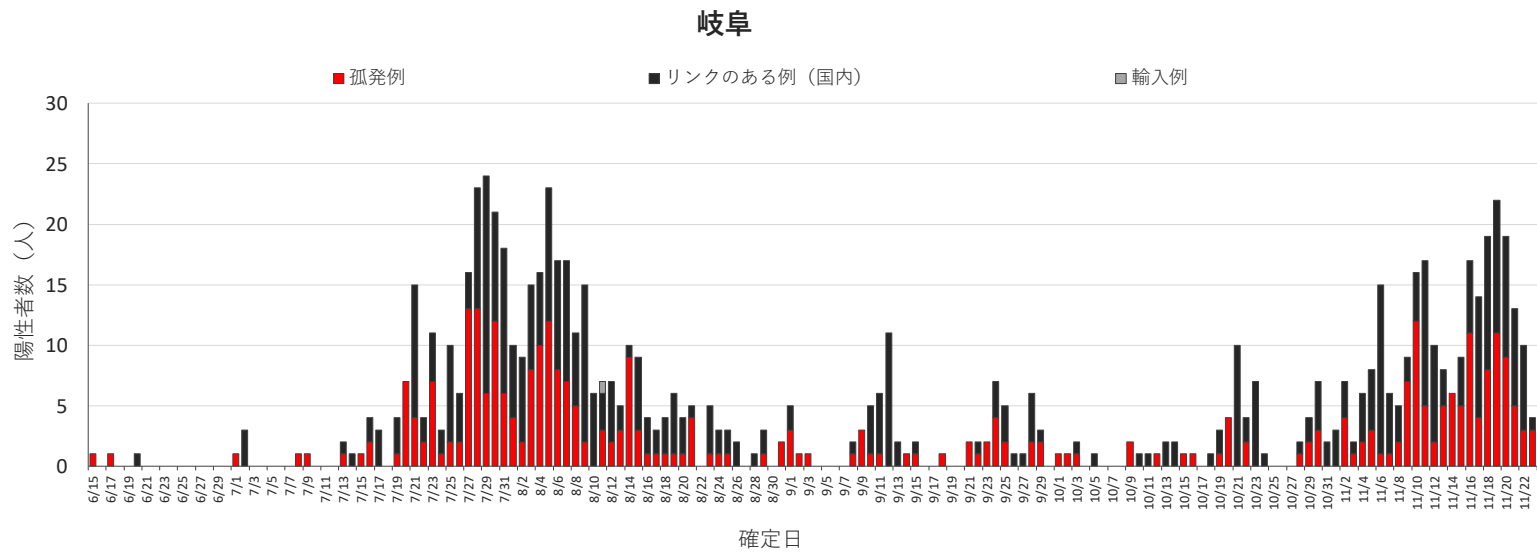
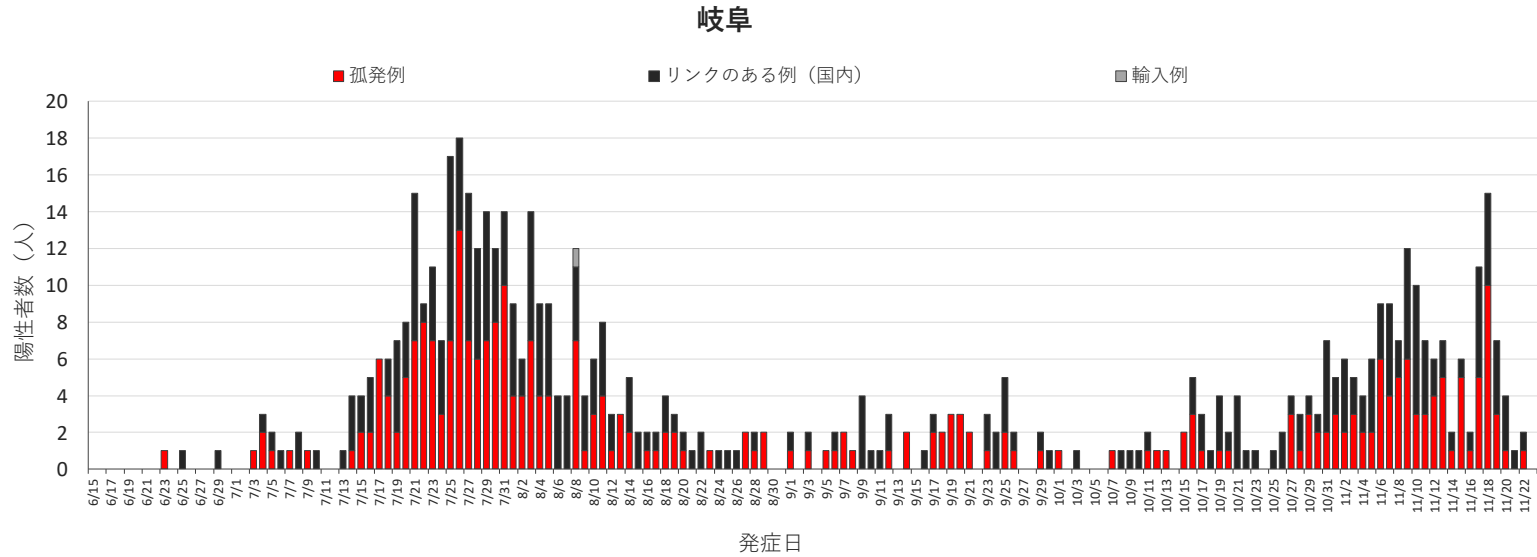


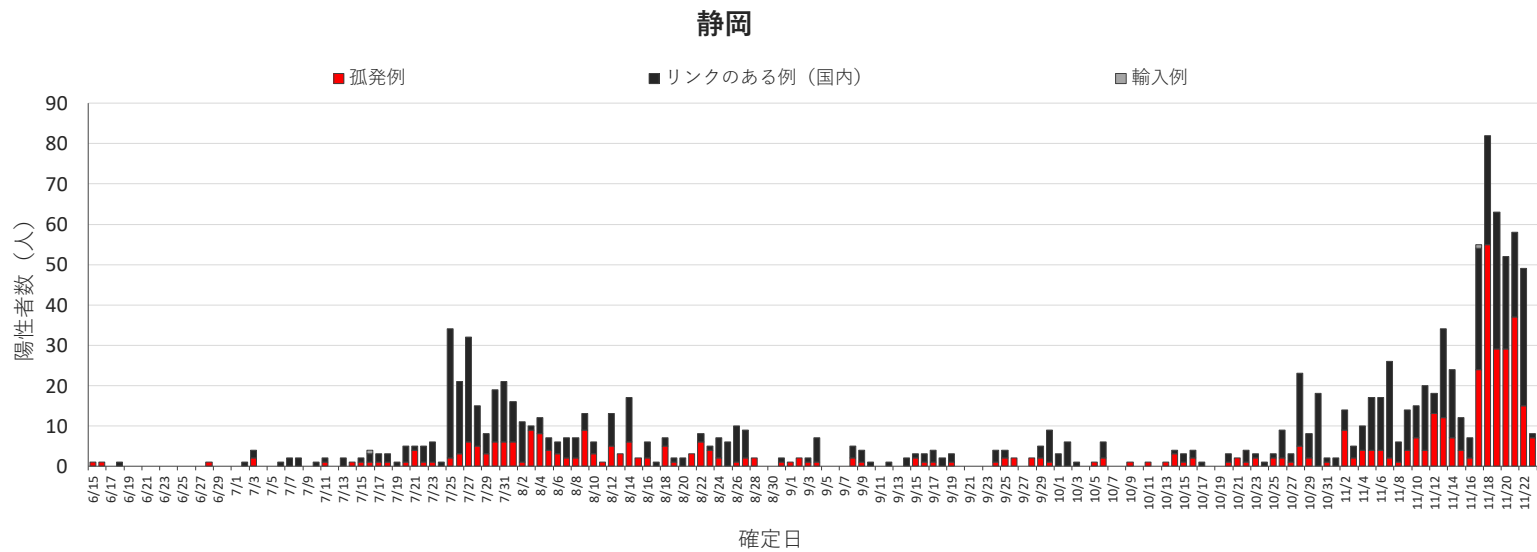
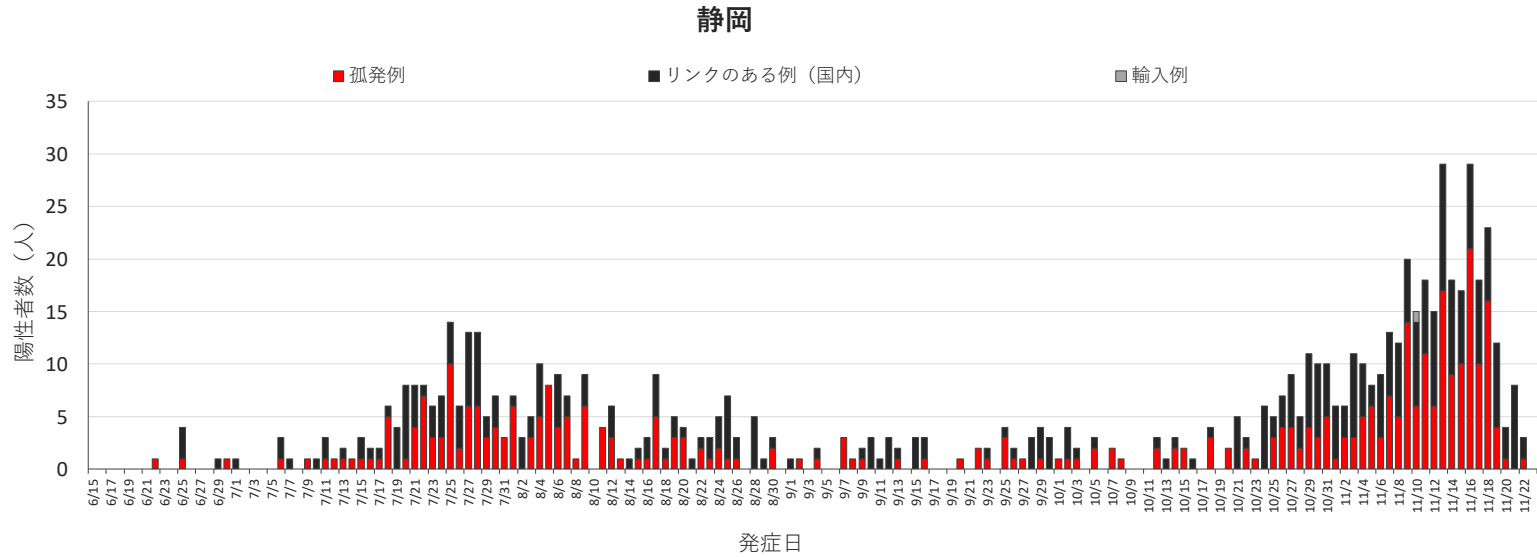


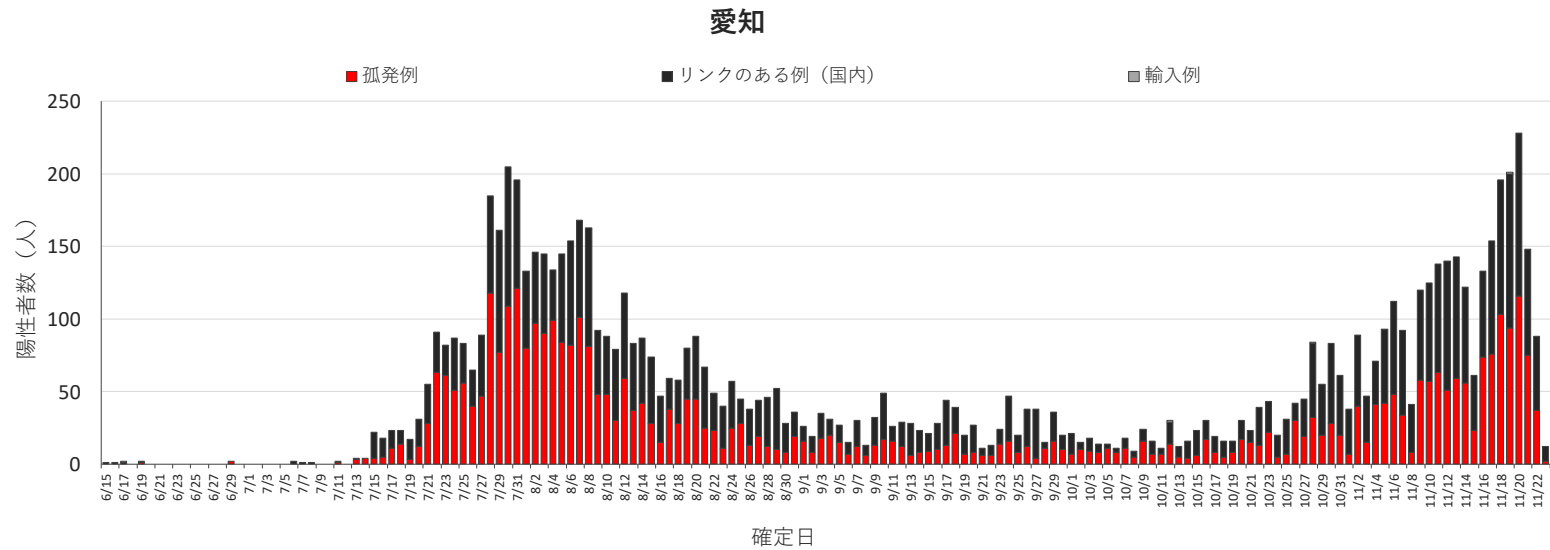
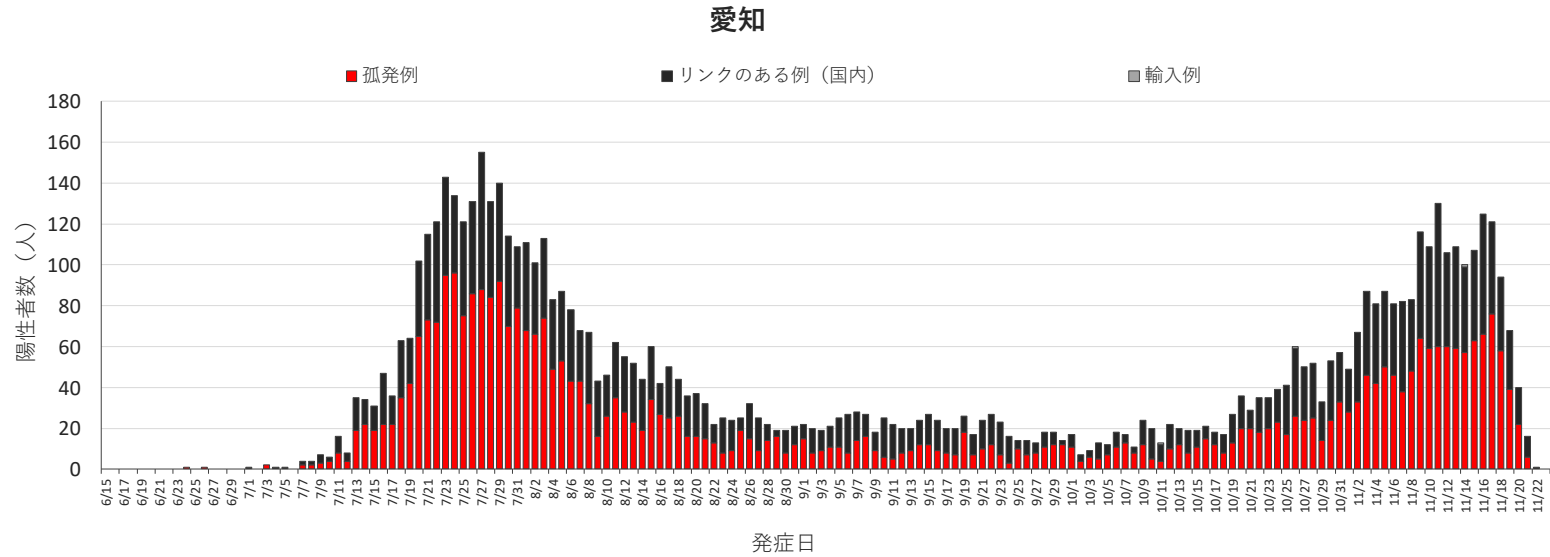


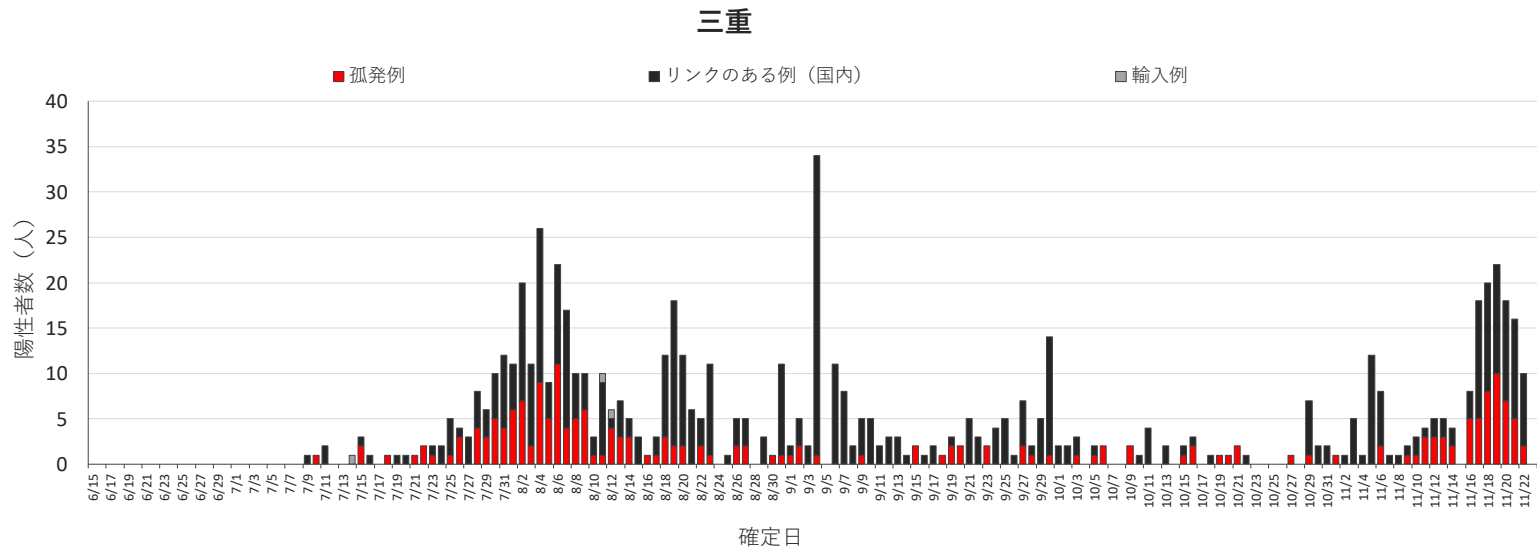
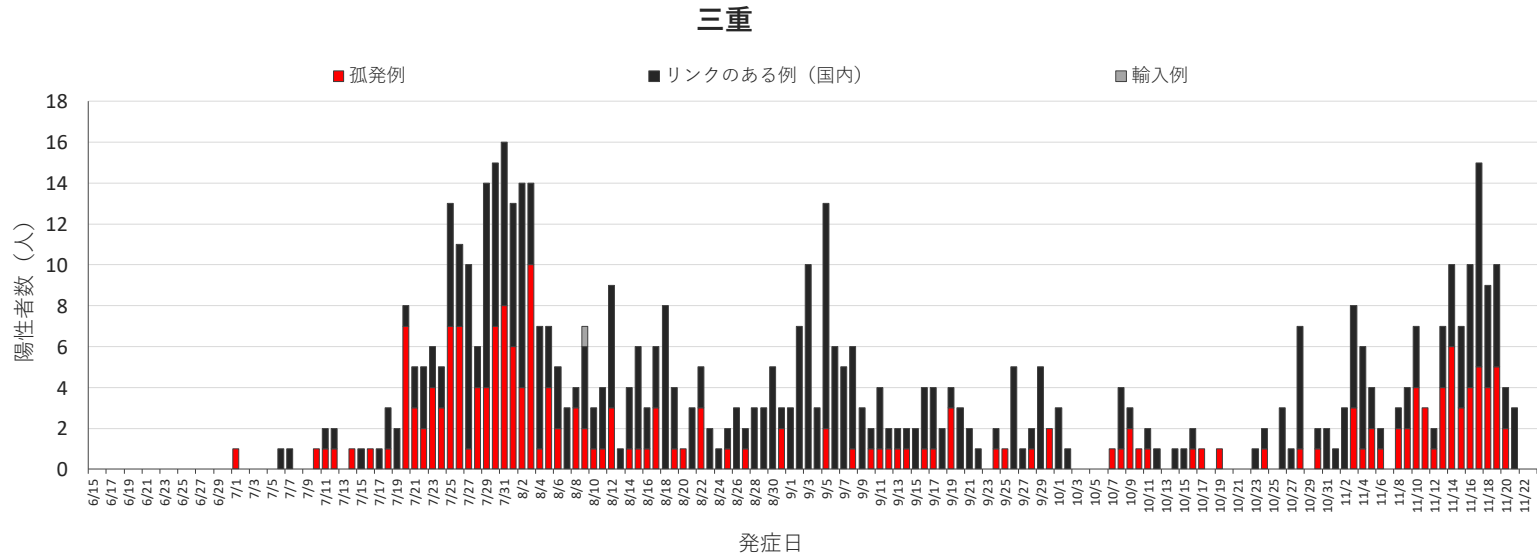


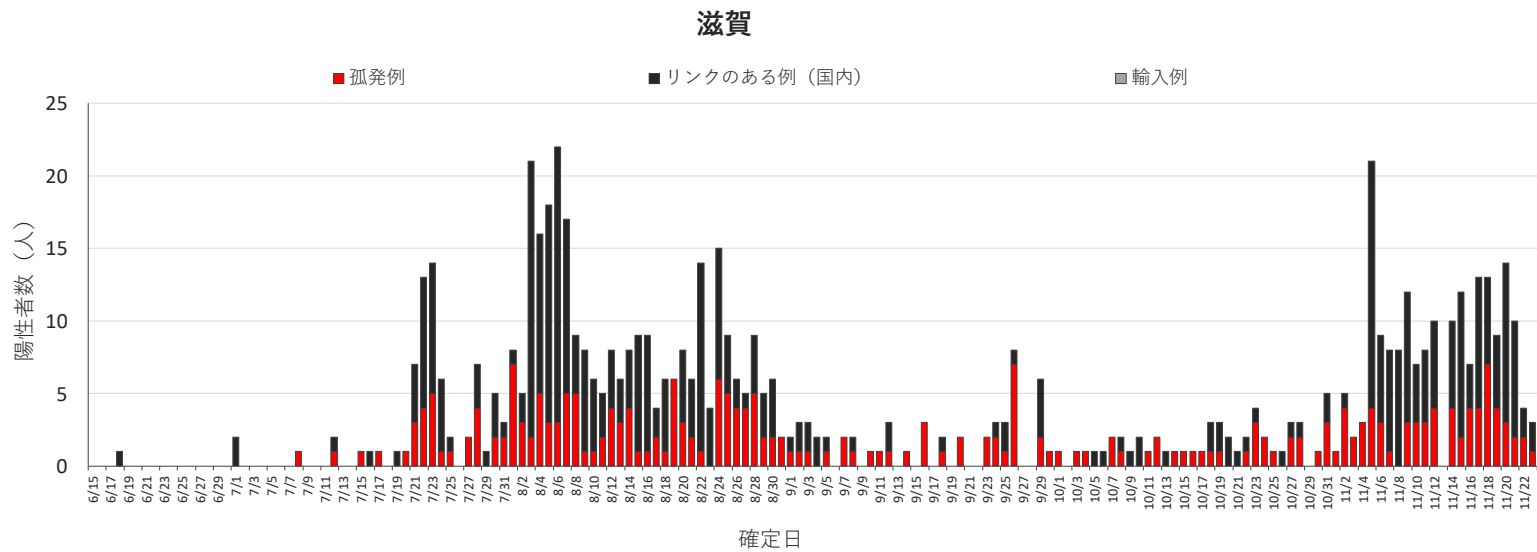
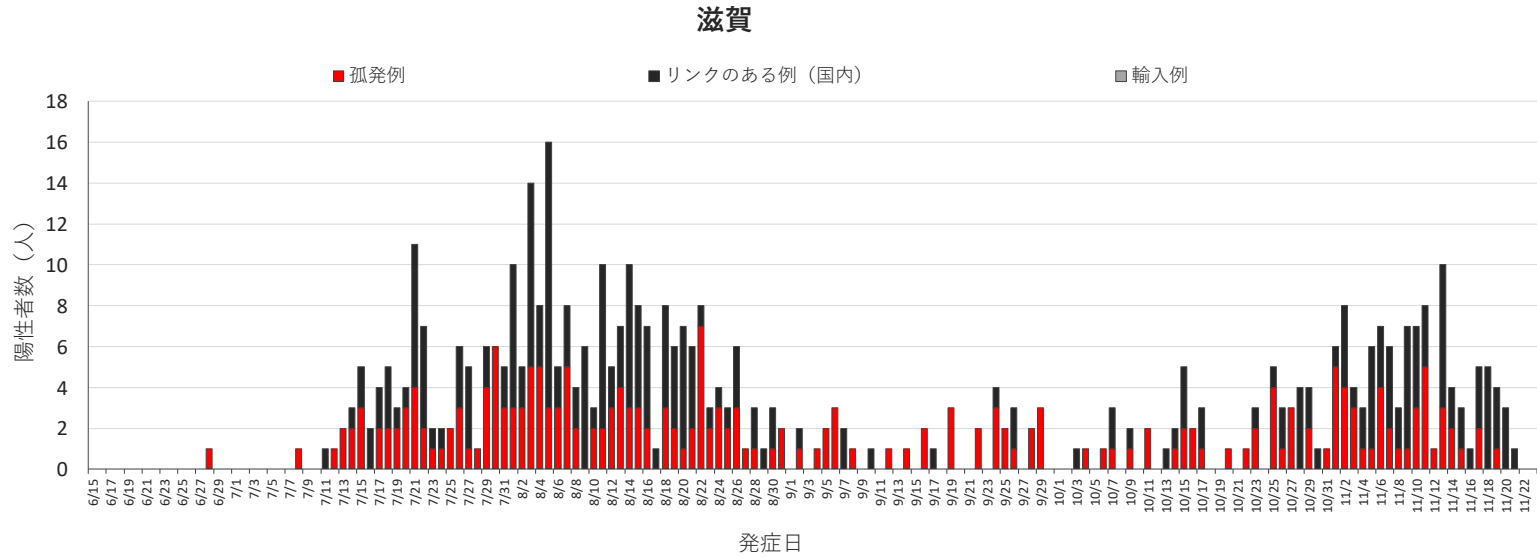


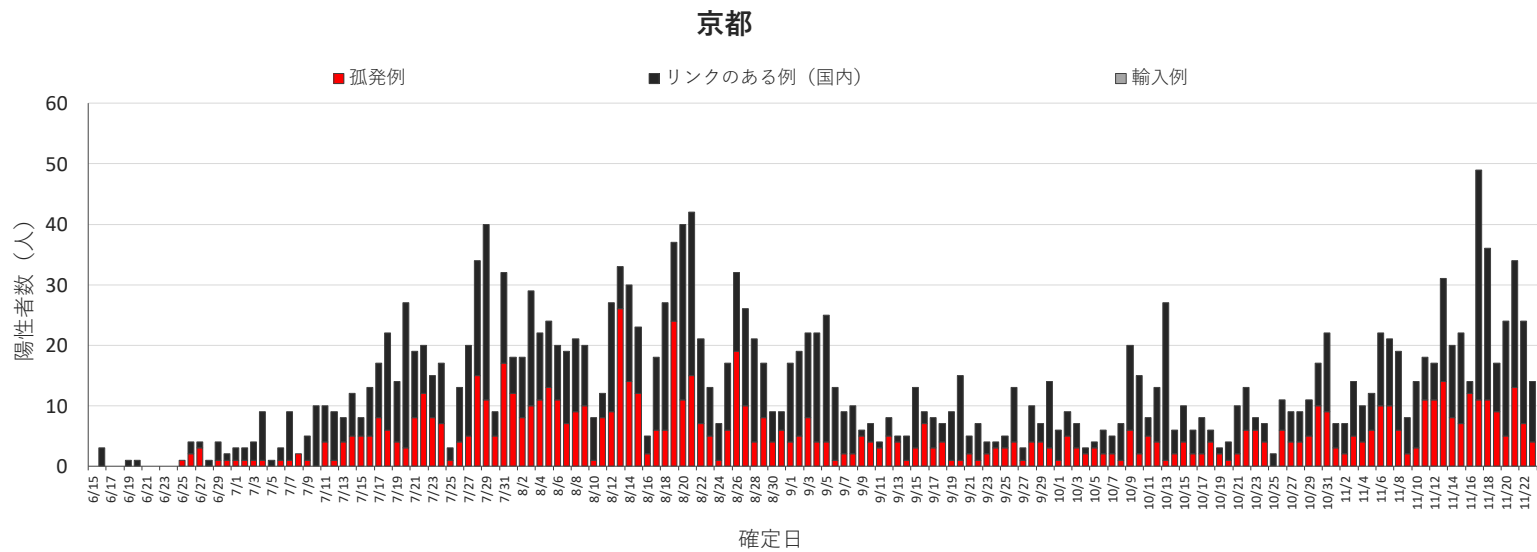
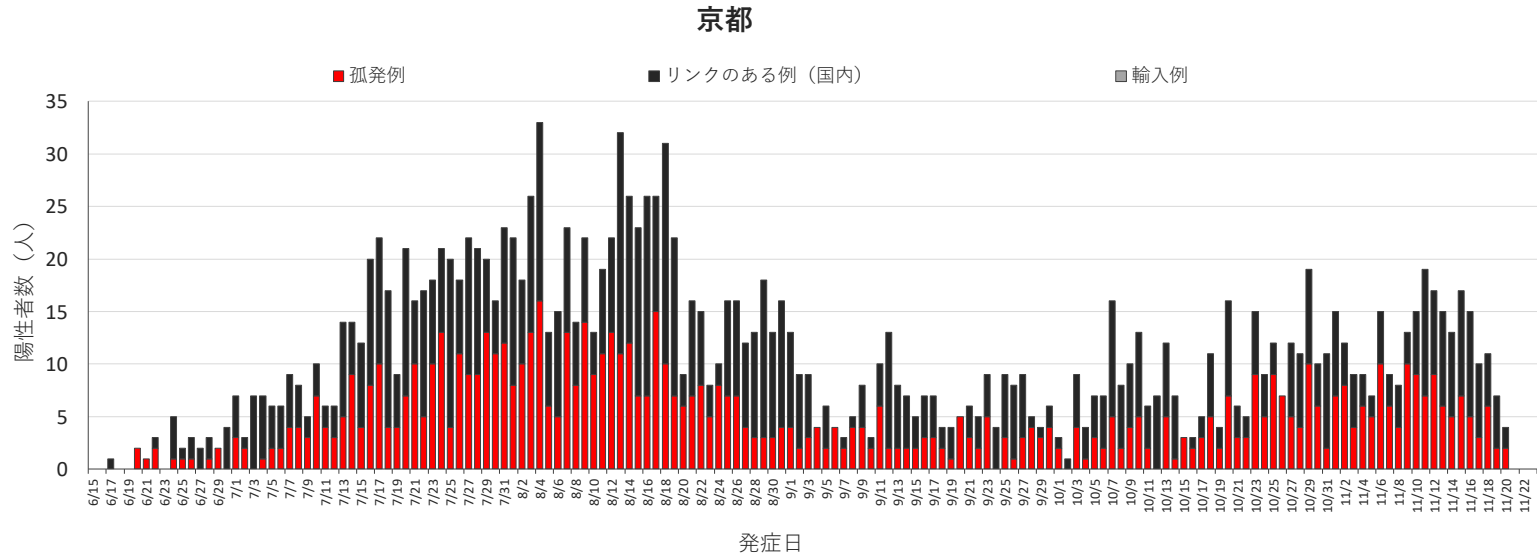


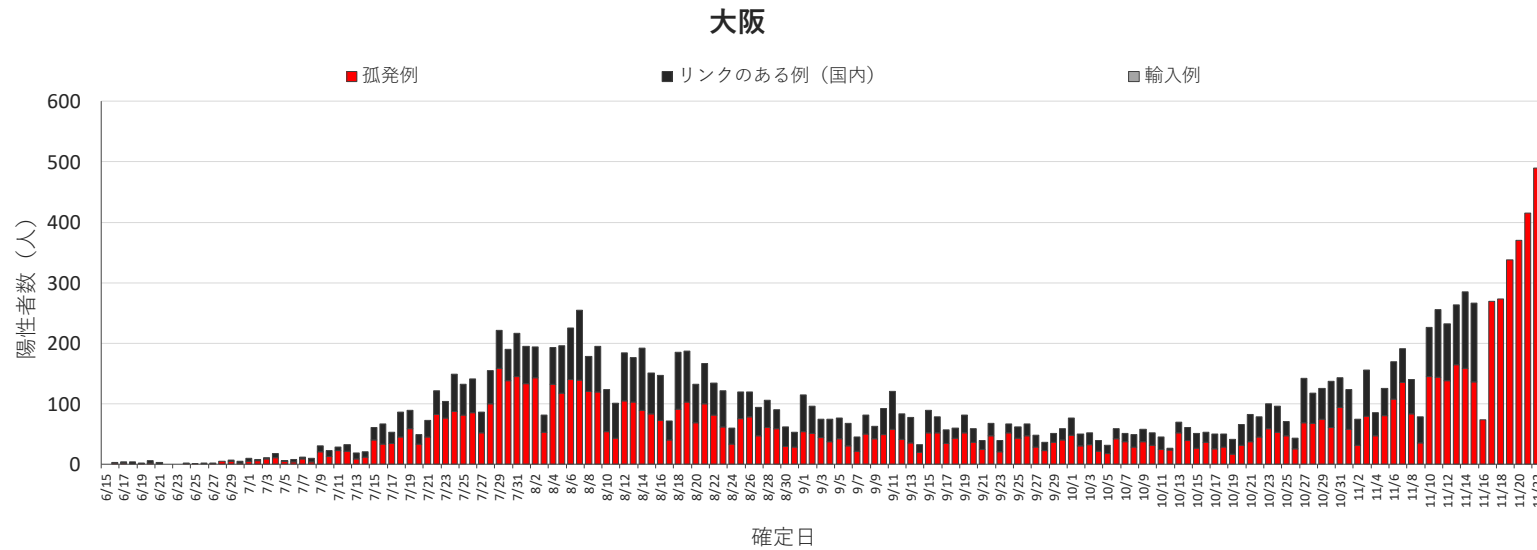
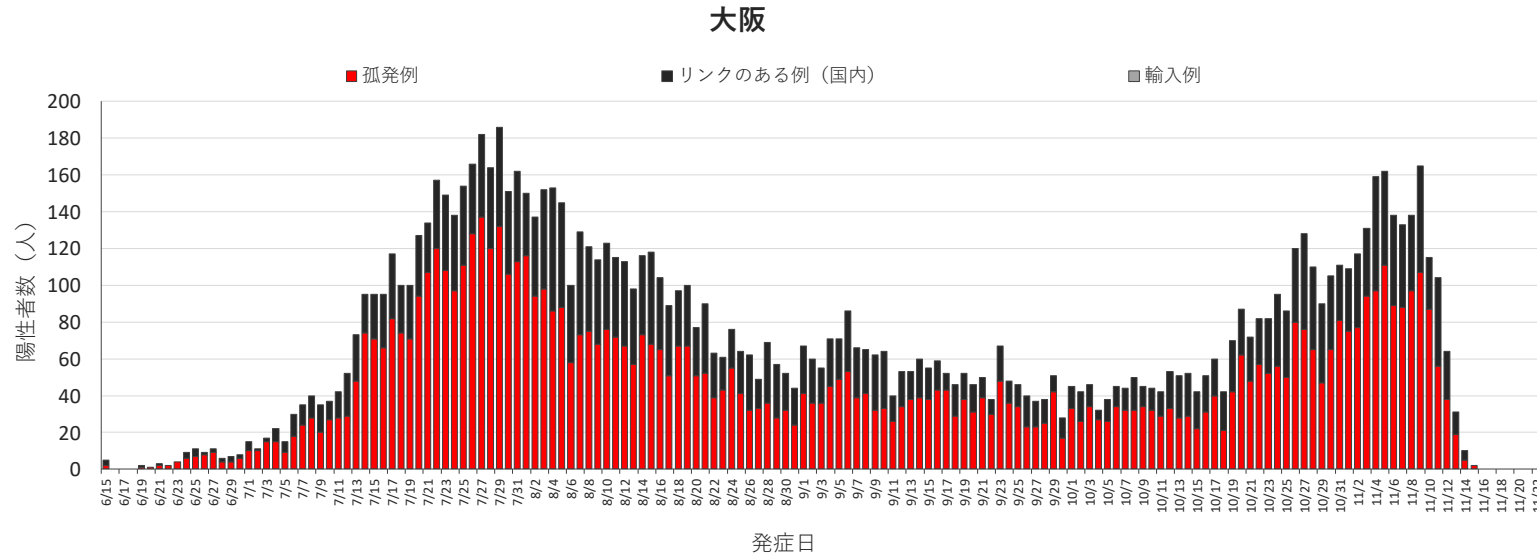


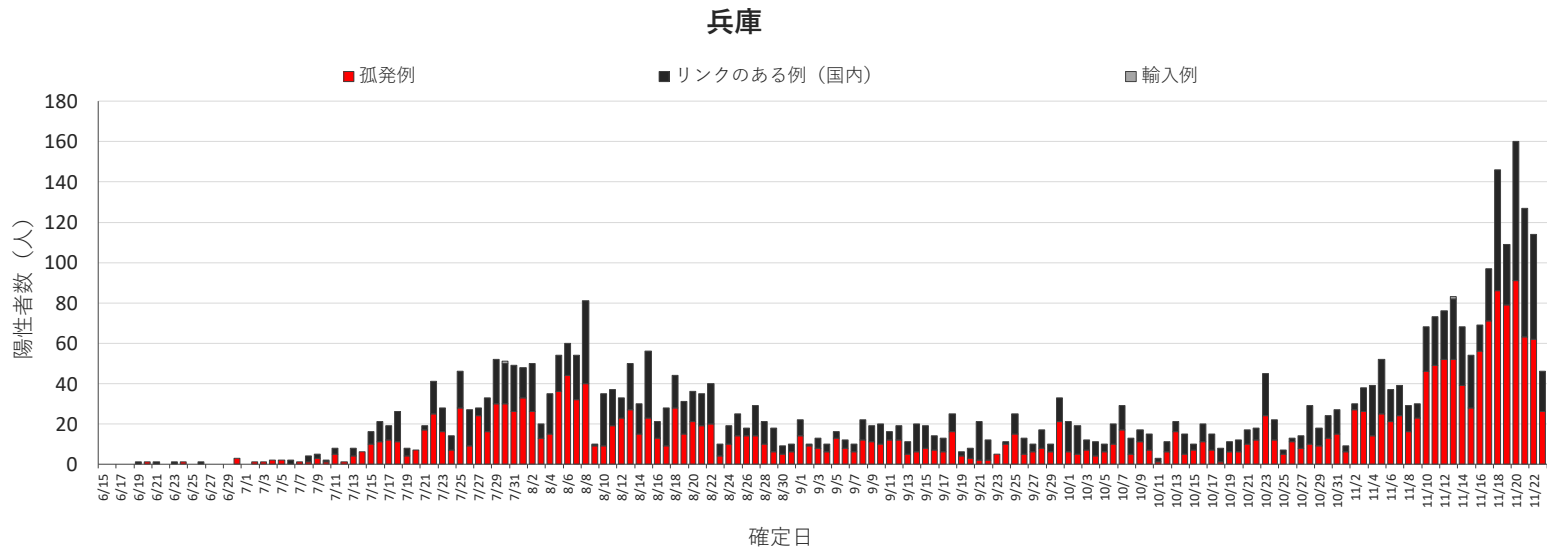
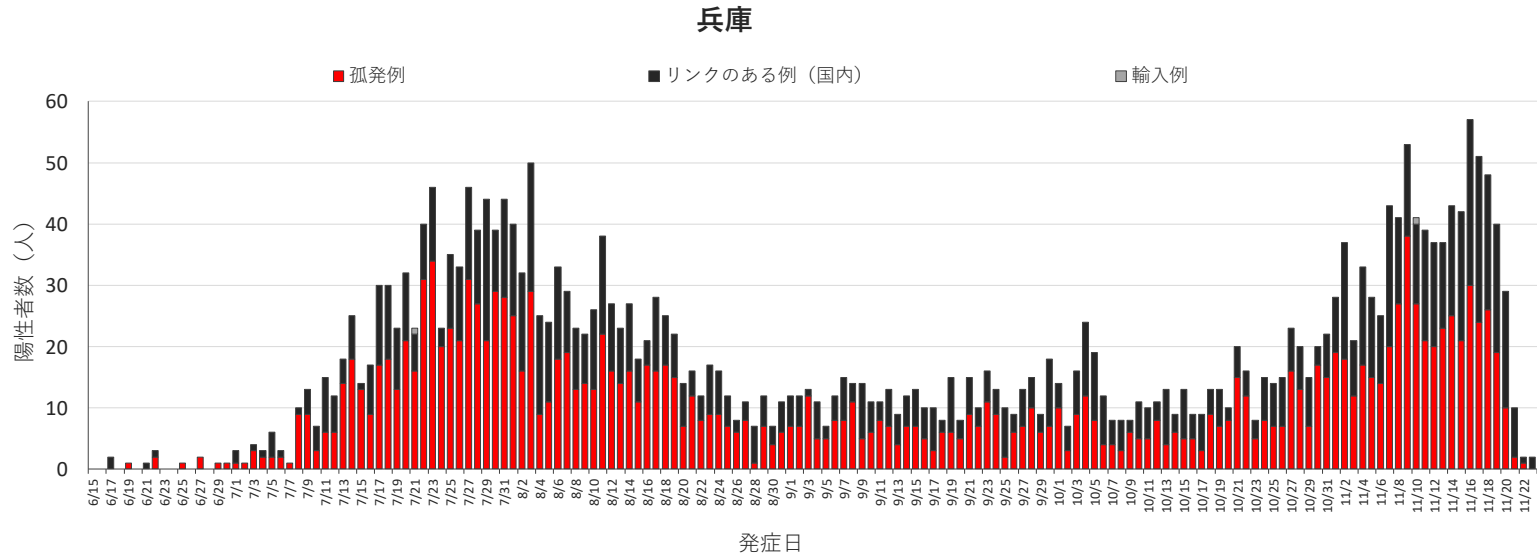


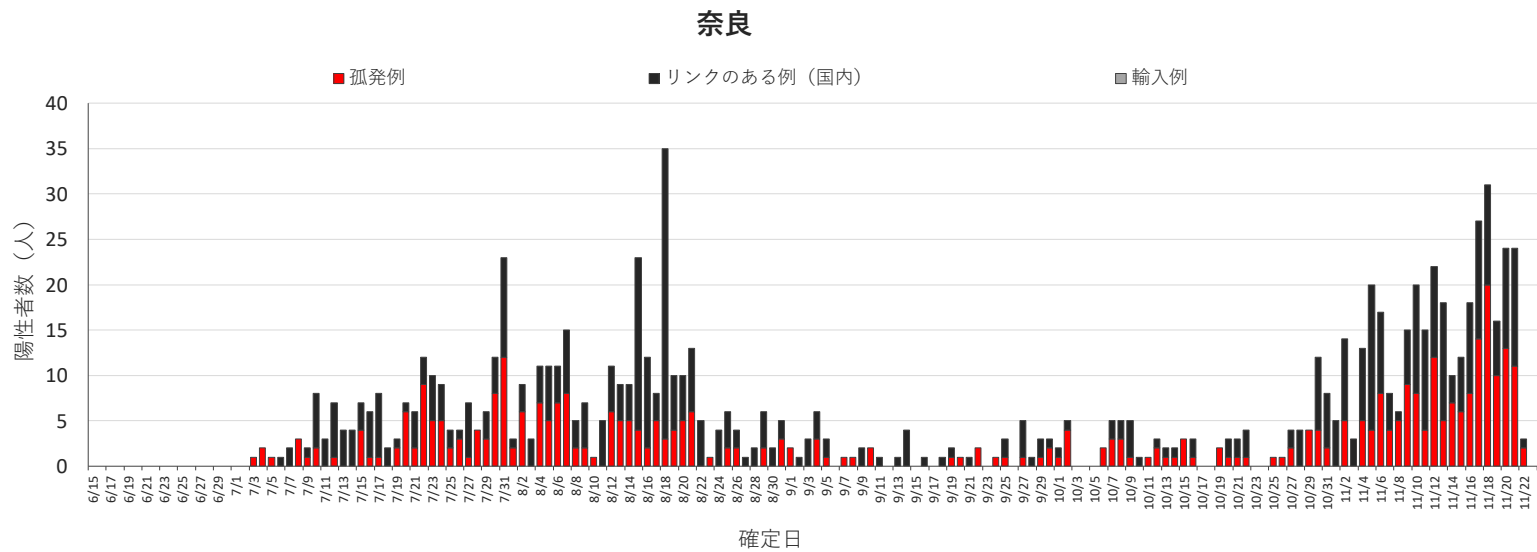
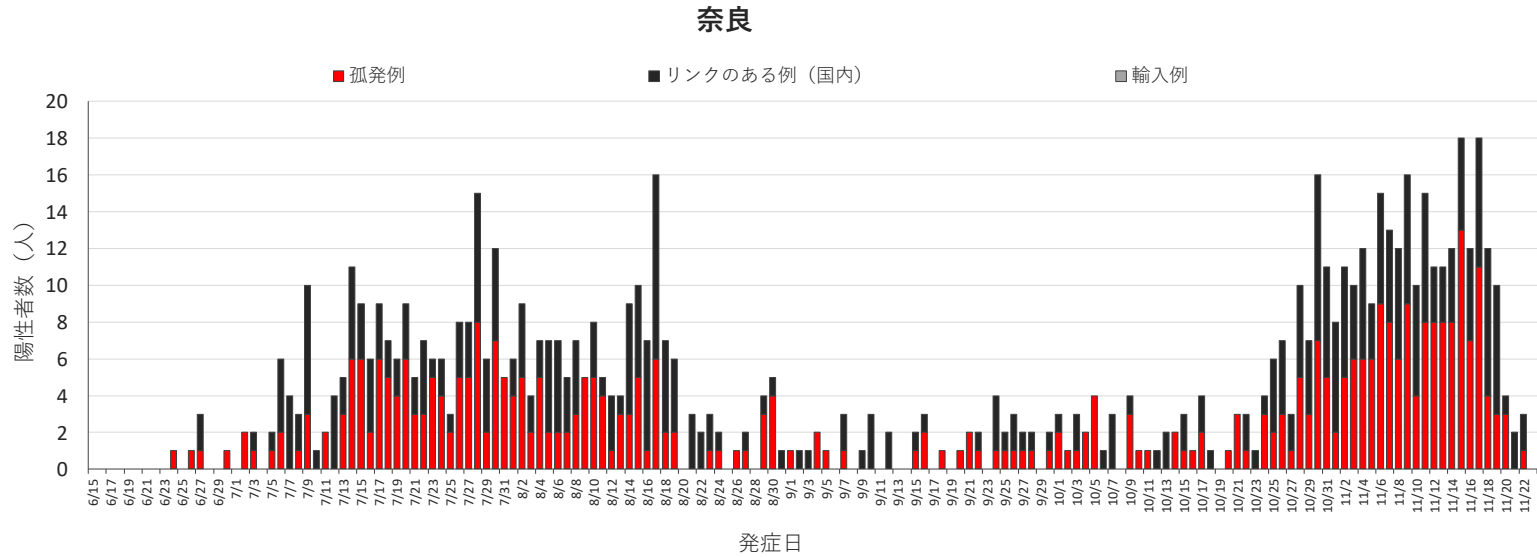




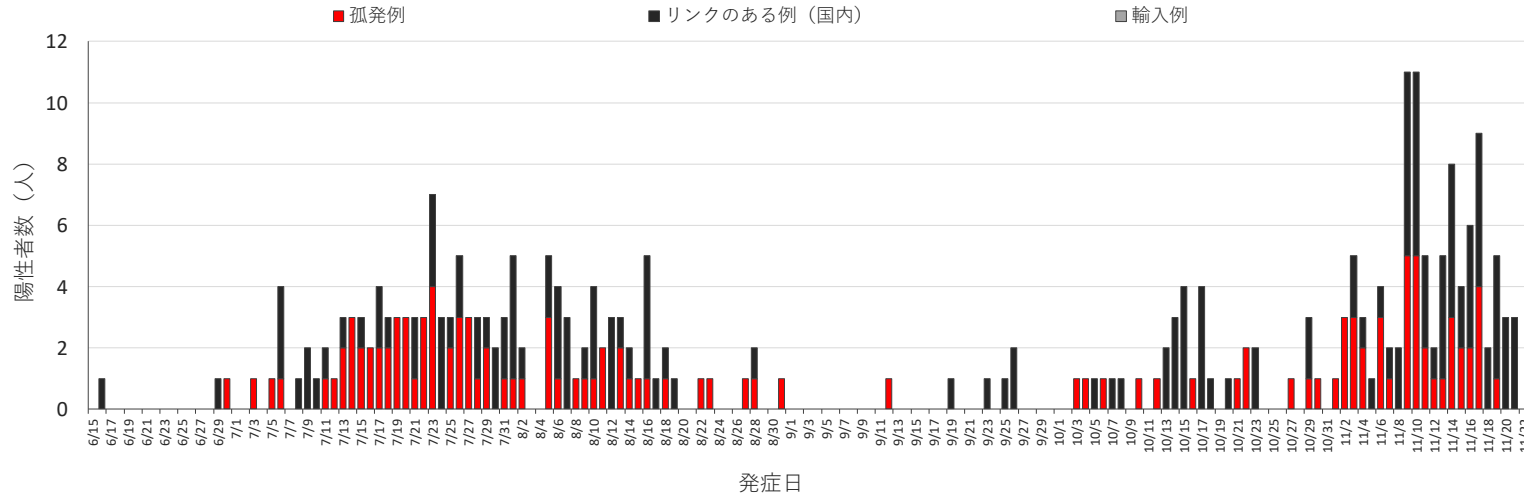




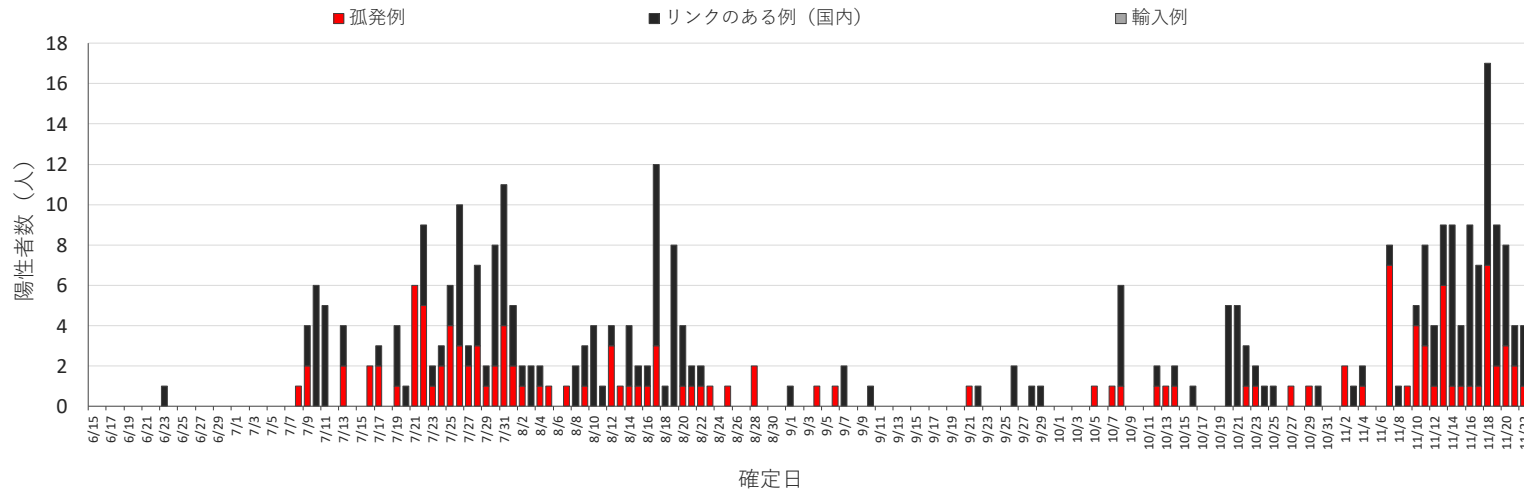




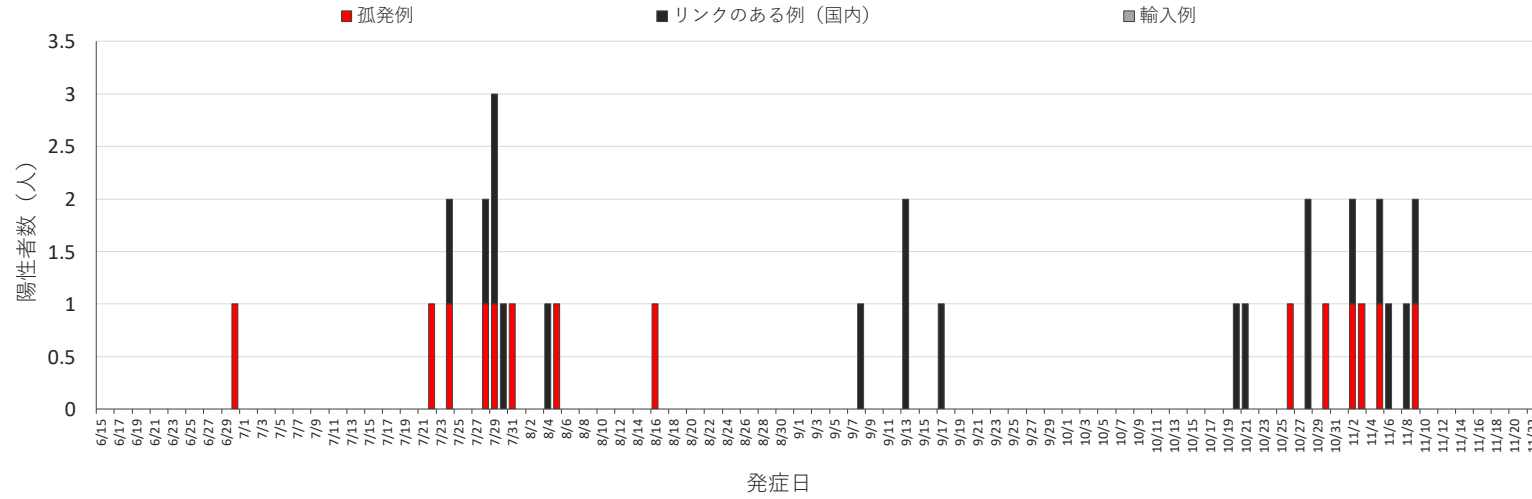
和歌山



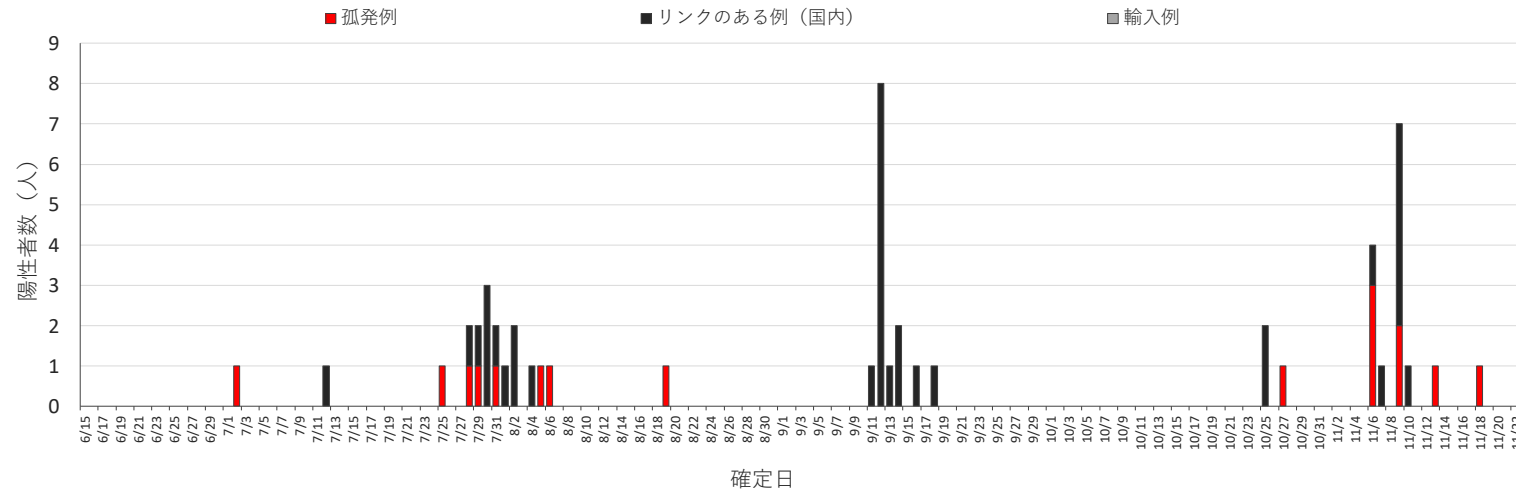
和歌山

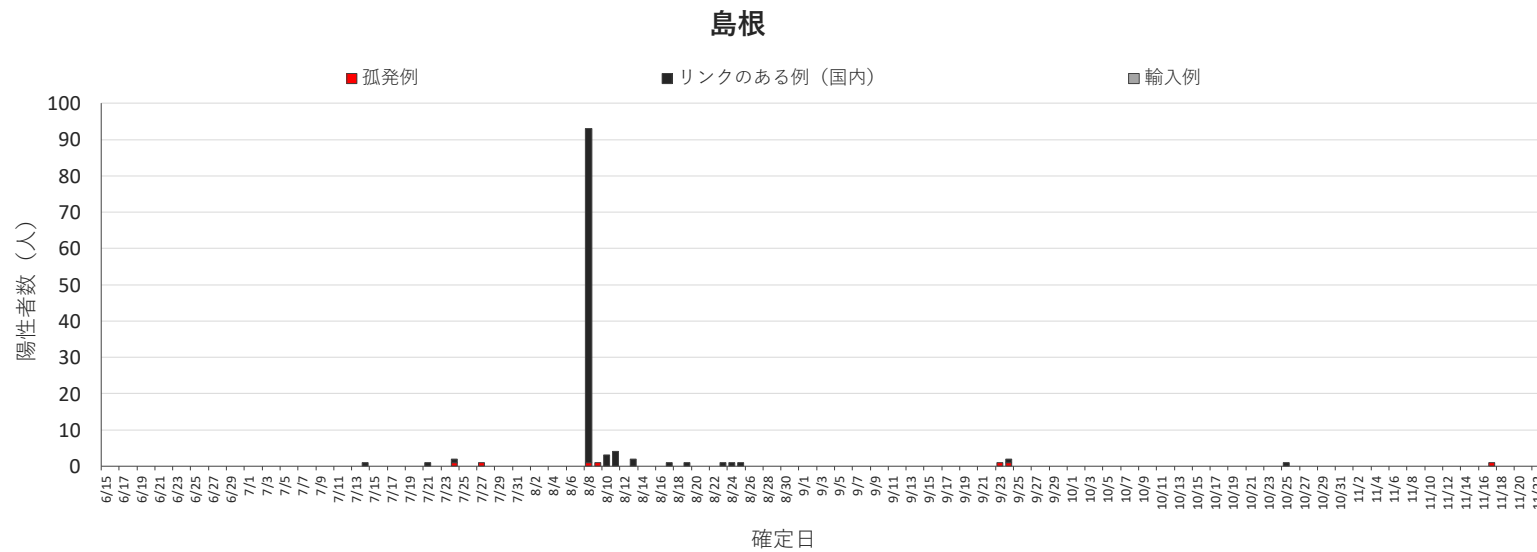
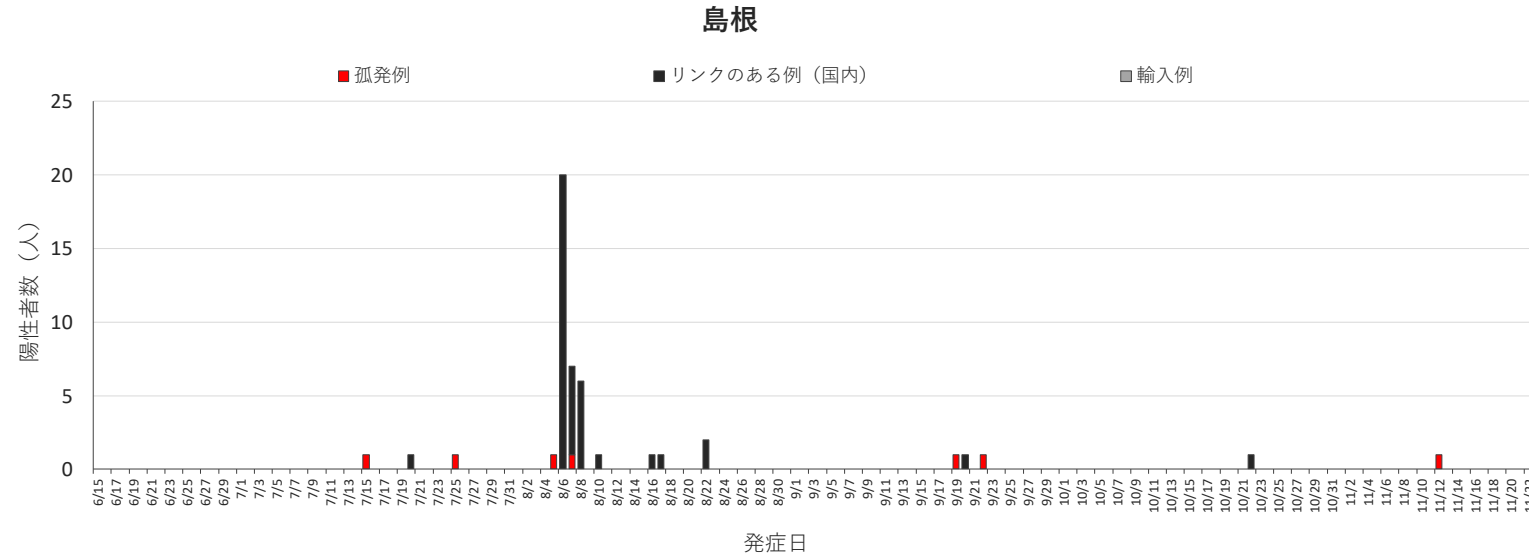


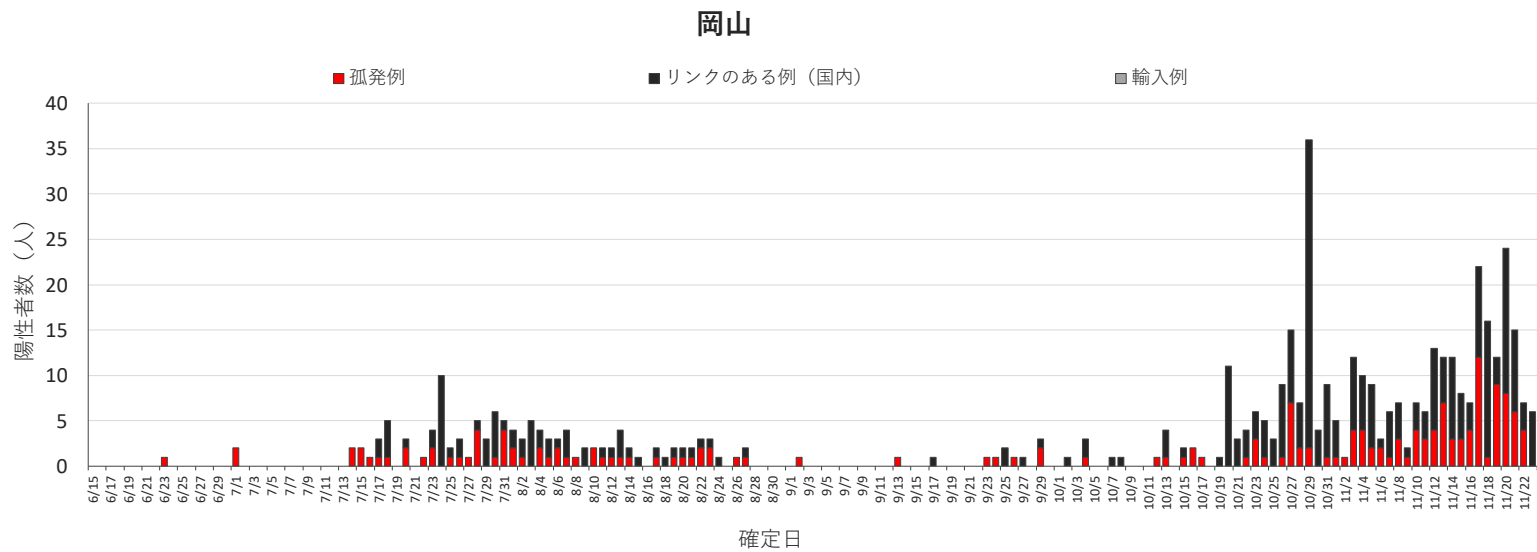
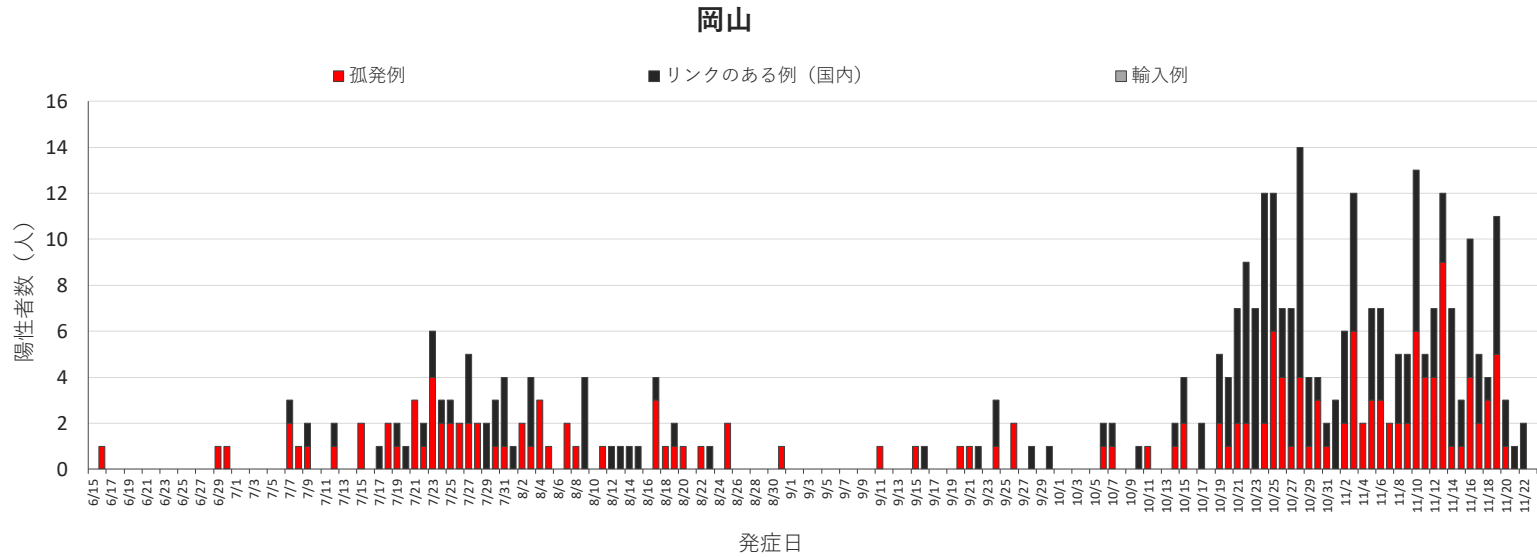
鳥取

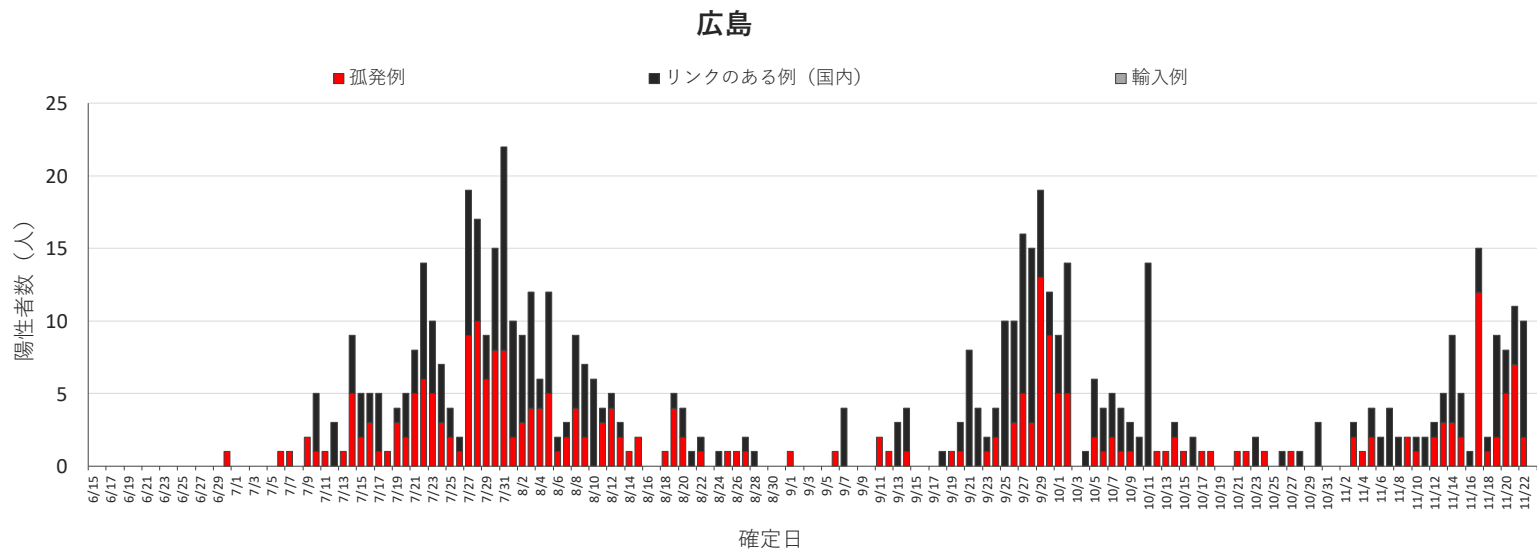
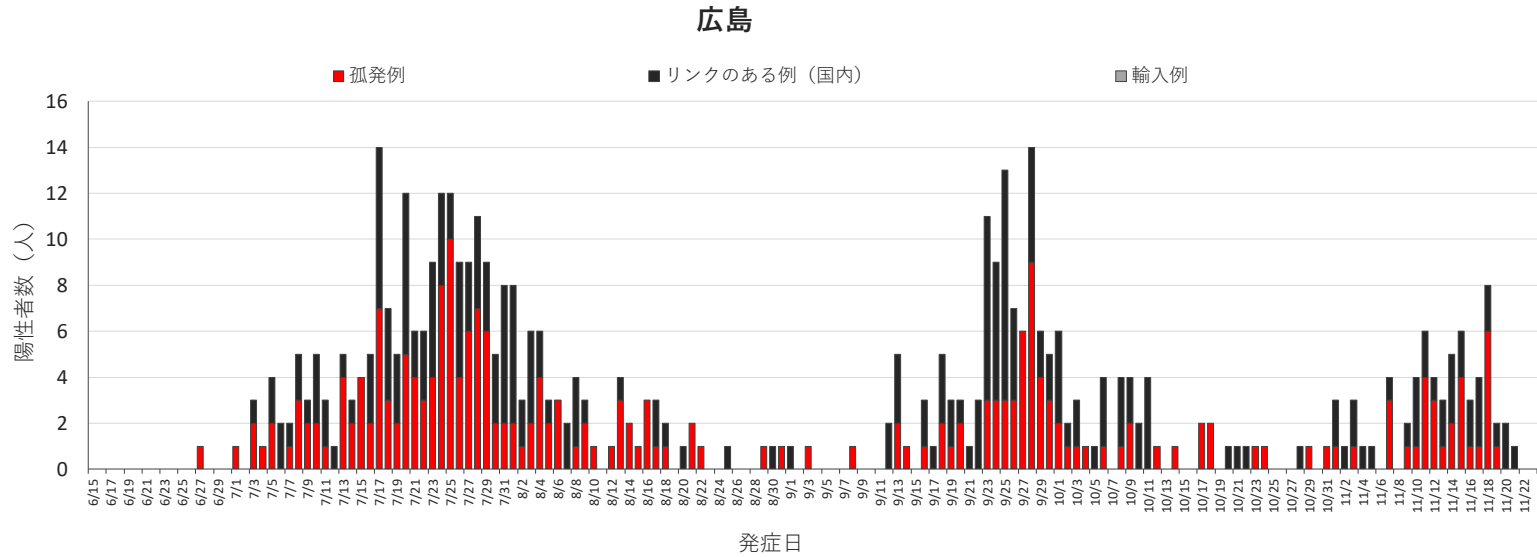


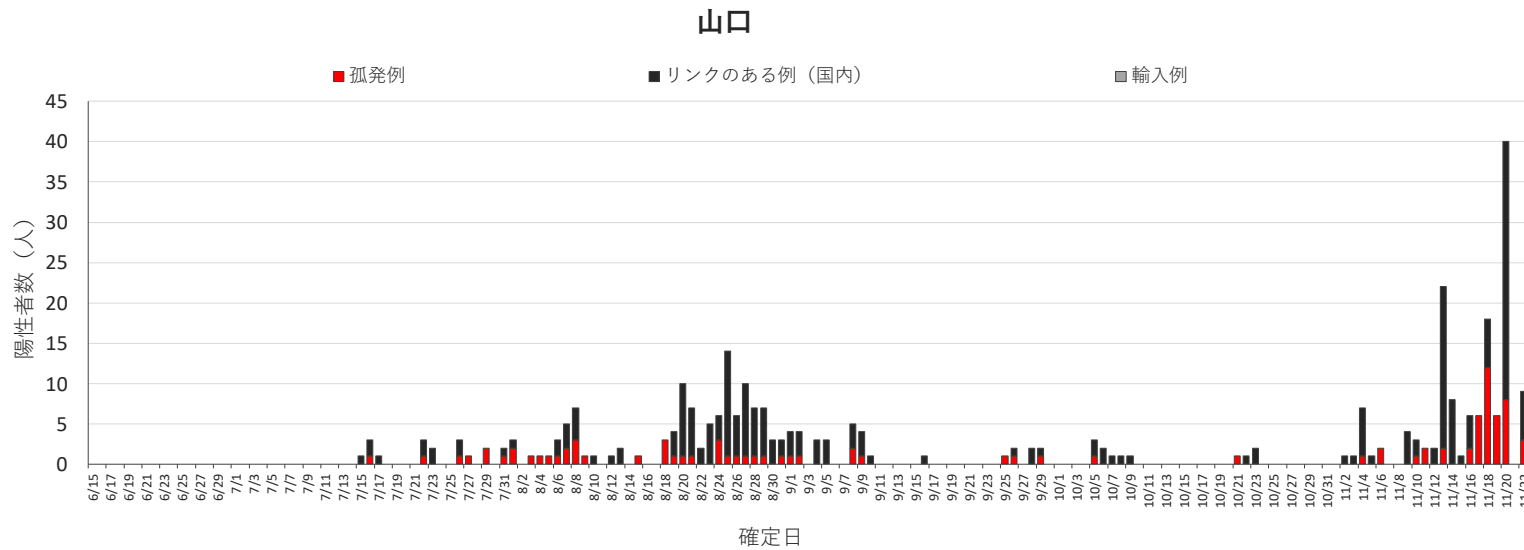
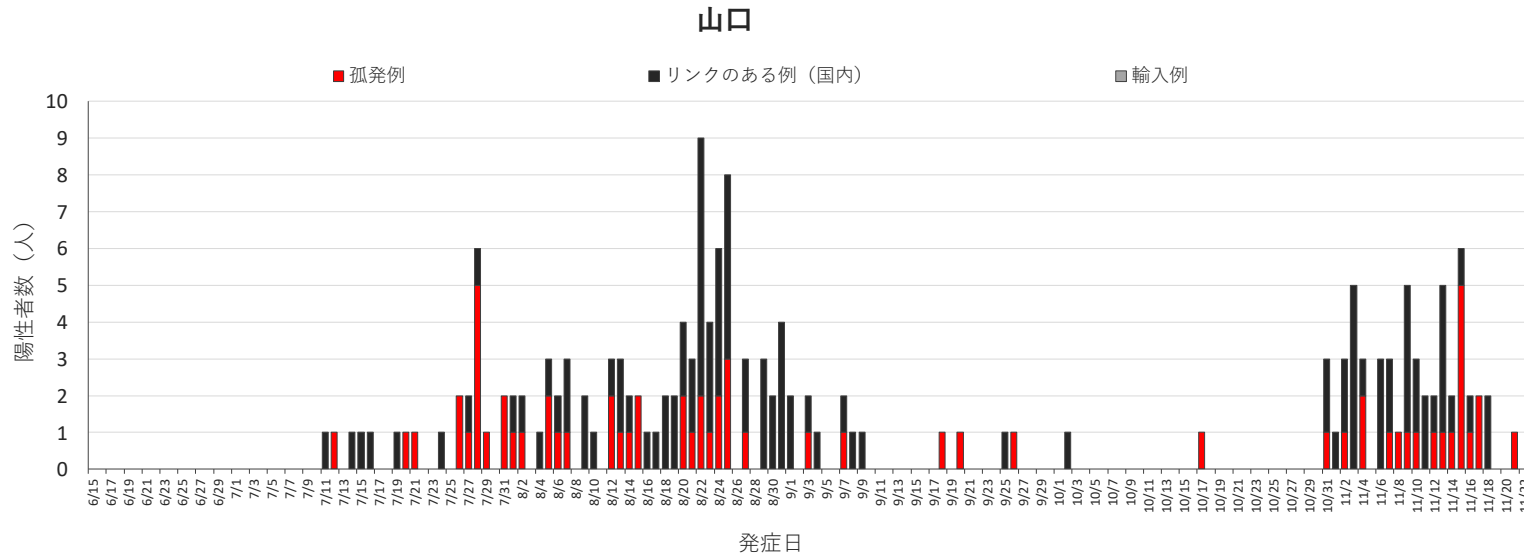
鳥取

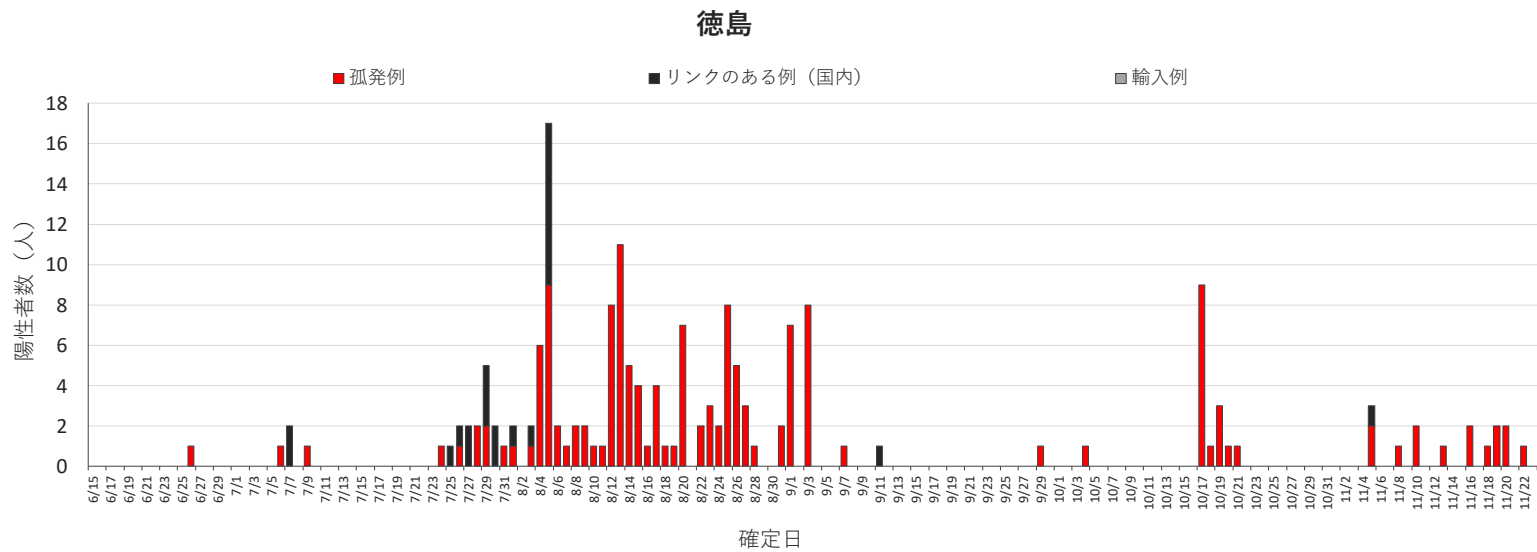
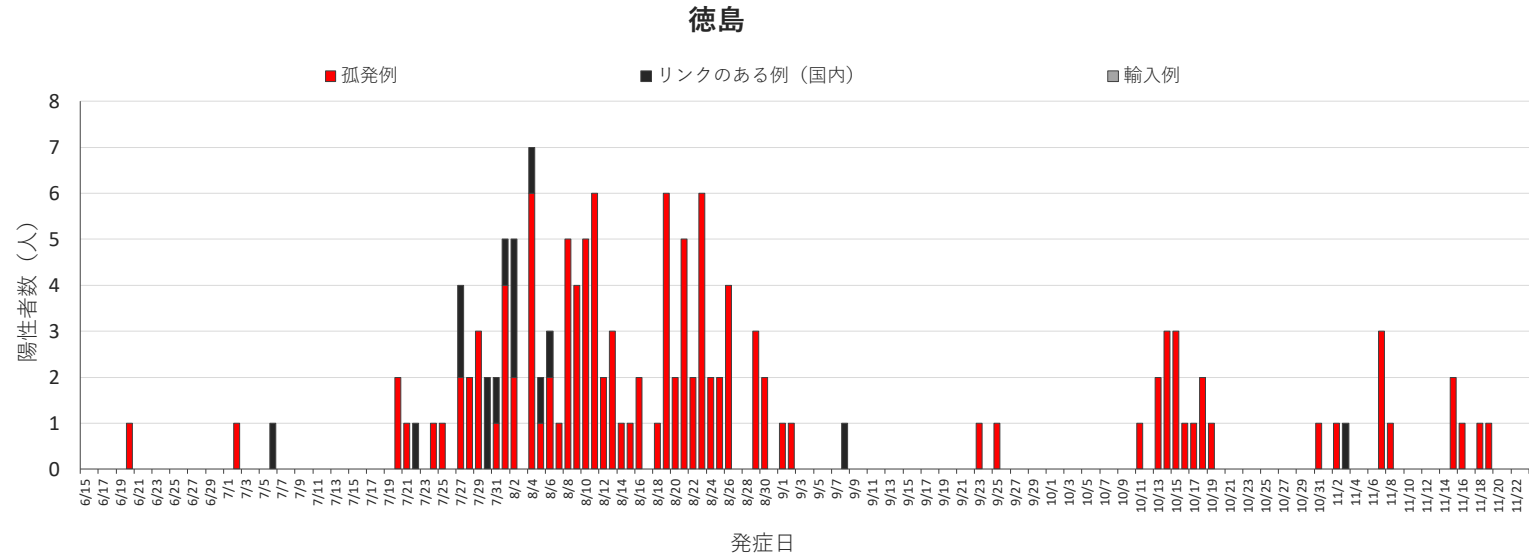


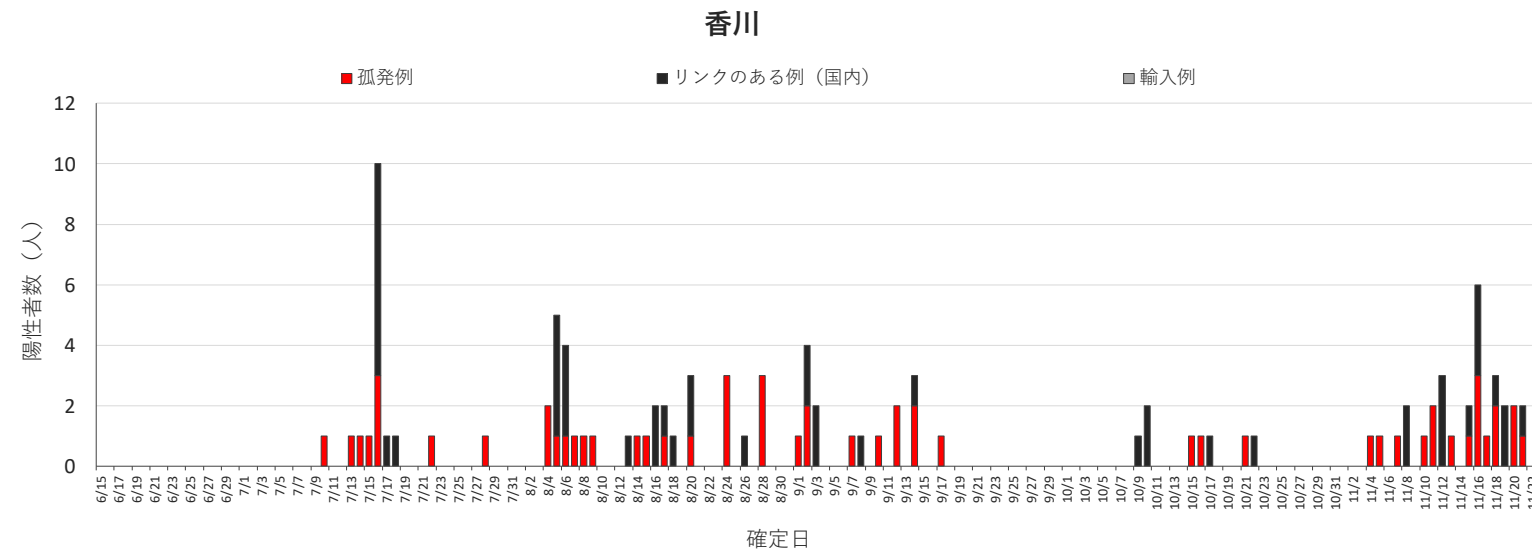
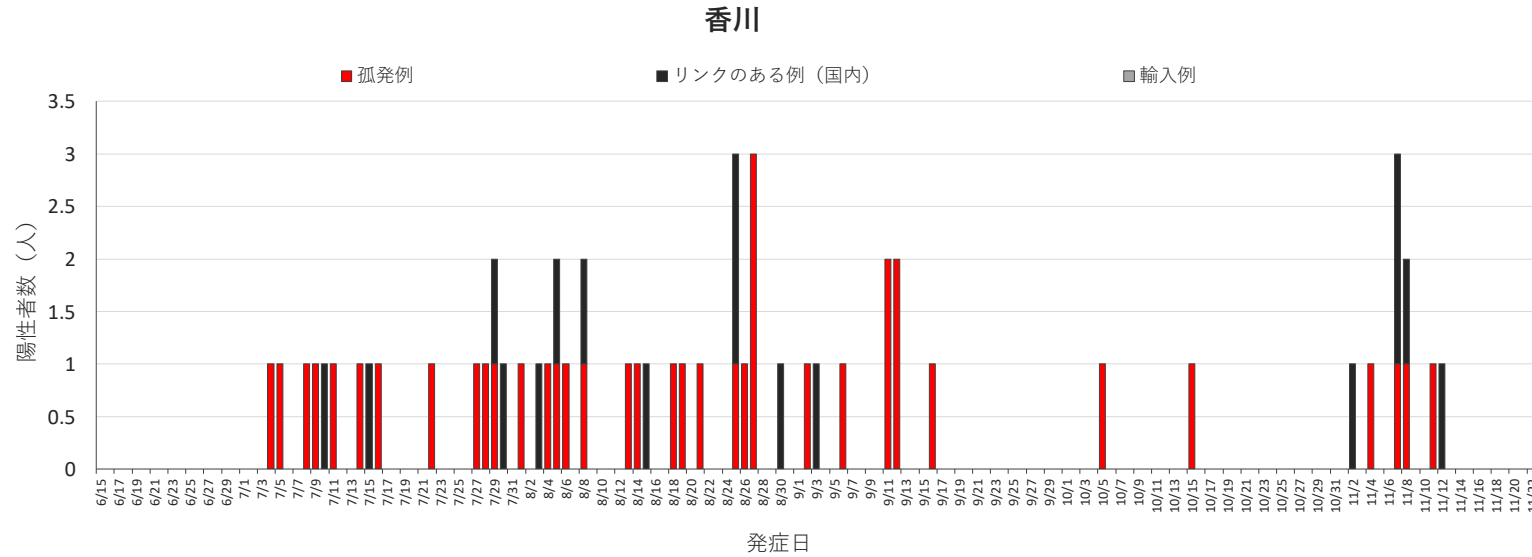


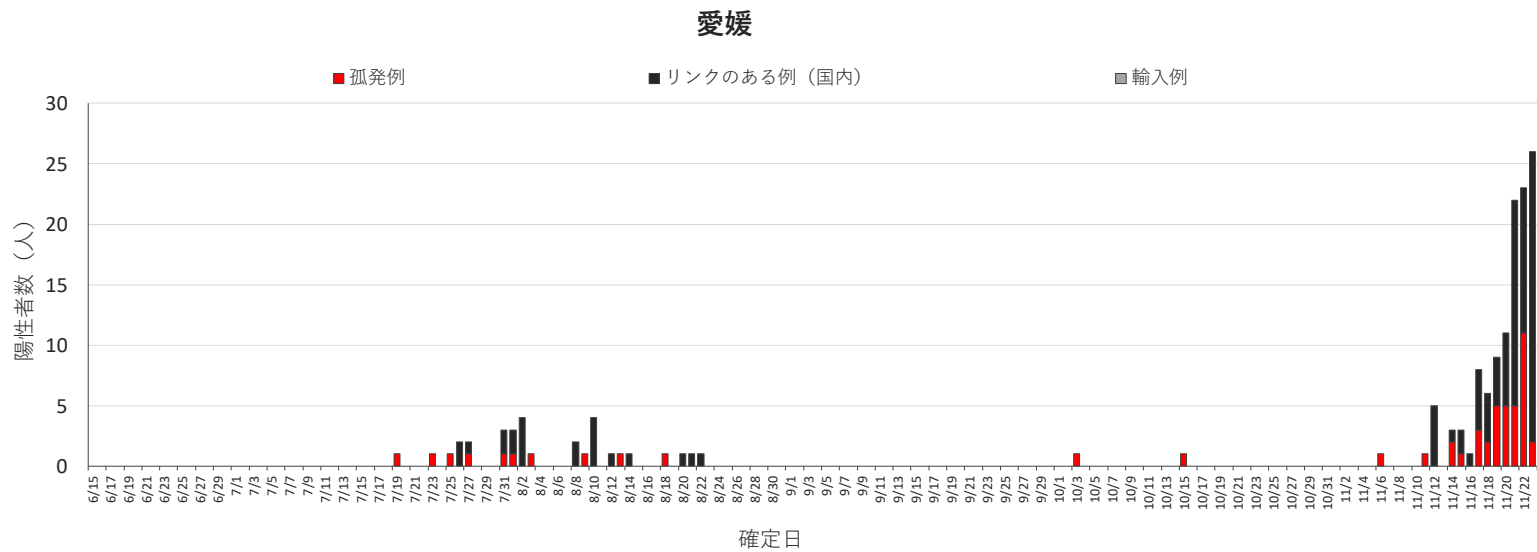
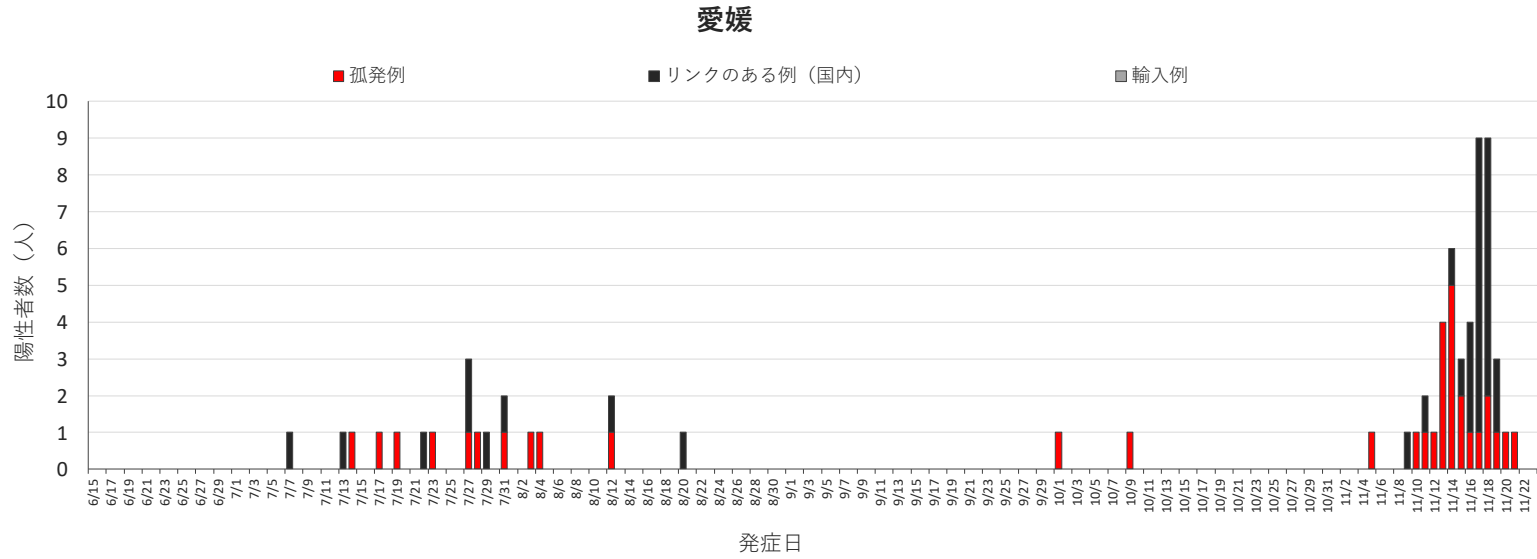


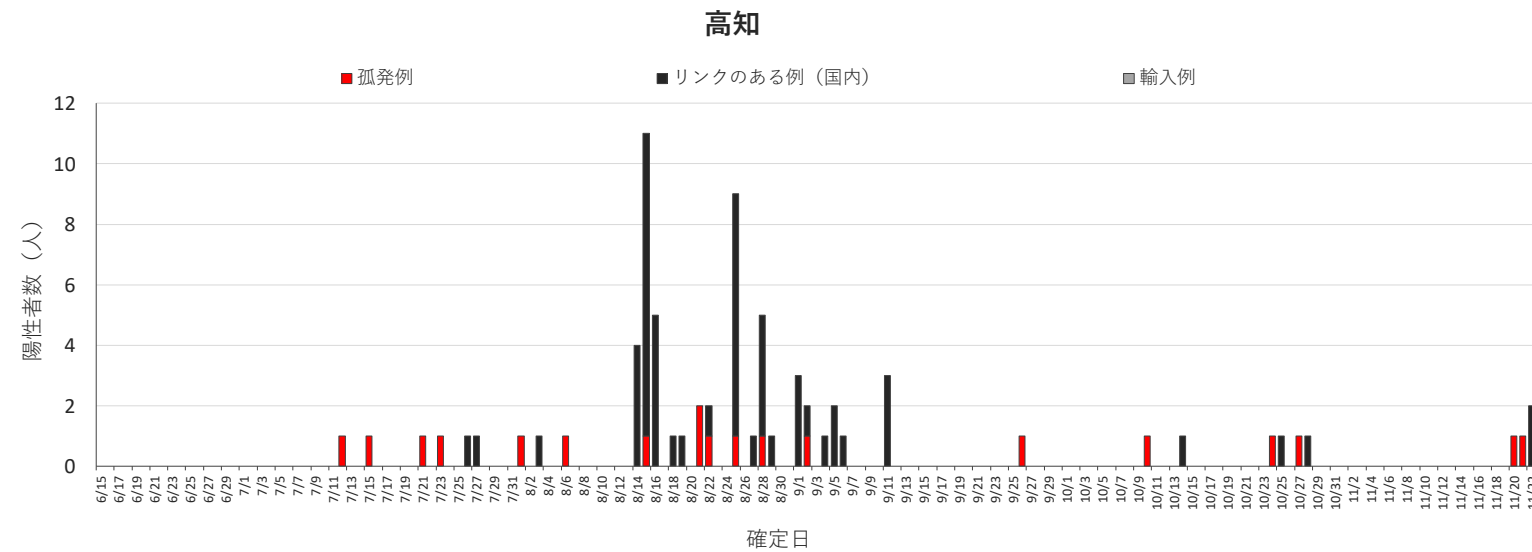
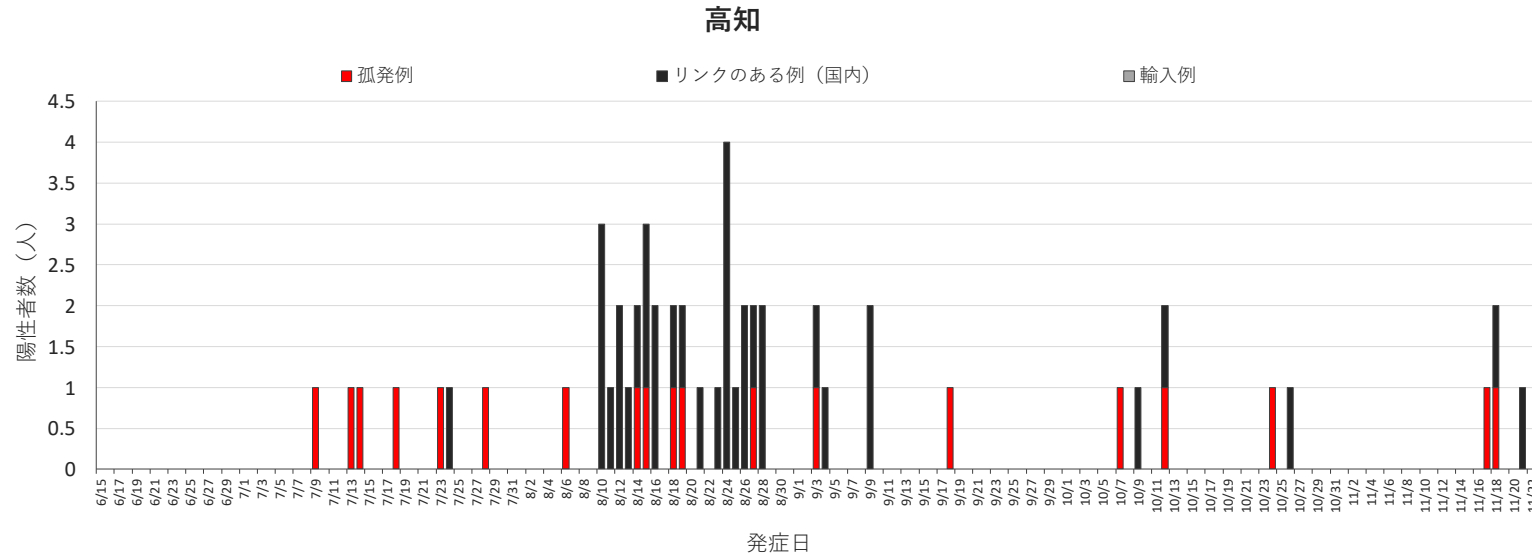


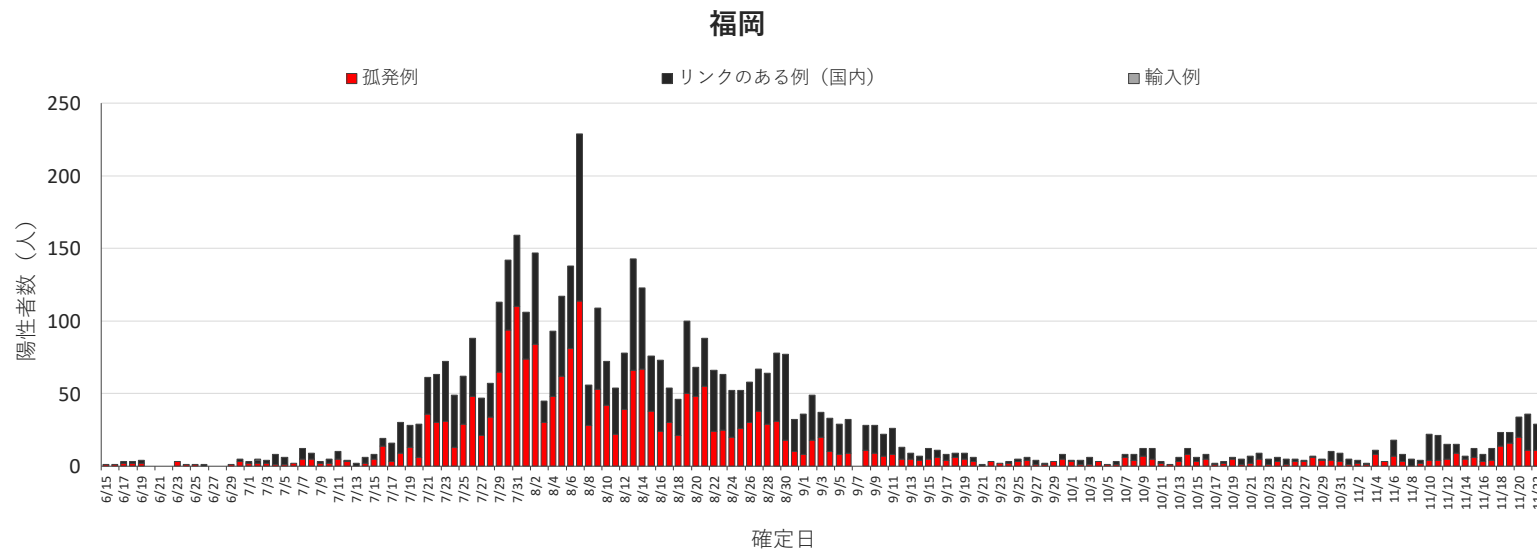
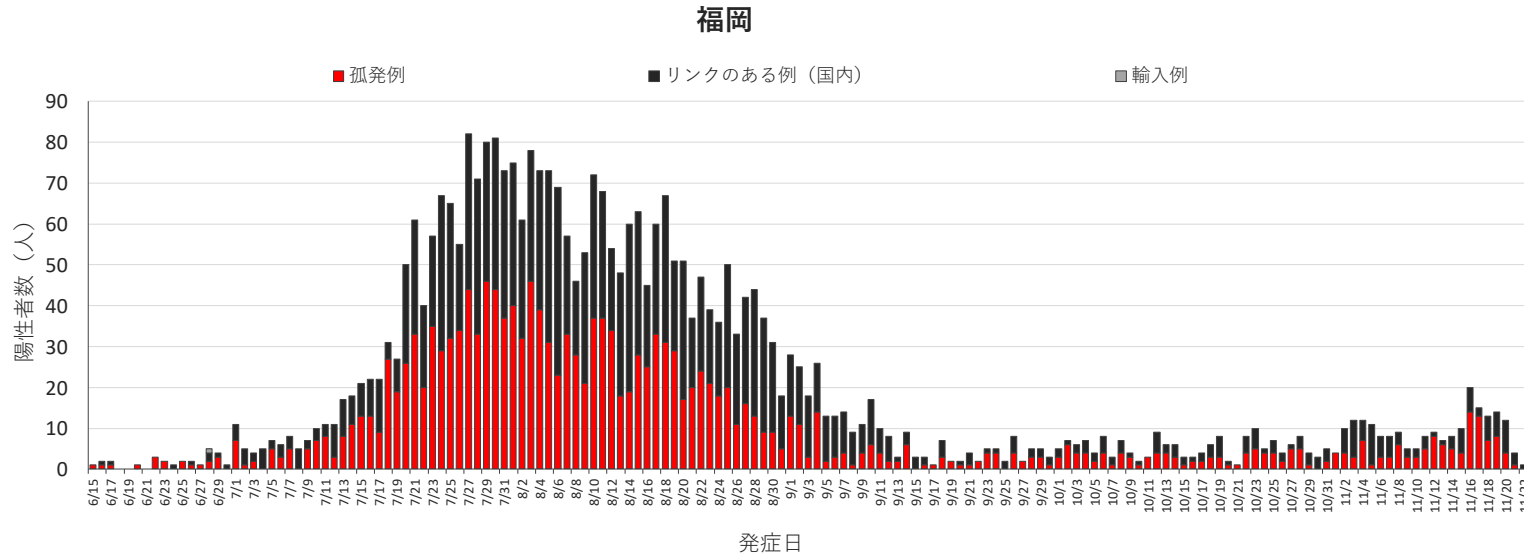


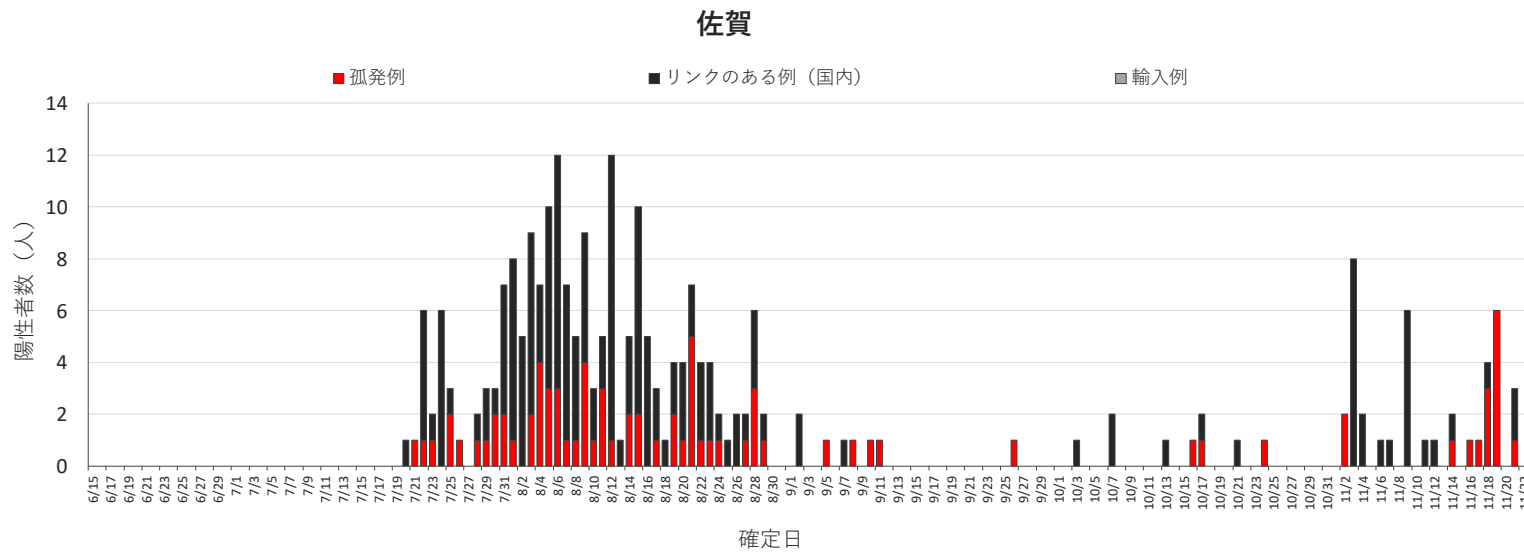
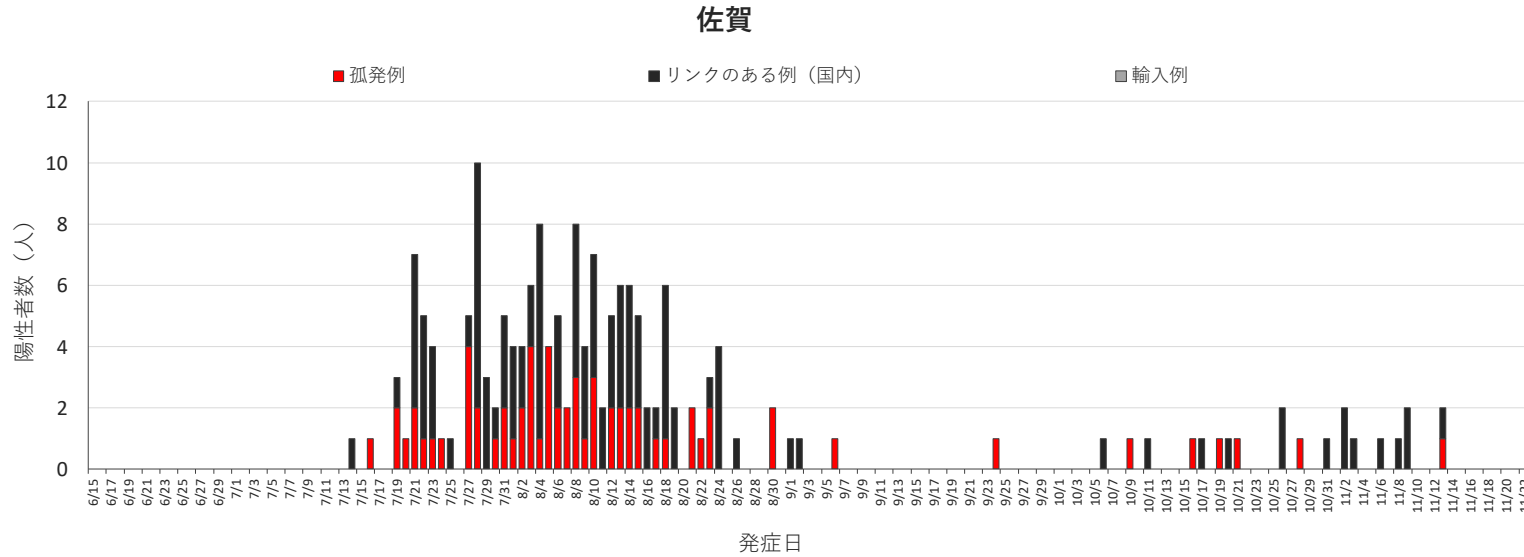


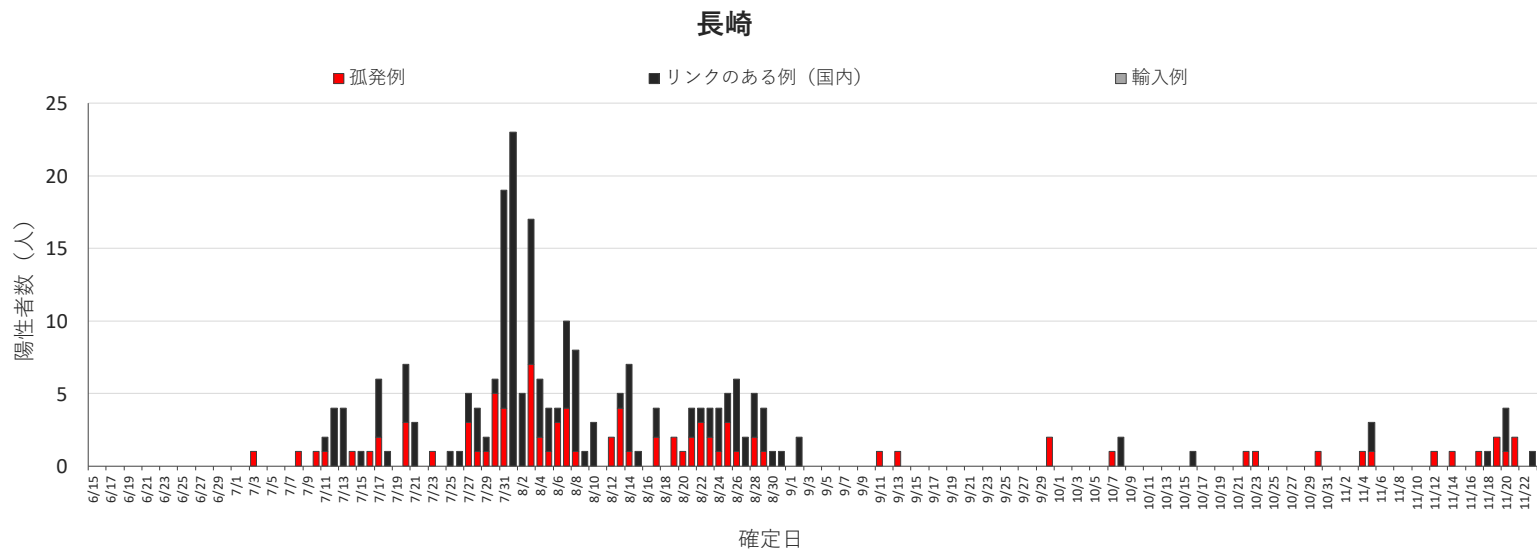
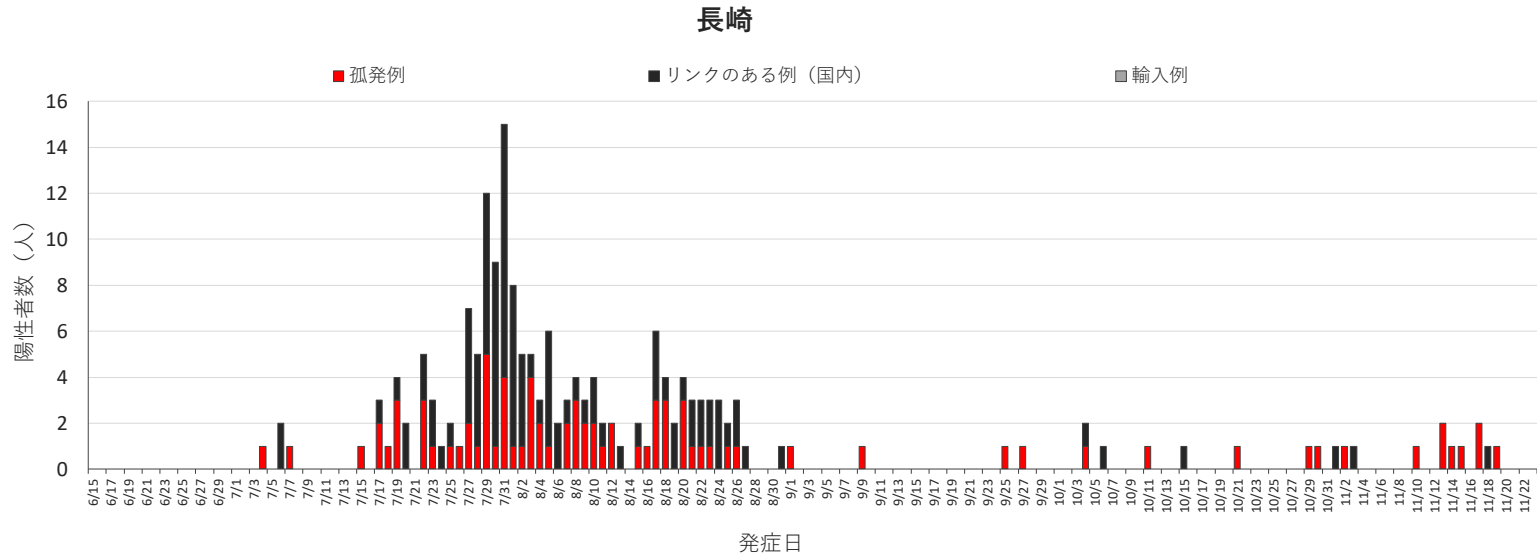


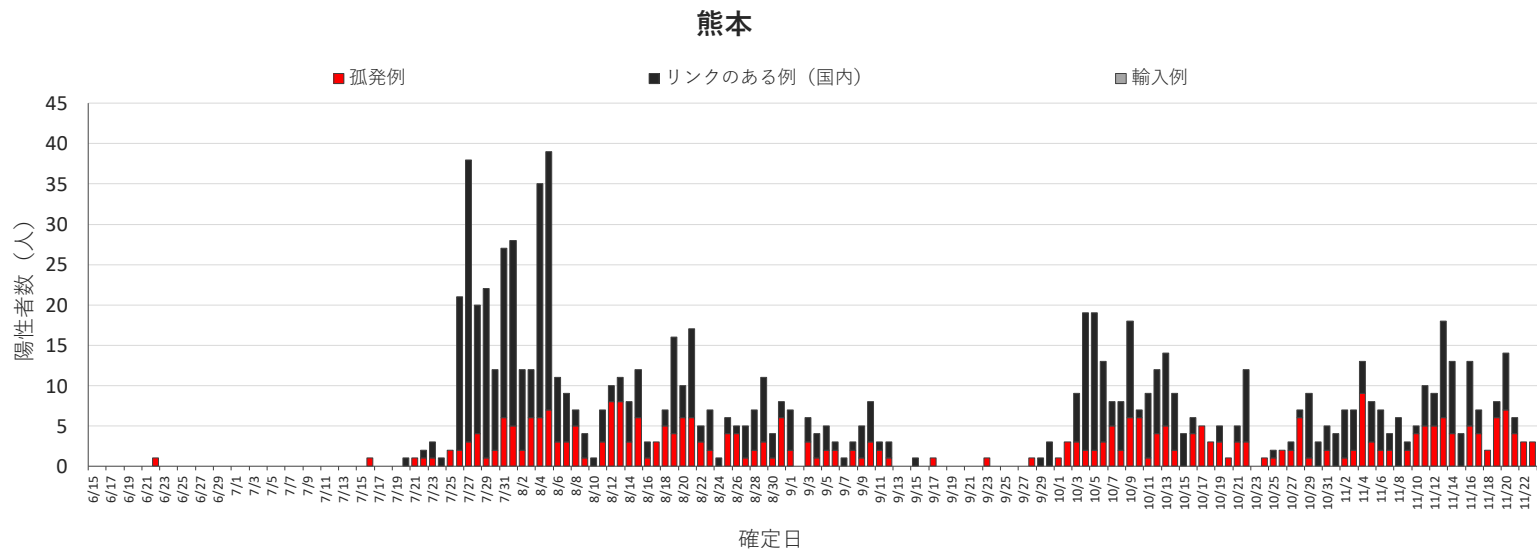
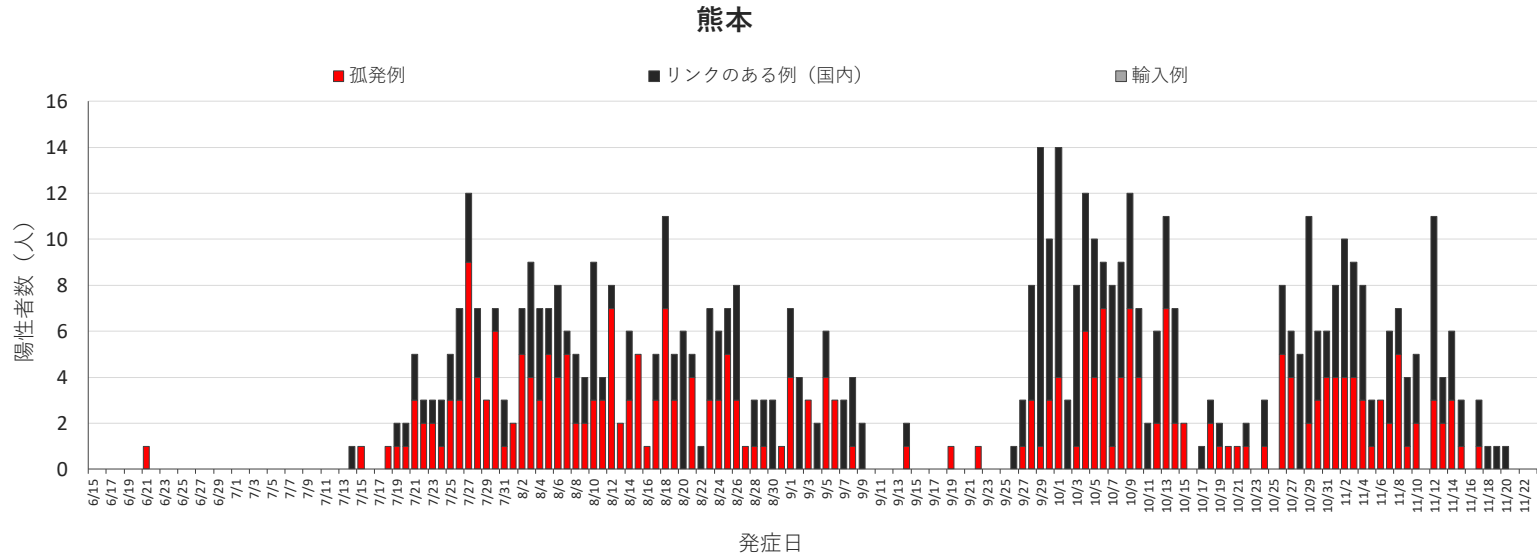


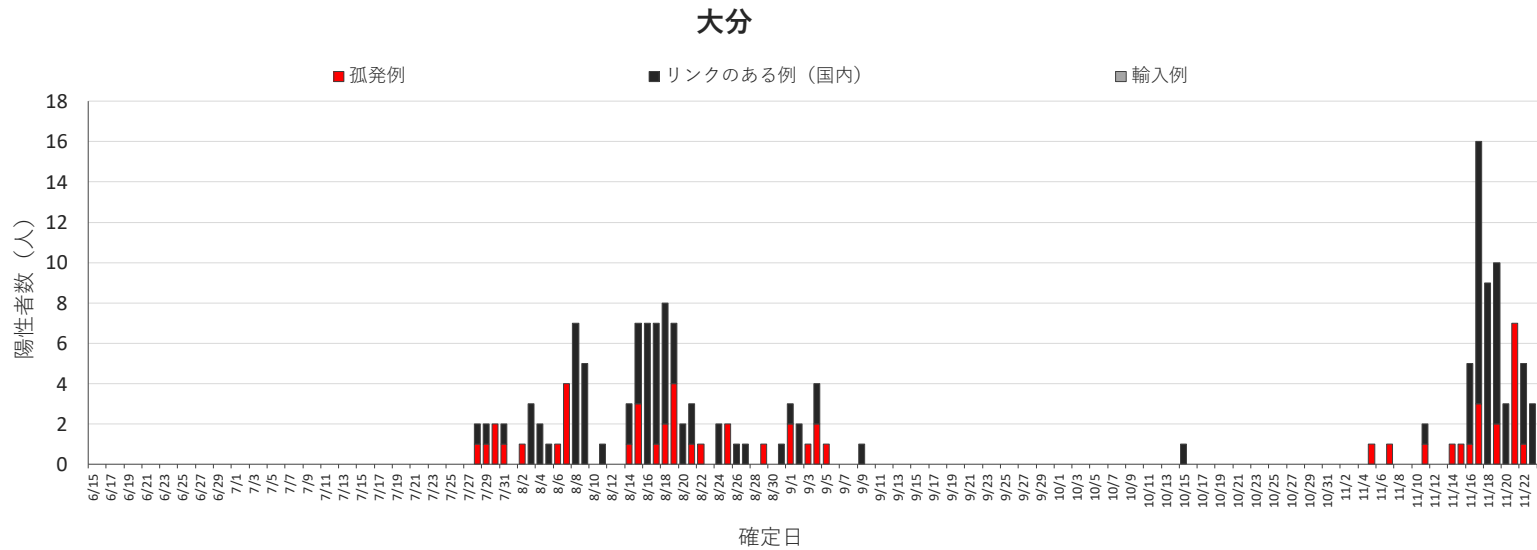
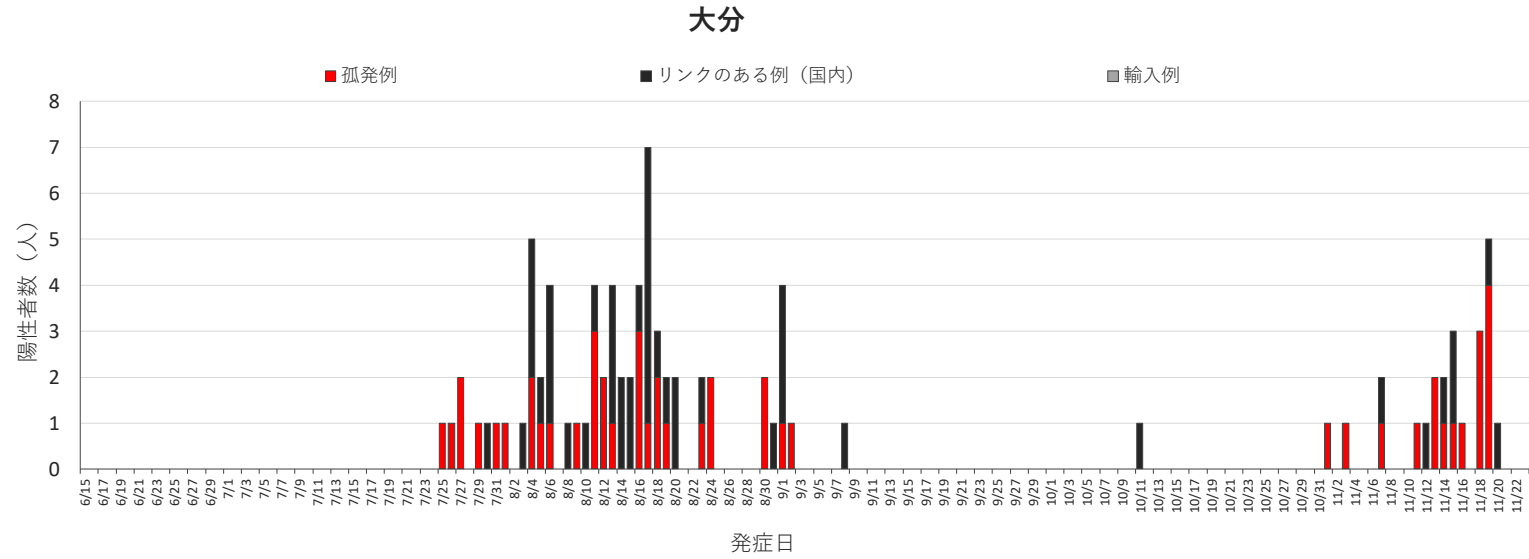


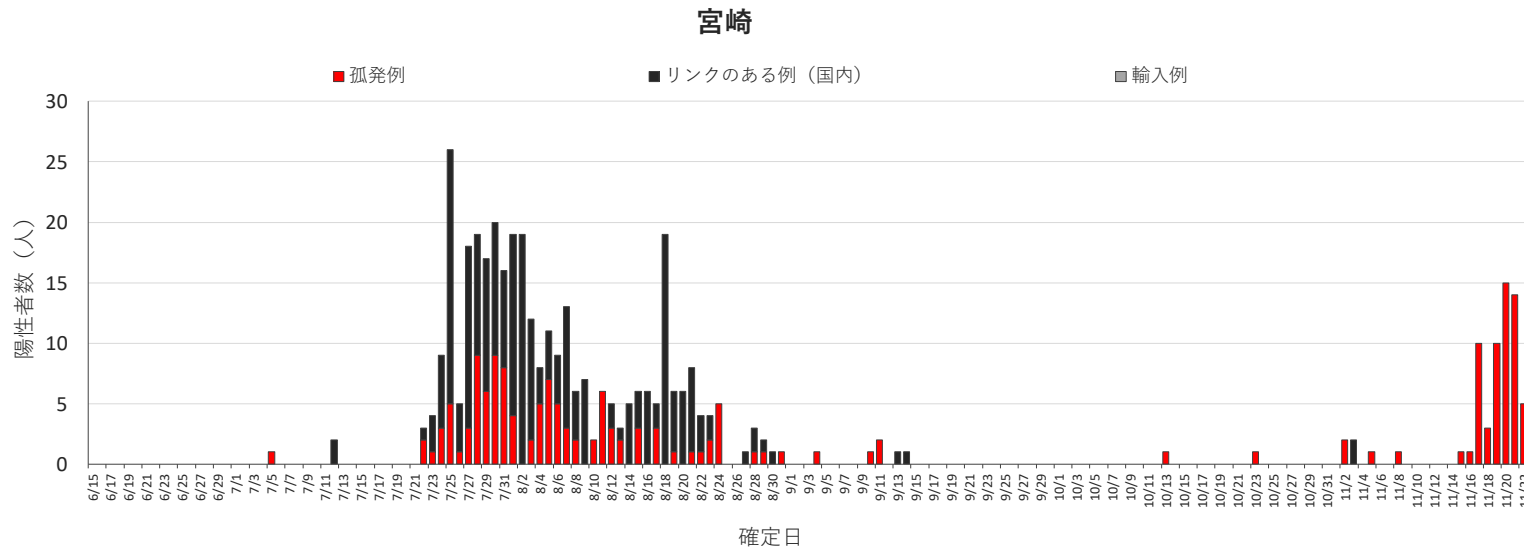
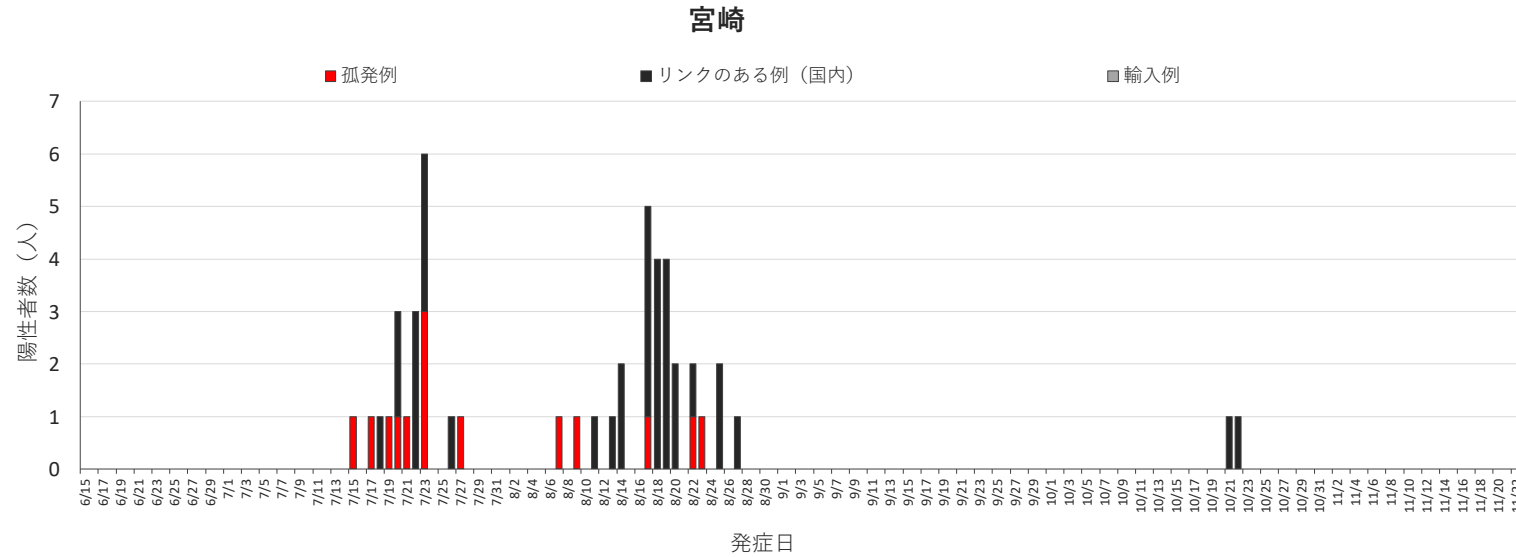


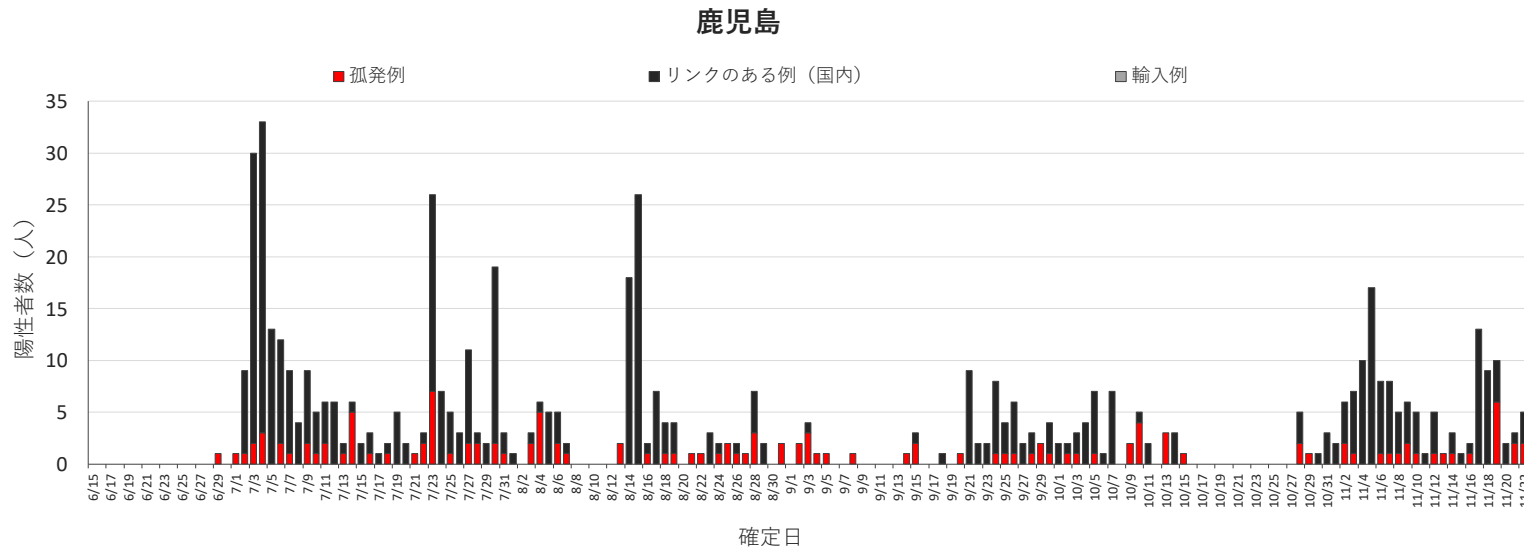
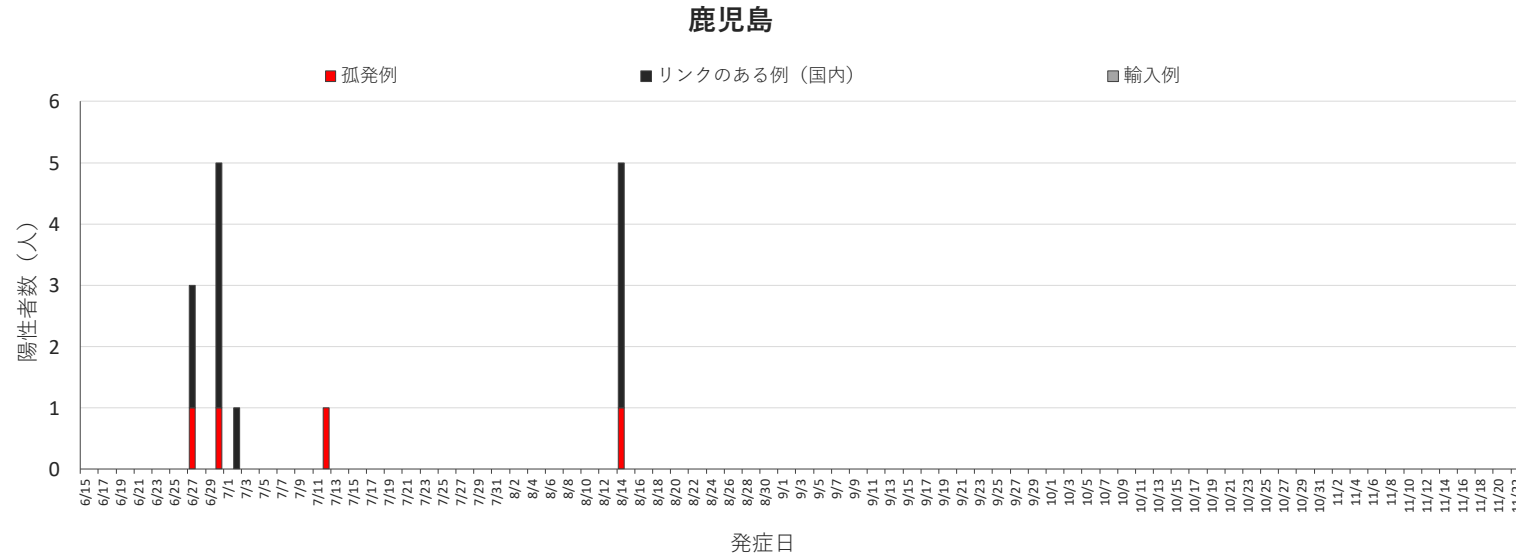


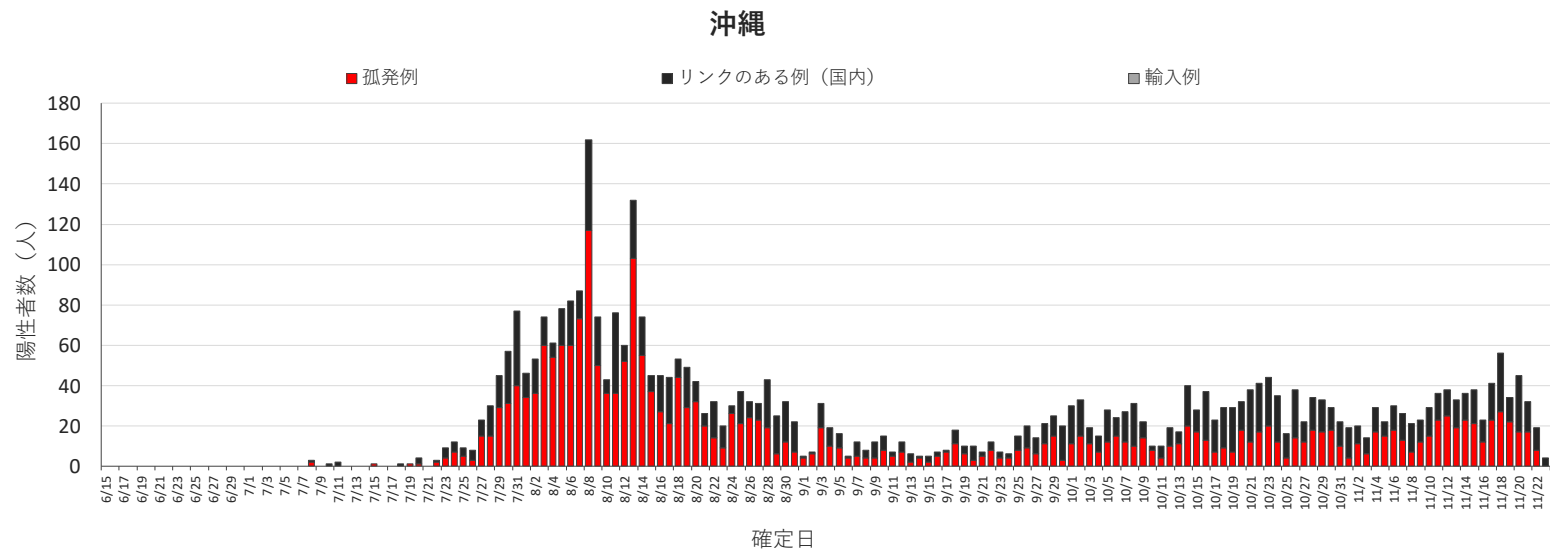
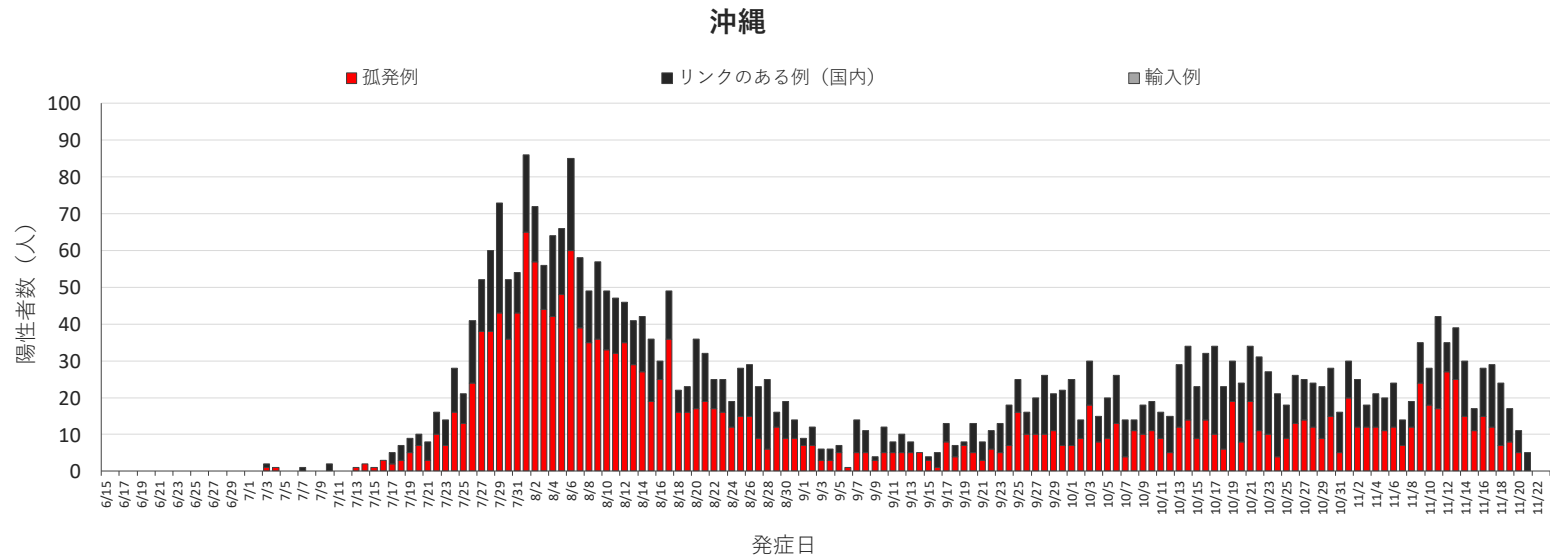






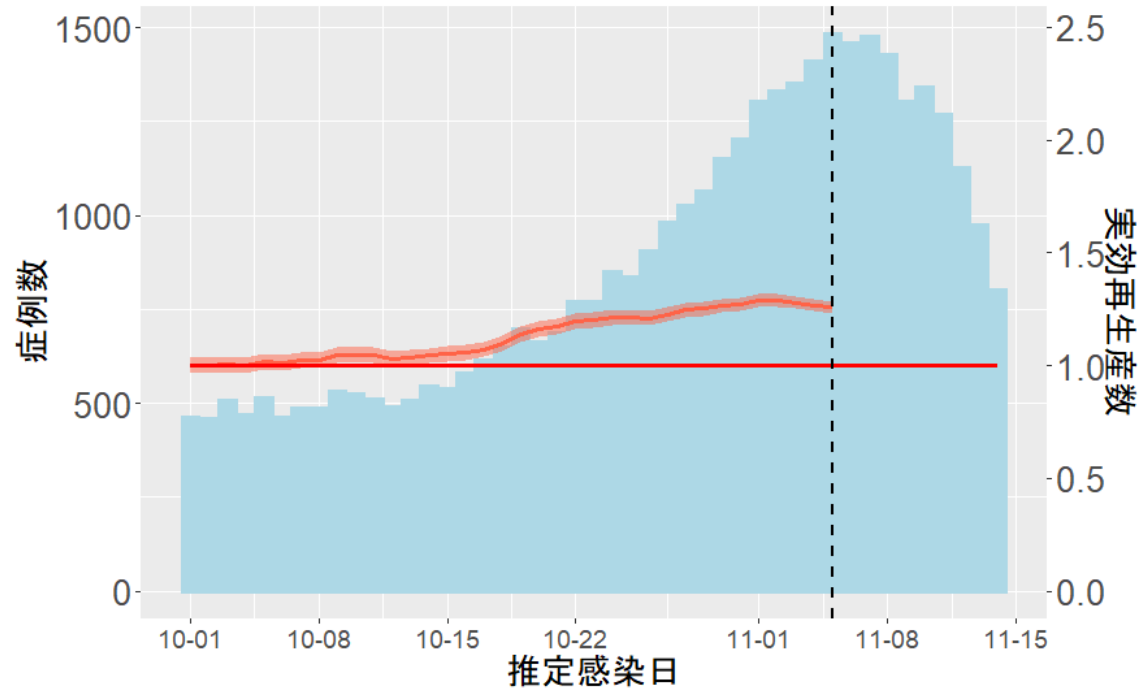






全国の実効再生産数

資料 2 - 2



全国	1.30 (1.28-1.33)	流行の拡大
北海道	1.24 (1.17-1.31)	流行の拡大
東北	1.12 (0.96-1.29)	流行の持続
首都圏	1.27 (1.23-1.31)	広域での流行の拡大
関西圏	1.41 (1.35-1.47)	広域での流行の拡大
中京圏	1.35 (1.26-1.44)	流行の拡大
九州北部	1.29 (1.04-1.56)	流行の持続
沖縄	1.04 (0.90-1.19)	流行の持続

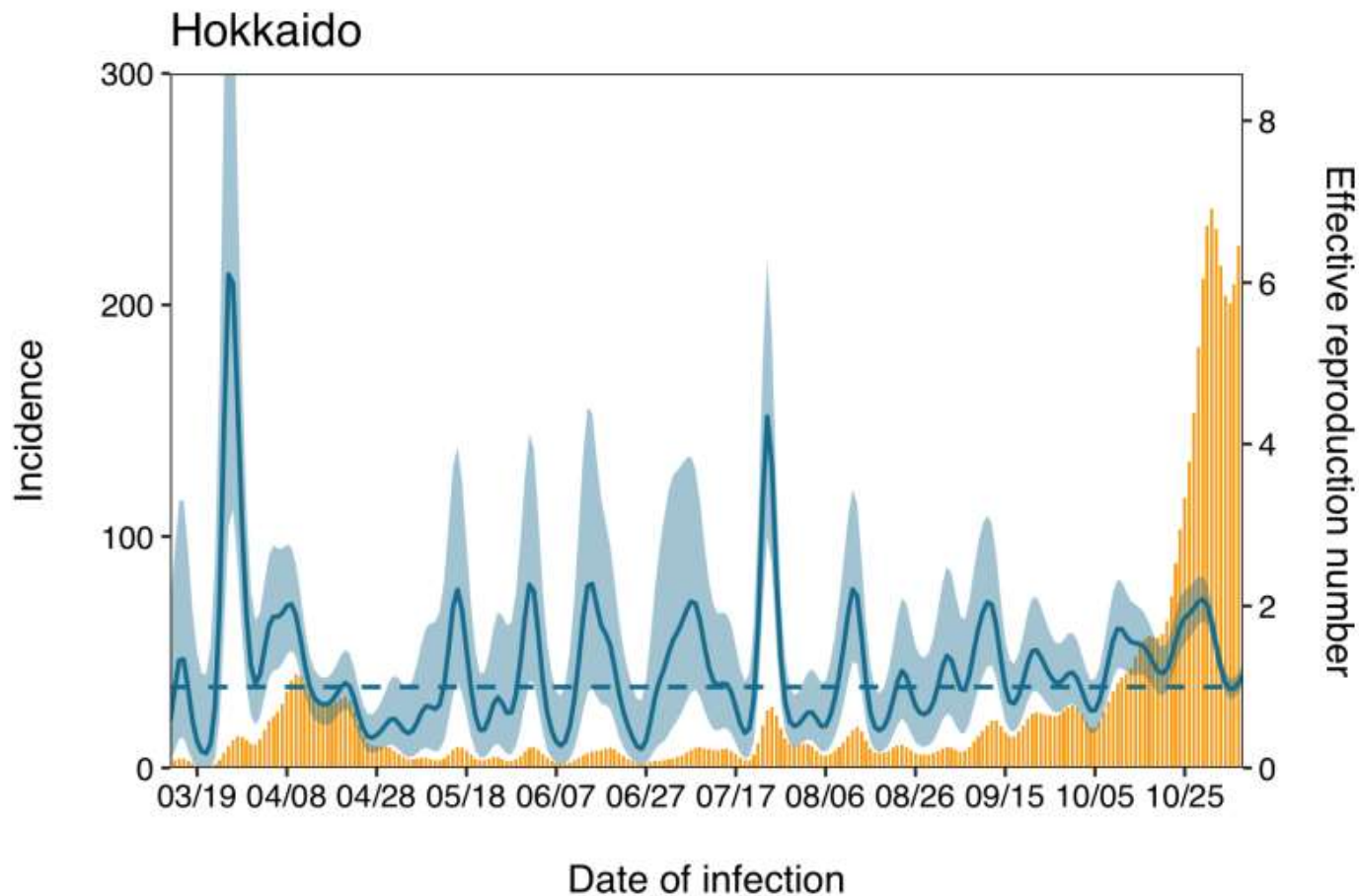
自治体公表データに基づく。実効再生産数は推定感染日（発症日マイナス5日、発症日不明例については推定発症日マイナス5日）ごとにCori et al. AJE 2013の方法でwindow time=7で推定した。11月5日時点の値。

直近（46週：11/9~11/15）のインフルエンザ動向

サーベイランス指標（情報源）	レベル	トレンド	コメント
定点当たりのインフルエンザ受診患者報告数 （NESID、約5000定点）	低 （0.00 [患者報告数23例]）	微減	41週17例、42週20例、43週30例、44週32例、45週24例、46週23例
全国の医療機関を1週間に受診した推計患者数 （NESID、推計）	低 （推定不可能、約0万人）	横ばい	46週0万人（低レベルで推定不可）
基幹定点からのインフルエンザ入院患者報告数 （NESID、約500定点）	低 （4例）	増加	41週1例、42週4例、43週1例、44週4例、45週4例、46週9例
病原体定点からのインフルエンザウイルス分離・ 検出報告数（NESID、約500の病原体定点）	低 （0例）	横ばい	36週以降、11/23現在は0 （データは毎日自動更新）
インフルエンザ様疾患発生報告数（全国の保育 所・幼稚園、小学校、中学校、高等学校に於ける インフルエンザ様症状の患者による臨時休業報 告数）	低 （休校0、学年閉鎖0、学 級閉鎖0）	微減	36週以降、37週に学年閉鎖1、43週に学 級閉鎖1（北海道）、44週に学級閉鎖1 （福岡県）、45週は0、46週は0
国立病院機構におけるインフルエンザ全国感染動 向（全国141の国立病院機構各病院による隔週イ ンフルエンザ迅速抗原検査件数、陽性数）	低 （10/16~10/31:検査数 1060、陽性数0例）	横ばい	6月以降、インフルエンザ陽性は0例（検 査は、診察医師の判断によるもの）
MLインフルエンザ流行前線情報データベース （主に小児科の有志医師による自主的なインフル エンザ患者報告数 [迅速診断検査]）	低 （0例）	横ばい	9月以降、11/23現在は0例 （データは毎日自動更新）

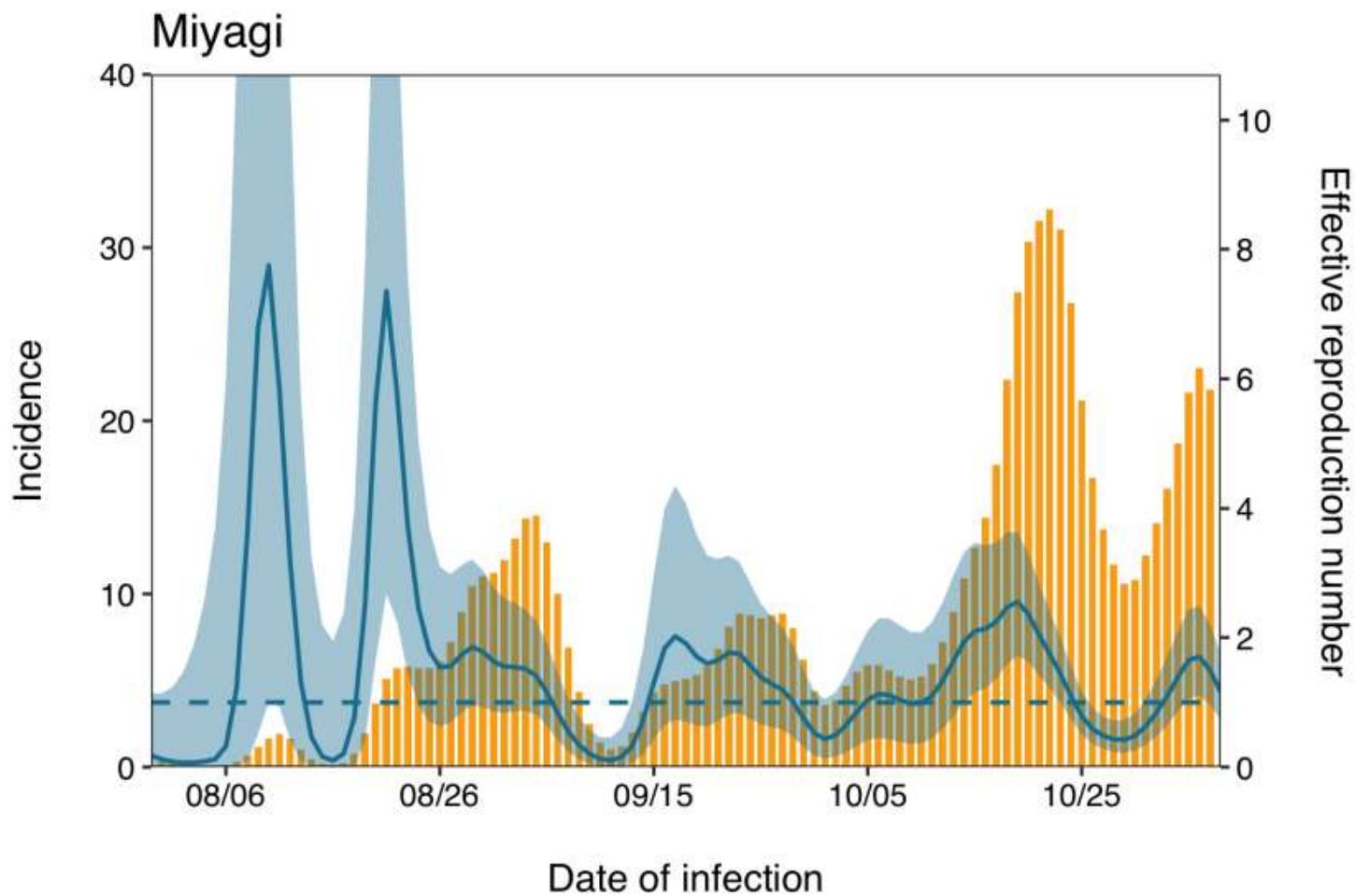
推定日 11月23日
最新推定感染日付 11月7日

推定値 95%下限 95%上限
1.15 1.02 1.29
直近1週平均 1.14



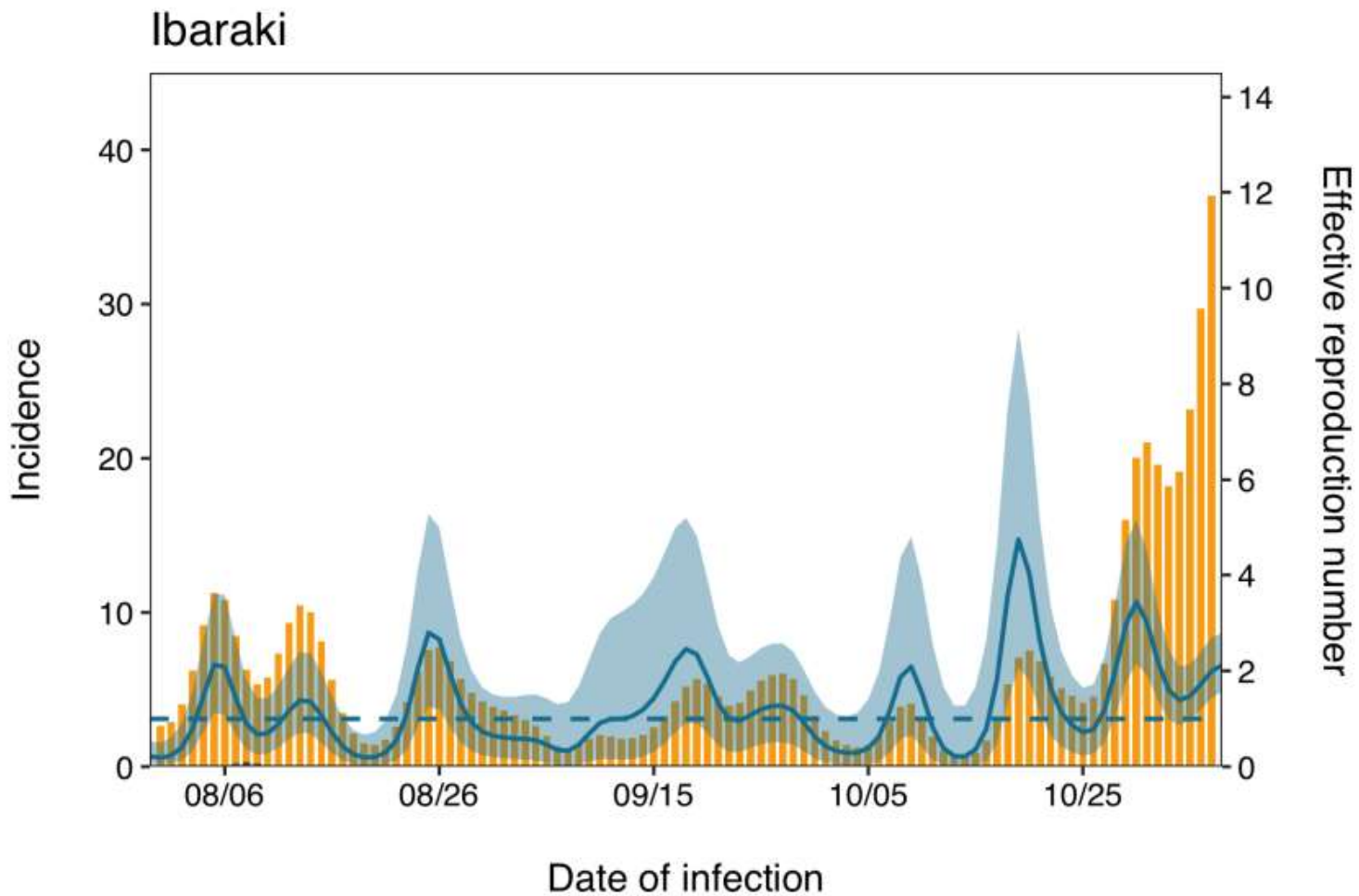
推定日 11月23日
最新推定感染日付 11月7日

推定値	95%下限	95%上限
1.16	0.72	1.75
直近1週平均	1.34	



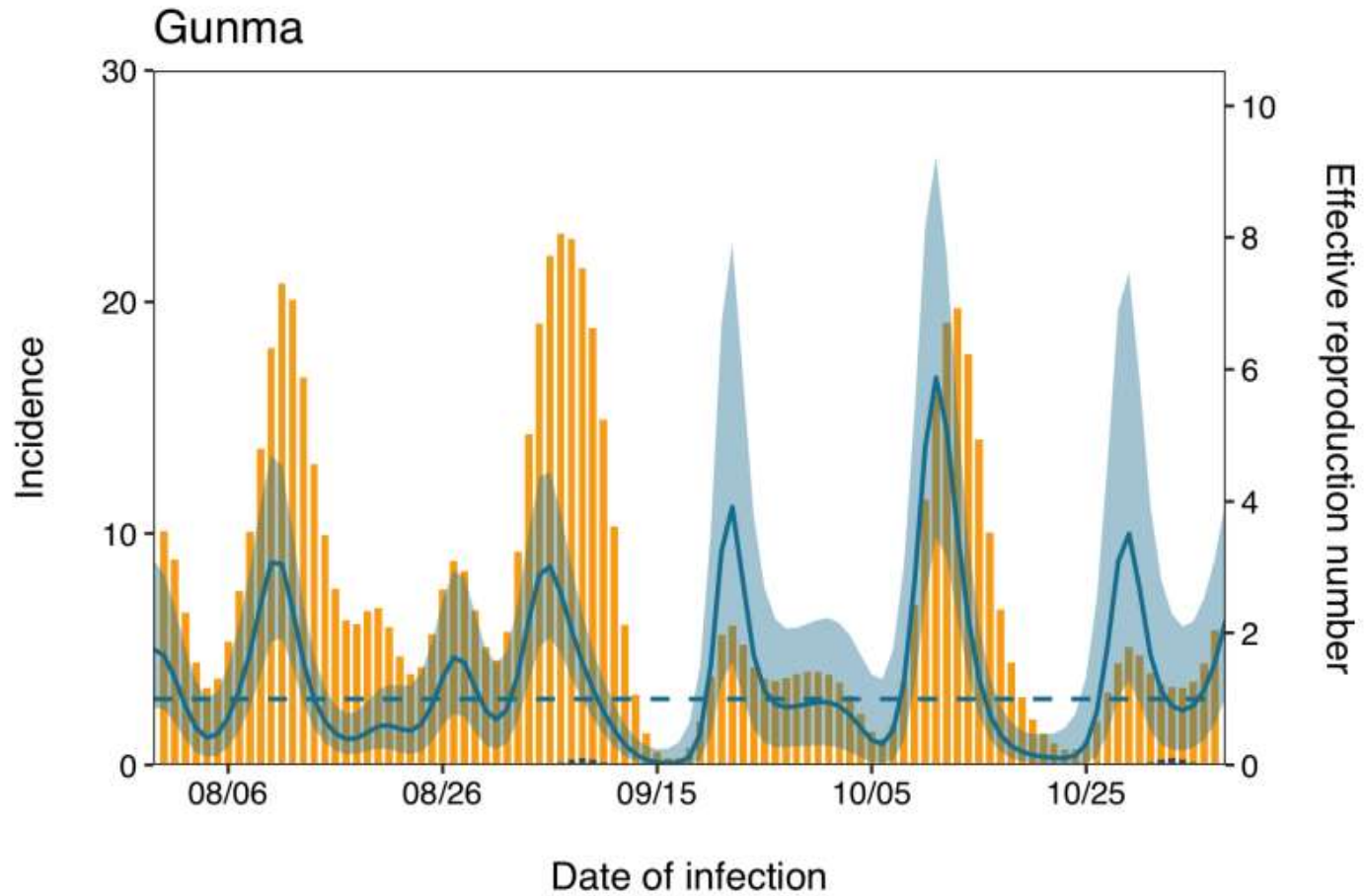
推定日 11月23日
 最新推定感染日付 11月7日

推定値 95%下限 95%上限
 2.12 1.56 2.80
 直近1週平均 1.79



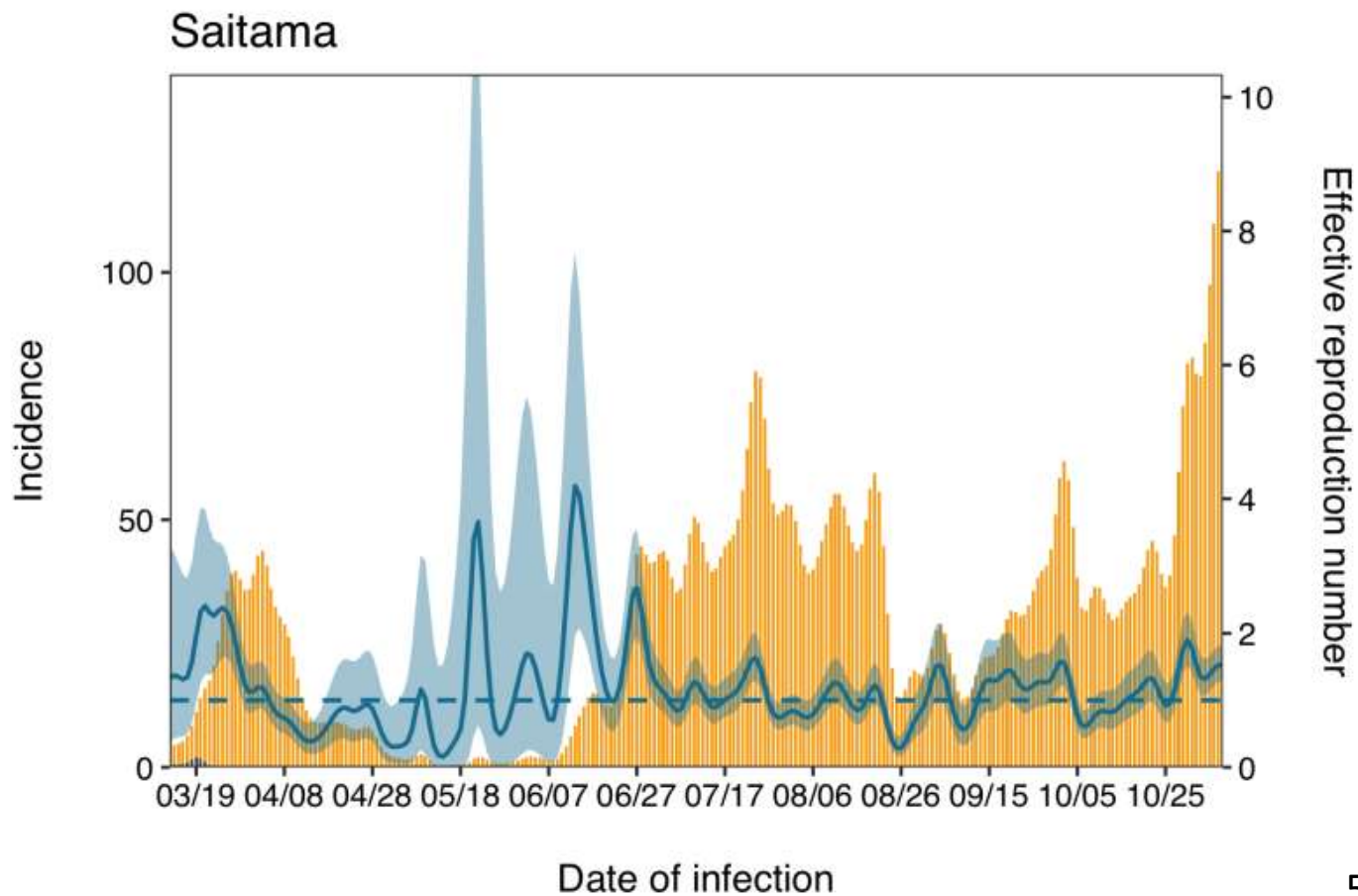
推定日 11月23日
最新推定感染日付 11月7日

推定値 95%下限 95%上限
2.19 1.03 4.00
直近1週平均 1.23



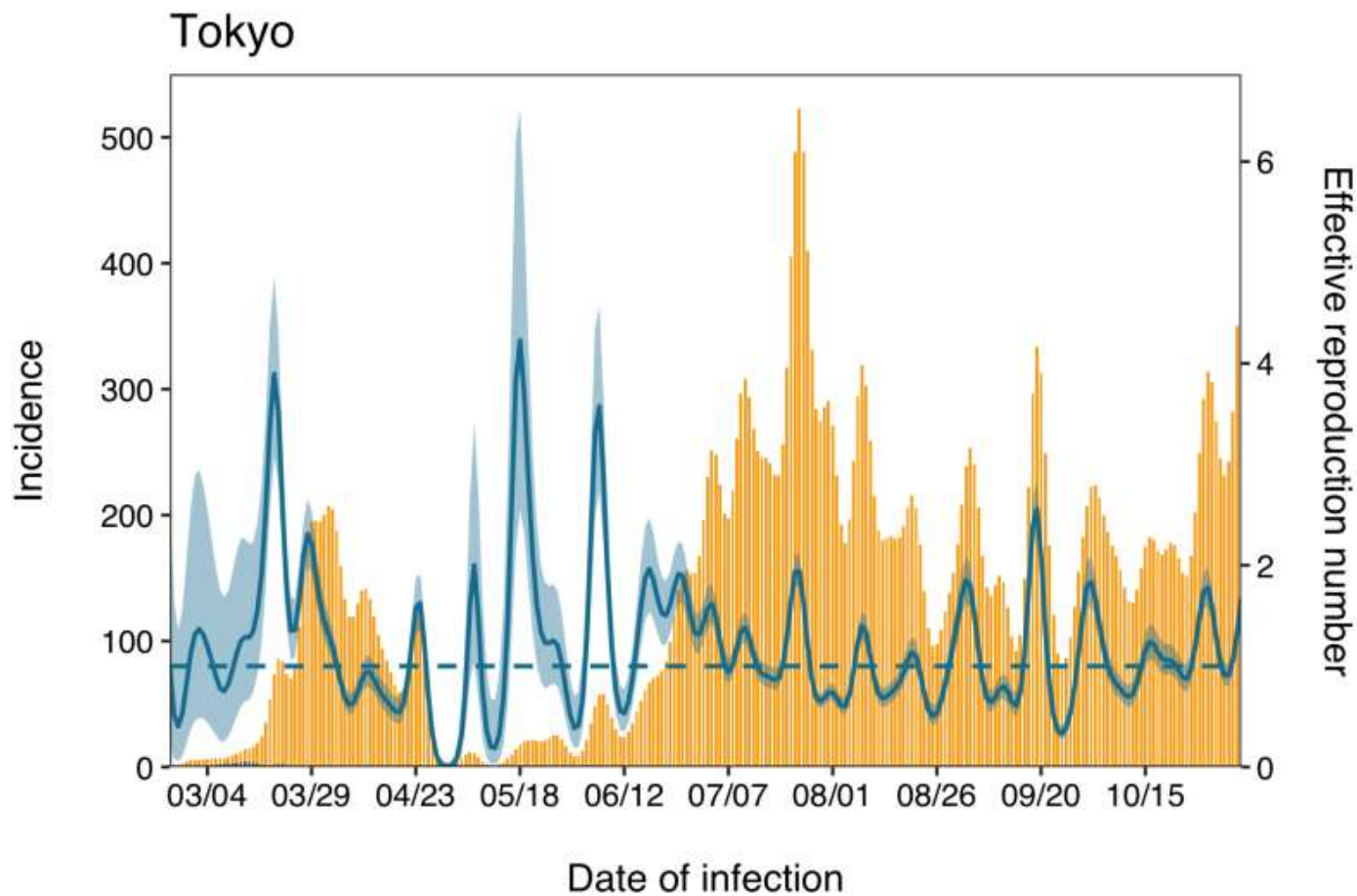
推定日 11月23日
最新推定感染日付 11月7日

推定値 95%下限 95%上限
1.53 1.29 1.80
直近1週平均 1.44



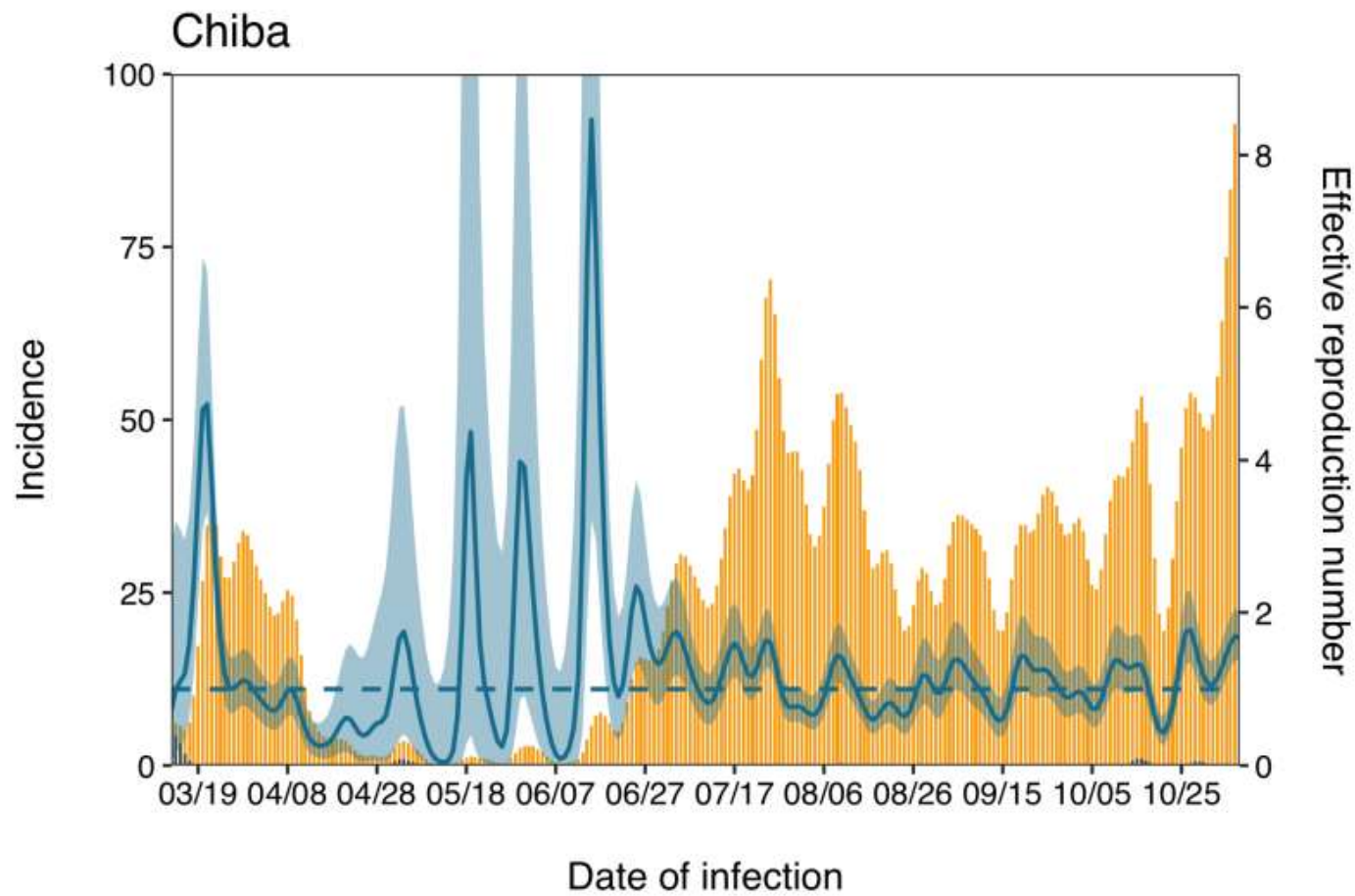
推定日 11月23日
最新推定感染日付 11月7日

推定値 95%下限 95%上限
1.67 1.53 1.83
直近1週平均 1.17



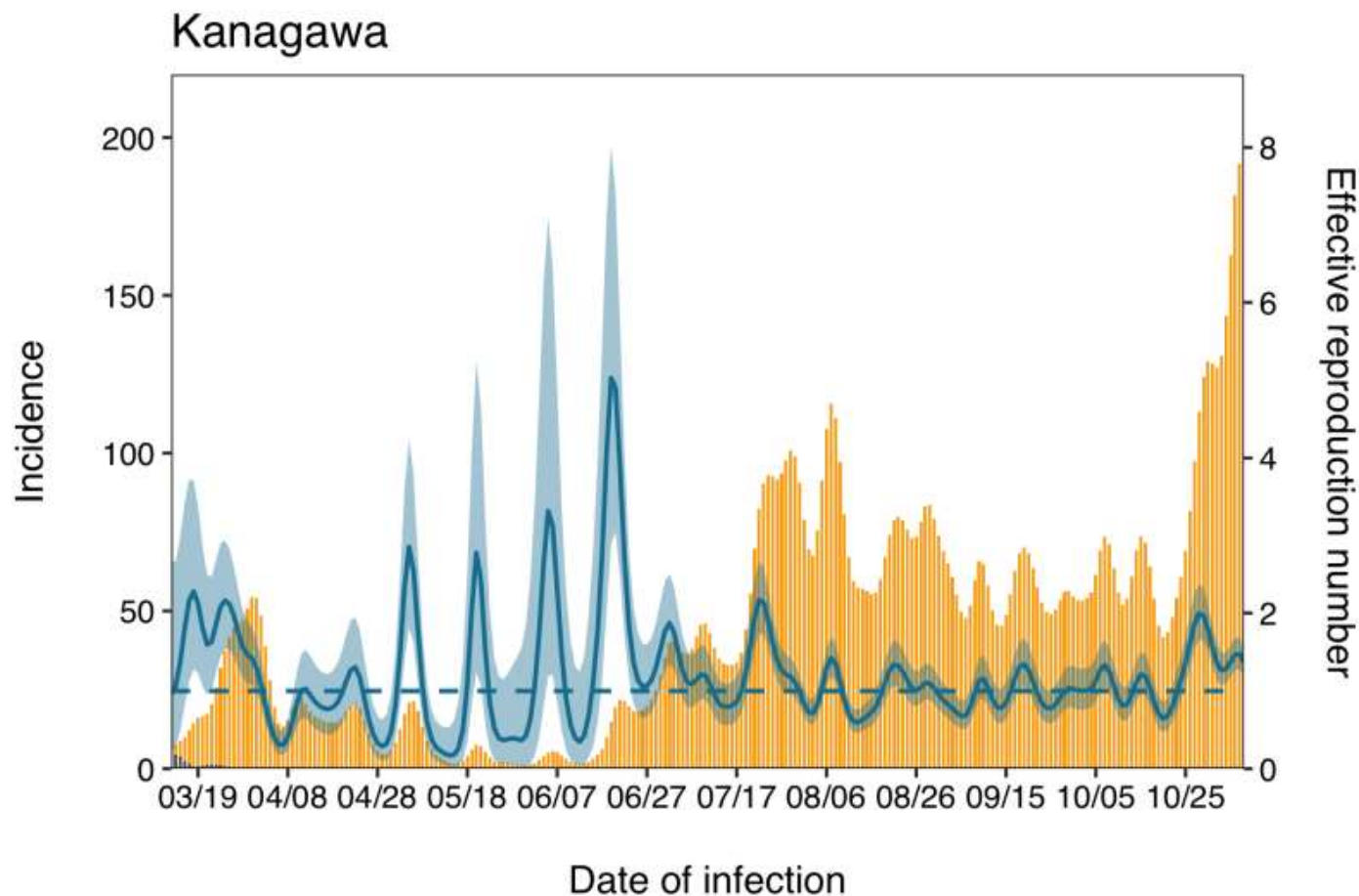
推定日 11月23日
最新推定感染日付 11月7日

推定値 95%下限 95%上限
1.67 1.37 2.01
直近1週平均 1.41



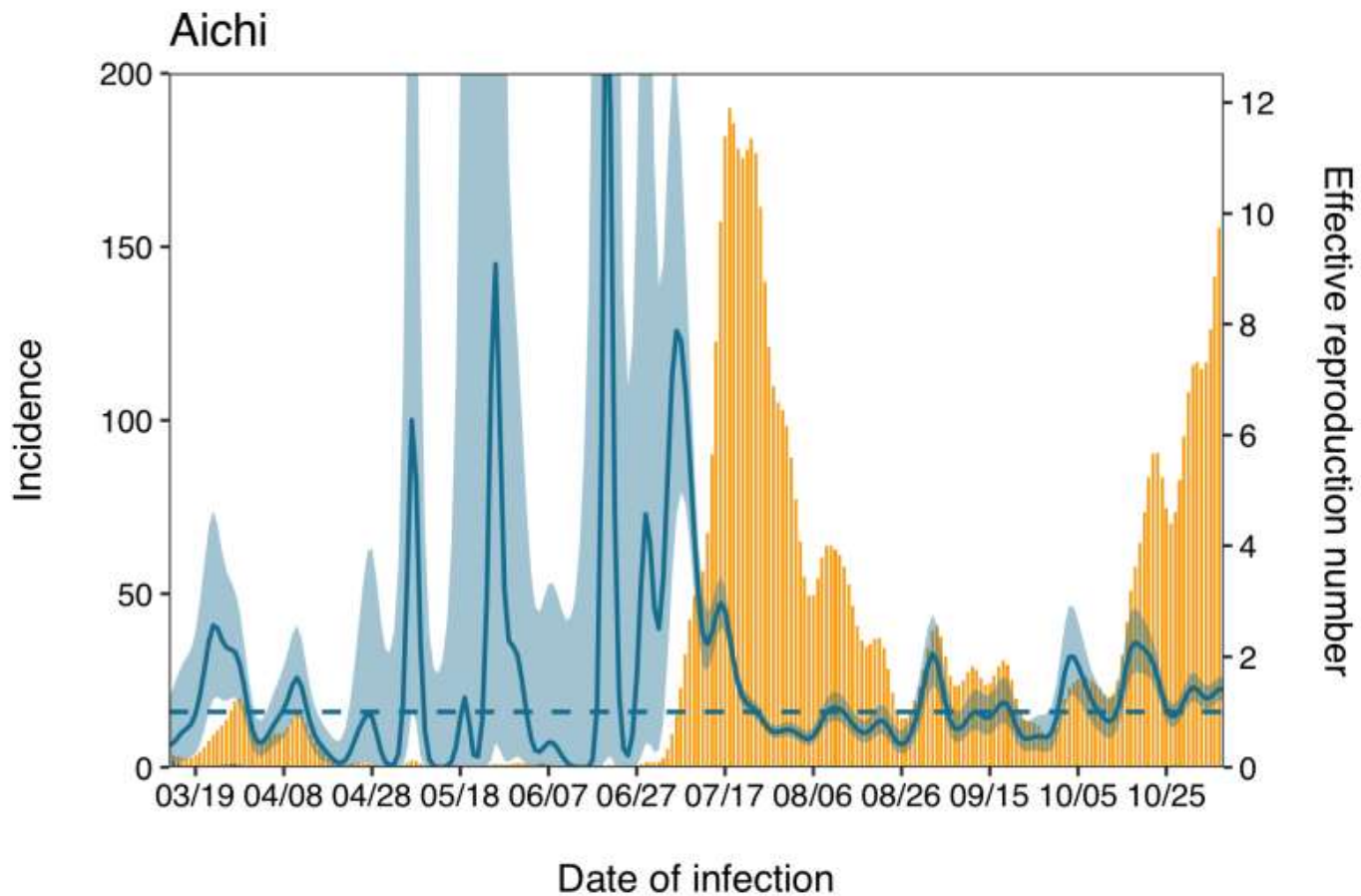
推定日 11月23日
最新推定感染日付 11月7日

推定値 95%下限 95%上限
1.37 1.19 1.57
直近1週平均 1.37



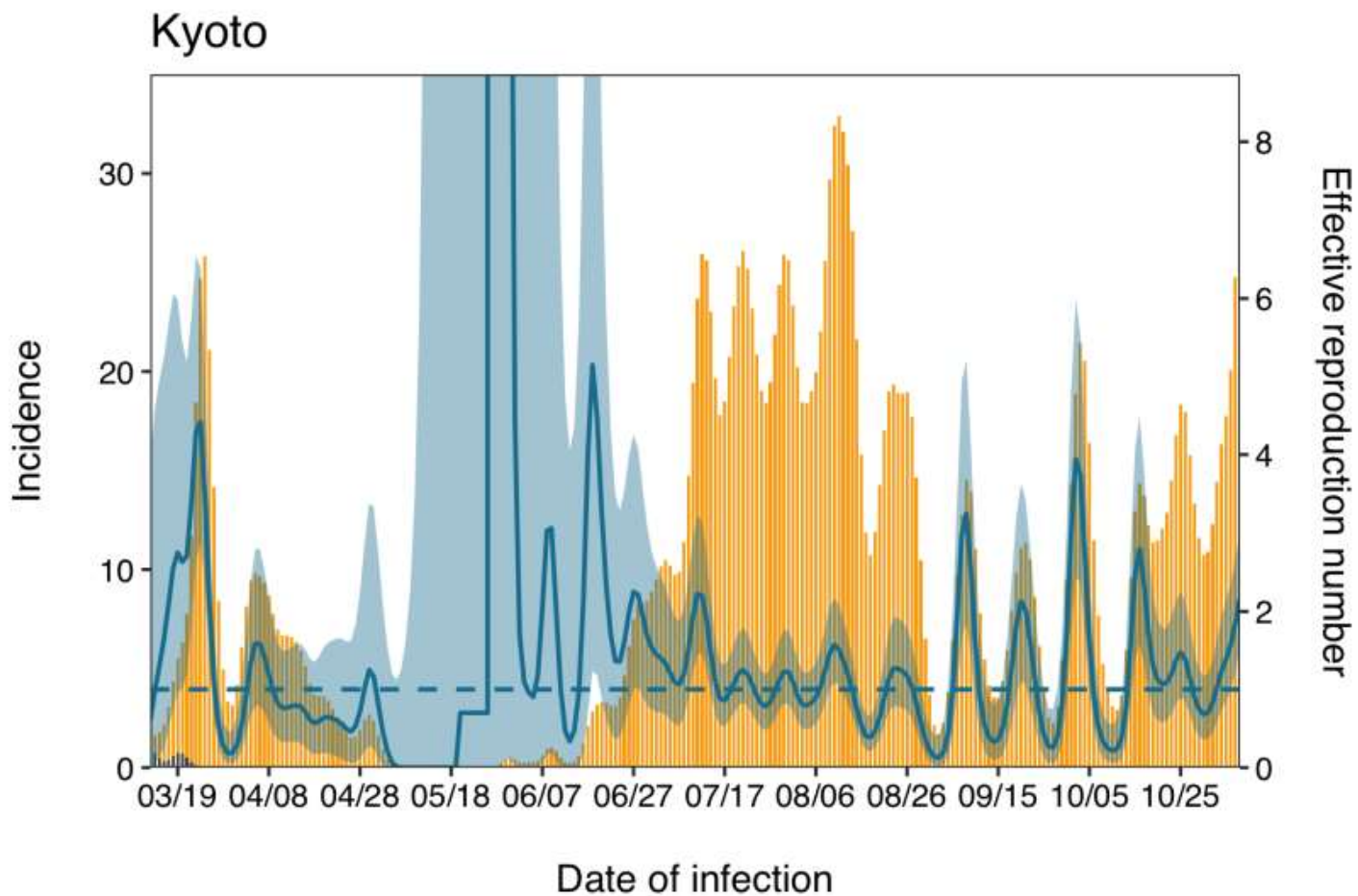
推定日 11月23日
最新推定感染日付 11月7日

推定値 95%下限 95%上限
1.40 1.20 1.62
直近1週平均 1.34



推定日 11月23日
最新推定感染日付 11月7日

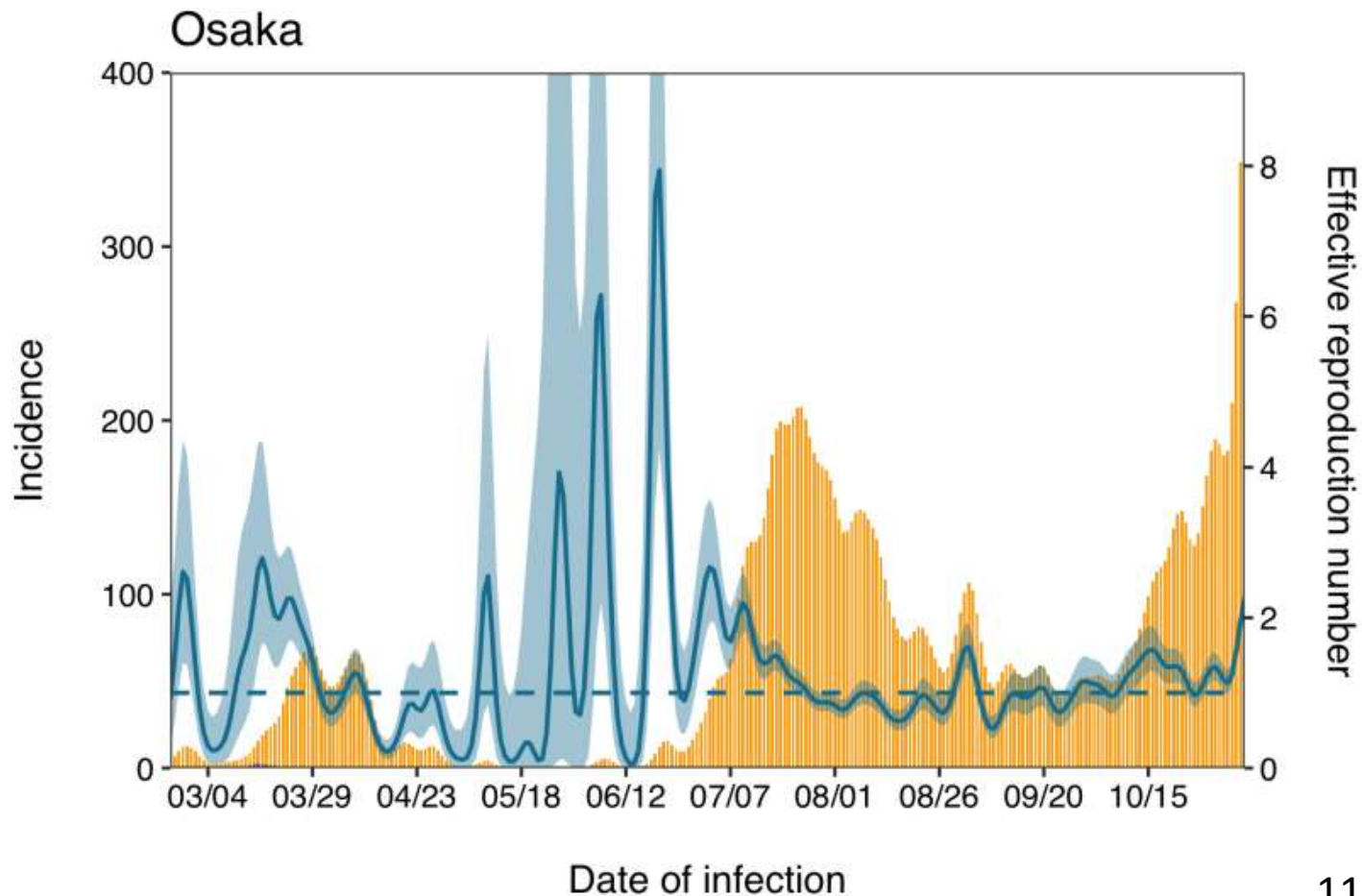
推定値 95%下限 95%上限
2.16 1.50 2.98
直近1週平均 1.44



10

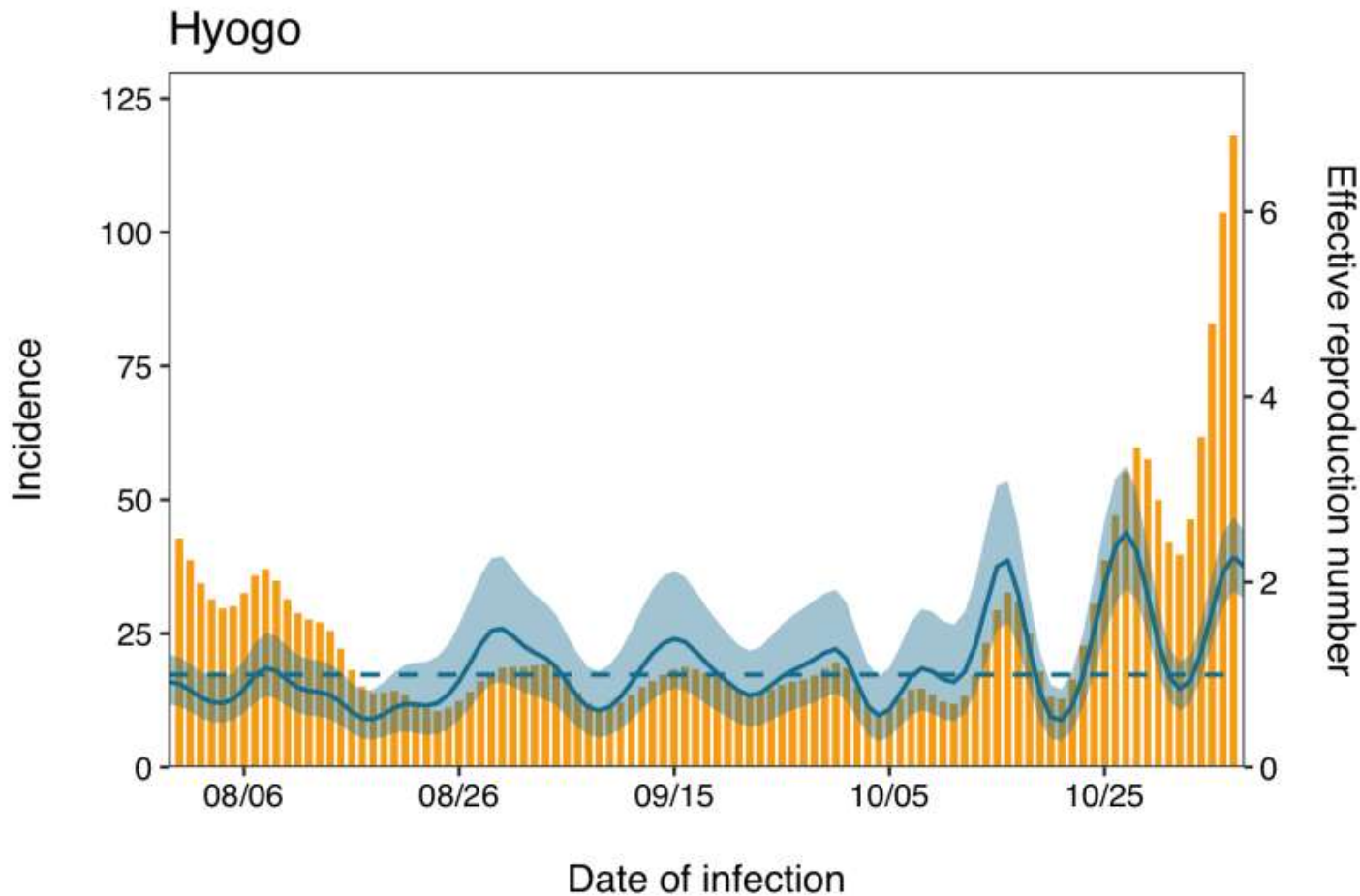
推定日 11月23日
最新推定感染日付 11月7日

推定値 95%下限 95%上限
2.24 2.05 2.46
直近1週平均 1.51



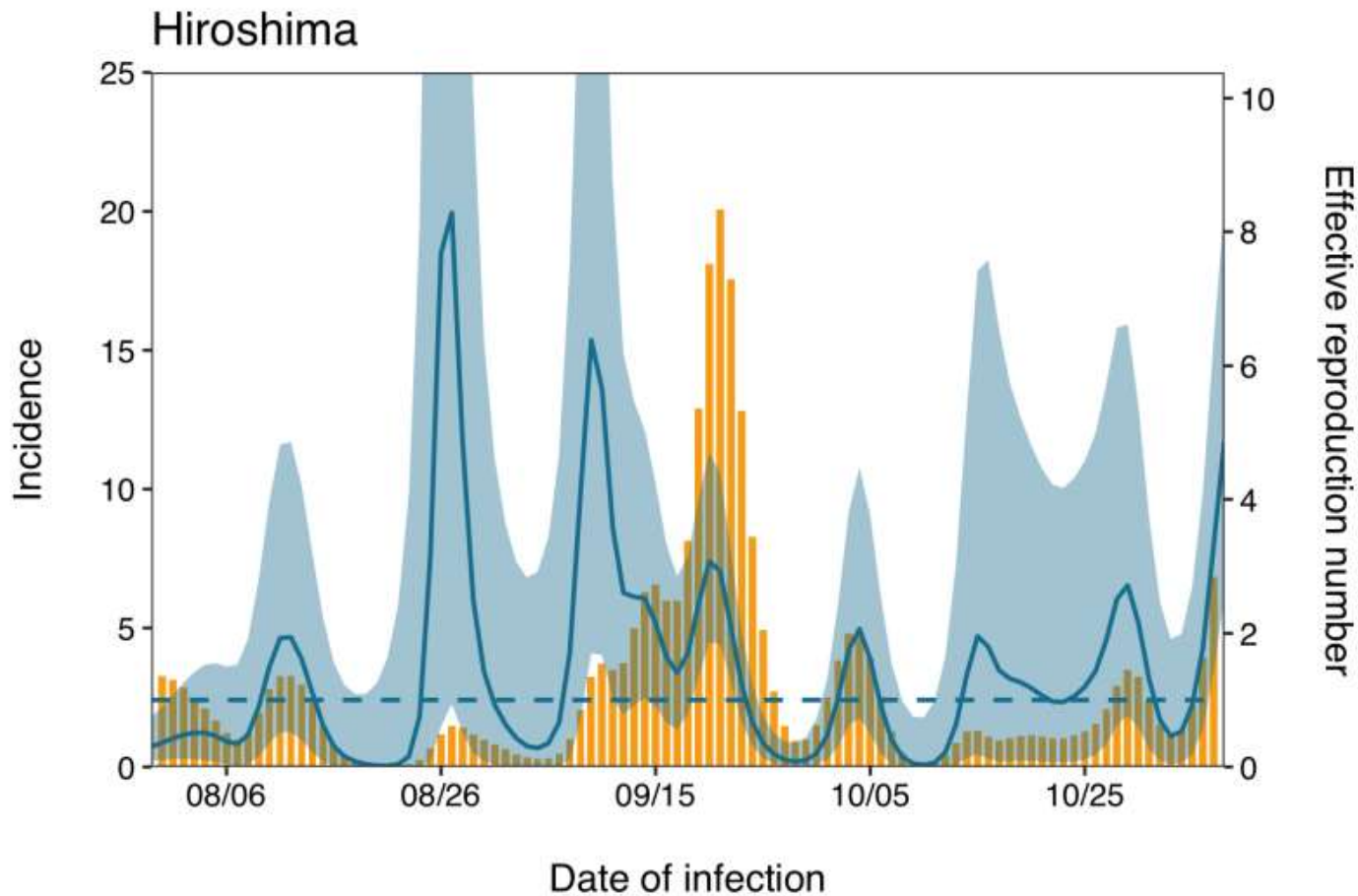
推定日 11月23日
最新推定感染日付 11月7日

推定値 95%下限 95%上限
2.16 1.82 2.55
直近1週平均 1.61



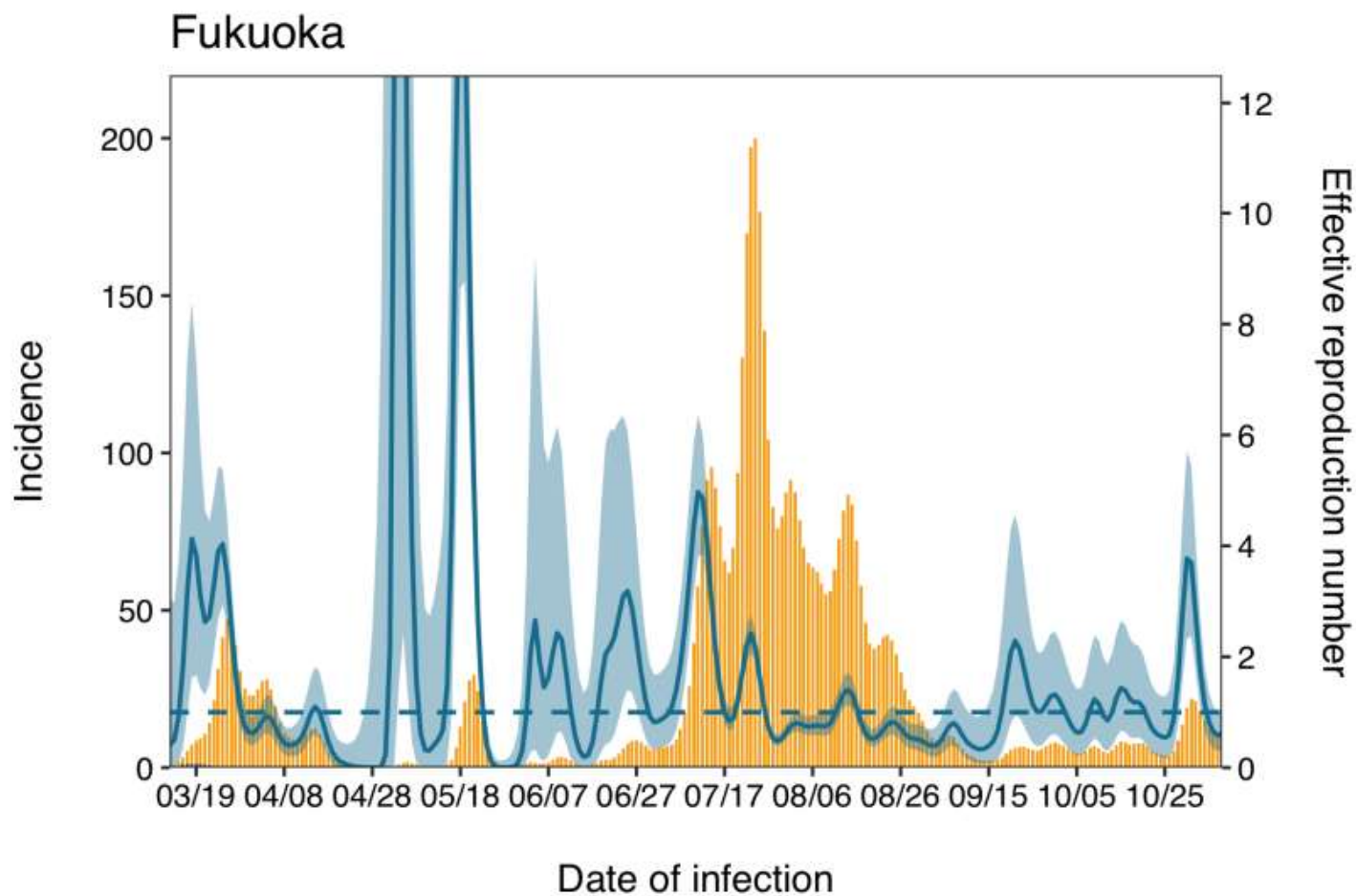
推定日 11月23日
最新推定感染日付 11月7日

推定値 95%下限 95%上限
4.86 2.51 8.37
直近1週平均 1.79



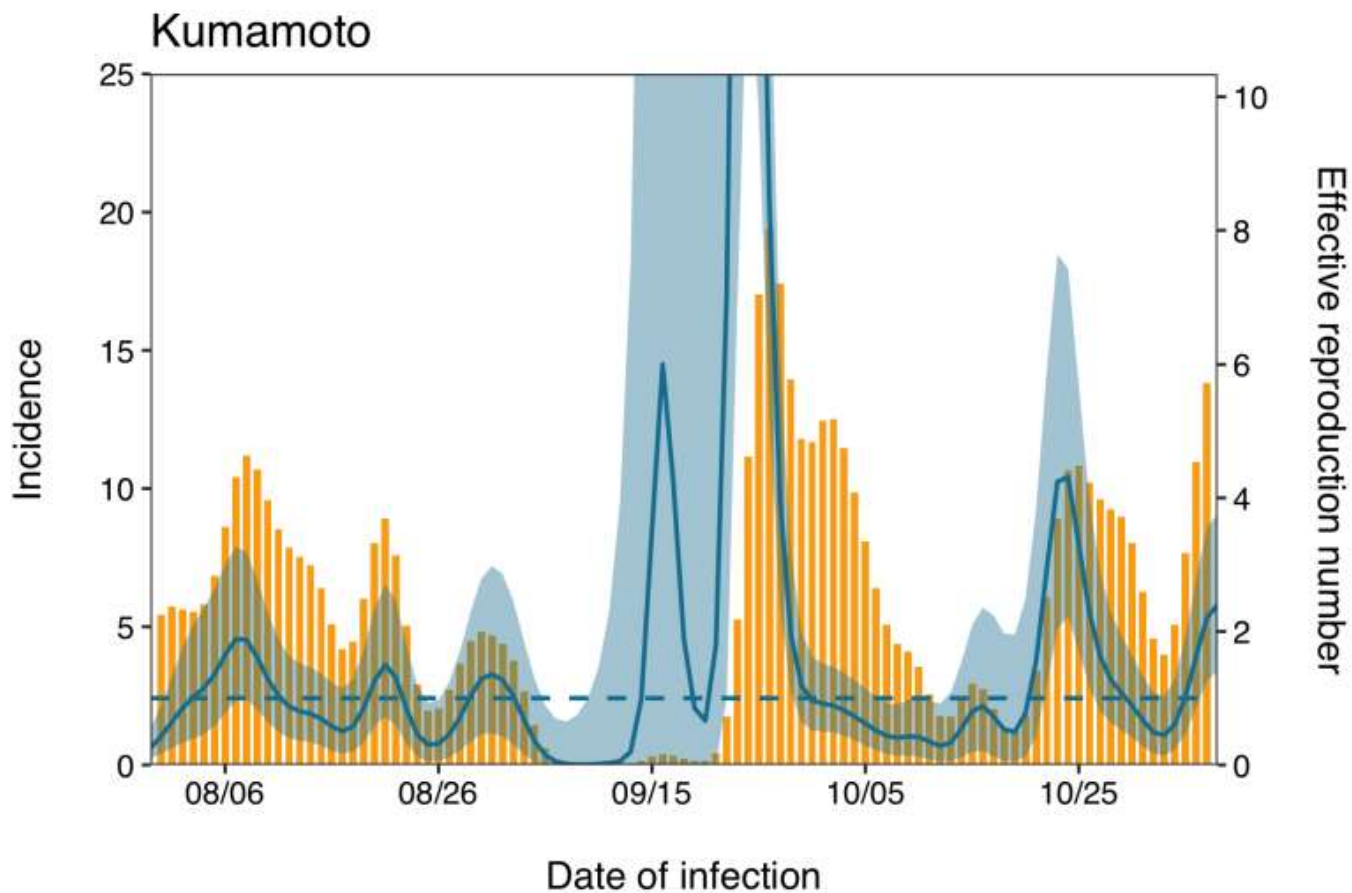
推定日 11月23日
最新推定感染日付 11月7日

推定値 95%下限 95%上限
0.62 0.32 1.07
直近1週平均 1.19



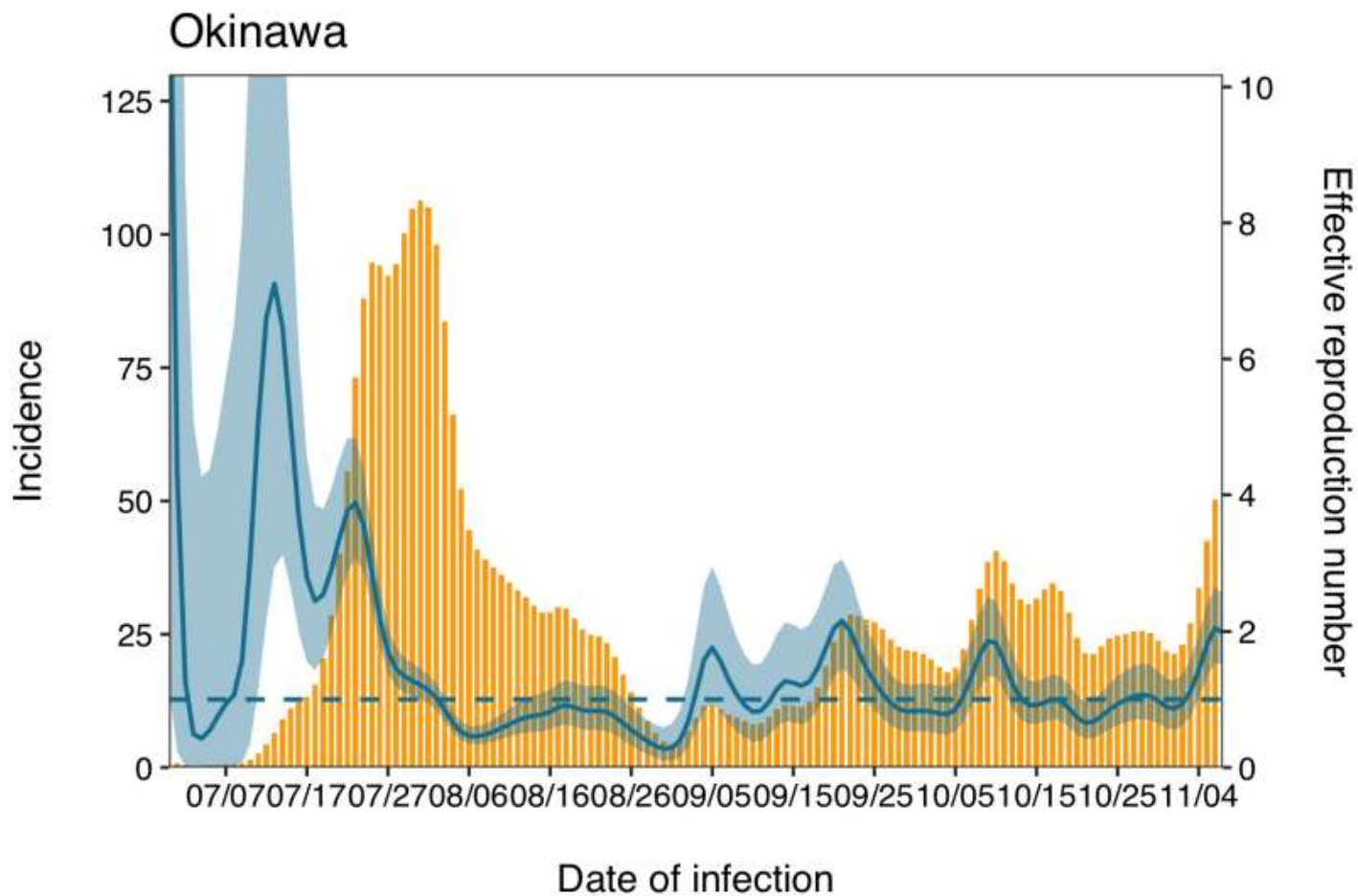
推定日 11月23日
最新推定感染日付 11月7日

推定値 95%下限 95%上限
2.39 1.41 3.76
直近1週平均 1.26



推定日 11月23日
最新推定感染日付 11月7日

推定値 95%下限 95%上限
1.98 1.51 2.55
直近1週平均 1.45



私たちの考え
—分科会から政府への提言—
令和2年11月20日(金)

新型コロナウイルス感染症対策分科会

[I] はじめに：考え方

現在の感染拡大の状況を打開し、医療崩壊を未然に防ぐためには、個人の努力に頼るだけではなく、今までと比べより強い対応及び人々の心に届くメッセージを期待したい。

[II] 現下の状況の判断

ステージⅢに入りつつある都道府県がある。また、その都道府県内の一部の地域では、既にステージⅢ相当の強い対策が必要な状況に達したと考えられる地域も存在する。今まで通りの対応では、早晚、公衆衛生体制及び医療提供体制が逼迫する可能性が高いと判断している。また、このままの状況が続くと、結果的には経済・雇用への影響が甚大になってしまうと考えられる。

[III] これまでを振り返ると

緊急事態宣言解除後の対応を振り返ると、私どもが現在感じている主な困難は以下の3つである。

(1) メッセージの社会への浸透が不十分

- 多くの人々が協力してくれたおかげで、何とか感染の「増加要因」と「減少要因」を拮抗させながらここまでやってきた。しかし、現在のそのバランスは崩れている。
- 一方、「感染リスクが高まる「5つの場面」」についてのメッセージが社会に十分には浸透せず、これまでの警告メッセージが人々に十分伝わっていない。また、基本的な感染防止策をとってきたにも関わらず、収束の兆しが見えず、いったい何をすればよいのか、という「コロナ疲れ」も見られる。こうしたこともあってか、誰も感染リスクが高い行動を意図せずにとってしまう可能性が高まっている。
- 症状が出たらすぐに受診してほしいというメッセージの浸透も不十分な可能性がある。

(2) 見えにくいクラスターの増加

- 保健所の懸命な努力にも関わらず、感染が拡大するに伴ってリンクの追えない感染者数が増えており、現在、軽症者・無症状者を介した感染など見えにくいクラスターが増加している可能性がある。こうしたことが、家庭や職場、会食の場等での感染拡大につながっていると考えられる。このまま感染が拡大すれば、感染源、感染機会の特定や見えにくいクラスターを突き止めるための調査がさらに困難になる。
- 感染の可能性を自覚しながらも、何らかの理由で検査を受けない又は報告が遅れる事例が増えはじめている。また、その結果として、家族などへの二次感染に至る事例が見られる。

(3) 感染対策と社会経済活動との両立の難しさ

- 感染対策と社会経済活動との両立が求められているが、いかにそのバランスを取り続けるかは難しい。

[IV] 分科会から政府への提言：これまでより強い対策

感染の「増加要因」と「減少要因」を拮抗が崩れた今、

- ① **この機を逃さず、**
 - ② **短期間（3週間程度）に集中し、**
 - ③ **これまでの知見に基づき、感染リスクが高い状況に焦点を絞る**
- ことが重要であり、以下の5点が特に重要である。

(1) 営業時間の短縮

- これまで、感染リスクが高まる「5つの場面」でも示してきたとおり、飲み会の場での感染が多くみられている。
- 感染が拡大している自治体では、できる限り迅速に、3週間程度の期間限定で、酒類の提供を行う飲食店に対し、夜間の営業時間の短縮要請又は休業要請を行って頂きたい。
- その際、業種別ガイドラインを遵守している飲食店と遵守していない飲食店で要請のレベルに差をつけるべきである。
- 国はそうした自治体に対し財政的な支援を行って頂きたい。
- また、上記の期間には、併せて、夜間や酒類を提供する飲食店への外出自粛を要請して頂きたい。

(2) 地域の移動に係る自粛要請

- 地域によって感染レベルが大きく異なっている。
- 感染予防を徹底できない場合には、感染が拡大している地域との間の出入り移動の自粛をなるべくお願いして頂きたい。

【IV】分科会から政府への提言：これまでより強い対策】（続き）

（3）Go Toキャンペーン事業の運用見直しの検討

① Go To Travel事業

- Go Toキャンペーン事業を行う経済的意義・目的については多くの人々は理解をしていると考えられる。
- しかし、昨日の新型コロナウイルス感染症対策アドバイザリーボードの評価にあるように、一般的には人々の移動が感染拡大に影響すると考えられる。
- そうした中、この時期に、人々に更なる行動変容を要請する一方で、Go To Travel事業の運用をこれまで通りに継続することに対し、人々からは期待と懸念との双方の声が示されている。
- Go To Travel事業が感染拡大の主要な要因であるとのエビデンスは現在のところ存在しないが、同時期に他の提言との整合性のとれた施策を行うことで、人々の納得と協力を得られ、感染の早期の沈静化につながり、結果的には経済的なダメージも少なくなると考えられる。
- そもそも、政府も分科会も、都道府県がステージⅢ相当と判断した場合には、当該都道府県をGo To Travel事業から除外することも検討するとしてきた。
- 現在の感染状況を考えれば、幾つかの都道府県でステージⅢ相当と判断せざるをえない状況に、早晚、至る可能性が高い。
- こうした感染拡大地域においては、都道府県知事の意見も踏まえ、一部区域の除外を含め、国としてGo To Travel事業の運用のあり方について、早急に検討して頂きたい。
- 感染拡大の早期の沈静化、そして人々の健康のための政府の英断を心からお願い申し上げます。
- なお、感染がステージⅡ相当に戻れば再び事業を再開して頂きたい。

② Go To Eat事業

- Go To Eat事業については、プレミアム付食事券の新規発行の一時停止及び既に発行された食事券やオンライン飲食予約サイトで付与されたポイントの利用を控える旨の利用者への呼びかけについて、都道府県知事に各地域の感染状況等を踏まえた検討を要請して頂きたい。

[IV] 分科会から政府への提言：これまでより強い対策】（続き）

(4) これまでの取組みの徹底

- これまでも分科会で提言してきた
 - ①年末年始の休暇を分散すること
 - ②小規模分散型旅行を推進していくこと
 - ③財政面での支援を含む検査体制、保健所機能及び医療提供体制の強化などについては、当然のことながら、これまで以上に推進していくことが必須である。

(5) 経済・雇用への配慮

- 政府におかれては、人々が安心して年末を迎えられるよう、こうした強い対策を早急に実施して頂きたい。
- この対策は経済・雇用への影響が大きいと考えられることから、政府においては、財政支援等、必要な対応を迅速に講じて頂きたい。

(6) 人々の行動変容の浸透

- 感染症対策の基本は、マスクの着用等の感染防止策を着実に行うことであり、そのための人々の行動変容の浸透が何より重要である。
- 「感染リスクが高まる「5つの場面」」を避け、「感染リスクを下げながら会食を楽しむ工夫」等について、今まで以上に遵守して頂きたい。
- 職場でのテレワークを今まで以上に推進して頂きたい。
- 大学や専門学校等は、学生に対し、飲み会や課外活動、寮生活等での感染防止対策について、さらに一層注意喚起して頂きたい。
- 政府から人々の心に届き、共感が得られやすいメッセージを出して頂きたい。

①. 感染リスクが高まる「5つの場面」の周知徹底

感染リスクが高まる「5つの場面」の周知徹底

内閣官房新型コロナウイルス感染症対策推進室

感染の増加傾向が顕著な現状において、「いつでもマスク」や3密回避など、基本的な感染対策を更に徹底することで、感染リスクの高い「5つの場面」を防ぐことが必要であり、そのための情報発信の強化を行う。

○ 「5つの場面」解説動画の発信

「5つの場面」の注意事項について分かりやすく解説した動画を作成。YouTube等のSNSや内閣官房の特設サイト（corona.co.jp）を通じて発信。



○ コロナ対策サポーターとのコラボレーションによる発信

バーチャル・シンガーとして若者を中心に人気のある、コロナ対策サポーター「初音ミク」さんが「5つの場面」を紹介したポスターを作成。Twitter等のSNSや特設サイトを通じて発信。



○ ポスター等による発信

「5つの場面」の注意事項について、更に効果的な浸透を図るため、「いつでもマスク」をキャッチフレーズにしたポスターを作成。事業者に配付するとともに、Twitter等のSNSや特設サイトを通じて発信。



②. 地方創生臨時交付金を活用した効果的な営業時間短縮 要請等

酒類を提供する飲食店等への休業要請・営業時間短縮要請等の推進

- 各都道府県において、地域の感染状況等に応じ、新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づき、以下のような、**エリア・業種を限定した休業要請や営業時間短縮要請等**を、機動的に実施していくよう働きかける。
 - ① **ガイドラインを遵守していない酒類を提供する飲食店等への休業要請**
 - ② **ガイドラインを遵守している酒類を提供する飲食店等への営業時間短縮要請**
 - ③ **併せて、夜間や酒類を提供する飲食店等への外出自粛要請**
- ②の要請に伴って、協力する事業者に対して協力金等の支給を行う場合、国として、**地方創生臨時交付金の「協力要請推進枠」による追加配分**を行い、各都道府県の取組を後押しする。

<地方創生臨時交付金「協力要請推進枠」の概要>

- **追加配分の対象となる要請**
 新型インフルエンザ等対策特別措置法第24条第9項に基づき都道府県対策本部長が行う**エリア・業種限定の営業時間短縮要請等**であって、**特措法担当大臣との協議**を経たもの（以下「支援対象要請」という。）
- **追加配分の対象団体** 支援対象要請に伴い、協力金等を支給する都道府県（原則として都道府県に配分）
- **追加配分額**
 知事の行う営業時間短縮要請等の内容（要請する店舗数、協力金の単価及び要請期間）に応じて、算定した額を交付。

対象店舗数 (A)	×	協力金の額 (B)	×	80% (C)
接待を伴う飲食店 酒類を提供する飲食店 ※1		60万円を上限 ※2		※3

※1 $\left[\begin{array}{l} \text{協力金の支払い等を伴う要請対象店舗のうち食品衛生法に基づく飲食店許可件数} \\ \text{(各都道府県の2割(5,000件を下回る場合には5,000件)を上限)} \end{array} \right] \times 0.9$ (協力割合)

※2 1日当たり協力金額(最大2万円) × 要請日数(最大30日) ※3 国の分担割合

- **適用時期** 令和2年11月1日以降に行われる要請に適用

- **「協力要請推進枠」の予算額** 500億円

※第2次補正予算2兆円のうち今後の感染拡大等に備えて地方単独事業分として留保していた分

【参考】主な都道府県における感染拡大防止に係る措置等

	7月～8月の感染拡大期における措置等	現在行っている措置等
北海道	<p>【重点的検査の実施（陽性者数／検査数）】 札幌市すすきの地区：28／1,712(7/23～8/30)</p>	<p>【営業時間短縮要請等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・11/7～27(すすきの地区) 接待を伴う飲食店、酒類提供を伴う飲食店等に営業時間短縮要請(～22時)等 ・11/17～27 札幌市において、感染リスクを回避できない場合、不要不急の外出を控えること等を要請 <p>【重点的検査の実施】 臨時PCR検査センターを週4回検査に増強予定</p>
東京都	<p>【営業時間短縮要請等】 8/3～31(都内全域)：酒類提供を行う飲食店等に営業時間短縮要請(～22時) 9/1～15(23区)：酒類提供を行う飲食店等に営業時間短縮要請(～22時)</p> <p>【重点的検査の実施（陽性者数／検査数）】 新宿区歌舞伎町地区：1,365／5,468(7/1～8/31)</p>	<p>○11/19モニタリング会議で、感染状況の評価を4段階中最高の「レッド」に引き上げ、医療提供体制は4段階中3段階目の「オレンジ」を維持</p> <p>【重点的検査の実施】 左記の取組を継続</p>
愛知県	<p>【営業時間短縮要請等】 8/5～24(名古屋市錦・栄地区)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ガイドラインを遵守していない、接待を伴う飲食店、酒類提供を行う飲食店等に休業要請 ・ガイドラインを遵守している、接待を伴う飲食店、酒類提供を行う飲食店等に営業時間短縮要請(～20時) <p>【重点的検査の実施（陽性者数／検査数）】 名古屋市錦・栄地区：290／871(7/20～8/31)</p>	<p>○11/19に、「イエローゾーン」（警戒）から「オレンジゾーン」（厳重警戒）に引き上げ</p> <p>○引き上げに合わせて、知事メッセージで感染防止対策等呼びかけ</p> <p>【重点的検査の実施】 左記の取組を継続</p>
大阪府	<p>【営業時間短縮要請等】 8/6～20(大阪市ミナミ地区)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ガイドラインを遵守していない、接待を伴う飲食店、酒類提供を行う飲食店等に休業要請 ・ガイドラインを遵守している、接待を伴う飲食店、酒類提供を行う飲食店等に営業時間短縮要請(～20時) <p>【重点的検査の実施（陽性者数／検査数）】 大阪市ミナミ地区：926／5,863(7/16～8/31)</p>	<p>○11/20に、対策本部で以下の内容を決定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「イエローステージ1」から「イエローステージ2」に引き上げ ・「5人以上」「2時間以上」の宴会・飲み会を控えることを要請 ・GoToイートの人数制限（食事券・ポイント利用者は4人以下）

③. 業種別ガイドラインの徹底・改定

職場における一層の対策強化

職場における感染防止も、早期検知しにくいクラスター対策として極めて重要であり、テレワークの更なる推進や効果的な換気、「5つの場面」の周知徹底等を進め、着実な実施を図る。

課題

業務中よりは、マスクを外す喫煙や昼食時などの休憩等でクラスターが発生。また、接触機会を減らすためテレワーク、時差出勤等を一層推進することにより、感染機会を減らす努力が求められる。

具体的な対策

以下の対策を徹底することが重要。経済団体への周知・勧奨を実施。

- 体調の悪い方**は出勤しない・させない、産業医との連携
- テレワーク、時差出勤等**のさらなる推進
(11月はテレワーク月間)
- CO2濃度センサー**を活用した換気状況の確認、**寒冷な場面**での換気等の徹底
- 5つの場面**の周知、特に職場での「**居場所の切り替わり**」(休憩室、更衣室、喫煙室)に注意すること

進捗状況

- ・ 西村大臣がテレワークをはじめ、職場における対策強化について、経済団体との対話を実施し、対応を要請。
- ・ 関係省庁及び関係団体を通じて、事業者に、「5つの場面」等での感染防止策や「寒冷な場面での感染防止策」の実践を要請。関係省庁を通じ、エビデンス等に照らして、現行ガイドラインの点検を求め、必要に応じ、ガイドラインを改訂し、着実な実施を図る。

店舗等での感染防止策の確実な実践

会食で感染が広がるケースが増えていることを踏まえ、専門家の御意見も聞きつつ、**早急に業種別ガイドラインを改訂し、着実な実施を図る。**

課題

これまでの経験や新たな知見等に基づいて、業種別ガイドラインの実効性をより高めるとともに、現場で確実に実践する必要がある。

(飲食店におけるクラスターの発生要因の一例)

- ・発症者の向かいに座った者が感染していた。
- ・マスクやフェイスシールドを着用していなかった。
- ・大きな声で長時間会話していた。 等

具体的な対策

多数のクラスターが発生している飲食場面での感染管理を徹底するため、専門家・関係業界等による分析、検討を深め、早急に飲食関係ガイドラインを改定進化・徹底する。具体的には、以下のような取り組みを強化する。

- ・対人距離を確保する、斜め向かいに座る
- ・パーティションの活用
- ・会話の際は、マスク・フェイスシールドを着用
- ・CO2濃度センサーを活用し、換気状況が適切か確認

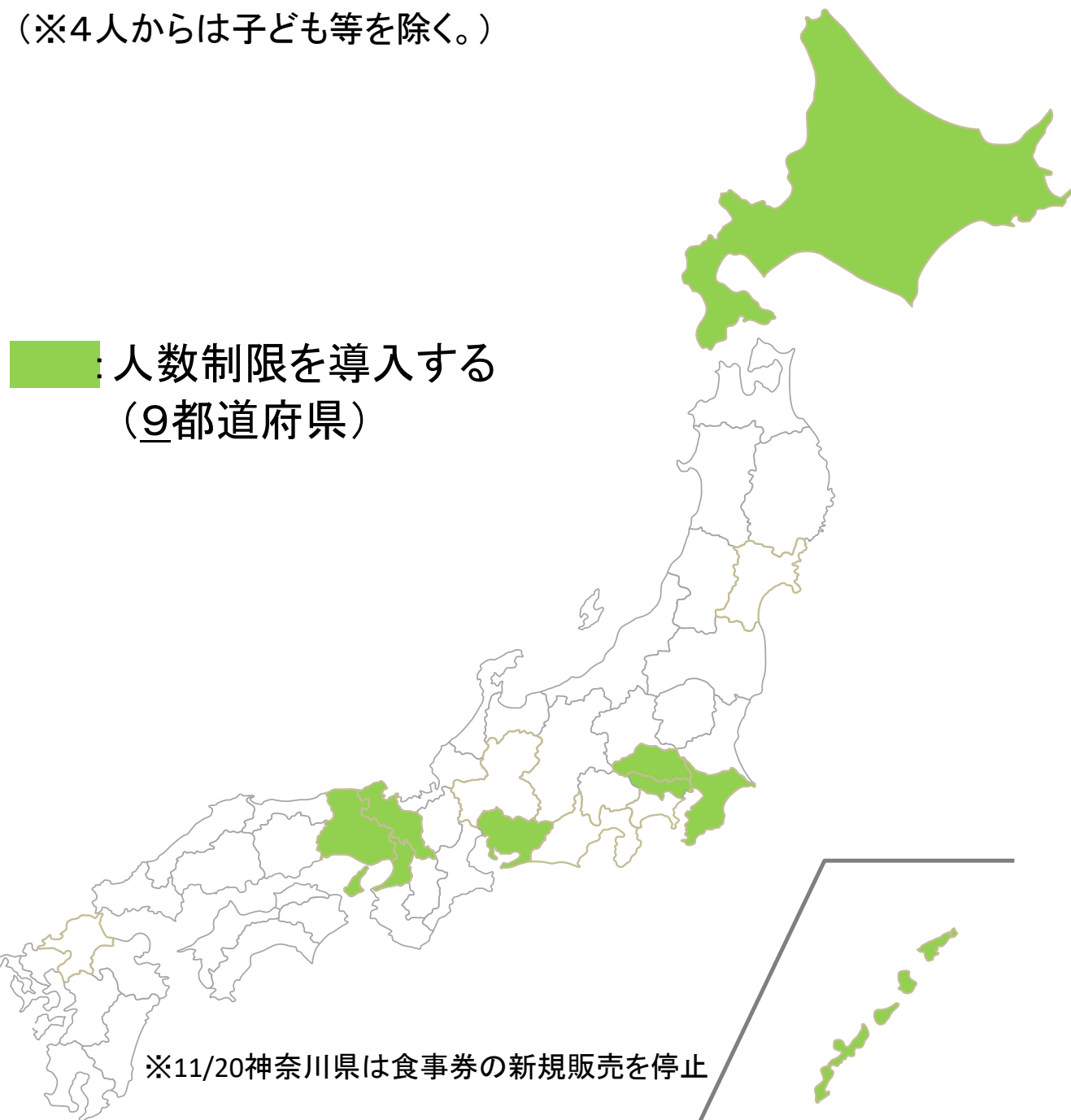
進捗状況

- ・関係団体、専門家等が参加した検討会を開催(11/18)し、店舗等での感染防止策を具体的に議論。
- ・関係省庁及び関係団体において、検討会での議論を踏まえつつ、上記対策を含め、店舗等での具体的な感染防止策の強化を検討し、早急に業種別ガイドラインを改訂し、着実な実施を図る。

1. Go To イート事業の人数制限について(都道府県の検討結果)

Go To イート事業においては、感染拡大が見られる地域では、食事券・ポイントの利用は、原則として「4人※以下の単位」での飲食とすることとし、その具体的な対応について、各都道府県知事に早急な検討を要請していたところ、検討結果は以下のとおり。

(※4人からは子ども等を除く。)



	事業利用の人数制限
北海道	4人以下の単位とする(同居家族のみの場合はこの限りでない)
埼玉県	4人以下の単位とする(同居家族のみの場合はこの限りでない)
千葉県	4人以下の単位とする(同居家族のみの場合はこの限りでない)
東京都	4人以下の単位とする(同居家族のみの場合はこの限りでない)
愛知県	4人以下の単位とする(家族のみの場合はこの限りでない)
京都府	4人以下の単位とする(家族のみの場合はこの限りでない)
大阪府	4人以下とする(家族のみの場合はこの限りでない) ※
兵庫県	4人以下の単位とする(家族のみの場合はこの限りでない)
沖縄県	4人以下の単位とする(同居家族のみの場合はこの限りでない)
その他の県	現時点では、人数制限をしない

※大阪は、物理的に4人以下に分けたとしても、5人以上のグループでは会食を利用できない。

2. Go To イート事業の食事券の新規発行停止等について

私たちの考え—分科会から政府への提言—

第16回新型コロナウイルス
感染症対策分科会

[IV] 分科会から政府への提言：これまでより強い対策

(3) Go Toキャンペーン事業の運用見直しの検討

② Go To Eat事業

- Go To Eat事業については、プレミアム付食事券の新規発行の一時停止及び既に発行された食事券やオンライン飲食予約サイトで付与されたポイントの利用を控える旨の利用者への呼びかけについて、都道府県知事に各地域の感染状況等を踏まえた検討を要請して頂きたい。

令和2年11月21日新型コロナウイルス感染症
対策本部(第47回) 観光庁提出資料

- 新型コロナウイルス感染症対策分科会から示された「緊急提言」等を踏まえ、Go To トラベル事業における感染防止対策を強化。

地域共通クーポンを利用した飲食について

- 地域共通クーポンを利用した飲食については、各都道府県におけるGo To イート事業の条件※を満たすものに限ることとする。

※ <Go To イート事業の条件>

- ・食事券・ポイントの利用は、原則として「4人(子供を除く)以下の単位」での飲食とする。

Go To トラベル事業を利用する団体ツアーについて

- 以下2点の感染防止対策を徹底する。
 - ① ツアーに含まれる飲食については、各都道府県におけるGo To イート事業の条件を満たすものに限ること。
 - ② バス内での食事は禁止すること。

重症者、死亡者の発生を可能な限り食い止めるための積極的な検査の実施

高齢者施設等でクラスターが多発している中、重症者、死亡者の発生を可能な限り食い止めるため、積極的な検査を実施する。

1. 高齢者施設等での検査の徹底等

(1) 高齢者施設等での検査の徹底、直ちにに取り組むべき地域の明確化

- ① 高齢者施設等の入所者又は介護従事者等で発熱等の症状を呈する者については、必ず検査を実施すること、当該検査の結果、陽性が判明した場合には、当該施設の入所者及び従事者の全員に対して原則として検査を実施することを全都道府県に徹底。
- ② 特に1週間当たりの新規陽性者数が人口10万人当たり10を超えている都道府県においては、①について至急取り組む。

※ 施設側から検査の実施を自治体に求めたが速やかに実施されないケースがあれば、高齢者施設等団体に設置した相談窓口を通じて把握。厚労省から自治体に善処を求める。

(2) 自費検査を実施した場合の補助

- 保健所による行政検査が行われない場合において、高齢者施設等において必要性があるものと判断し、自費で検査を実施した場合について、新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金によって費用の補助を実施。

(3) 併せて、高齢者施設等に対し、施設内感染防止対策をあらためて徹底。

2. クラスターが複数発生している地域における積極的な検査の実施

- 直近1週間で中規模(5人以上を目安)以上のクラスターが複数発生している地域(保健所管内を基本)では、感染者が一人も発生していない施設等であっても、下記の優先順位に従って積極的に検査を実施する。

<優先順位及び実施に当たっての考え方> → 以下の①、②の順で優先して検査を実施する。

- ① 重症化リスクのある者が多数いる場所・集団
 - ・ 高齢者施設、医療機関等
 - ・ クラスターが発生している施設等と関連する高齢者施設、医療機関等(例えば、施設間で職員や利用者の行き来があるもの等)について特に優先して実施。
- ② 感染が生じやすく(三密環境等)、感染があった場合に地域へ拡大しやすい(不特定多数との接触)場所・集団
 - ・ 接待を伴う飲食店の従業員等を優先。

3. 自治体への人的支援

- 国において、派遣可能な保健師等の専門人材を約600名確保し、必要な場合すぐに派遣できる体制を整備(IHEAT: Infectious disease Health Emergency Assistance Team)。今後さらに人材の登録を進め、機動的に現場を支える体制を強化。

「新型コロナの感染状況については、新規感染者数が過去最多となるなど、最大限の警戒状況が続いております。昨日開催された新型コロナ分科会からは、医療への負荷を過大にしないためにも、短期間に集中して、感染リスクが高い状況に焦点を絞った対策を行うべきとの御提言をいただきました。この提言を踏まえ、これまでの知見に基づく効果的な対策を、迅速に実行します。

対策の柱は、感染拡大防止に向けた対策の強化です。感染拡大が一定のレベルに達した地域では、その状況を考慮し、都道府県知事と連携し、より強い措置を講じます。

具体的には、GoToトラベル事業については、感染拡大地域を目的地とする旅行の新規予約を一時停止するなどの措置を導入します。GoToイート事業については、食事券の新規発行の一時停止やポイント利用を控えることについて検討を要請します。また、各都道府県が、飲食店に対し、営業短縮などを要請する際、地方創生臨時交付金の500億円の追加配分により支援する体制をとっております。

さらに、重症者の発生を可能な限り食い止め、国民の命を守るために、医療施設や介護施設等において陽性者が確認された場合には、入所者・従事者全員に、直ちに国の費用負担で検査を実施します。

各大臣におかれては、国民の命と暮らしを守るために、自治体と緊密に連携しながら、これらの対策に全力で当たっていただきたいと思います。

感染拡大が続く中、社会経済活動に対し、更に一段の強い対策を講じる事態を回避するためにも、国民の皆さんの御協力が不可欠であります。改めて、科学的にも効果が立証されてます、会食時を含めたマスクの着用、手洗い、3密の回避、基本的な感染対策の徹底をよろしくお願い申し上げます。」

緊急提言

2020年11月19日

コロナ下の女性への影響と課題に関する研究会

新型コロナウイルスの新規感染者数は、秋以降、全国的に増加しており、一日の感染者数は過去最多を記録している。

新型コロナウイルス感染症の拡大は、特に女性への影響が深刻であり、「女性不況」の様相が確認される。女性就業者数が多いサービス産業等が受けた打撃は極めて大きく、厳しい状況にある。事実、2020年4月には非正規雇用労働者の女性を中心に就業者数は対前月で約70万人の減少（男性の約2倍）となり、女性の非労働力人口は増加（男性の2倍以上）した。DVや性暴力の増加・深刻化、予期せぬ妊娠の増加が懸念され、10月の女性の自殺者数は速報値で851人と、前年同月と比べ増加率は8割にも上る。シングルマザーからは、収入が減少した、生活が苦しいとの切実な声が上がっている。医療・介護・保育の従事者などのいわゆるエッセンシャルワーカーには女性が多く、処遇面や働く環境面が厳しい状況にある。感染症による差別も報告されている。緊急事態宣言下の休校・休園は生活面、就労面において特に女性に大きな負の影響をもたらした。テレワークについては、その普及と充実に向けて対応すべき課題は少なくない。女性の家事、育児等の負担増に留意するとともに、エッセンシャルワーカーをはじめテレワークの導入が困難な職業に従事する方々の状況をしっかり受け止める必要がある。

国連では、2020年4月9日、グテーレス事務総長がコロナ対策において女性・女の子を中核に据えるよう、声明を発した。

こうした状況を踏まえ、本研究会として、以下の事項を緊急に提言する。

今後、政府にあっては、自治体や民間企業等の協力を得ながら取組を進めていくことを期待する。

- DV、性暴力、自殺等の相談体制と対策を早急に強化するとともに、感染拡大期においても可能な限り必要な機能を果たすこと
- 休校・休園の判断において、女性・子供への影響に最大限配慮すること
- いわゆるエッセンシャルワーカーの処遇改善等を十分考慮すること
- 感染症に伴う差別的な扱いの解消に向けた取組を進めること
- ひとり親家庭への支援を強化すること
- テレワークについて、課題を踏まえた上で、普及、充実を進め、柔軟な働き方を進めていくこと
- デジタル、福祉分野など成長分野等へのシフトに向けた人材育成、就労支援を進めていくこと
- 行政の業務統計を含む統計情報の積極的活用を促し、迅速な実態把握とその分析を進めること

コロナ下の女性への影響と課題に関する研究会

- 白波瀬 佐和子 東京大学大学院人文社会系研究科教授〈座長〉
- 大崎 麻子 特定非営利活動法人 Gender Action Platform 理事
- 大竹 文雄 大阪大学大学院経済学研究科教授
- 種部 恭子 医療法人社団藤聖会女性クリニック We!TOYAMA 代表
- 筒井 淳也 立命館大学産業社会学部教授
- 永濱 利廣 株式会社第一生命経済研究所首席エコノミスト
- 松田 明子 山形県子育て若者応援部長
- 武藤 香織 東京大学医科学研究所公共政策研究分野教授
- 山口 慎太郎 東京大学大学院経済学研究科教授
- 山田 久 株式会社日本総合研究所副理事長

研究会事務局：内閣府男女共同参画局

事務連絡
令和2年11月20日

各 〔 都道府県 〕
〔 保健所設置市 〕 衛生主管部（局） 御中
〔 特別区 〕

厚生労働省新型コロナウイルス感染症
対策推進本部

積極的疫学調査における優先度について

新型コロナウイルス感染症に対する積極的疫学調査については、これまでに「地域で新型コロナウイルス感染症の患者が増加した場合の各対策（サーベイランス、感染拡大防止策、医療提供体制）の移行について」（令和2年3月1日付け事務連絡）において、「積極的疫学調査による患者クラスターの把握については、地域の発生状況に応じて、厚生労働省や専門家等と相談の上、優先順位をつけて実施する」旨をお示しし、「患者数の増加を踏まえた積極的疫学調査の優先順位付け等について」（令和2年4月20日付け事務連絡）において、「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」（新型コロナウイルス感染症対策本部決定）の「特定警戒都道府県」等において想定される対応等をお示ししましたが、新型コロナウイルス感染症については、高齢者等が重症化しやすいこと、特定の環境要因（三密等）によって感染が拡大しやすいこと、発症は多くの場合曝露から7日以内に起こること等がこれまでに明らかになっていることを踏まえ、今般、地域の感染状況も踏まえより効果的な感染拡大防止につなげるため、積極的疫学調査を実施する際にまず取り組むべき優先度の高い状況等についてとりまとめました。貴職におかれては、これを踏まえた取組を推進していただきますよう、お願いいたします。

記

1. 接触者の探索のための調査（前向き調査）について

接触者の探索のための調査においては、調査対象期間※における陽性者の行動歴を確認し、その中で接触のあった者について、濃厚接触者の可能性が

ある者として同定を行うが、行動歴については、まず

- ① 重症化リスクのある者が多数いる場所・集団との関連
- ② 地域の疫学情報等を踏まえ感染が生じやすいと考えられる（三密や大声を出す環境その他濃厚接触が生じやすい等）状況

があったかを確認し、詳細な行動歴の聞き取り及び接触者の特定はこれらに関連するものを優先して実施する。（①、②の順に優先する。）

※ 接触者の探索のための調査の対象期間は、陽性者の発症（無症状病原体保有者の場合は、陽性となった検体の採取）の2日前から、入院又は自宅療養若しくは宿泊療養の開始までとされている。

なお、陽性者が、感染が生じやすかつ不特定多数との接触がある状況と関連していた場合は、感染が生じた場合に地域へ拡大しやすいことに留意する。

また、①、②に該当しない状況を含め、陽性者の周囲の関係者が濃厚接触者に該当しない場合でも、必要に応じて検査を実施する。

2. 感染源の推定のための調査（後ろ向き調査）について

感染源の推定のための調査においては、調査対象期間における陽性者の行動歴を確認し、その中で患者や感染が疑われる者との接触歴、他の陽性者との共通の行動等を把握することで感染源を推定するが、行動歴については、まず

- ① 重症化リスクのある者が多数いる場所・集団との関連
- ② 地域の疫学情報等を踏まえ感染が生じやすいと考えられる（三密や大声を出す環境その他濃厚接触が生じやすい等）状況

があったかを確認し、詳細な行動歴の聞き取り及びそれに基づく感染源の推定はこれらに関連するものを優先して実施する。（①、②の順に優先。）

なお、陽性者への感染が、感染が生じやすかつ不特定多数との接触がある状況におけるものであった場合は、共通曝露源による他の感染者がいた場合に感染が地域に拡大しやすいことに留意する。

また、調査対象期間は、陽性者の発症（無症状病原体保有者の場合は陽性となった検体の採取）の前14日間としているが、陽性者の発症（無症状病

原体保有者の場合は陽性となった検体の採取)の前7日間における行動歴に関する調査を優先して実施する。

事務連絡
令和 2 年 11 月 19 日

各 〔 都道府県
保健所設置市
特別区 〕 衛生主管部（局） 御中

厚生労働省新型コロナウイルス感染症
対策推進本部

高齢者施設等への重点的な検査の徹底について（要請）

新型コロナウイルスの感染状況については、新規陽性者数の増加傾向が顕著になってきています。最近の新規感染者数を 1 週間の移動平均で見ると、2 週間で 2 倍を超える伸びとなっています。冬の到来を前にして、7、8 月の感染拡大の際に近い伸び方になっており、強い危機感をもって対処していく必要があります。こうした中で、医療施設、高齢者施設等でのクラスターが多数発生しています。

このため、これまでも、高齢者施設等の入所者、介護従事者に対する検査の徹底について、都道府県等に要請してまいりましたが、さらにこうした対応を進めるための方針や取組をとりまとめましたので、これを踏まえ、一層の取組を推進していただきますよう、お願いいたします。

記

1. 高齢者施設等での検査の徹底

(1) 高齢者施設等の検査の徹底、直ちに取り組むべき地域の明確化

- ① 高齢者施設等の入所者又は介護従事者等で発熱等の症状を呈する者については、必ず検査を実施すること。当該検査の結果、陽性が判明した場合には、当該施設の入所者及び従事者の全員に対して原則として検査を実施すること。
- ② 特に 1 週間当たりの新規陽性者数が人口 10 万人当たり 10 を超えている都道府県においては、①について至急取り組むこと。

(2) 自費検査を実施した場合の補助

保健所による行政検査が行われない場合において、高齢者施設等において必要性があるものと判断し、自費で検査を実施した場合については、新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業（介護分）に関するQ & A（第2版）（令和2年7月28日）等において示しているとおり、新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金によって費用の補助の対象になること。

2. 高齢者施設等団体での相談窓口の設置

個別の施設から検査の実施を都道府県等に求めたにもかかわらず、速やかに検査が実施されない場合に、高齢者施設等団体に設置する相談窓口の情報提供いただき、高齢者施設等団体から情報提供を受けた厚生労働省において必要に応じて都道府県等に善処を求めることとしているので、御了知いただきたい。

(参考)

- ・ 医療機関、高齢者施設等の検査について（再周知）（11月16日事務連絡）
<https://www.mhlw.go.jp/content/000695267.pdf>
- ・ 新型コロナウイルス感染症に関する検査体制の拡充に向けた指針（9月15日事務連絡）
<https://www.mhlw.go.jp/content/000672623.pdf>
- ・ 医療従事者・介護従事者の中で発熱等の症状を呈している方々について（10月16日事務連絡）
<https://www.mhlw.go.jp/content/000683611.pdf>
- ・ 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）病原体検査の指針（第2版）（11月10日事務連絡）
<https://www.mhlw.go.jp/content/000693595.pdf>
- ・ 新型コロナウイルス感染症に係る行政検査に関するQ&Aについて（8月21日事務連絡）
<https://www.mhlw.go.jp/content/000661726.pdf>

事務連絡
令和 2 年 11 月 20 日

各

都道府県
保健所設置市
特別区

 衛生主管部（局） 御中

厚生労働省新型コロナウイルス感染症
対策推進本部

クラスターが複数発生している地域における積極的な検査の実施について
(要請)

新型コロナウイルスの感染状況については、新規陽性者数の増加傾向が顕著になってきています。最近の新規感染者数を 1 週間の移動平均で見ると、2 週間で 2 倍を超える伸びとなっています。冬の到来を前にして、7、8 月の感染拡大の際に近い伸び方になっており、強い危機感をもって対処していく必要があります。

こうした状況のなか、クラスター事例の増加が見られる医療機関や高齢者施設等における検査の徹底等の対応を進めることが必要であり、昨日、改めて、事務連絡¹を发出いたしました。

さらに、今般、19 日の厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策アドバイザーボードでの専門家の議論を踏まえ、クラスターが複数発生している地域における積極的な検査の実施について、方針や取組をとりまとめました。

これらを踏まえ、一層の取組を推進していただきますよう、お願いいたします。

記

直近、1 週間で中規模（5 人以上を目安）以上のクラスターが複数発生している地域（保健所管内）を基本として、下記の優先順位に従って積極的に検査を実施する。

¹ 高齢者施設等への重点的な検査の徹底について（要請）（11 月 19 日事務連絡）
<https://www.mhlw.go.jp/content/000696766.pdf>

<優先順位及び実施に当たっての考え方>

以下の①、②の順で優先して検査を実施する。

① 重症者リスク者が多数いる場所・集団

- ・ 高齢者施設、医療機関等

クラスターが発生している施設等と関連する高齢者施設、医療機関等（例えば、施設間で職員や利用者の行き来があるもの等）について特に優先して実施。

② クラスターが発生している地域（保健所管内）に存在する、感染が生じやすく（三密環境等）、感染があった場合に地域へ拡大しやすい（不特定多数との接触）場所・集団

- ・ 接待を伴う飲食店の従業員等を優先。

※ 昨日発出した事務連絡の内容と合わせて、まとめた資料を添付しますので、ご参照ください。

積極的な検査の実施について

1. これまでの取組

- ① 陽性者が多数発生している地域やクラスターが発生している地域では、その期間、高齢者施設等に勤務する方や入所者を対象に、いわば一斉・定期的に検査を実施すること、
 - ② 入所者に加え、介護従事者等で発熱、呼吸器症状等の症状を呈している方々については、検査の実施に向け、とりわけ積極的な対応をすること、
- を都道府県等に求めてきた。

【9月15日事務連絡（検査体制の拡充に向けた指針）、10月16日事務連絡（介護従事者等への積極的な対応の依頼）、11月16日事務連絡（再周知）】

2. 高齢者施設等で発熱等の症状を呈する者への検査に関する対応 【11月19日付事務連絡】

高齢者施設等で発熱等の症状を呈する者への検査については、さらに以下の取組を行うこととし、これについて11月19日に事務連絡を发出して周知。

(1) 高齢者施設等での検査の徹底、直ちに取り組むべき地域の明確化

- ① 高齢者施設等の入所者又は介護従事者等で発熱等の症状を呈する者については、必ず検査を実施すること、当該検査の結果、陽性が判明した場合には、当該施設の入所者及び従事者の全員に対して原則として検査を実施することを全都道府県に徹底。
- ② 特に1週間当たりの新規陽性者数が人口10万人当たり10を超えている都道府県においては、①について至急取り組む。（11月18日時点では7都道府県が該当。）

(2) 自費検査を実施した場合の補助

- 保健所による行政検査が行われない場合において、高齢者施設等において必要性があるものと判断し、自費で検査を実施した場合について、新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金によって費用の補助を実施する。

(3) 自治体への周知と実施状況の把握

- ① 知事部局経由も含めた周知
 - ・ 厚生労働省から都道府県等の衛生担当部局への周知に加え、総務省から都道府県等の知事部局への周知を実施。
- ② 施設団体での相談窓口の設置
 - ・ 個別の施設から検査の実施を自治体に求めたにもかかわらず、速やかに検査が実施されない場合の相談窓口を施設団体に設置。
→ 団体から厚労省に情報提供し、厚労省から自治体に善処を求める。

3. クラスタが複数発生している地域における積極的な検査の実施について 【11月20日付事務連絡】

直近、1週間で中規模（5人以上を目安）以上のクラスタが複数発生している地域(保健所管内)を基本として、下記の優先順位に従って積極的に検査を実施する。

＜優先順位及び実施に当たっての考え方＞

以下の①、②の順で優先して検査を実施する。

① 重症者リスク者が多数いる場所・集団

- ・ 高齢者施設、医療機関等

特に、クラスタが発生している施設等と関連する高齢者施設、医療機関等（例えば、施設間で職員や利用者の行き来があるもの等）について優先。

② クラスタが発生している地域（保健所管内）に存在する、感染が生じやすく（三密環境等）、感染があった場合に地域へ拡大しやすい（不特定多数との接触）場所・集団

- ・ 接待を伴う飲食店の従業員等を優先。

事務連絡
令和2年11月22日

各

都道府県
保健所設置市
特別区

 衛生主管部（局） 御中

厚生労働省新型コロナウイルス感染症
対策推進本部

11月以降の感染状況を踏まえた病床・宿泊療養施設確保計画に基づく病床・宿泊療養施設の確保及び入院措置の対象について（要請）

新型コロナウイルス感染症対策については、ご尽力及びご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

「今後を見据えた新型コロナウイルス感染症の医療提供体制整備について」（令和2年6月19日付け事務連絡¹）を踏まえ、各都道府県におかれては、病床・宿泊療養施設確保計画の策定及びそれに基づく病床の確保をはじめとして様々な取組を行いつつ、各地域における感染者増にも対応していただいているところです。

一方で、新型コロナウイルスの感染状況については、11月以降増加傾向が強まり、2週間で2倍を超える伸びとなり、過去最多の水準となっております。

こうした感染状況も踏まえ、下記の対応を徹底いただくよう、ご協力のほどお願いいたします。

記

- 新型コロナウイルス感染症の患者数が増加していることに鑑み、病床・宿泊療養施設確保計画に従って現在確保すべき病床等を着実に確保するとともに、感染状況の動向も踏まえつつ、フェーズの移行が速やかに行われるよう、早め早めの準備を行うこと。

¹ 今後を見据えた新型コロナウイルス感染症の医療提供体制整備について（6月19日付け事務連絡）
<https://www.mhlw.go.jp/content/000641692.pdf>

- その際、都道府県全体の動きだけでなく、都道府県内において感染が急拡大している地域があれば、そうした地域ごとの病床、宿泊療養施設の確保状況を改めて確認しつつ、病床・宿泊療養施設の確保を着実にを行うこと。
- 10月の政令改正（新型コロナウイルス感染症を指定感染症として定める等の政令の一部を改正する政令（令和2年10月14日公布、同月24日施行））により、入院勧告できる対象の明確化を行っていることにあらためて留意すること²。
- 病床確保や都道府県全体の入院調整に最大限努力したうえで、なお、病床がひっ迫する場合には、上記政令により入院勧告等ができるとしている者のうち、医師が入院の必要がないと判断し、かつ、宿泊療養施設（適切な場合は自宅療養）において丁寧な健康観察を行うことができる場合には、そのような取扱として差し支えないこと。

² 新型コロナウイルス感染症に係る感染症法上の入院措置の対象者について（11月13日付け事務連絡）

<https://www.mhlw.go.jp/content/000695027.pdf>

新型コロナウイルス感染症を指定感染症として定める等の政令の一部を改正する政令等について（施行通知）（10月14日健康局長通知） <https://www.mhlw.go.jp/content/000683018.pdf>

<参考資料 1 >

事務連絡
令和 2 年 11 月 13 日

各

都道府県
保健所設置市
特別区

 衛生主管部（局） 御中

厚生労働省新型コロナウイルス感染症
対策推進本部

新型コロナウイルス感染症に係る感染症法上の入院措置の対象者について

新型コロナウイルス感染症については、医療資源を重症化するリスクのある者等に重点化していくために、感染症法に基づく入院措置の対象について見直しを行ったところです。

新型コロナウイルス感染症の新規感染者数は、10 月以降、増加傾向となり、11 月以降もその傾向が強まっています。また、病床占有率は、微増の動きとなっており、入院者数、重症者数は 10 月末から上昇に転じているとともに、一部地域では病床占有率が高まっています。

こうした状況を踏まえ、特に感染が拡大している地域では、医療資源を重症化するリスクのある者等に重点化していくために、医師が入院の必要がないと判断した無症状病原体保有者や軽症者について、宿泊療養（適切な場合は自宅療養）を求めることが必要となります。その患者の症状や重症化リスクの有無、地域の感染状況などを踏まえて、都道府県等において適切に判断していただきたいと考えています。

また、宿泊療養（適切な場合は自宅療養）については、感染管理対策の留意点等を取りまとめお示ししており、適切に実施されるようお願いいたします。

貴職におかれては、改めて、10 月 24 日に施行された新型コロナウイルス感染症の入院勧告・措置の見直しや宿泊療養（適切な場合は自宅療養）の対象となる患者の留意点等について、内容を十分御了知いただくとともに、関係者への周知をお願いいたします。

(参考1) 宿泊療養（適切な場合は自宅療養）の感染対策等について

- ・ 新型コロナウイルス感染症の軽症者等に係る宿泊療養及び自宅療養の対象並びに自治体における対応に向けた準備について（令和2年4月2日付け事務連絡。同年6月25日一部改正）

<https://www.mhlw.go.jp/content/000644314.pdf>

- ・ 「新型コロナウイルス感染症の軽症者等の宿泊療養マニュアル（第3版）」（令和2年6月15日付け事務連絡）

<https://www.mhlw.go.jp/content/000640246.pdf>

- ・ 「新型コロナウイルス感染症患者が自宅療養を行う場合の患者へのフォローアップ及び自宅療養時の感染管理対策について」（令和2年4月2日付け事務連絡） <https://www.mhlw.go.jp/content/000618528.pdf>

(参考2) 入院勧告・措置の見直しについて

- ・ 新型コロナウイルス感染症を指定感染症として定める等の政令の一部を改正する政令等について（施行通知）（10月14日健康局長通知）

<https://www.mhlw.go.jp/content/000683018.pdf>

- ・ 新型コロナウイルス感染症の感染症法の運用の見直しに関するQ&Aについて（10月14日事務連絡）

<https://www.mhlw.go.jp/content/000683022.pdf>

健 発 1014 第 5 号

令 和 2 年 10 月 14 日

各 { 都道府県知事
保健所設置市長
特別区長 } 殿

厚生労働省健康局長

(公 印 省 略)

新型コロナウイルス感染症を指定感染症として定める等の政令の一部
を改正する政令等について（施行通知）

新型コロナウイルス感染症（病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス（令和2年1月に、中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。）であるものに限る。以下単に「新型コロナウイルス感染症」という。）については、我が国及び海外における新型コロナウイルス感染症の発生状況の変化等を踏まえ、本日、新型コロナウイルス感染症を指定感染症として定める等の政令の一部を改正する政令（令和2年政令第310号。以下「改正政令」という。）及び新型コロナウイルス感染症を指定感染症として定める等の政令第三条において準用する感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第十九条第一項の厚生労働省令で定める者等を定める省令（令和2年厚生労働省令第172号）が公布され、令和2年10月24日から施行される。

これらの命令の概要は、下記のとおりであるので、貴職におかれては、内容を十分御了知いただくとともに、貴管内市町村及び関係機関等への周知を図り、その施行に遺漏なきを期されたい。

記

1 改正の趣旨

新型コロナウイルス感染症については、新型コロナウイルス感染症を指定感染症として定める等の政令（令和2年政令第11号。以下「指定令」という。）により、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（平成10年法律第114号。以下「感染症法」という。）第6条第8項の指定感染症として定められており、感染症法の規定を準用するとともに、その所要の読替えを規定することで、都道府県知事（保健所設置市の長及び特別区の長を含む。以下同じ。）が感染症法第19条及び第20条の入院の勧告・措置等の必要な措置を講ずること等を可能としている。

今般、これまでに把握されている医学的知見等を踏まえ、季節性インフルエンザの流行時期も見据え、医療資源を重症者や重症化リスクのある者に重点化していく観点から、新型コロナウイルス感染症に係る入院の勧告・措置について見直しを行うこととする。

2 改正の内容

指定令第3条において準用する感染症法第19条及び第20条の入院の勧告・措置の対象を、以下（1）及び（2）の対象者に限定することとする。

（1）65歳以上の者、呼吸器疾患を有する者その他の厚生労働省令で定める者
具体的には、以下のいずれかに該当する者である。

- ① 65歳以上の者
- ② 呼吸器疾患を有する者
- ③ 上記②に掲げる者のほか、腎臓疾患、心臓疾患、血管疾患、糖尿病、高血圧症、肥満その他の事由により臓器等の機能が低下しているおそれがあると認められる者
- ④ 臓器の移植、免疫抑制剤、抗がん剤等の使用その他の事由により免疫の機能が低下しているおそれがあると認められる者
- ⑤ 妊婦
- ⑥ 現に新型コロナウイルス感染症の症状を呈する者であって、当該症状が重度又は中等度であるもの
- ⑦ 上記①から⑥までに掲げる者のほか、新型コロナウイルス感染症の症状等を総合的に勘案して医師が入院させる必要があると認める者
- ⑧ 上記①から⑦までに掲げる者のほか、都道府県知事が新型コロナウイルス感染症のまん延を防止するため入院させる必要があると認める者

（2）上記（1）以外の者であって、当該感染症のまん延を防止するため必要な事項

として厚生労働省令で定める事項を守ることに同意しない者

「厚生労働省令で定める事項」は、次のとおりである。

- ア 指定された期間、指定された内容、方法及び頻度で健康状態を報告すること
- イ 指定された期間、指定された場所から外出しないこと
- ウ 上記ア及びイに掲げるもののほか、新型コロナウイルス感染症のまん延を防止するため必要な事項

上記のアからウについては、宿泊療養又は自宅療養の際の感染防止に係る留意点を指す。具体的には、

- ・「新型コロナウイルス感染症の軽症者等に係る宿泊療養及び自宅療養の対象並びに自治体における対応に向けた準備について」(令和2年4月2日付け事務連絡。同年6月25日最終改正。)¹、
- ・「新型コロナウイルス感染症の軽症者等の宿泊療養マニュアル(第3版)」(令和2年6月15日付け事務連絡)²(なお、様式1で説明文書のモデル例がある。)、
- ・「新型コロナウイルス感染症患者が自宅療養を行う場合の患者へのフォローアップ及び自宅療養時の感染管理対策について」(令和2年4月2日付け事務連絡)³、
- ・「新型コロナウイルス感染症の軽症者等に係る自宅療養の実施に関する留意事項(第4版)」(令和2年8月7日付け事務連絡)⁴(なお、別添2で留意事項等の周知文書の参考例がある。)

等を参考にすること。

3 施行期日

公布の日から起算して10日を経過した日(令和2年10月24日)から施行する。

4 経過措置

- (1) 改正政令の施行の前に行われた措置に係る指定令第3条において準用する感染症法第58条(第10号及び第12号に係る部分に限る。)の規定により支弁する費用及び指定令第3条において準用する感染症法第61条第2項の規定により負担する負担金については、なお従前の例による。

- (2) 改正政令による改正前の指定令(以下「旧令」という。)第3条において準用す

¹ 新型コロナウイルス感染症の軽症者等に係る宿泊療養及び自宅療養の対象並びに自治体における対応に向けた準備について(令和2年4月2日付け事務連絡。同年6月25日最終改正。) <https://www.mhlw.go.jp/content/000644314.pdf>

² 新型コロナウイルス感染症の軽症者等の宿泊療養マニュアル(第3版)」(令和2年6月15日付け事務連絡) <https://www.mhlw.go.jp/content/000640246.pdf>

³ 新型コロナウイルス感染症患者が自宅療養を行う場合の患者へのフォローアップ及び自宅療養時の感染管理対策について」(令和2年4月2日付け事務連絡) <https://www.mhlw.go.jp/content/000618528.pdf>

⁴ 「新型コロナウイルス感染症の軽症者等に係る自宅療養の実施に関する留意事項(第4版)」(令和2年8月7日付け事務連絡) <https://www.mhlw.go.jp/content/000657891.pdf>

る感染症法第 19 条又は第 20 条の規定による入院に係る感染症法第 73 条第 2 項及び第 3 項の規定の適用については、旧令の規定は、なおその効力を有する。

5 その他

新型コロナウイルス感染症の無症状病原体保有者及び軽症患者で入院が必要な状態ではないと判断される者については、引き続き、宿泊療養又は自宅療養を求めること。

<感染状況について>

- 新規感染者数は、11月以降増加傾向が強まり、2週間で2倍を超える伸びとなり、過去最多の水準となっている。大きな拡大が見られない地域もあるが、特に、北海道や首都圏、関西圏、中部圏を中心に顕著な増加が見られ、全国的な感染増加につながっている。地域によってはすでに急速に感染拡大が見られており、このままの状況が続けば、医療提供体制と公衆衛生体制に重大な影響を生じるおそれがある。
実効再生産数：全国的には1を超える水準が続いている。大阪、京都、兵庫では2を超えており、北海道、東京、愛知などで概ね1を超える水準が続いている。
- 感染拡大の原因となるクラスターについては、多様化や地域への広がりがみられる。また、潜在的なクラスターの存在が想定され、感染者の検知が難しい、見えにくいクラスターが感染拡大の一因となっていることが考えられる。
- こうした感染拡大の要因は、基本的な感染予防対策がしっかり行われていないことや、そうした中での人の移動の増加、気温の低下による影響に加えて、人口密度が考えられる。
- 入院者数、重症者数は増加が続いている。予定された手術や救急の受入等の制限、病床を確保するための転院、診療科の全く異なる医師が新型コロナウイルスの診療をせざるを得なくなるような事例も見られている。病床や人員の増加も簡単には見込めない中で、各地で新型コロナの診療と通常の医療との両立が困難になり始めている。このままの状況が続けば、通常の医療では助けられる命が助けられなくなる。

【感染拡大地域の動向】

- ①北海道 札幌市近郊を含め、道内全体にも感染が拡大。福祉施設や医療機関で大規模なクラスターが発生。また、患者の増加や院内感染の発生により、札幌市を中心に病床がひっ迫しており、旭川市でも院内感染が発生し、入院調整が困難をきたす例が発生するなど、厳しい状況となりつつある。
- ②首都圏 東京都内全域に感染が拡大。感染経路不明割合も半数以上となっている。首都圏全体でも、埼玉、神奈川、千葉でも同様に感染が拡大しており、医療機関、福祉施設、接待を伴う飲食店等の様々な施設でクラスターが発生し、医療体制が厳しい状況。感染経路不明割合は4～5割程度と上昇傾向にある。また、茨城でも、接待を伴う飲食店等でクラスターが発生し、感染者数が増加。
- ③関西圏 大阪では大阪市を中心に感染が大きく拡大。医療機関や高齢者施設等でのクラスターが発生。感染経路不明割合は約6割となり、重症者数が増加し、医療体制が厳しい状況。兵庫では、高齢者施設や大学等でクラスターが発生。医療体制が厳しい状況。京都でも感染が拡大。
- ④中部圏 愛知県内全域に感染が拡大。感染経路不明割合は約4割。名古屋市で、歓楽街を中心に感染者が増加し、保健センターの負荷が大きくなっており、医療機関での対応も厳しさが増大。また、静岡でも、接待を伴う飲食店等でクラスターが発生し、感染が拡大。

直近の感染状況の評価等

<今後の対応について>

- 感染の「増加要因」と「減少要因」の拮抗が崩れており、新型コロナウイルス感染症対策を含めた公衆衛生体制や医療提供体制を維持するためにも、可及的速やかに減少方向に向かわせる必要がある。
- 11月20日の「分科会から政府への提言」において、これまでより強い対策として、①営業時間の短縮、②地域の移動に係る自粛要請、③GoToキャンペーン事業の運用見直しの検討、④これまでの取組の徹底、⑤経済・雇用への配慮、⑥人々の行動変容の浸透が提言された。11月21日の対策本部において、GoToトラベル事業の見直しやGoToイート事業の見直しの要請、営業短縮要請に伴う支援、重症者の発生を抑えるための医療施設や高齢者施設等における検査の推進等の方針が示されたが、政府や自治体において、速やかに実行することが求められる。
- 感染が大きく拡大している地域では、公衆衛生体制や医療提供体制が既に厳しい状況になりつつある。国は積極的に地域の状況を把握し、自治体との緊密な連携体制の下、地域の感染および医療提供体制の状況を迅速に判断し、状況の改善のために必要な対策を迅速に講じるべきである。特にこうした地域では、医療資源を重症化するリスクのある者等に重点化していくために、高齢者も含め、医師が入院の必要がないと判断した無症状病原体保有者や軽症者について、宿泊療養(適切な場合には自宅療養)とすることが必要である。また、自治体のニーズに応じて、迅速・機動的な保健師等専門人材の派遣や病床確保に向けた働きかけなど調整支援等を引き続き行う。
- 一方、現時点では大きな感染が見られない地域でも、急速な感染拡大に備えて医療提供体制の準備・確保等を直ちに進めて行く必要がある。
- また、特に若年層や働き盛りの世代などに対し様々なチャネルを活用することで、飲食の場面も含むマスクの徹底など実際の行動変容につなげることが必要。また、感染の可能性を自覚しながらも、何らかの理由で検査を受けず、その結果2次感染に至っているのではないかと指摘もあり、症状の疑われる場合には、かかりつけ医などに相談し、必要な検査に繋がるよう改めて周知していくことが必要。
- 既に医療提供に困難が生じている地域では、接触機会の削減等感染者を減らすための強い対策を行うことが求められる状況である。今後の感染拡大を防ぐために、国も自治体も市民も事業者も一丸となって、感染を拡大しないための対策を進めていく必要がある。

直近の感染状況等

○新規感染者数の動向(対人口10万人(人))

- ・新規感染者数は、11月以降傾向が強まり、2週間で2倍を超える伸びとなり、過去最多の水準となっている。

○検査体制の動向(検査数、陽性者割合)

- ・直近の検査件数に対する陽性者の割合は5.5%であり、上昇している。
※ 過去最高は緊急事態宣言時(4/6~4/12)の8.8%。7,8月の感染者増加時では、7/27~8/2に6.7%であった。

	11/3~11/9	11/10~11/16	11/17~11/23	10/26~11/1	11/2~11/8	11/9~11/15
全国	5.29人(6,668人) ↑	8.12人(10,250人) ↑	11.82人(14,919人) ↑	138,332件 ↑ 3.5% ↑	146,467件 ↑ 4.4% ↑	182,720件 ↑ 5.5% ↑
東京	10.65人(1,482人) ↑	15.54人(2,164人) ↑	22.20人(3,091人) ↑	35,496件 ↑ 3.3% ↑	35,724件 ↑ 4.0% ↑	45,644件 ↑ 4.7% ↑
神奈川	6.34人(583人) ↑	9.18人(844人) ↑	13.02人(1,198人) ↑	12,069件 ↓ 3.4% ↑	15,348件 ↑ 3.7% ↑	15,998件 ↑ 5.1% ↑
愛知	7.28人(550人) ↑	11.14人(841人) ↑	15.23人(1,150人) ↑	5,532件 ↑ 7.3% ↑	7,246件 ↑ 7.4% ↑	8,851件 ↑ 9.4% ↑
大阪	10.72人(944人) ↑	18.17人(1,601人) ↑	27.65人(2,436人) ↑	11,049件 ↑ 7.5% ↑	10,821件 ↓ 8.7% ↑	16,483件 ↑ 9.7% ↑
北海道	17.52人(920人) ↑	27.85人(1,462人) ↑	32.11人(1,686人) ↑	5,878件 ↓ 6.8% ↑	7,653件 ↑ 10.7% ↑	8,449件 ↑ 17.4% ↑
福岡	0.96人(49人) ↑	2.02人(103人) ↑	3.23人(165人) ↑	5,825件 ↑ 0.8% →	4,458件 ↓ 1.1% ↑	7,057件 ↑ 1.4% ↑
沖縄	11.15人(162人) ↓	16.04人(233人) ↑	17.14人(249人) ↑	3,756件 ↑ 5.2% ↓	2,986件 ↓ 5.3% ↑	3,756件 ↑ 6.0% ↑

○入院患者数の動向(入院者数(対受入確保病床数))

- ・入院患者数は増加が続いている。受入確保病床に対する割合も上昇しており、一部地域では高水準となっている。

○重症者数の動向(入院者数(対受入確保病床数))

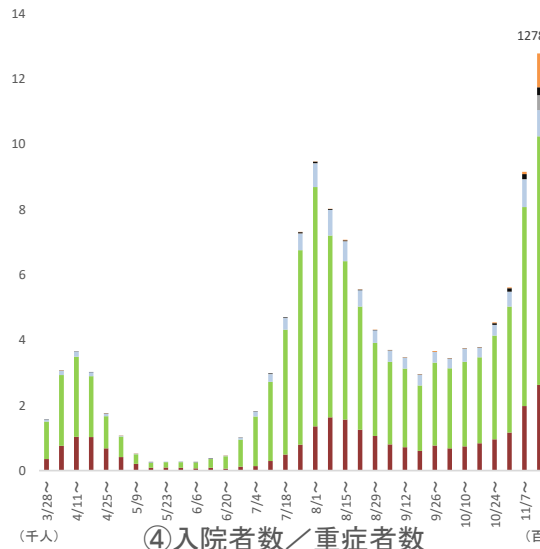
- ・入院患者数同様、増加が続いている。受入確保病床に対する割合も上昇が続き、一部地域では高水準となっている。

	11/4	11/11	11/18	11/4	11/11	11/18
全国	3,592人(13.4%) ↑	4,517人(16.8%) ↑	5,951人(22.1%) ↑	319人(9.2%) ↑	388人(11.2%) ↑	483人(13.9%) ↑
東京	1,042人(26.1%) ↑	1,070人(26.8%) ↑	1,312人(32.8%) ↑	128人(25.6%) ↑	154人(30.8%) ↑	187人(37.4%) ↑
神奈川	245人(12.6%) ↓	329人(17.0%) ↑	410人(21.1%) ↑	24人(12.0%) →	23人(11.5%) ↓	35人(17.5%) ↑
愛知	148人(17.2%) ↑	200人(23.3%) ↑	286人(33.3%) ↑	11人(15.7%) ↑	15人(21.4%) ↑	15人(21.4%) →
大阪	366人(26.6%) ↑	462人(33.2%) ↑	571人(40.6%) ↑	50人(14.1%) ↑	91人(25.6%) ↑	103人(28.1%) ↑
北海道	215人(11.9%) ↑	434人(24.0%) ↑	693人(38.3%) ↑	6人(3.3%) ↑	11人(6.0%) ↑	20人(11.0%) ↑
福岡	39人(7.1%) ↓	53人(9.6%) ↑	47人(8.5%) ↓	4人(4.4%) →	4人(4.4%) →	3人(3.3%) ↓
沖縄	187人(43.1%) ↓	155人(35.7%) ↓	153人(35.3%) ↓	19人(35.8%) ↓	14人(26.4%) ↓	14人(26.4%) →

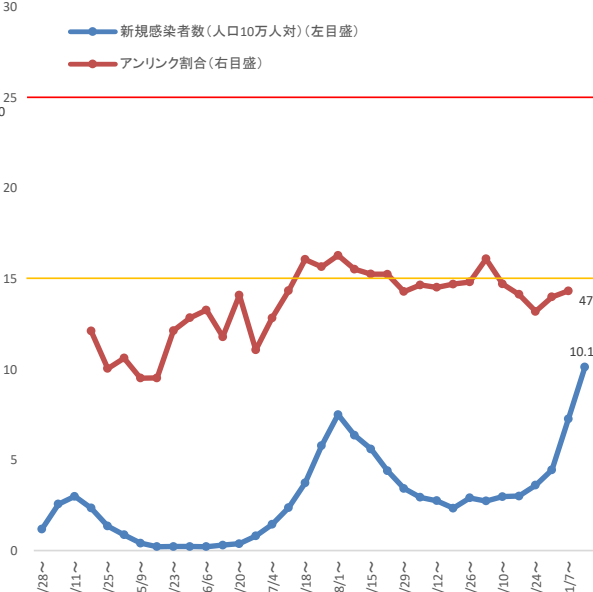
※ 「入院患者数の動向」は、厚生労働省「新型コロナウイルス感染症患者の療養状況、病床数等に関する調査」による。この調査では、記載日の0時時点で調査・公表している。
重症者数については、8月14日公表分以前とは対象者の基準が異なる。↑は前週と比べ増加、↓は減少、→は同水準を意味する。

■ 60歳-19歳
■ 20-59歳
■ 調査中
■ 非公表
■ 不明
(千人)

①新規感染者報告数



②新規感染者数(人口10万人対)／アンリンク割合

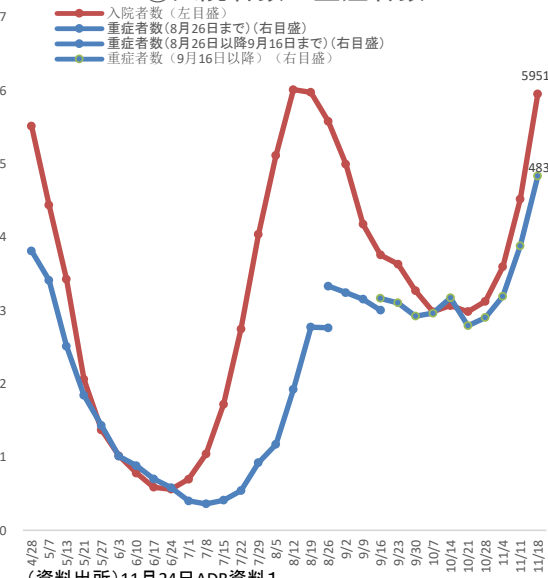


③検査状況

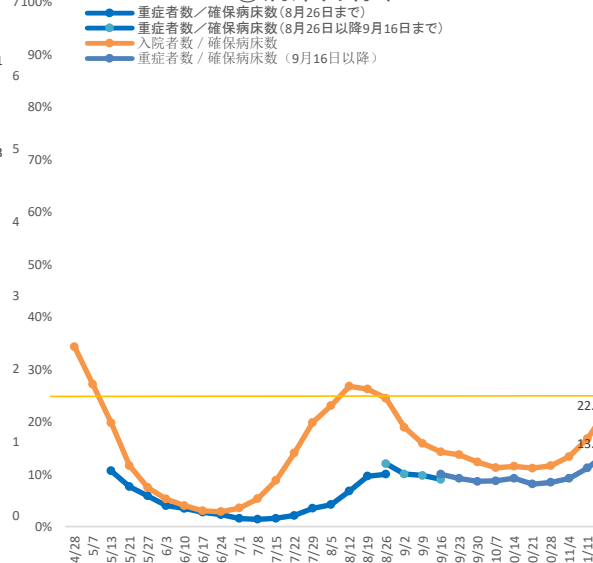


全国 20%

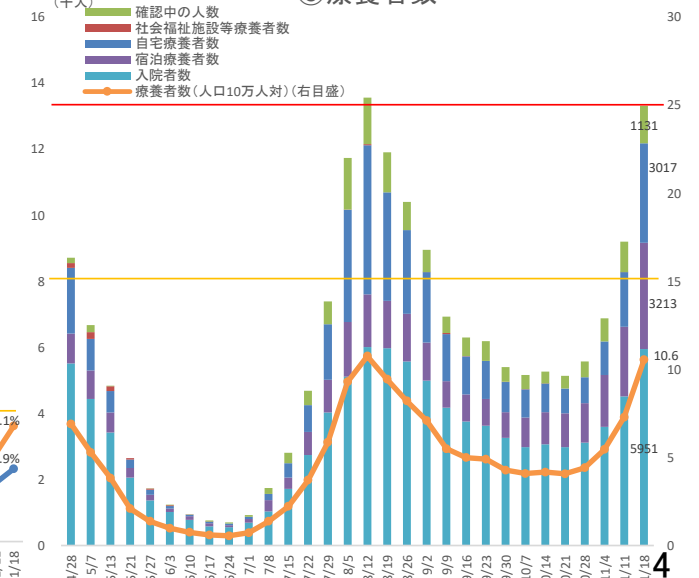
④入院者数／重症者数



⑤病床占有率



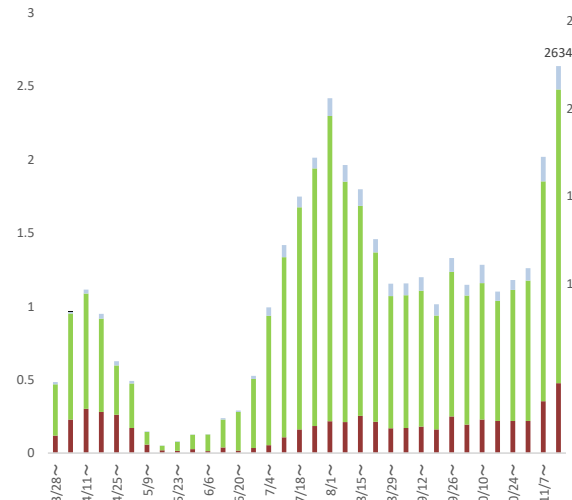
⑥療養者数



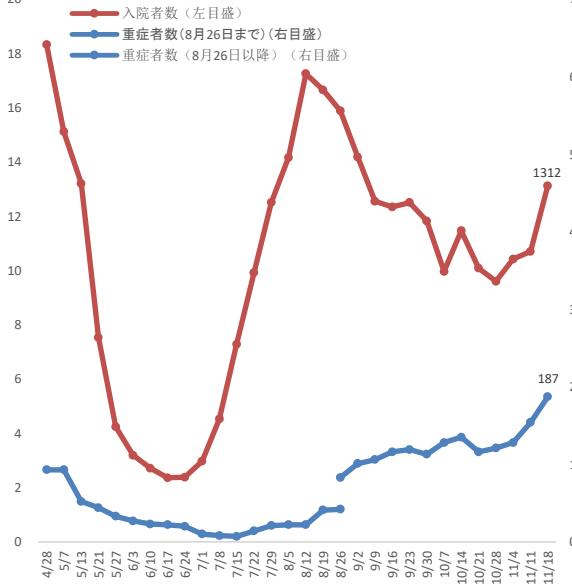
(資料出所)11月24日ADB資料1

■ 60歳-19歳
■ 20-59歳
■ 調査中
■ 非公表
■ 不明

①新規感染者報告数

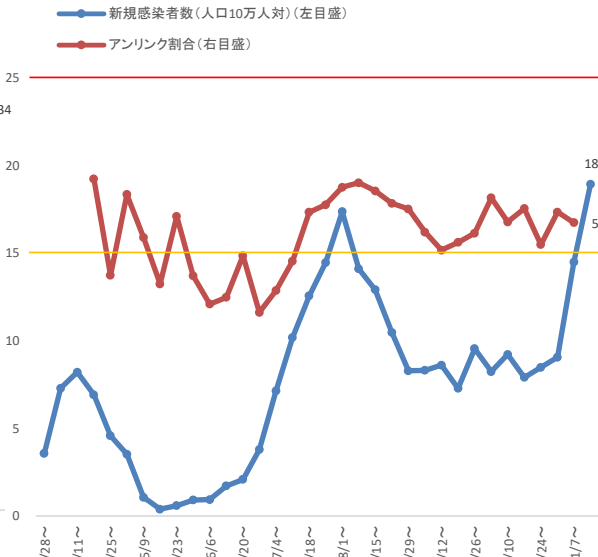


④入院者数／重症者数

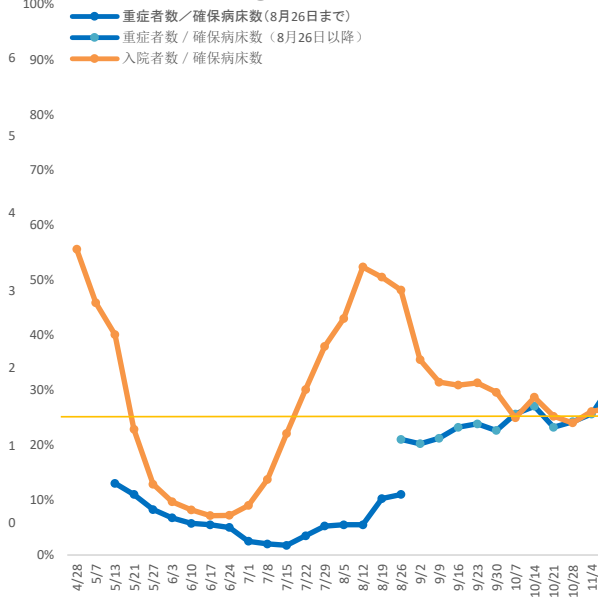


(資料出所)11月24日ADB資料1

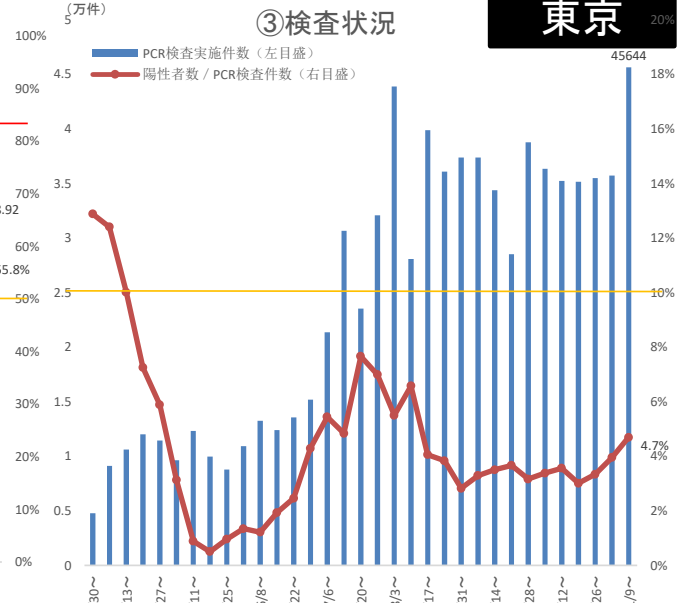
②新規感染者数(人口10万人対)／アンリンク割合



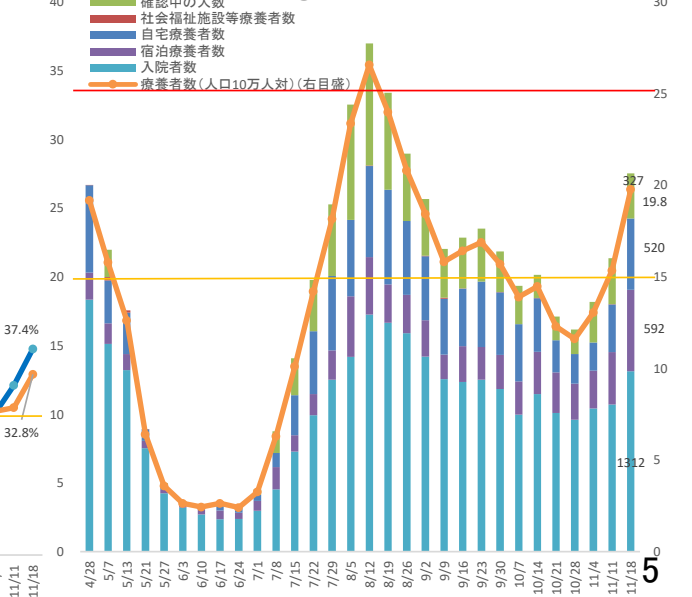
⑤病床占有率



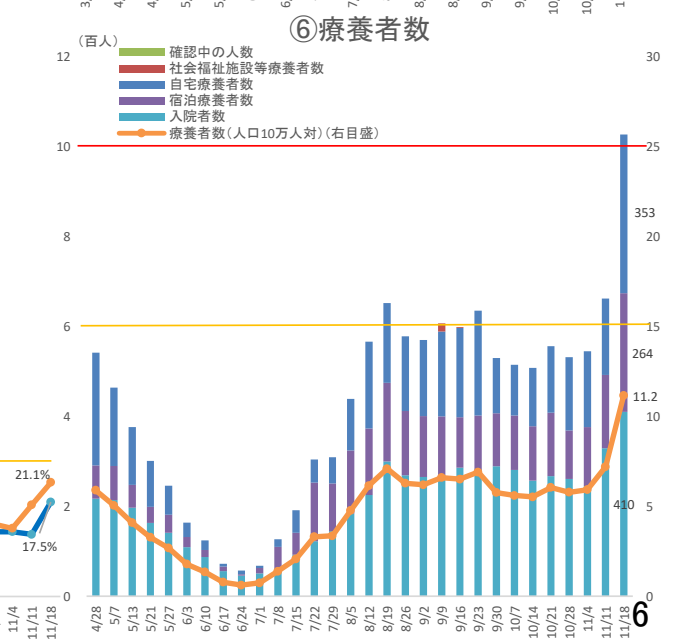
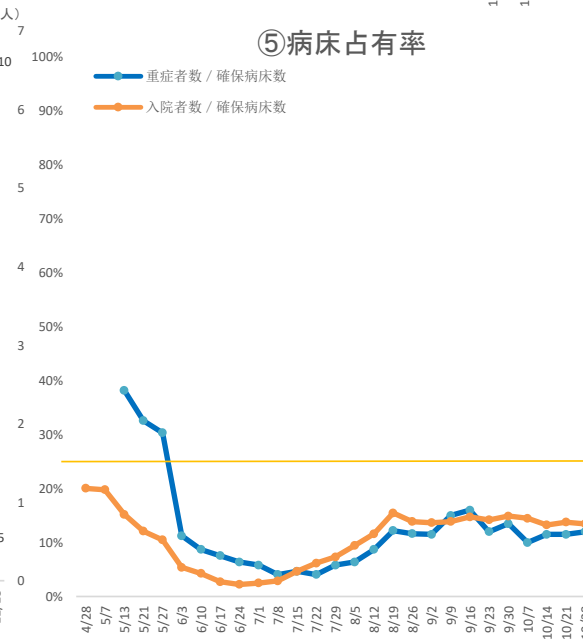
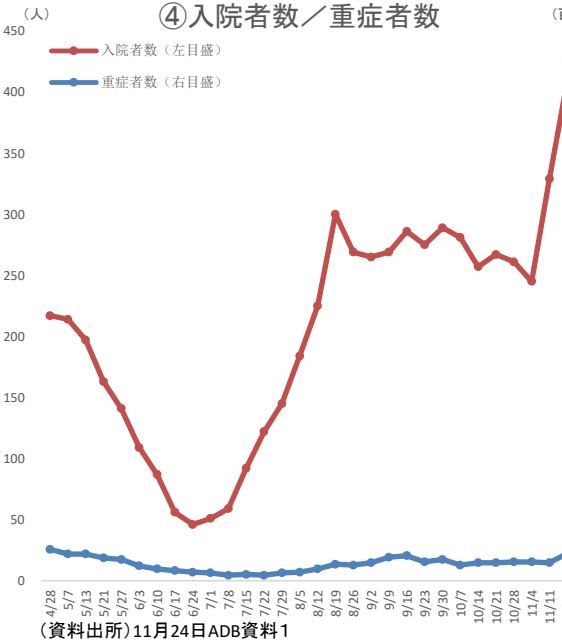
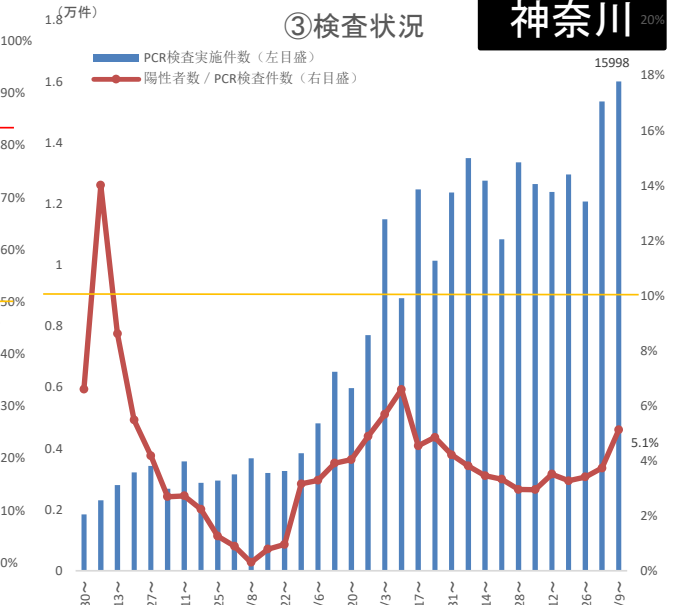
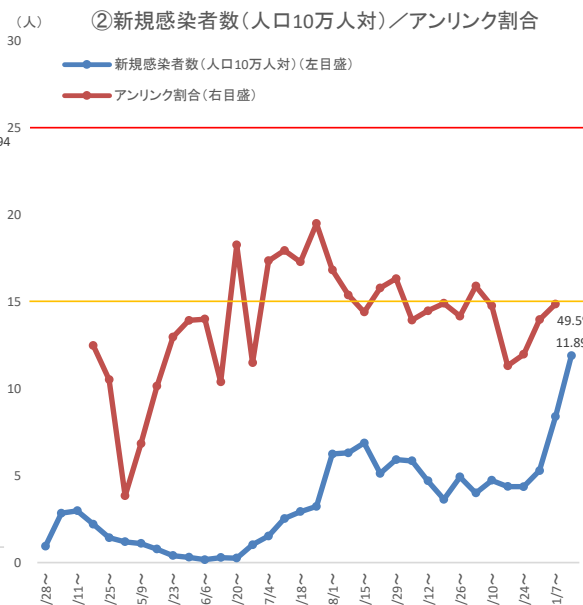
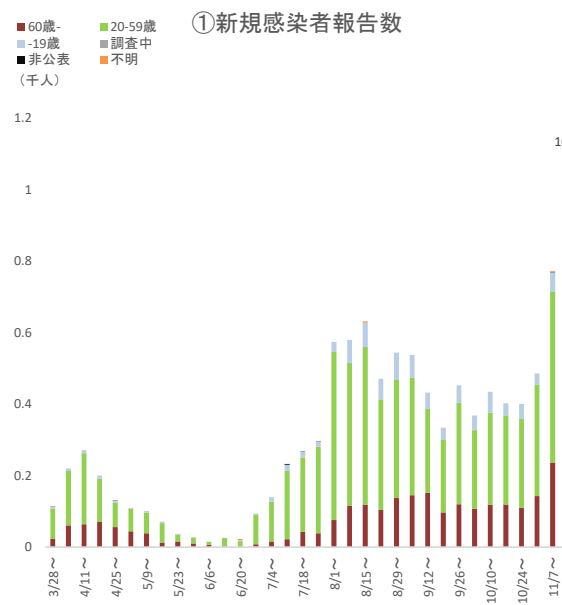
③検査状況



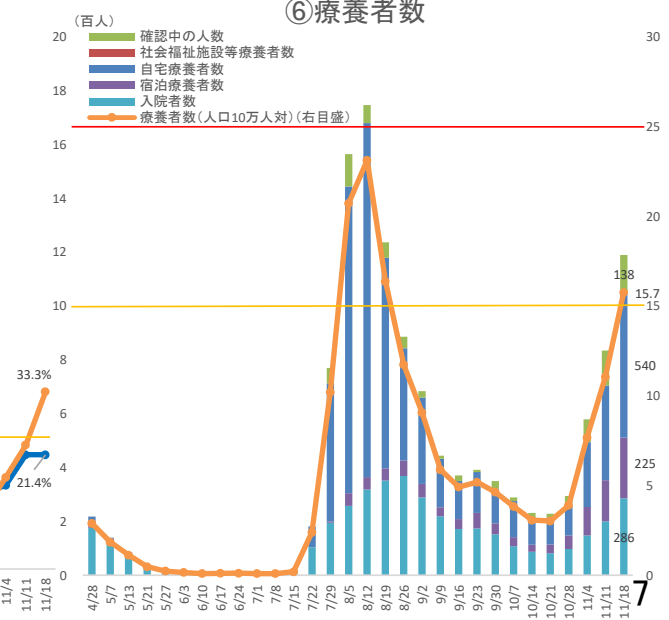
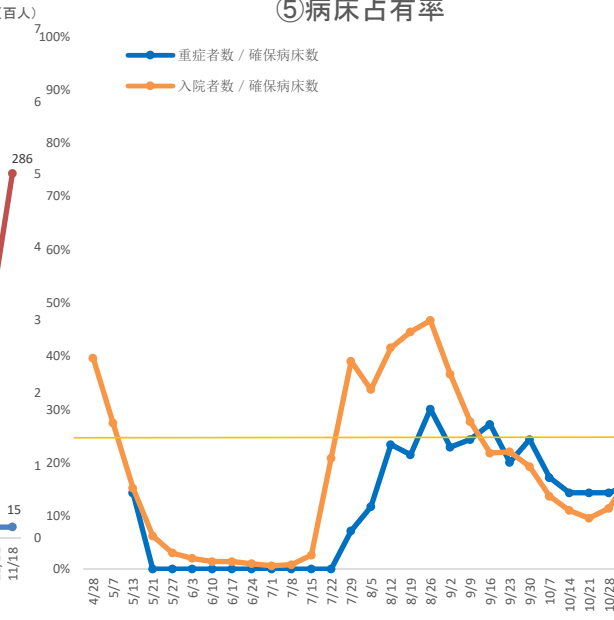
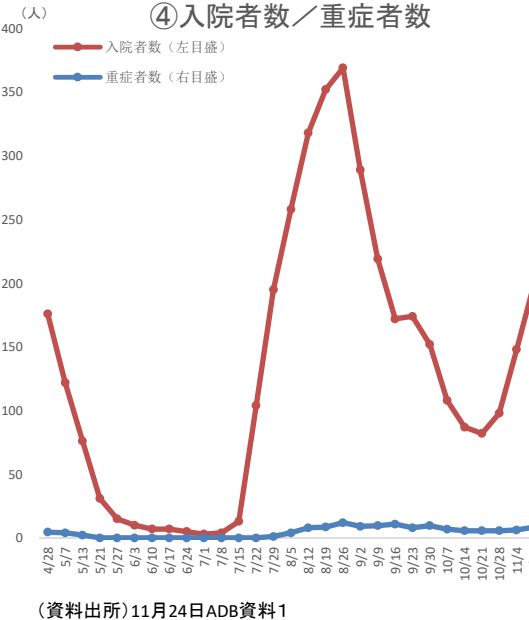
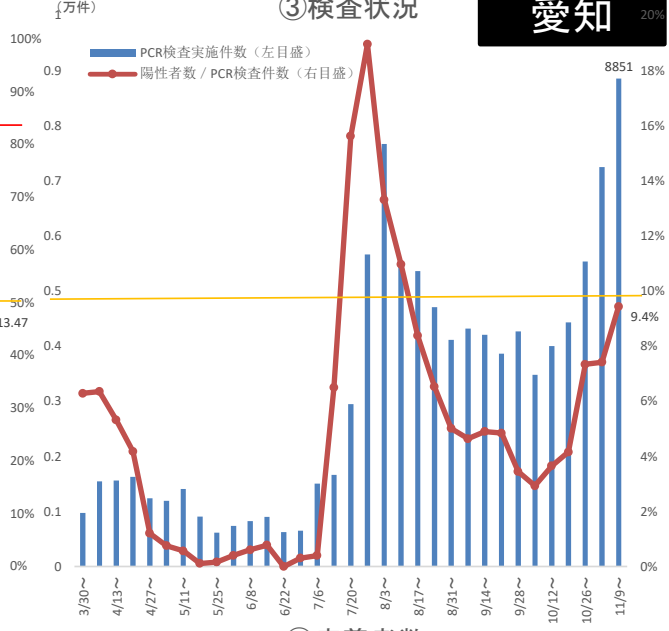
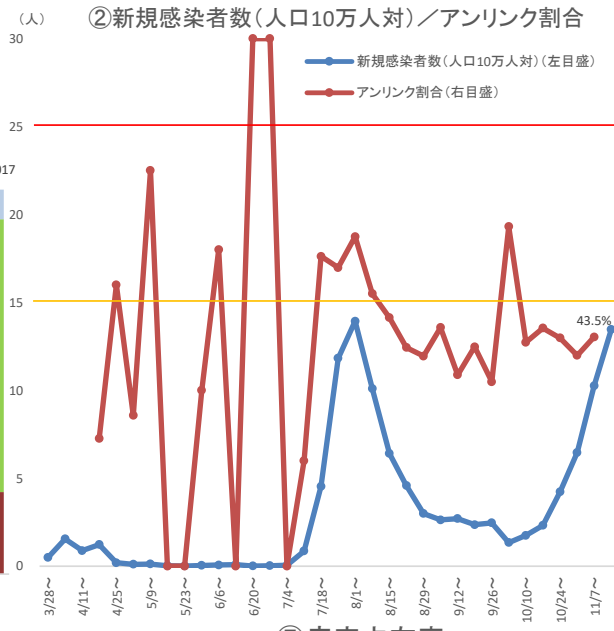
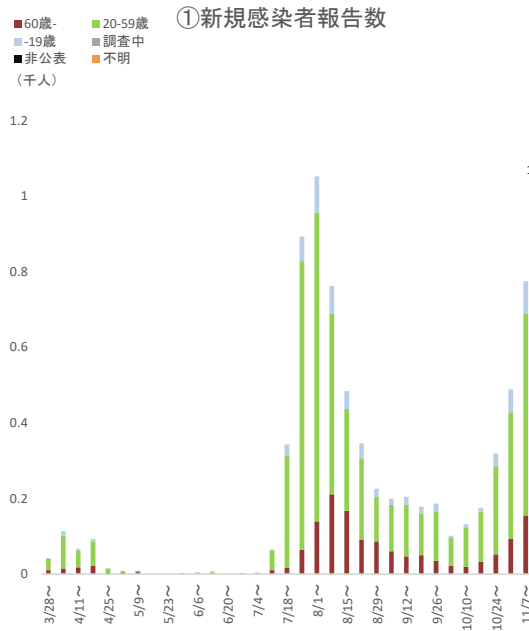
⑥療養者数



東京 20%

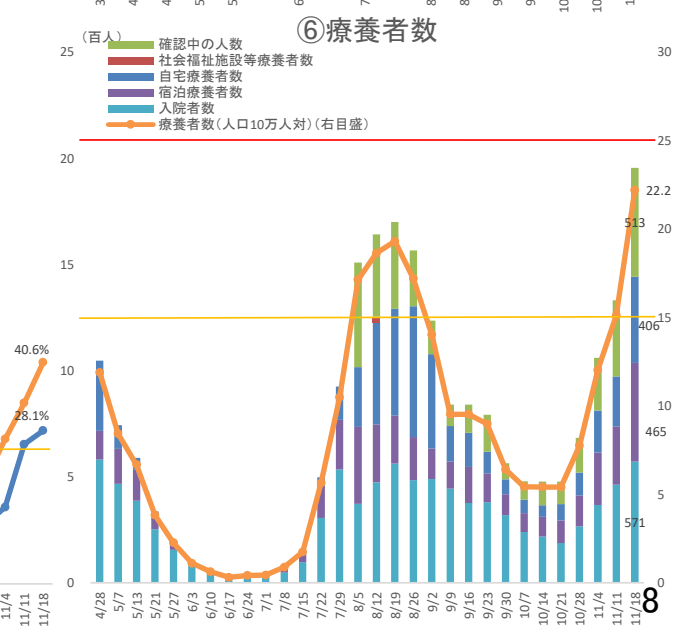
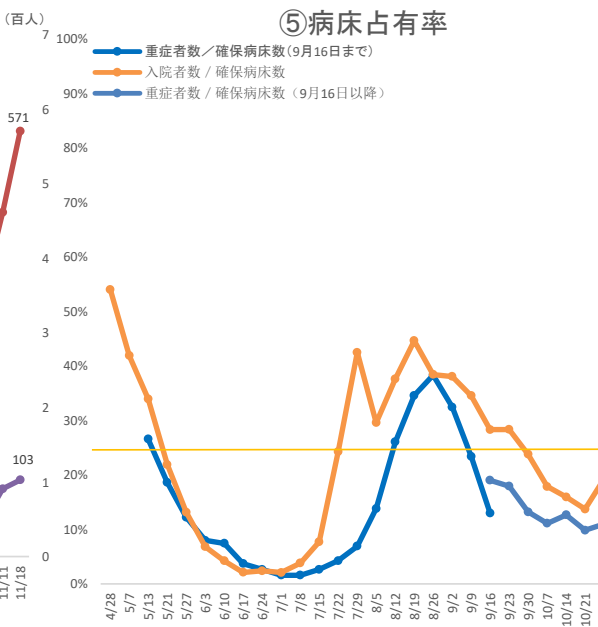
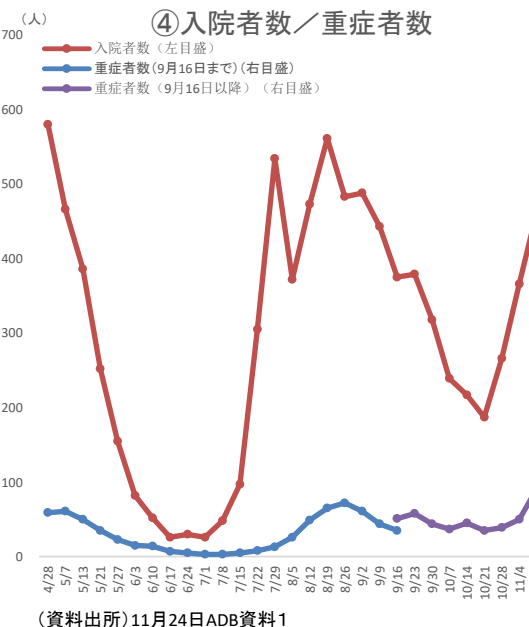
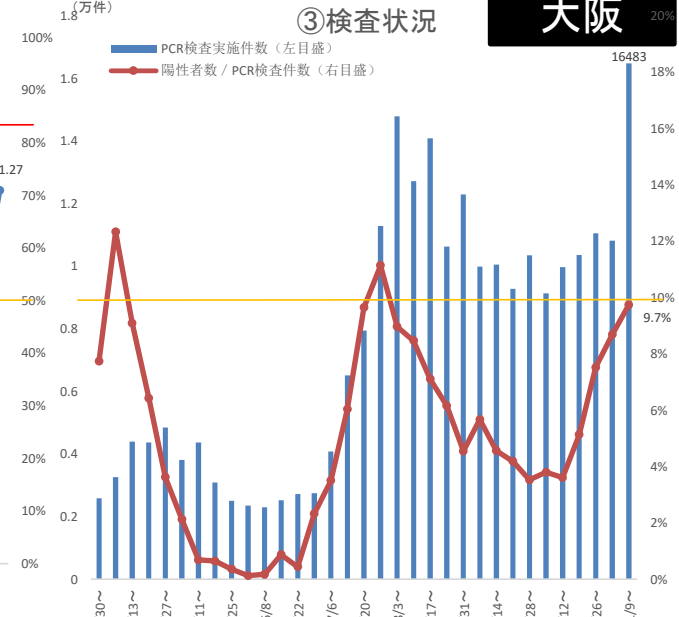
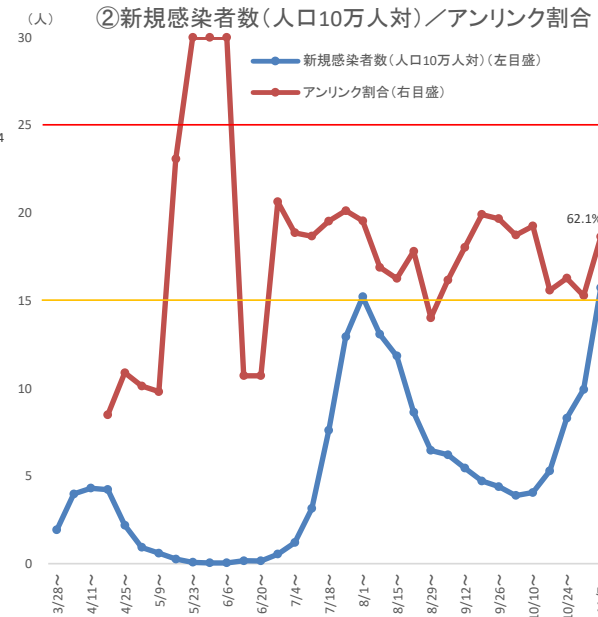
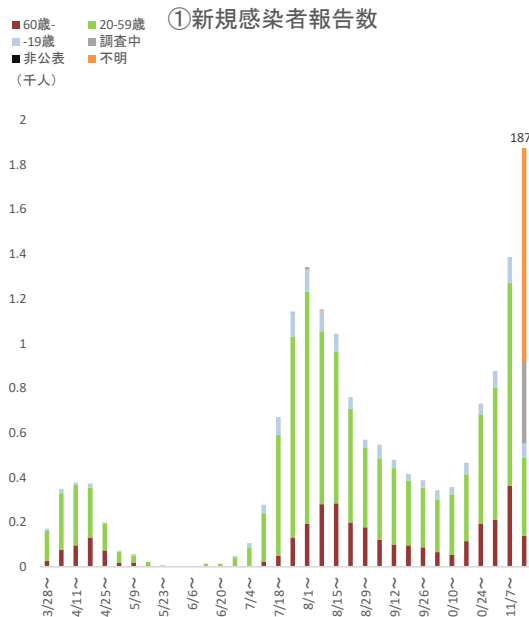


(資料出所) 11月24日ADB資料1



(資料出所)11月24日ADB資料1

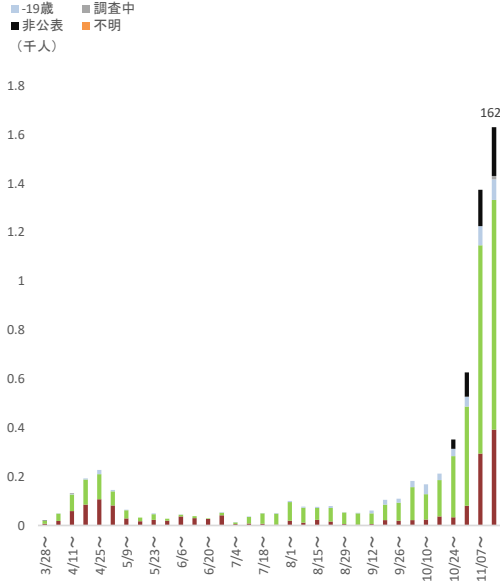
大阪 20%



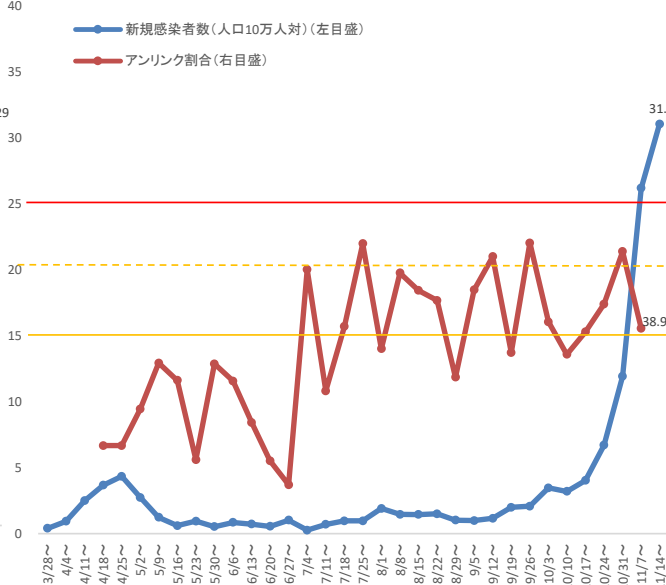
(資料出所) 11月24日ADB資料1

北海道

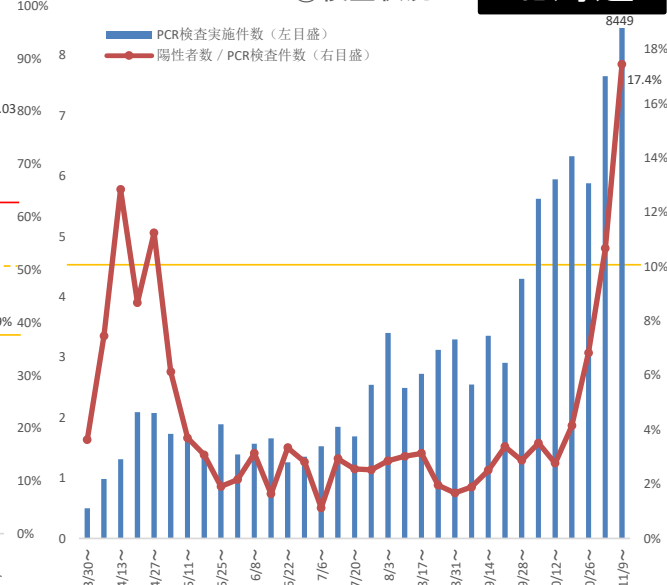
①新規感染者報告数



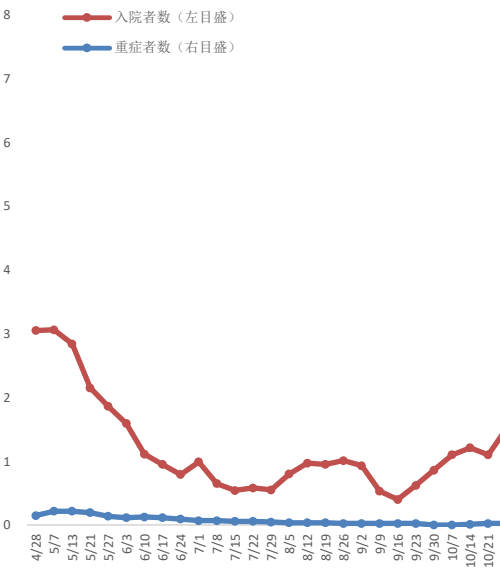
②新規感染者数(人口10万人対)／アンリンク割合



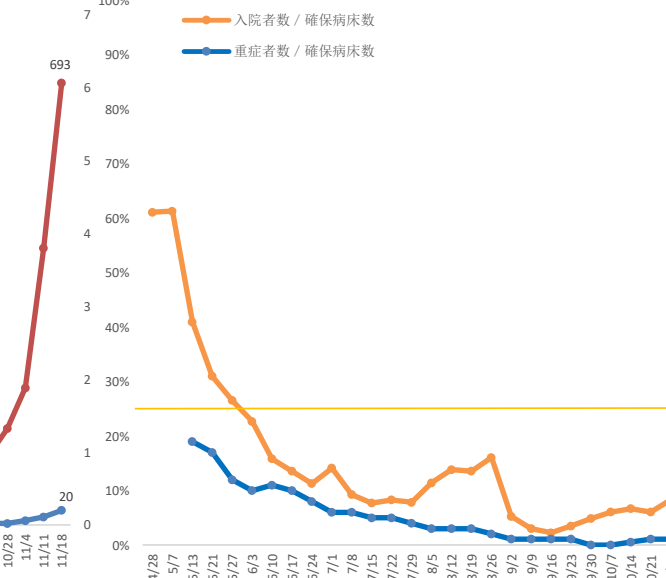
③検査状況



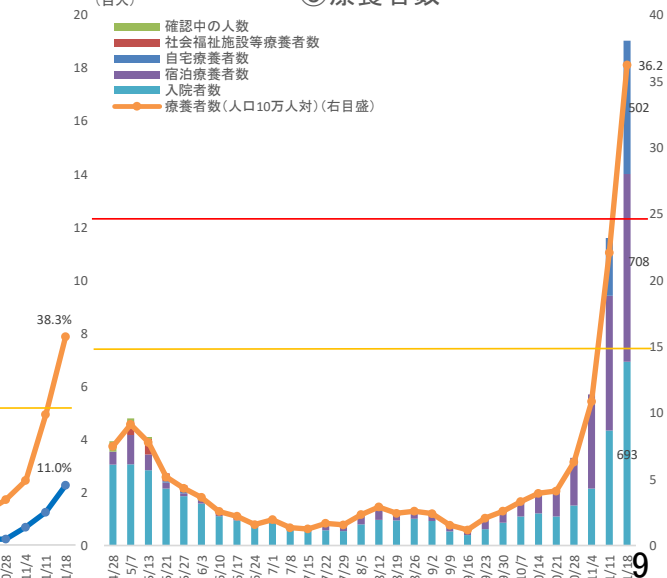
④入院者数／重症者数



⑤病床占有率

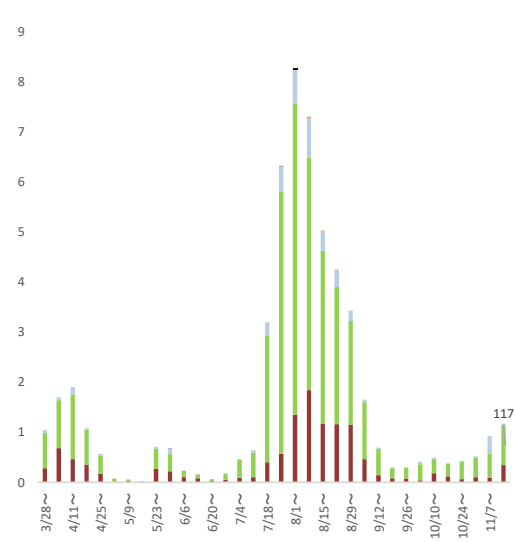


⑥療養者数

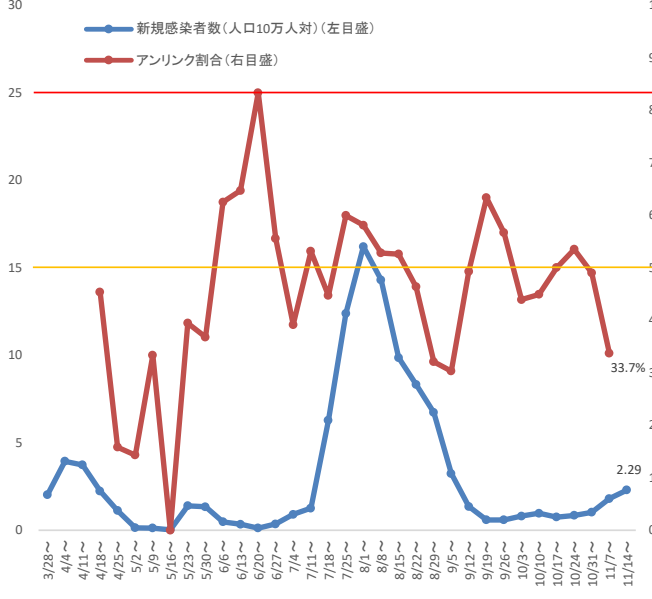


(資料出所) 11月24日ADB資料1

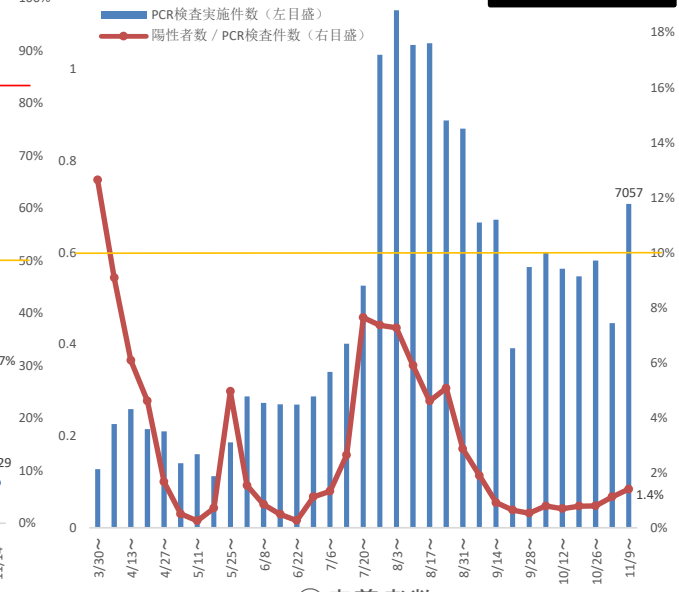
①新規感染者報告数



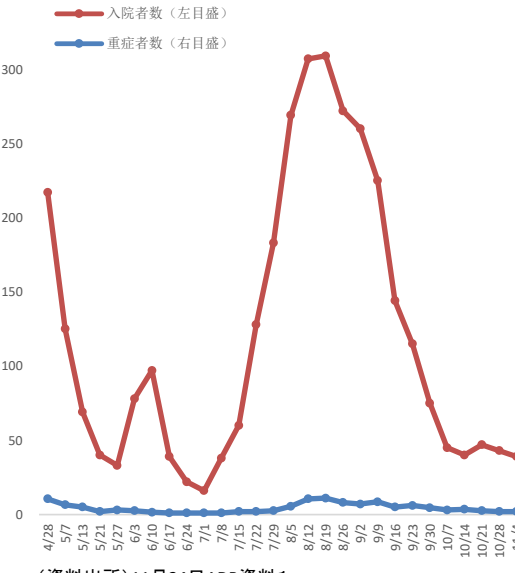
②新規感染者数(人口10万人対)／アンリンク割合



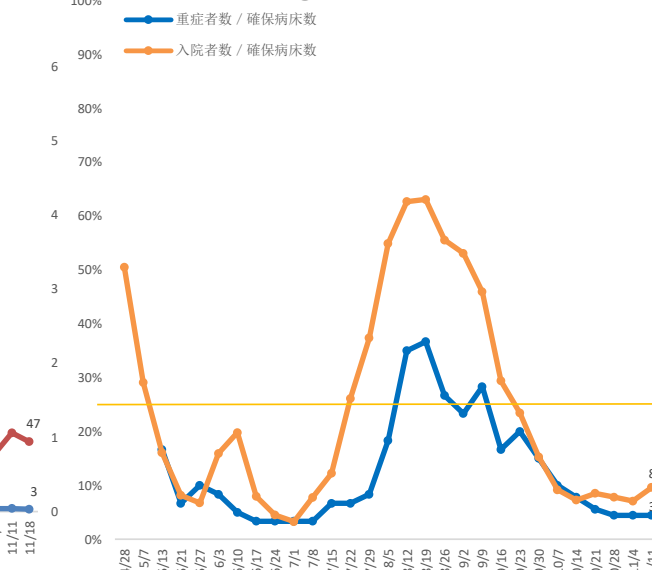
③検査状況



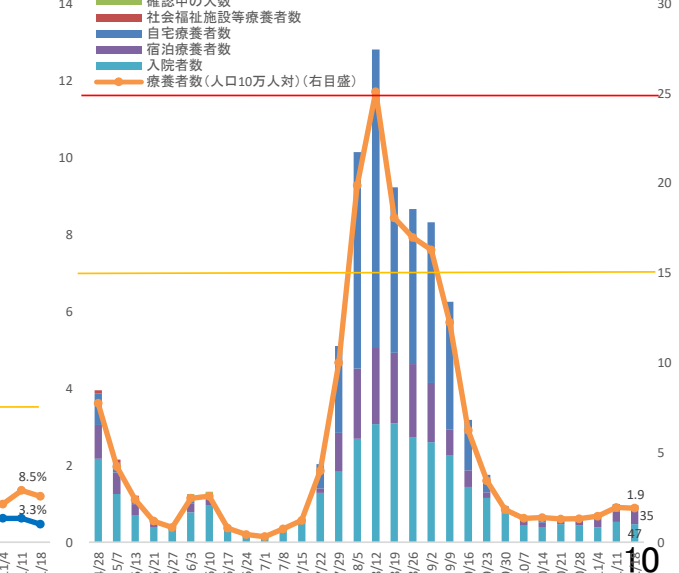
④入院者数／重症者数



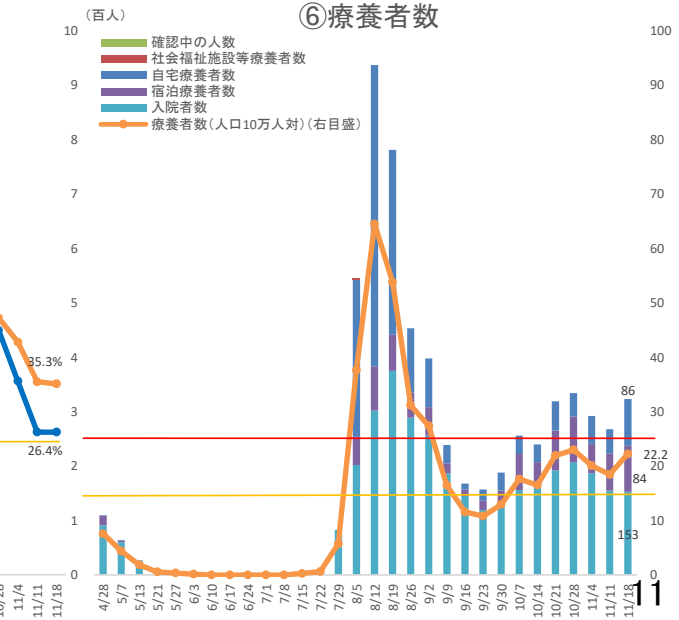
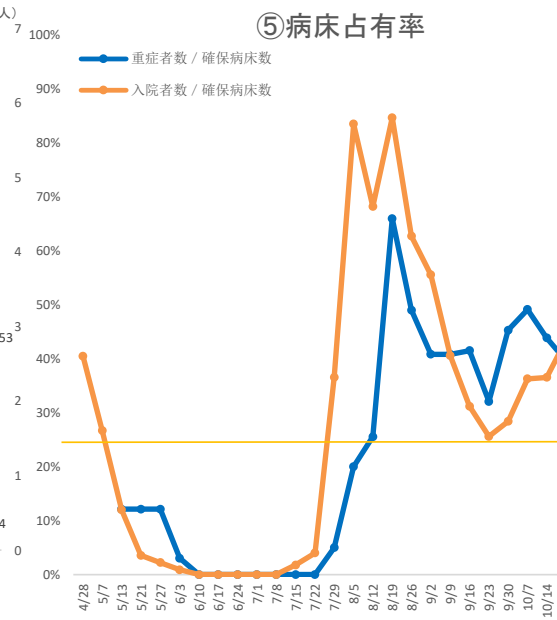
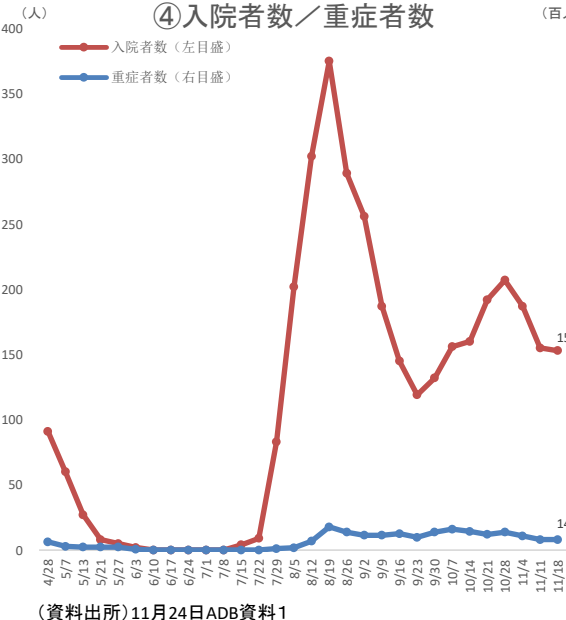
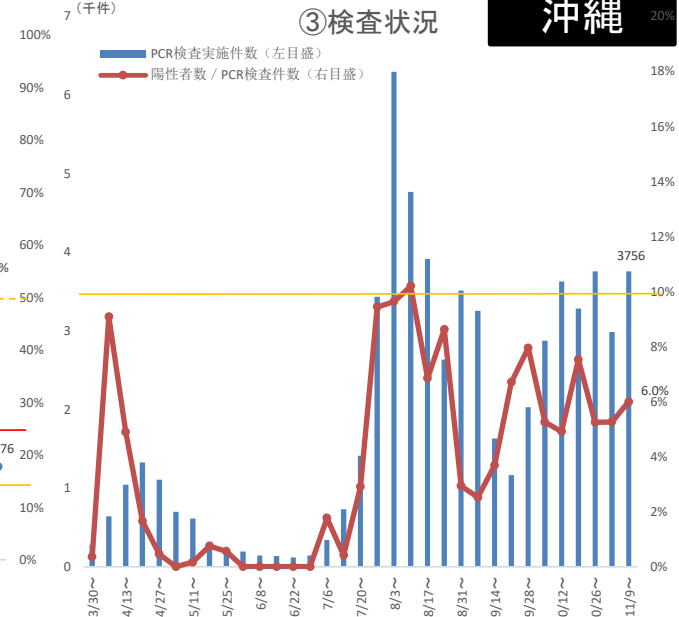
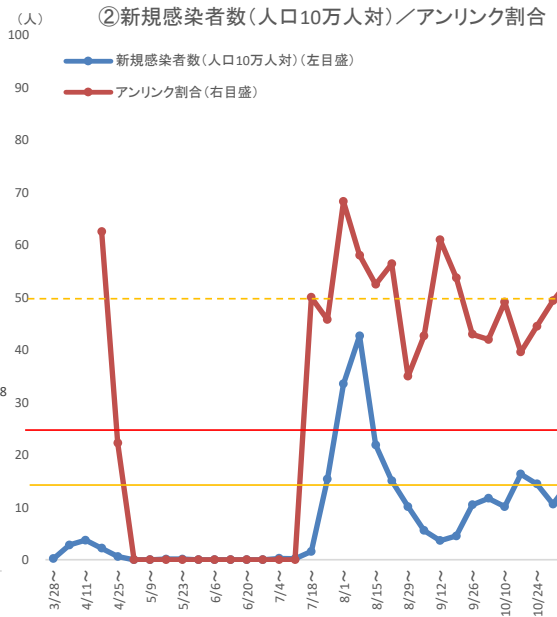
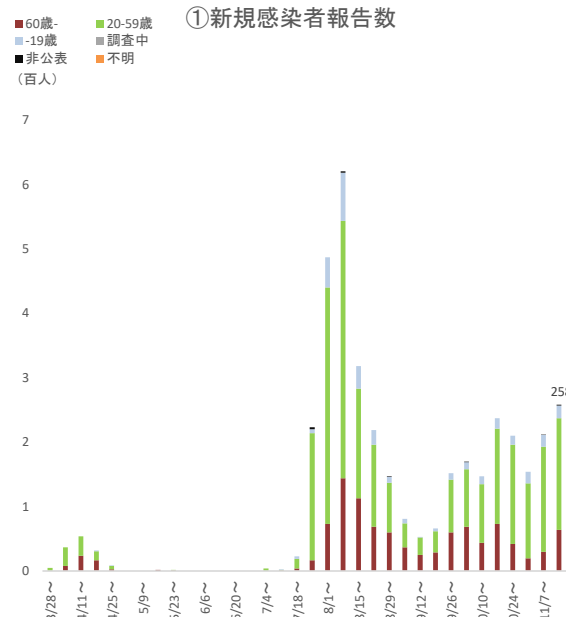
⑤病床占有率



⑥療養者数



(資料出所)11月24日ADB資料1



(資料出所)11月24日ADB資料1